

# 津市立育生小学校長寿命化改修工事 設計図

## 図面リスト

< 建築工事 >				< 機械設備工事 >					
A-01	建築工事特記仕様書(改修)01	A-35	1階平面詳細図02	A-69	1階天井伏図	S-13	基礎配筋詳細図	M-01	機械設備工事特記仕様書01
A-02	建築工事特記仕様書(改修)02	A-36	1階平面詳細図03	A-70	2階天井伏図			M-02	機械設備工事特記仕様書02
A-03	建築工事特記仕様書(改修)03	A-37	2階平面詳細図01(改修前)	A-71	3階天井伏図			M-03	配置図
A-04	建築工事特記仕様書(改修)04	A-38	2階平面詳細図01(改修後)	A-72	1階建具配置図		< 電気設備工事 >	M-04	配置詳細図(改修後)
A-05	建築工事特記仕様書(改修)05	A-39	2階平面詳細図02	A-73	2階建具配置図	E-01	電気設備工事特記仕様書01	M-05	配置詳細図(改修前)
A-06	建築工事特記仕様書(改修)06	A-40	2階平面詳細図03	A-74	3階建具配置図	E-02	電気設備工事特記仕様書02	M-06	3階平面図(改修後)
A-07	建築工事特記仕様書(改修)07	A-41	3階平面詳細図01(改修前)	A-75	R階建具配置図	E-03	電気設備工事特記仕様書03	M-07	3階平面図(改修前)
A-08	付近見取図・配置図	A-42	3階平面詳細図01(改修後)	A-76	建具表01	E-04	配置図、仮設電気図	M-08	R階平面図(改修後)
<del>A-09</del>		A-43	3階平面詳細図02	A-77	建具表02	E-05	動力設備 2階平面図	M-09	R階平面図(改修前)
A-10	敷地求積図(改修前)	A-44	3階平面詳細図03	A-78	建具表03	E-06	動力設備 3階平面図	M-10	換気設備 2階平面図
A-11	敷地求積図(改修後)	A-45	展開図01(1階:昇降口)	A-79	EXP. J詳細図	E-07	電灯設備 1階平面図		
A-12	建物求積図	A-46	展開図02(1階:普通教室1-1・1-2)	A-80	外構図(改修前)	E-08	電灯設備 2・3階平面図		
A-13	日影図	A-47	展開図03(1階:普通教室1-2・少人数)	A-81	外構図(改修後)	E-09	弱電設備 1階平面図		< 昇降機設備工事 >
A-14	仕上表	A-48	展開図04(1階:普通教室2-1・2-2)	A-82	外構詳細図01	E-10	弱電設備 2・3階平面図	EV-01	エレベーター詳細図01
A-15	1階平面図(改修前)	A-49	展開図05(1階:普通教室2-2、廊下)	A-83	外構詳細図02	E-11	拡声設備 機器姿図	EV-02	エレベーター詳細図02
A-16	1階平面図(改修後)	A-50	展開図06(1階:廊下)	A-84	法規F177図01	E-12	拡声設備 系統図(改修後)	EV-03	エレベーター詳細図03
A-17	2階平面図(改修前)	A-51	展開図07(1階:廊下)	A-85	法規F177図02	E-13	拡声設備 系統図(改修前)	EV-04	エレベーター詳細図04
A-18	2階平面図(改修後)	A-52	展開図08(2階:普通教室3-1・3-2)	A-86	法規F177図03	E-14	拡声設備 1階平面図	EV-05	エレベーター詳細図05
A-19	3階平面図(改修前)	A-53	展開図09(2階:普通教室3-2・ないろ1)	A-87	仮設計画図(外部1)	E-15	拡声設備 2階平面図	EV-06	エレベーター詳細図06
A-20	3階平面図(改修後)	A-54	展開図10(2階:普通教室ないろ2・4-1)	A-88	仮設計画図(外部2)	E-16	拡声設備 3階平面図	EV-07	エレベーター詳細図07
A-21	R階平面図(改修前)	A-55	展開図11(2階:普通教室4-1・4-2)	A-89	仮設計画図(外部3)	E-17	拡声設備 R階平面図	EV-08	エレベーター詳細図08
A-22	R階平面図(改修後)	A-56	展開図12(2階:廊下)	A-90	仮設計画図(内部)	E-18	拡声設備 放送室 平面詳細図・展開図		
A-23	R階詳細図	A-57	展開図13(2階:廊下)	S-01	構造設計特記仕様書	E-19	自動火災報知設備 系統図		
A-24	立面図01	A-58	展開図14(2階:廊下)	S-02	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)	E-20	自動火災報知設備 1階平面図		
A-25	立面図02	A-59	展開図15(3階:普通教室5-1・5-2)	S-03	鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2)	E-21	自動火災報知設備 2階平面図		
A-26	断面詳細図01(改修前)	A-60	展開図16(3階:普通教室5-2・ないろ3)	S-04	鉄骨構造標準図(1)	E-22	自動火災報知設備 3階平面図		
A-27	断面詳細図01(改修後)	A-61	展開図17(3階:普通教室ないろ4・ないろ5)	S-05	鉄骨構造標準図(2)	E-23	自動火災報知設備 R階平面図		
A-28	断面詳細図02(改修前)	A-62	展開図18(3階:普通教室ないろ5・6-1)	S-06	ベースバック柱脚工法標準図	E-24	受電設備 単線結線図(改修前・改修後)		
A-29	断面詳細図02(改修後)	A-63	展開図19(3階:普通教室6-2・少人数)	S-07	QLデッキ合成スラブ設計・施工標準図	E-25	幹線動力設備 平面図		
A-30	断面詳細図03(改修前)	A-64	展開図20(3階:普通教室少人数、廊下)	S-08	ALC標準図		電気室平面詳細図(改修前・改修後)		
A-31	断面詳細図03-1(改修後)	A-65	展開図21(3階:廊下)	S-09	ポーリング柱状図				
A-32	断面詳細図03-2(改修後)	A-66	展開図22(3階:廊下)	S-10	梁伏図・軸組図				
A-33	1階平面詳細図01(改修前)	A-67	展開図23(階段)	S-11	部材リスト				
A-34	1階平面詳細図01(改修後)	A-68	展開図24(階段)	S-12	鉄骨詳細図				

NISSHIN

SEKKEI

日新設計株式会社



<b>③ 防水改修工事</b> 1 アスファルト防水 (3.3.3) (表3.3.3)～(表3.3.10) (3.3.2) (3.3.3)(2)(イ) (3.3.3)(3) (3.3.5) (表8.1.5) 2 改質アスファルトシート防水 (3.4.2) (3.4.3) (表3.4.1)～(表3.4.3) 3 合成高分子系ルーフィングシート防水 (3.5.2) (3.5.3) (表3.5.1)～(表3.5.3) (3.5.3) (3.5.4) ④ 塗膜防水 (3.6.3) (表3.6.1) (3.6.3)(1) (3.6.3)(2) 5 既存防水層表面の仕上げ塗装の除去 (3.2.6)(3)(イ) (3.2.6)(3)(カ)	<table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ P1B</td> <td>・ B-1 ・ B-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ PIE</td> <td>・ E-1 ・ E-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ P2E</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>改質アスファルトルーフィングシート          種類 ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ・ ( )          厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ・ ( )          部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート          種類 ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ・ ( )          厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ・ ( )</p> <p>断熱工法の断熱材 (P1B1, P2A1, POD1, M3D1, M4D1)          材質 ・ ( )          ・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 3種 b A (スキンあり)          ・ 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種 1号          ・ 硬質ウレタンフォーム断熱材 2種 2号          厚さ ・ ( )          ルーフドレン回り及び仕上げ部周辺断熱材の張りじまい位置 ・ 図示 (図面番号: )</p> <p>脱気装置 (M3D, POD, POD1, M3D1, M4D1)          ・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号: )、材質 ( ))          ・ 設けない          ・ 仕上げ塗料 種類 ( ) 使用量 ( )          保護コンクリートの厚さ 全て仕上げ ・ 水下80mm以上 ・ ( )          床タイル張り ・ 水下60mm以上 ・ ( )          全て仕上げの場合のコンクリートの平たんさ ・ a種 ・ b種 ・ c種          保護層 ・ 設ける ・ 設けない          屋上排水溝の適用 ・ 適用する          立上り保護 ・ 乾式保護材 ( )          ・ れんが (材種 ・ JIS R1250)</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>仕上げ塗料</th> </tr> <tr> <td>・ M4AS</td> <td>・ AS-T1 ・ AS-T2 ・ AS-J2</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>改質アスファルトシート          種類 ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ・ ( )          厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ・ ( )          粘着層付改質アスファルトシート及び部分粘着層付改質アスファルトシート          種類 ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ・ ( )          厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ・ ( )          断熱工法の断熱材 (M3AS1, M4AS1, POAS1)          材質、厚さ ( )          図示 ・ ( )</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>種別</th> <th>仕上げ塗料</th> </tr> <tr> <td>・ S3S</td> <td>・ S-F1 (S1-F1)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ S3S1</td> <td>・ S-F2 (S1-F2)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>脱気装置          ・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号: )、材質 ( ))          ・ 設けない</p> <p>既存防水層下地がPCコンクリート部材の場合          目地処理 ・ 図示 (図面番号: )          増張り ・ 図示 (図面番号: )          機械式固定方法          風圧力に対応した工法 ・ 図示 (図面番号: )          保護層の施工 ・ 図示 (図面番号: )</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>仕上げ塗料</th> </tr> <tr> <td>・ POX ・ L4X</td> <td>・ X-1 ・ X-1H ・ X-2 ・ X-2H</td> <td>図示</td> <td>珩素仕上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 自閉樹脂塗膜防水 (A-2)</td> <td>図示</td> <td>珩素仕上</td> </tr> </table> <p>脱気装置          ・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号: A-18, 23 )、材質 (珩素製) )          ・ 設けない</p> <table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ P1Y ・ P2Y</td> <td>・ Y-2</td> <td></td> </tr> </table> <p>保護層 ・ 図示 (図面番号: )</p>	工法	種別	施工箇所	・ P1B	・ B-1 ・ B-2		・ PIE	・ E-1 ・ E-2		・ P2E			工法	種別	施工箇所	仕上げ塗料	・ M4AS	・ AS-T1 ・ AS-T2 ・ AS-J2			工法	種別	種別	仕上げ塗料	・ S3S	・ S-F1 (S1-F1)			・ S3S1	・ S-F2 (S1-F2)			工法	種別	施工箇所	仕上げ塗料	・ POX ・ L4X	・ X-1 ・ X-1H ・ X-2 ・ X-2H	図示	珩素仕上		・ 自閉樹脂塗膜防水 (A-2)	図示	珩素仕上	工法	種別	施工箇所	・ P1Y ・ P2Y	・ Y-2		<p>⑥ シーリング          (3.7.2) (表3.7.1)          (3.7.4)～(3.7.8)          (3.7.8)          (3.8.2) (表3.8.1) (表3.8.2)          (3.9.2)(3) (表3.9.1)          (3.9.3)(2)          (3.9.2)(4) (3.9.3)          ⑨ 保証書</p> <p>⑦ とい          (3.8.2) (表3.8.1) (表3.8.2)</p> <p>⑧ アルミニウム製          笠木          (3.9.2)(3) (表3.9.1)          (3.9.3)(2)          (3.9.2)(4) (3.9.3)</p>	<table border="1"> <tr> <th>材料</th> <th>種類</th> <th>材種</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ SR-1</td> <td>シリコーン系</td> <td></td> <td>ガラス</td> </tr> <tr> <td>・ MS-2</td> <td>変成シリコーン系</td> <td></td> <td>建具廻り</td> </tr> <tr> <td>・ PS-2</td> <td>ポリサルファイド系</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ PU-2</td> <td>ポリウレタン系</td> <td></td> <td>誘発目地</td> </tr> </table> <p>工法          ・ シーリング充填工法          ・ シーリング再充填工法          ・ 拡幅シーリング再充填工法          ・ プリッジ工法</p> <p>シーリング材の試験          ・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ・ 行わない</p> <p>材質 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (カラー) ・ 配管用銅管 (白管) ・ ( )</p> <table border="1"> <tr> <th>とい受金物及び足金物</th> <th>形状</th> <th>取付け間隔</th> </tr> <tr> <td>VP</td> <td></td> <td>900</td> </tr> </table> <p>工法 ・ 図示 (図面番号: )</p> <p>部材の種類          ・ 押出し250形          ・ 押出し300形 (カチ)          ・ 押出し350形          ・ 板材折曲げ材 (本体幅 ( ) mm、板厚 ・ 2.0mm ・ ( ))</p> <p>固定金具の間隔 ( mm)          固定方法 ・ ( )</p> <p>表面処理 ・ ( )          工法 既存笠木等の撤去 ・ 図示 (図面番号: )          下地補修の工法 ・ 図示 (図面番号: )          板材折曲げ材の笠木の取付方法 ・ 図示 (図面番号: )          笠木固定金具の工法 ・ 図示 (図面番号: )</p> <p>建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応したか固定金具の間隔固定方法等は施工計画書として提出する。</p> <table border="1"> <tr> <th>工事区分</th> <th>材料名</th> <th>保証年数</th> </tr> <tr> <td>防水工事</td> <td>・ 防水</td> <td>10年 ・ 年</td> </tr> </table> <p>※防水施工業者、製作メーカー、受注者の連名により提出する。</p>	材料	種類	材種	施工箇所	・ SR-1	シリコーン系		ガラス	・ MS-2	変成シリコーン系		建具廻り	・ PS-2	ポリサルファイド系			・ PU-2	ポリウレタン系		誘発目地	とい受金物及び足金物	形状	取付け間隔	VP		900	工事区分	材料名	保証年数	防水工事	・ 防水	10年 ・ 年	<p>③ 改修工法等          (4.2.4)(1) (4.2.5) (4.3.6) (4.4.6)          (4.2.4)(2) (4.2.6) (4.3.7)          (4.2.4)(3) (4.2.7) (4.3.8)          (4.2.4)(4) (4.2.8) (4.3.9)          (4.3.5)(5) (4.3.10)          (4.3.5)(6) (4.3.11) (4.4.9) (図4.3.1)          (4.3.5)(6) (4.3.12) (4.4.10) (図4.3.2)          (4.3.5)(6) (4.3.13) (4.4.11) (図4.3.2)          (4.3.5)(7) (4.3.14) (4.4.12) (図4.3.3)          (4.3.5)(7) (4.3.15) (4.4.13) (図4.3.4)          (4.3.5)(7) (4.3.16) (4.4.14) (図4.3.4)          (4.4.5)(4) (4.4.7) (表4.4.5)          (4.4.5)(4) (4.4.8) (表4.4.5)          (4.4.15)          (4.4.5)(5) (4.4.16)</p> <p>④ 樹脂注入工法          種類 ・ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法          注入量 ( 25ml ) 注入間隔 ( 200mm、250mm )          ・ 手動式エポキシ樹脂注入工法          注入量 ( ) 注入間隔 ( )          ・ 機械式エポキシ樹脂注入工法          注入量 ( ) 注入間隔 ( )          材料 エポキシ樹脂 JIS A6024 (建築補修用注入エポキシ樹脂)          コア採取検査 ・ 行う ・ 行わない          ・ 抜き取り回数 ( )          ・ 抜き取り補修方法 ( )</p> <p>⑤ Uカットシール材充填工法          材料 ・ シーリング用材充填          ( ・ PU-1 ・ PU-2 ・ ( ) )          ・ 可とう性エポキシ樹脂充填          シーリング材の上にポリマーセメントモルタル充填          ・ 行う ・ 行わない</p> <p>・ シール工法          材料 ・ バテ状エポキシ樹脂          ・ 可とう性エポキシ樹脂</p> <p>⑥ 充填工法          材料 ・ エポキシ樹脂モルタル          ・ ポリマーセメントモルタル</p> <p>・ モルタル塗替え工法          材料 ・ 現場調査材料 ・ 既調査材料          ・ 既製目地材の適用及び形状 ( )          ・ 仕上げ厚 ( )</p> <p>⑦ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法          アンカーピンの本数 ・ 標準 ・ ( )          材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ( )</p> <p>・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法          アンカーピンの本数及び注入口の数 ・ 標準 ・ ( )          材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ( )</p> <p>・ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法          アンカーピンの本数及び注入口の数 ・ 標準 ・ ( )          材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ( )</p> <p>・ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法          注入口付アンカーピンの本数 ・ 標準 ・ ( )          材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ( )          呼び径 ・ 6mm ・ ( )</p> <p>・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法          注入口付アンカーピンの本数及び注入口の数 ・ 標準 ・ ( )          材料 ・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ( )          呼び径 ・ 6mm ・ ( )</p> <p>・ 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法          注入口付アンカーピンの本数及び注入口の配置 ・ 標準 ・ ( )          材料 ・ ポリマーセメントスラリー ( )          ・ 注入口付アンカーピン ( ・ ステンレス鋼 (SUS304) ・ ( ) )          呼び径 ・ 6mm ・ ( )</p> <p>・ タイル部分張替え工法          張替え材料 ・ ポリマーセメントモルタル          ・ 接着剤 (一液反応硬化形変成シリコーン樹脂) ・ ( )</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状</th> <th>寸法</th> <th>耐滑り性</th> <th>標準・特注色の別</th> <th>耐凍害性の有無</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・ 役物 ( ・ 一体成形 ・ 接着加工)          ・ 試験張り ・ 行う ・ 行わない          ・ 見本焼き ・ 行う ・ 行わない          ・ 既調査モルタル ・ 使用する ・ 使用しない</p> <p>・ タイル張替え工法  <table border="1"> <tr> <th>タイルの種類</th> <th>タイルの大きさ</th> <th>工法</th> <th>塗り厚(mm)</th> </tr> <tr> <td>・ 外装 タイル</td> <td>小口平 二丁掛 100角</td> <td>・ 密着張り</td> <td>5～8</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 改良圧着張り</td> <td>下地側 タイル側 4～6</td> </tr> <tr> <td>・ ユニットタイル</td> <td>50二丁以下</td> <td>・ マスク張り</td> <td>3～4</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ モザイクタイル貼り</td> <td>3～5</td> </tr> </table> </p> <p>・ 注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入タイル固定工法          注入口付アンカーピンの本数 ( 本)</p> <p>・ 目地ひび割れ部改修工法          伸縮調整目地改修工法          伸縮調整目地          (位置 寸法 × )          検査 シーリング接着性試験          ・ 行う ( ・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験)</p>	施工箇所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無							タイルの種類	タイルの大きさ	工法	塗り厚(mm)	・ 外装 タイル	小口平 二丁掛 100角	・ 密着張り	5～8			・ 改良圧着張り	下地側 タイル側 4～6	・ ユニットタイル	50二丁以下	・ マスク張り	3～4			・ モザイクタイル貼り	3～5	<p>④ ① 施工数量調査          ・ 行う ・ 行わない          調査範囲 ・ 全面 ・ ( )          調査項目 ・ ひび割れ部 ( ・ 幅0.2mm未満 ・ 0.2mm以上～1.0mm以下 ・ 1.0mm以上超)          ・ はがれ及びはく落部分          ・ 浮き部          調査方法 ・ 打診、目視及びクランクスケール等 ( ・ 足場 ・ Gondra)          報告書 2部 (立面図等に記載、必要に応じて写真添付)</p> <table border="1"> <tr> <th>外壁</th> <th>種類</th> <th>改修工法</th> </tr> <tr> <td>・ コンクリート打放し 仕上げ外壁</td> <td>ひび割れ部 欠損部</td> <td>・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法 ・ 充填工法</td> </tr> <tr> <td>・ モルタル塗り仕上げ外壁</td> <td>ひび割れ部 欠損部 浮き部</td> <td>・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法</td> </tr> <tr> <td>・ タイル張り仕上げ外壁</td> <td>ひび割れ部 欠損部 浮き部 目地</td> <td>・ 樹脂注入工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ エポキシ樹脂注入タイル固定工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法 ・ 目地ひび割れ部改修工法 ・ 伸縮調整目地改修工法</td> </tr> <tr> <td>・ 塗り仕上げ外壁</td> <td>新規仕上げ</td> <td>・ 薄付け仕上げ材塗り ・ 厚付け仕上げ材塗り ・ 覆層仕上げ材塗り ・ 可とう形改修用仕上げ材塗り ・ マスチック塗材塗り ・ 外壁用塗膜防水材塗り</td> </tr> </table>	外壁	種類	改修工法	・ コンクリート打放し 仕上げ外壁	ひび割れ部 欠損部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法 ・ 充填工法	・ モルタル塗り仕上げ外壁	ひび割れ部 欠損部 浮き部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法	・ タイル張り仕上げ外壁	ひび割れ部 欠損部 浮き部 目地	・ 樹脂注入工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ エポキシ樹脂注入タイル固定工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法 ・ 目地ひび割れ部改修工法 ・ 伸縮調整目地改修工法	・ 塗り仕上げ外壁	新規仕上げ	・ 薄付け仕上げ材塗り ・ 厚付け仕上げ材塗り ・ 覆層仕上げ材塗り ・ 可とう形改修用仕上げ材塗り ・ マスチック塗材塗り ・ 外壁用塗膜防水材塗り	<p>■ : NOTE</p>	<p>Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事</p> <p>Drawing Title 建築工事特記仕様書(改修)02</p> <p>設計担当 多湖 弘樹</p> <p>一級建築士 第382361号</p>	<p>DATE 2023</p> <p>SCALE No Scale</p> <p>A-02</p>
	工法	種別	施工箇所																																																																																																																																						
・ P1B	・ B-1 ・ B-2																																																																																																																																								
・ PIE	・ E-1 ・ E-2																																																																																																																																								
・ P2E																																																																																																																																									
工法	種別	施工箇所	仕上げ塗料																																																																																																																																						
・ M4AS	・ AS-T1 ・ AS-T2 ・ AS-J2																																																																																																																																								
工法	種別	種別	仕上げ塗料																																																																																																																																						
・ S3S	・ S-F1 (S1-F1)																																																																																																																																								
・ S3S1	・ S-F2 (S1-F2)																																																																																																																																								
工法	種別	施工箇所	仕上げ塗料																																																																																																																																						
・ POX ・ L4X	・ X-1 ・ X-1H ・ X-2 ・ X-2H	図示	珩素仕上																																																																																																																																						
	・ 自閉樹脂塗膜防水 (A-2)	図示	珩素仕上																																																																																																																																						
工法	種別	施工箇所																																																																																																																																							
・ P1Y ・ P2Y	・ Y-2																																																																																																																																								
材料	種類	材種	施工箇所																																																																																																																																						
・ SR-1	シリコーン系		ガラス																																																																																																																																						
・ MS-2	変成シリコーン系		建具廻り																																																																																																																																						
・ PS-2	ポリサルファイド系																																																																																																																																								
・ PU-2	ポリウレタン系		誘発目地																																																																																																																																						
とい受金物及び足金物	形状	取付け間隔																																																																																																																																							
VP		900																																																																																																																																							
工事区分	材料名	保証年数																																																																																																																																							
防水工事	・ 防水	10年 ・ 年																																																																																																																																							
施工箇所	形状	寸法	耐滑り性	標準・特注色の別	耐凍害性の有無																																																																																																																																				
タイルの種類	タイルの大きさ	工法	塗り厚(mm)																																																																																																																																						
・ 外装 タイル	小口平 二丁掛 100角	・ 密着張り	5～8																																																																																																																																						
		・ 改良圧着張り	下地側 タイル側 4～6																																																																																																																																						
・ ユニットタイル	50二丁以下	・ マスク張り	3～4																																																																																																																																						
		・ モザイクタイル貼り	3～5																																																																																																																																						
外壁	種類	改修工法																																																																																																																																							
・ コンクリート打放し 仕上げ外壁	ひび割れ部 欠損部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法 ・ 充填工法																																																																																																																																							
・ モルタル塗り仕上げ外壁	ひび割れ部 欠損部 浮き部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシール材充填工法 ・ シール工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法																																																																																																																																							
・ タイル張り仕上げ外壁	ひび割れ部 欠損部 浮き部 目地	・ 樹脂注入工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ エポキシ樹脂注入タイル固定工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法 ・ 目地ひび割れ部改修工法 ・ 伸縮調整目地改修工法																																																																																																																																							
・ 塗り仕上げ外壁	新規仕上げ	・ 薄付け仕上げ材塗り ・ 厚付け仕上げ材塗り ・ 覆層仕上げ材塗り ・ 可とう形改修用仕上げ材塗り ・ マスチック塗材塗り ・ 外壁用塗膜防水材塗り																																																																																																																																							

[原図A2]

<p>④ 塗り仕上げ (4.5.2) (表4.5.1(その1) (その2))</p> <p>(4.6.2) (表4.6.1) (表4.5.2)</p> <p>(4.6.2) (表4.6.1) (表4.5.2)</p> <p>(表4.7.1)</p> <p>(4.5.4)</p> <p>(4.5.5)</p>	<table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>呼び名</th> <th>仕上げ形状</th> <th>工法</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">薄付け仕上塗材</td> <td rowspan="4">外装薄塗材 E</td> <td>○ 砂壁状</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td>○ ゆず肌状</td> <td>こて</td> </tr> <tr> <td>○ 平たん状</td> <td>こて</td> </tr> <tr> <td>○ 凹凸状</td> <td>ローラー</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">厚付け仕上塗材</td> <td rowspan="4">外装厚塗材 C</td> <td>○ ゆず肌状</td> <td>ローラー</td> </tr> <tr> <td>○ さざ波状</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td>○ 吹放し</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td>○ 凸部処理</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">複層仕上塗材</td> <td rowspan="4">複層塗材 E 複層塗材 RE 防水形複層塗材 E 防水形複層塗材 RE</td> <td>○ 吹放し</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td>○ 凸部処理</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td>○ 平たん状</td> <td>こて</td> </tr> <tr> <td>○ 凹凸状</td> <td>ローラー</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">可とう形改修用仕上塗材</td> <td rowspan="2">可とう形改修塗材 E 可とう形改修塗材 RE 可とう形改修塗材 CE</td> <td>○ 平たん状</td> <td>ローラー</td> </tr> <tr> <td>○ さざ波状</td> <td>吹付け</td> </tr> </table> <p>・ 外装厚塗材 C の上塗材がセメントスタッコ以外の場合 材所要量 ( kg/m<sup>2</sup> )</p> <p>・ マスチック塗材塗り ・ A種 ・ B種</p> <p>複層仕上塗材及び可とう形改修塗材の上塗材の種類</p> <table border="1"> <tr> <th>樹脂種類</th> <th>溶媒種類</th> <th>外 観</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ アクリル系</td> <td>・ 溶剤系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック</td> </tr> <tr> <td>・ 弱溶剤系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ シリカ系</td> <td>・ 水系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無</td> </tr> <tr> <td>・ 水系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ ポリウレタン系</td> <td>・ 溶剤系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック</td> </tr> <tr> <td>・ 弱溶剤系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ アクリルシリコン系</td> <td>・ 溶剤系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック</td> </tr> <tr> <td>・ 弱溶剤系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">○ ふっ素系</td> <td>・ 溶剤系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック</td> </tr> <tr> <td>・ 弱溶剤系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無</td> </tr> <tr> <td>○ 水系</td> <td>・ 水系</td> <td>・ 艶有 ・ 艶無</td> </tr> </table> <p>(注) 艶無及びメタリックは、可とう形複層塗材、防水形複層塗材、及び可とう形改修塗材には適用しない。</p> <p>外壁用塗膜防水材の仕上げの形状及び工法</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">外壁用塗膜防水材</td> <td>○ 凹凸状</td> <td>・ 吹付け</td> </tr> <tr> <td>○ 凸部処理</td> <td>・ 吹付け</td> </tr> <tr> <td>○ ゆず肌状</td> <td>・ ローラー</td> </tr> <tr> <td>○ さざ波状</td> <td>・ ローラー</td> </tr> </table> <p>既存塗膜等の除去及び下地処理</p> <table border="1"> <tr> <th>工 法</th> <th>処理範囲</th> </tr> <tr> <td>・ サンダー工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 高圧洗浄工法 (30~50MPa)</td> <td>外壁</td> </tr> <tr> <td>・ 塗膜はく離剤工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 水洗い工法 (○ 高圧洗浄 (10~15MPa) ・ デッキブラシ)</td> <td>巾木、外部階段</td> </tr> </table> <p>下地調整</p> <p>○ C-1 ○ C-2 ・ CM-2 ・ E ・ ( )</p>	種 類	呼び名	仕上げ形状	工法	薄付け仕上塗材	外装薄塗材 E	○ 砂壁状	吹付け	○ ゆず肌状	こて	○ 平たん状	こて	○ 凹凸状	ローラー	厚付け仕上塗材	外装厚塗材 C	○ ゆず肌状	ローラー	○ さざ波状	吹付け	○ 吹放し	吹付け	○ 凸部処理	吹付け	複層仕上塗材	複層塗材 E 複層塗材 RE 防水形複層塗材 E 防水形複層塗材 RE	○ 吹放し	吹付け	○ 凸部処理	吹付け	○ 平たん状	こて	○ 凹凸状	ローラー	可とう形改修用仕上塗材	可とう形改修塗材 E 可とう形改修塗材 RE 可とう形改修塗材 CE	○ 平たん状	ローラー	○ さざ波状	吹付け	樹脂種類	溶媒種類	外 観	・ アクリル系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無	・ シリカ系	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無	・ ポリウレタン系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無	・ アクリルシリコン系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無	○ ふっ素系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無	○ 水系	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無	種類	仕上げの形状	工法	外壁用塗膜防水材	○ 凹凸状	・ 吹付け	○ 凸部処理	・ 吹付け	○ ゆず肌状	・ ローラー	○ さざ波状	・ ローラー	工 法	処理範囲	・ サンダー工法		○ 高圧洗浄工法 (30~50MPa)	外壁	・ 塗膜はく離剤工法		○ 水洗い工法 (○ 高圧洗浄 (10~15MPa) ・ デッキブラシ)	巾木、外部階段	<p>7 網戸 (5.2.3)(5)</p> <p>8 樹脂製建具 (5.3.2)~(5.3.5) (表5.3.1)~ (表5.3.3)</p> <p>9 鋼製建具 (5.4.2)</p> <p>10 鋼製軽量建具 (5.5.2) (5.5.5) (5.2.2)(2) (5.5.3) (5.5.4) (5.6.3)(1) (5.2.3)(1)</p> <p>11 ステンレス製建具 (5.6.2) (5.4.2)</p> <p>(5.6.3)</p> <p>(5.6.4)</p> <p>(5.6.5)</p> <p>12 木製建具 (5.7.2) (5.7.3)</p> <p>13 建具用金物 (5.8.2)</p> <p>(5.8.4)</p> <p>14 自動ドア開閉装置 (5.9.2) (5.9.3) (表5.9.4) (5.9.3)(9)</p>	<p>・ 可動式 ・ 固定式</p> <p>防虫網の材質</p> <p>・ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス(SUS316)製</p> <p>網目</p> <p>・ 16メッシュ ・ 18メッシュ</p> <p>外部に面する樹脂製建具の性能等級等</p> <p>・ A種 ・ B種 ・ C種</p> <p>・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級 )</p> <p>・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級 )</p> <p>・ 日照熱取得性 (等級 )</p> <p>ガラス ・ 複層ガラス ・ ( )</p> <p>建具枠見込寸法 ・ 図示 (図面番号: )</p> <p>水切り ・ 図示 (図面番号: )</p> <p>ゼム板 ・ 図示 (図面番号: )</p> <p>丁番 ・ 改修標準仕様書 (表5.7.3) による ・ 図示 (図面番号: )</p> <p>鋼製建具の性能等級</p> <p>・ 難燃気密性ドアセット</p> <p>・ 外部に面する建具の耐風圧</p> <p>・ S-4 ・ S-5 ・ S-6</p> <p>・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級 )</p> <p>・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級 )</p> <p>・ 耐震ドアセット (等級 )</p> <p>・ H2400又はH950の建具</p> <p>鋼板類の厚さ ・ 図示 (図面番号: ) ・ 改修標準仕様書5.4.2による</p> <p>鋼製軽量建具の性能等級</p> <p>・ 難燃気密性ドアセット</p> <p>・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級 )</p> <p>・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級 )</p> <p>・ 耐震ドアセット (等級 )</p> <p>・ H2400又はH950の建具</p> <p>鋼板類の厚さ ・ 図示 (図面番号: ) ・ 改修標準仕様書5.5.1による</p> <p>表面仕上げ</p> <p>・ 塗装</p> <p>・ ビニル被覆鋼板</p> <p>・ カラー鋼板</p> <p>・ ステンレス鋼板 ( ・ HL ・ 鏡面 )</p> <p>・ ( )</p> <p>ステンレス製建具の性能等級</p> <p>・ 難燃気密性ドアセット</p> <p>・ 外部に面する建具の耐風圧</p> <p>・ S-4 ・ S-5 ・ S-6</p> <p>・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級 )</p> <p>・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級 )</p> <p>・ 耐震ドアセット (等級 )</p> <p>・ MDF 改修標準仕様書5.7.2(2)(イ)(a)~(c) ・ ( )</p> <p>材料 ・ SUS304 ・ ( )</p> <p>表面仕上げ ・ HL仕上げ ・ ( )</p> <p>曲げ加工 ・ 普通曲げ ・ 角出し曲げ</p> <p>含水率 ・ A種 ・ B種</p> <p>・ フラッシュ戸 表面材 ・ ( )</p> <p>厚み ・ 改修標準仕様書5.7.6 ・ ( )</p> <p>表面材の品質等 ・ 改修標準仕様書5.7.2(2)(イ)(a)~(c) ・ ( )</p> <p>表面材の品質等 ・ MDF 表裏面の状態による区分 ・ ( )</p> <p>曲げ強さによる区分 ・ ( )</p> <p>接着剤による区分 ・ ( )</p> <p>難燃性による区分 ・ ( )</p> <p>・ 引戸の召合せかまちをいんろう付きとする</p> <p>・ 見込み寸法 ・ 30mm ・ ( )</p> <p>かまち及び鋼板の樹種 ・ ( )</p> <p>・ 心すま 見込み寸法 ・ 19.5mm ・ ( )</p> <p>種別 ・ I種 ・ II種</p> <p>心すま紙の上張り種類 ・ ( )</p> <p>線の仕上げ ・ ( )</p> <p>・ 戸心すま 見込み寸法 ・ 30mm ・ ( )</p> <p>表面材 ・ ( )</p> <p>厚み ・ 改修標準仕様書5.7.6 ・ ( )</p> <p>表面材の品質等 ・ 改修標準仕様書5.7.2(2)(イ)(a)~(c) ・ ( )</p> <p>表面材の品質等 ・ MDF 表裏面の状態による区分 ・ ( )</p> <p>曲げ強さによる区分 ・ ( )</p> <p>接着剤による区分 ・ ( )</p> <p>難燃性による区分 ・ ( )</p> <p>・ 引戸の召合せかまちをいんろう付きとする</p> <p>上張りの種類 ・ ( )</p> <p>・ 紙張り障子 見込み寸法 ・ 30mm ・ ( )</p> <p>枠及びくつずりの材料 ・ ( )</p> <p>金物の見え掛かり部等の材質等</p> <p>・ 改修標準仕様書 (表5.8.1) による</p> <p>・ 図示 (図面番号: )</p> <p>マスターキー ・ 製作する ・ 製作しない</p> <p>引渡用鍵箱 ・ 必要 ・ 不要</p> <p>駆動装置及び検出装置の性能値 ( ・ 車椅子使用者用便房出入口用 )</p> <p>・ 図示 (図面番号: )</p> <p>引き戸用検出装置の種類</p> <p>・ 図示 (図面番号: )</p> <p>凍結防止措置 ・ あり ・ なし</p>	<p>15 自閉式上吊り引戸装置 (5.10.3)</p> <p>16 重量シャッター (5.11.2)</p> <p>(5.11.2)(3) (表5.11.1)</p> <p>(5.11.2)(6) (5.11.3)</p> <p>17 軽量シャッター (5.12.2)</p> <p>(表5.12.1)</p> <p>(5.12.3)</p> <p>(5.12.4)</p> <p>18 オーバーヘッドドア (5.13.2)</p> <p>(5.13.3)</p> <p>⑨ 板ガラス (5.14.2)(1) (5.14.3)</p> <p>⑩ ガラス留め材 (5.14.2)(2)</p> <p>⑪ ガラス溝の寸法、形状等 (5.14.3)</p> <p>22 ガラスブロック積み (5.14.5)</p> <p>⑥ ① 一般事項 (6.1.3)(2)</p> <p>(6.1.3)(3)</p> <p>(6.1.3)(5)</p> <p>② 既存床撤去、下地補修 (6.2.2)(1)(7)</p> <p>(6.2.2)(1)(7)</p> <p>(6.2.2)(3)</p> <p>3 既存壁撤去、下地補修 (6.3.2)</p> <p>(6.5.2)(1)(7) (表6.5.1)</p> <p>(6.5.2)(2)(7)</p> <p>自閉式上吊り引戸装置の性能値</p> <p>・ 改修標準仕様書 (表5.10.1) による ・ ( )</p> <p>種類</p> <p>・ 管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター</p> <p>・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター</p> <p>耐風圧強度 ( Pa以上)</p> <p>開閉機能</p> <p>・ 上部電動式 (手動併用) ・ 上部手動式</p> <p>管理用重量シャッターのシャッターケース</p> <p>・ 設ける ・ 設けない</p> <p>・ めっき付着量 ・ Z12 ・ F12 ・ ( )</p> <p>開閉形式</p> <p>・ 上部電動式 (手動併用) ・ 手動式</p> <p>耐風圧強度 ( Pa以上)</p> <p>スラットの材質及び形状</p> <p>・ インターロック型 ・ オーバーラッピング型</p> <p>・ めっき付着量 JIS G 3312 ・ Z06 ・ F06 ・ ( )</p> <p>JIS G 3322 ・ AZ90 ・ ( )</p> <p>型式及び機構</p> <p>セクション材料</p> <p>・ スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラスタイプ</p> <p>耐風圧強度 ( Pa以上)</p> <p>開閉方式</p> <p>・ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式</p> <p>収納形式</p> <p>・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ パーチカル形</p> <p>ガイドレール</p> <p>・ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板</p> <p>○ 図示 (図面番号: A-76, T7 )</p> <p>○ シーリング ・ ガスケット ( )</p> <p>・ 図示 (図面番号: )</p> <p>○ 建具の製造所の仕様による</p> <p>ガラスブロック</p> <p>表面形状、寸法、厚さ ・ 図示 (図面番号: )</p> <p>金属枠、補強材 ・ 図示 (図面番号: )</p> <p>化粧カバー ・ 図示 (図面番号: )</p> <p>工法 ・ 図示 (図面番号: )</p> <p>建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施行計画書として提出する。</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲</th> </tr> <tr> <th>改修部分</th> <th>改修範囲</th> </tr> <tr> <td>・ 天井</td> <td>・ 図示 (図面番号: )</td> </tr> <tr> <td>・ 壁</td> <td>・ 図示 (図面番号: )</td> </tr> <tr> <td>・ 床</td> <td>・ 図示 (図面番号: )</td> </tr> </table> <p>天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲</p> <p>・ 図示 (図面番号: )</p> <p>天井の撤去に伴う取り合い部の壁面改修</p> <p>・ 図示 (図面番号: )</p> <p>既存床撤去、下地補修</p> <p>既存床仕上げ材の除去等</p> <p>浮き、欠損部等による下地モルタルの撤去</p> <p>・ 行う ○ 行わない</p> <p>既存壁撤去、下地補修</p> <p>既存間仕切壁の撤去に伴う他の構造体の補修工法</p> <p>・ ( )</p> <p>木材の含水率 (工事現場搬入時、質量比)</p> <table border="1"> <tr> <th>部材名称</th> <th>種 別</th> </tr> <tr> <td>下地材</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> </table> <p>製材</p> <p>「製材の日本農林規格」による製材</p> <table border="1"> <tr> <th>部位</th> <th>樹種・寸法・形状</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> <th>保存処理</th> <th>材面の品質</th> </tr> <tr> <td>下地用</td> <td>・ 図示</td> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> </tr> <tr> <td>針葉樹製材</td> <td>・ 図示 (図面番号: )</td> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> </tr> <tr> <td>造作用</td> <td>・ 図示</td> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> </tr> <tr> <td>針葉樹製材</td> <td>・ 図示 (図面番号: )</td> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> </tr> <tr> <td>広葉樹製材</td> <td>・ 図示 (図面番号: )</td> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> </tr> </table>	既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲		改修部分	改修範囲	・ 天井	・ 図示 (図面番号: )	・ 壁	・ 図示 (図面番号: )	・ 床	・ 図示 (図面番号: )	部材名称	種 別	下地材	・ A種 ・ B種	造作材	・ A種 ・ B種	部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率	保存処理	材面の品質	下地用	・ 図示	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )	針葉樹製材	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )	造作用	・ 図示	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )	針葉樹製材	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )	広葉樹製材	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
	種 類	呼び名	仕上げ形状	工法																																																																																																																																																	
	薄付け仕上塗材	外装薄塗材 E	○ 砂壁状	吹付け																																																																																																																																																	
			○ ゆず肌状	こて																																																																																																																																																	
			○ 平たん状	こて																																																																																																																																																	
			○ 凹凸状	ローラー																																																																																																																																																	
	厚付け仕上塗材	外装厚塗材 C	○ ゆず肌状	ローラー																																																																																																																																																	
			○ さざ波状	吹付け																																																																																																																																																	
			○ 吹放し	吹付け																																																																																																																																																	
			○ 凸部処理	吹付け																																																																																																																																																	
複層仕上塗材	複層塗材 E 複層塗材 RE 防水形複層塗材 E 防水形複層塗材 RE	○ 吹放し	吹付け																																																																																																																																																		
		○ 凸部処理	吹付け																																																																																																																																																		
		○ 平たん状	こて																																																																																																																																																		
		○ 凹凸状	ローラー																																																																																																																																																		
可とう形改修用仕上塗材	可とう形改修塗材 E 可とう形改修塗材 RE 可とう形改修塗材 CE	○ 平たん状	ローラー																																																																																																																																																		
		○ さざ波状	吹付け																																																																																																																																																		
樹脂種類	溶媒種類	外 観																																																																																																																																																			
・ アクリル系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック																																																																																																																																																			
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無																																																																																																																																																			
・ シリカ系	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無																																																																																																																																																			
	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無																																																																																																																																																			
・ ポリウレタン系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック																																																																																																																																																			
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無																																																																																																																																																			
・ アクリルシリコン系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック																																																																																																																																																			
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無																																																																																																																																																			
○ ふっ素系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック																																																																																																																																																			
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無																																																																																																																																																			
○ 水系	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無																																																																																																																																																			
種類	仕上げの形状	工法																																																																																																																																																			
外壁用塗膜防水材	○ 凹凸状	・ 吹付け																																																																																																																																																			
	○ 凸部処理	・ 吹付け																																																																																																																																																			
	○ ゆず肌状	・ ローラー																																																																																																																																																			
	○ さざ波状	・ ローラー																																																																																																																																																			
工 法	処理範囲																																																																																																																																																				
・ サンダー工法																																																																																																																																																					
○ 高圧洗浄工法 (30~50MPa)	外壁																																																																																																																																																				
・ 塗膜はく離剤工法																																																																																																																																																					
○ 水洗い工法 (○ 高圧洗浄 (10~15MPa) ・ デッキブラシ)	巾木、外部階段																																																																																																																																																				
既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲																																																																																																																																																					
改修部分	改修範囲																																																																																																																																																				
・ 天井	・ 図示 (図面番号: )																																																																																																																																																				
・ 壁	・ 図示 (図面番号: )																																																																																																																																																				
・ 床	・ 図示 (図面番号: )																																																																																																																																																				
部材名称	種 別																																																																																																																																																				
下地材	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																				
造作材	・ A種 ・ B種																																																																																																																																																				
部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率	保存処理	材面の品質																																																																																																																																																
下地用	・ 図示	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )																																																																																																																																																
針葉樹製材	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )																																																																																																																																																
造作用	・ 図示	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )																																																																																																																																																
針葉樹製材	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )																																																																																																																																																
広葉樹製材	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )																																																																																																																																																
<p>⑤ 建具改修工事</p> <p>① 改修工法 (5.1.3)</p> <p>○ かぶせ工法</p> <p>○ カバー工法 ・ 持出し工法 ・ ノンシール工法</p> <p>○ 撤去工法</p> <p>○ はつり工法 ・ 引抜き工法</p> <p>② 防火戸 (5.1.4)</p> <p>・ 例示仕様</p> <p>・ 自動閉鎖機構</p> <p>○ 個別認定 (認定番号: 図示 )</p> <p>・ 図示 (図面番号: )</p> <p>3 見本の製作 (5.1.5)</p> <p>・ 製作する ・ 製作しない</p> <p>4 防犯建物部品 (5.1.7)</p> <p>・ 図示 (図面番号: )</p> <p>5 ブラインドボックス等 (5.1.6)(3)</p> <p>・ 再使用する ・ 再使用しない</p> <p>⑥ アルミニウム製建具 (5.2.2) (5.2.4) (表5.2.1)</p> <p>(表5.2.2)</p> <p>外部建具の性能等級等 ・ A種 ○ B種 ・ C種</p> <p>○ 枠の見込み寸法 ・ 10mm ・ ( )</p> <p>・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級 )</p> <p>・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級 )</p> <p>・ 結露水の処理方法 ・ 図示 (図面番号: )</p> <p>アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種類</p> <p>・ 外部に面する建具 (過酷な環境の屋外)</p> <p>・ BA-1 ・ BA-2 ・ ( )</p> <p>○ 外部に面する建具 (一般的な環境の屋外)</p> <p>○ BB-1 ・ BB-2 ・ ( )</p> <p>・ 内部に面する建具</p> <p>・ BC-1 ・ BC-2 ・ ( )</p>	<p>Job Title</p> <p>津市立育生小学校長寿命化改修工事</p> <p>Drawing Title</p> <p>建築工事特記仕様書 (改修) 03</p> <p>設計担当</p> <p>多湖 弘樹</p> <p>一級建築士 第382361号</p> <p>DATE</p> <p>2023</p> <p>SCALE</p> <p>No Scale</p> <p>A-03</p>																																																																																																																																																				

[原図A2]

<p>(6.5.2)(2)(イ) (6.5.2)(2)(ウ) (表6.5.2) (5.5.6)(1)~(5.5.9)(1)</p> <p>「製材の日本農林規格」以外の製材 樹種、寸法、材面の品質、防虫処理、含水率 ・ 図示 (図面番号: ) 造作材の材面の品質 ・ A種 ・ ( ) 樹種</p> <table border="1"> <tr><th>部 位</th><th>樹 種</th><th>県 産 材</th></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>(6.5.2)(3)(フ) 造作用集成材 「集成材の日本農林規格」による造作用集成材</p> <table border="1"> <tr><th>部 位</th><th>品 名 ・ 樹 種</th><th>見付け材面の寸法・品質・数</th><th>厚さ</th></tr> <tr><td>造作用集成材</td><td>・ 図示 (図面番号: )</td><td>・ 図示 (図面番号: )</td><td> </td></tr> <tr><td>化粧張り造作用集成材</td><td>・ 図示 (図面番号: )</td><td>・ 図示 (図面番号: )</td><td>・ ( )</td></tr> <tr><td>化粧張り構造用造作用集成柱</td><td>・ 図示 (図面番号: )</td><td> </td><td>・ ( )</td></tr> </table> <p>(6.5.2)(3)(イ) 「集成材の日本農林規格」以外の製材 樹種、寸法、見付け材面の品質 ・ 図示 (図面番号: ) 含水率 ・ 15%以下 ・ ( )</p> <p>(6.5.2)(4)(フ) 造作用単板積層材 「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材</p> <table border="1"> <tr><th>部 位</th><th>品 名 ・ 寸 法</th><th>表面の品質</th><th>防虫処理</th></tr> <tr><td>造作用単板積層材</td><td>・ 図示 (図面番号: )</td><td>・ ( )</td><td>・ ( )</td></tr> </table> <p>(6.5.2)(4)(イ) 「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材 寸法、表面の品質、防虫処理 ・ 図示 (図面番号: ) 含水率 ・ 1.4%以下 ・ ( )</p> <p>(6.5.2)(5) 「直交集成材の日本農林規格」による直交集成材 品名、曲げ強度、種別、接着性能、樹種及び寸法 ・ 図示 (図面番号: )</p> <p>(6.5.2)(6) ・ 合板等</p> <table border="1"> <tr><th>品名 (品目)</th><th>樹種名</th><th>接着の程度</th><th>等級</th><th>板面の品質</th><th>防虫処理等</th><th>厚さ</th></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>(6.5.3)(1) 接合具等 造作化粧面の釘打ち ・ 隠し釘打ち ・ ( )</p> <p>(6.5.3)(2) 鍍金物 形状、寸法及び材質 ・ 図示 (図面番号: )</p> <p>(6.5.5)(1) ・ 防腐、防蟻処理 適用部位 図示 (図面番号: ) 保存処理性能区分 ( ) 薬剤の塗布等の処理方法 ( ) 附属書Aに基づく表面処理用木材保存剤 ・ 適用する ( ・ 薬剤の種類 ( ) ・ 適用部材 ( ) ) ボード原料接着剤への防腐・防蟻処理 ( )</p> <p>(6.5.5)(2) ・ 防虫処理 ・ 図示 (図面番号: )</p> <p>⑤ 軽量鉄骨天井下地 (6.6.2) (表6.6.1) (6.6.3) (6.6.4)</p> <p>野縁等の種類 ・ 屋内 ・ 19形 ・ ( ) ・ 屋外 ・ 25形 ・ ( )</p> <p>形式及び寸法 ・ 屋外 ・ 図示 (図面番号: ) ・ 前農天井 ・ 図示 (図面番号: ) ・ ふところ≧3.0m ・ 改修標準仕様書(6.6.4)(8) ・ 図示 (図面番号: )</p> <p>既存埋込みインサート ・ 使用する ・ 使用しない (※使用する場合は、確認試験を行う) 既存埋込みインサート、あと施工アンカーの確認試験 ・ 行う ( 図示 (図面番号: ) ) ・ 行わない ・ 確認試験の箇所数 ( 箇所 ) ・ 確認強度 ( ) 耐震性・耐風圧性を考慮した補強 ・ 図示 (図面番号: )</p> <p>⑥ 軽量鉄骨壁下地 (6.7.3)</p> <p>⑦ ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り (6.8.2) (6.8.2)(1) (6.8.2)(2) (6.8.2)(3)(フ)(イ) (6.8.2)(3)(ウ)</p> <p>材料 ・ ビニル床シート【JIS A 5705 (ビニル系床材)】</p> <table border="1"> <tr><th>種類の記号</th><th>色柄</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr> <tr><td>F S</td><td>無地</td><td>2.0mm</td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>(6.8.2)(1) (6.8.2)(2) (6.8.2)(3)(フ)(イ) (6.8.2)(3)(ウ)</p> <p>・ ビニル床タイル【JIS A 5705 (ビニル系床材)】</p> <table border="1"> <tr><th>種類の記号</th><th>色柄</th><th>寸法</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr> <tr><td>K T</td><td> </td><td> </td><td>2.0mm</td><td> </td></tr> <tr><td>K T</td><td>既設合わせ</td><td> </td><td>3.0mm</td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>(6.8.2)(3)(フ)(イ) (6.8.2)(3)(ウ)</p> <p>・ 帯電防止床シート又は床タイル</p> <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>性能</th><th>寸法</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>(6.8.2)(3)(ウ)</p> <p>・ 視覚障害者用床タイル</p> <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>形状</th><th>備考</th></tr> <tr><td>ビニル床タイル</td><td>300×300×7.0mm</td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>	部 位	樹 種	県 産 材										部 位	品 名 ・ 樹 種	見付け材面の寸法・品質・数	厚さ	造作用集成材	・ 図示 (図面番号: )	・ 図示 (図面番号: )		化粧張り造作用集成材	・ 図示 (図面番号: )	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )	化粧張り構造用造作用集成柱	・ 図示 (図面番号: )		・ ( )	部 位	品 名 ・ 寸 法	表面の品質	防虫処理	造作用単板積層材	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )	・ ( )	品名 (品目)	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ																						種類の記号	色柄	厚さ	備考	F S	無地	2.0mm										種類の記号	色柄	寸法	厚さ	備考	K T			2.0mm		K T	既設合わせ		3.0mm							種類	性能	寸法	厚さ	備考																種類	形状	備考	ビニル床タイル	300×300×7.0mm								<p>(6.8.2)(3)(イ) (6.8.2)(3)(ウ)(イ) (6.8.2)(3)(ウ)(ロ) (6.8.2)(5) (6.8.3)(1) (6.8.3)(2)(ウ) 8 カーペット敷き (6.9.2)(1) (表6.9.1) (6.9.2)(2) (表6.9.2) (6.9.2)(3) (表6.9.2) (6.9.2)(4) (6.9.2)(5) (6.9.3)(3) (6.9.3)(5) 9 合成樹脂塗床 (6.10.3)(2)(a) (表6.10.4) (6.10.3)(2)(b) (6.10.3)(3) (表6.10.5)~(表6.10.8) 10 フローリング張り (6.11.4) (表6.11.2) (6.11.5) (表6.11.5) (表6.11.6) (6.11.6) 11 畳敷き (6.12.2) (表6.12.1) ② せっこうボード、その他ボード及び合板張り (6.13.2) (表6.13.1)</p> <p>・ 耐動荷重性床シート</p> <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>・ 防滑性床シート又は床タイル</p> <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>寸法</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>・ ゴム床タイル</p> <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>色柄</th><th>寸法</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>工法 下地 ( ・ モルタル塗り ・ セルフレバリング材塗り ・ 木下地 ・ その他 ( ) )</p> <p>ビニル床シート張り 熱溶接工法 ・ 適用する ・ 適用しない</p> <p>・ 織じゅうたん</p> <table border="1"> <tr><th>種別</th><th>糸の種類</th><th>パイルの形状</th><th>帯電性</th><th>品質の程度</th><th>色柄</th></tr> <tr><td>・ A種</td><td>・ 羊毛</td><td>・ カットパイル</td><td>・ 人体帯電圧 3KV以下</td><td>・ ( )</td><td>・ 無地</td></tr> <tr><td>・ B種</td><td>・ 紡糸</td><td>・ ループパイル</td><td>・ ( )</td><td> </td><td>・ 柄物</td></tr> <tr><td>・ C種</td><td>・ ( )</td><td>・ カット、ループ併用</td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。(以下同様)</p> <p>(6.9.2)(2) (表6.9.2)</p> <table border="1"> <tr><th>パイルの形状</th><th>パイル長(mm)</th><th>帯電性</th><th>工法</th><th>品質の程度</th></tr> <tr><td>・ カットパイル</td><td> </td><td>・ 人体帯電圧 3KV以下</td><td>・ 全面接着工法</td><td>・ ( )</td></tr> <tr><td>・ ループパイル</td><td> </td><td>・ ( )</td><td>・ グリッパー工法</td><td> </td></tr> <tr><td>・ カット、ループ併用</td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>(6.9.2)(3) (表6.9.2)</p> <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>パイルの形状</th><th>寸法(mm)</th><th>総厚さ(mm)</th><th>品質の程度</th></tr> <tr><td> </td><td>・ カットパイル</td><td>・ 500×500</td><td>・ 6.5</td><td>・ ( )</td></tr> <tr><td> </td><td>・ ループパイル</td><td>・ ( )</td><td>・ ( )</td><td> </td></tr> </table> <p>下敷き材 ・ 第2種第2号、厚さ8mm ・ ( ) 見切り、押え金物 ・ 適用する (材質、種類及び形状 ・ 図示 (図面番号: ) )</p> <p>(6.9.3)(3) 織じゅうたんの接合方法 ・ ヒートボンド工法 ・ ( )</p> <p>(6.9.3)(5) タイルカーペットの敷き方</p> <table border="1"> <tr><th>平場</th><th>市松敷き</th><th>模様流し</th><th>( )</th></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><th>階段部分</th><th>市松敷き</th><th>模様流し</th><th>( )</th></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>弾性ウレタン樹脂系塗床の仕上げ種類、工法 ・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ</p> <p>エポキシ樹脂系塗床の仕上げ種類 ・ 薄膜流しの仕上げ ( ・ 平滑 ・ 防滑 ) ・ 厚膜流しの仕上げ ( ・ 平滑 ・ 防滑 ) ・ 樹脂モルタル仕上げ ( ・ 平滑 ・ 防滑 ) ・ 薄膜型塗床仕上げ ( ・ 平滑 )</p> <p>① 釘留め工法</p> <table border="1"> <tr><th>材料</th><th>種別</th><th>樹種</th></tr> <tr><td>・ フローリングボード (根太張用)</td><td> </td><td>・ なら</td></tr> <tr><td>・ 複合フローリング (根太張用)</td><td>・ A種</td><td>・ ( )</td></tr> <tr><td> </td><td>・ B種</td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td>・ C種</td><td> </td></tr> </table> <p>防湿処理 ・ 図示 (図面番号: )</p> <p>・ 接着工法</p> <table border="1"> <tr><th>材種</th><th>樹種</th><th>厚さ</th><th>大きさ</th></tr> <tr><td>・ フローリングボード (直張用)</td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td>・ フローリングブロック (直張用)</td><td>・ なら</td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td>・ 複合フローリング (直張用)</td><td>・ ( )</td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td>・ A種</td><td>・ B種</td><td>・ C種</td><td> </td></tr> </table> <p>緩衝材 ・ 合成樹脂発泡シート ・ 図示 (図面番号: )</p> <p>(6.11.6) 塗替え 下地調整 ・ ( ) 塗装 ・ ウレタン樹脂フニス塗り (1液形、B種) ・ オイルステイン塗りのラネワックス塗り ・ 生地そのままワックス塗り ・ ( )</p> <p>種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ D種の畳床 K T - ( ・ I ・ II ・ III ・ K ・ N )</p> <p>② せっこうボード、その他ボード及び合板張り (6.13.2) (表6.13.1)</p> <table border="1"> <tr><th>材種</th><th>種別</th><th>厚さ(mm)</th></tr> <tr><td rowspan="2">・ せっこうボード</td><td rowspan="2"> </td><td>壁 ・ 9.5(不燃) ・ 12.5(不燃)</td></tr> <tr><td>天井 ・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)</td></tr> <tr><td rowspan="2">・ 化粧せっこうボード</td><td>・ トラバーチン模様</td><td>・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)</td></tr> <tr><td>・ 木目模様</td><td>・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)</td></tr> <tr><td rowspan="2">・ ロックウール化粧吸音板</td><td>・ 普通</td><td>・ 9( ) ・ ( )</td></tr> <tr><td>・ 立体模様</td><td>・ 9( ) ・ ( )</td></tr> <tr><td>・ けい酸カルシウム板</td><td>・ タイプ110.8FK</td><td> </td></tr> <tr><td>・ 強化せっこうボード</td><td> </td><td>・ 12.5(不燃) ・ 21(不燃)</td></tr> </table>	種類	厚さ	備考										種類	寸法	厚さ	備考													種類	色柄	寸法	厚さ	備考																種別	糸の種類	パイルの形状	帯電性	品質の程度	色柄	・ A種	・ 羊毛	・ カットパイル	・ 人体帯電圧 3KV以下	・ ( )	・ 無地	・ B種	・ 紡糸	・ ループパイル	・ ( )		・ 柄物	・ C種	・ ( )	・ カット、ループ併用				パイルの形状	パイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度	・ カットパイル		・ 人体帯電圧 3KV以下	・ 全面接着工法	・ ( )	・ ループパイル		・ ( )	・ グリッパー工法		・ カット、ループ併用					種類	パイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度		・ カットパイル	・ 500×500	・ 6.5	・ ( )		・ ループパイル	・ ( )	・ ( )		平場	市松敷き	模様流し	( )					階段部分	市松敷き	模様流し	( )					材料	種別	樹種	・ フローリングボード (根太張用)		・ なら	・ 複合フローリング (根太張用)	・ A種	・ ( )		・ B種			・ C種		材種	樹種	厚さ	大きさ	・ フローリングボード (直張用)				・ フローリングブロック (直張用)	・ なら			・ 複合フローリング (直張用)	・ ( )			・ A種	・ B種	・ C種		材種	種別	厚さ(mm)	・ せっこうボード		壁 ・ 9.5(不燃) ・ 12.5(不燃)	天井 ・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)	・ 化粧せっこうボード	・ トラバーチン模様	・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)	・ 木目模様	・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)	・ ロックウール化粧吸音板	・ 普通	・ 9( ) ・ ( )	・ 立体模様	・ 9( ) ・ ( )	・ けい酸カルシウム板	・ タイプ110.8FK		・ 強化せっこうボード		・ 12.5(不燃) ・ 21(不燃)	<p>(6.13.3)(4)(ウ) (6.13.3)(6)(P) (表6.13.5) ③ 壁紙張り (6.14.2) ④ モルタル塗り (6.15.3) (6.15.5) (6.15.6) 15 タイル張り (6.16.2) (6.16.3) 16 セルフレバリング材塗り (6.17.2) (6.17.3) 17 断熱材 (9.5.2) (9.5.3)</p> <p>合板類の張付け ・ A種 ・ B種</p> <p>せっこうボードの目地工法 ① 縦目処理 ② 突付け ③ 目透し</p> <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>種類</th><th>防火性能</th></tr> <tr><td>掲示板</td><td>掲示クロス</td><td>・ 不燃 ( ・ 準不燃 ) ・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 不燃 ・ 準不燃</td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>モルタル ( ・ 現場調合材料 ・ 既調合材料 ) 既製目地材 ・ 使用する (形状: ) 床の目地 ・ 図示 (図面番号: ) 下地処理 ・ 壁面の仕上げ厚又は全塗り厚が25mm超 図示 (図面番号: )</p> <p>伸縮調整目地 位置 ・ 図示 (図面番号: )</p> <p>タイルの種類</p> <table border="1"> <tr><th>施工箇所</th><th>工 法</th><th>種 類</th><th>形状寸法</th><th>耐滑り性</th><th>うわぐすり</th><th>役 物</th><th>標準・特注色の別</th><th>耐震害性の有無</th></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> <p>試験張り ・ 行う ・ 行わない 見本焼き ・ 行う ・ 行わない 既調合モルタル ・ 使用できる ・ 使用できない</p> <p>(6.16.3)(2) (6.17.2) (6.17.3)</p> <p>・ せっこう系 ・ セメント系 塗厚 ( ) mm</p> <p>断熱材打込み工法</p> <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>種別</th><th>厚さ (mm)</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td>・ ビーズ法ポリスチレンフォーム</td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td>・ 押出法ポリスチレンフォーム</td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td>・ A種硬質ウレタンフォーム</td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td>・ フェノールフォーム</td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td>・ グラスウール</td><td>16K</td><td>100</td><td>天井裏</td></tr> </table> <p>断熱材現場発泡工法 (吹付硬質ウレタンフォーム)</p> <table border="1"> <tr><th>種類</th><th>厚さ[mm]</th><th>施工箇所</th></tr> <tr><td>・ A種 1</td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td>・ A種 1 H</td><td>・ ( )</td><td>・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフトレンドリ回りの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所</td></tr> <tr><td>・ ( )</td><td> </td><td>・ ( )</td></tr> </table> <p>⑦ 塗装改修工事</p> <p>① 材料 (7.1.3) ② 下地調整 (7.2.1~7.2.7) (表7.2.1)~(表7.2.7)</p> <p>① 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ② 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所: )</p> <p>既存塗膜の除去範囲 (塗り替えてR B種の場合) ① 図示 (図面番号: )</p> <table border="1"> <tr><th>種別</th><th>下地</th><th>種別</th><th>ひび割れ部の補修</th></tr> <tr><td>・ 木部</td><td> </td><td>・ RA種 ( ・ RB種 ・ RC種 )</td><td> </td></tr> <tr><td>・ 鉄鋼面</td><td> </td><td>・ RA種 ( ・ RB種 ・ RC種 )</td><td> </td></tr> <tr><td>・ 亜鉛めっき鋼面</td><td> </td><td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td><td> </td></tr> <tr><td>・ モルタル、プaster面</td><td> </td><td>・ RA種 ( ・ RB種 ・ RC種 )</td><td>・ 行う</td></tr> <tr><td>・ コンクリート、A L Cパネル面</td><td> </td><td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td><td>・ 行う</td></tr> <tr><td>・ コンクリート、押出成形セメント版面</td><td> </td><td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td><td>・ 行う</td></tr> <tr><td>・ せっこうボード、その他ボード面</td><td> </td><td>・ RA種 ( ・ RB種 ・ RC種 )</td><td> </td></tr> </table> <p>③ 素地ごしらえ (7.3.1~7.3.7) (表7.3.1)~(表7.3.7)</p> <table border="1"> <tr><th>種別</th><th>下地</th><th>種別</th></tr> <tr><td>・ 木部</td><td> </td><td>・ A種 ・ B種</td></tr> <tr><td>・ 鉄鋼面</td><td> </td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td></tr> <tr><td>・ 亜鉛めっき鋼面</td><td> </td><td>・ A種 ・ B種</td></tr> <tr><td>・ モルタル、プaster面</td><td> </td><td>・ A種 ・ B種</td></tr> <tr><td>・ コンクリート、A L Cパネル面</td><td> </td><td>・ A種 ( ・ B種 )</td></tr> <tr><td>・ コンクリート、押出成形セメント版面</td><td> </td><td>・ A種 ・ B種</td></tr> <tr><td>・ せっこうボード、その他ボード面</td><td> </td><td>・ A種 ・ B種</td></tr> </table> <p>④ 錆止め塗料塗り (7.4.2) (7.4.3) (表7.4.3)~(表7.4.5)</p> <p>錆止め塗料種別 鉄鋼面 ・ A種 ( ・ B種 ・ C種 ) ・ D種 ・ E種 亜鉛めっき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種 錆止め塗料塗り種別 鉄鋼面 ・ A種 ( ・ B種 ( ・ C種 ) ) 亜鉛めっき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種</p> <p>⑤ 合成樹脂調合ペイント塗り(SOP) (7.5.3~7.5.4) (表7.5.1)~(表7.5.3)</p> <table border="1"> <tr><th>塗料種別</th><th>1種</th><th>( )</th></tr> <tr><th>種別</th><th>下地</th><th>種別</th></tr> <tr><td>・ 木部</td><td> </td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td></tr> <tr><td>・ 鉄鋼面</td><td> </td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td></tr> <tr><td>・ 亜鉛めっき鋼面</td><td> </td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td></tr> </table> <p>⑥ クリヤラッカー塗り(CL) (7.6.2) (表7.6.1)</p> <table border="1"> <tr><th>種別</th><th>木部</th><th>A種</th><th>B種</th></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>	施工箇所	種類	防火性能	掲示板	掲示クロス	・ 不燃 ( ・ 準不燃 ) ・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 不燃 ・ 準不燃							施工箇所	工 法	種 類	形状寸法	耐滑り性	うわぐすり	役 物	標準・特注色の別	耐震害性の有無																												種類	種別	厚さ (mm)	施工箇所	・ ビーズ法ポリスチレンフォーム				・ 押出法ポリスチレンフォーム				・ A種硬質ウレタンフォーム				・ フェノールフォーム				・ グラスウール	16K	100	天井裏	種類	厚さ[mm]	施工箇所	・ A種 1			・ A種 1 H	・ ( )	・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフトレンドリ回りの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所	・ ( )		・ ( )	種別	下地	種別	ひび割れ部の補修	・ 木部		・ RA種 ( ・ RB種 ・ RC種 )		・ 鉄鋼面		・ RA種 ( ・ RB種 ・ RC種 )		・ 亜鉛めっき鋼面		・ RA種 ・ RB種 ・ RC種		・ モルタル、プaster面		・ RA種 ( ・ RB種 ・ RC種 )	・ 行う	・ コンクリート、A L Cパネル面		・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う	・ コンクリート、押出成形セメント版面		・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う	・ せっこうボード、その他ボード面		・ RA種 ( ・ RB種 ・ RC種 )		種別	下地	種別	・ 木部		・ A種 ・ B種	・ 鉄鋼面		・ A種 ・ B種 ・ C種	・ 亜鉛めっき鋼面		・ A種 ・ B種	・ モルタル、プaster面		・ A種 ・ B種	・ コンクリート、A L Cパネル面		・ A種 ( ・ B種 )	・ コンクリート、押出成形セメント版面		・ A種 ・ B種	・ せっこうボード、その他ボード面		・ A種 ・ B種	塗料種別	1種	( )	種別	下地	種別	・ 木部		・ A種 ・ B種 ・ C種	・ 鉄鋼面		・ A種 ・ B種 ・ C種	・ 亜鉛めっき鋼面		・ A種 ・ B種 ・ C種	種別	木部	A種	B種					<p>津市立育生小学校長寿命化改修工事</p> <p>建築工事特記仕様書(改修)04</p> <p>設計担当</p> <p>多湖 弘樹 一級建築士 第382361号</p> <p>DATE 2023 SCALE No Scale</p> <p>A - 0 4</p> <p>[原図A2]</p>
部 位	樹 種	県 産 材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
部 位	品 名 ・ 樹 種	見付け材面の寸法・品質・数	厚さ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
造作用集成材	・ 図示 (図面番号: )	・ 図示 (図面番号: )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
化粧張り造作用集成材	・ 図示 (図面番号: )	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
化粧張り構造用造作用集成柱	・ 図示 (図面番号: )		・ ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
部 位	品 名 ・ 寸 法	表面の品質	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
造作用単板積層材	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )	・ ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
品名 (品目)	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
種類の記号	色柄	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
F S	無地	2.0mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
種類の記号	色柄	寸法	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
K T			2.0mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
K T	既設合わせ		3.0mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
種類	性能	寸法	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
種類	形状	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
ビニル床タイル	300×300×7.0mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
種類	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
種類	寸法	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
種類	色柄	寸法	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
種別	糸の種類	パイルの形状	帯電性	品質の程度	色柄																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・ A種	・ 羊毛	・ カットパイル	・ 人体帯電圧 3KV以下	・ ( )	・ 無地																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・ B種	・ 紡糸	・ ループパイル	・ ( )		・ 柄物																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・ C種	・ ( )	・ カット、ループ併用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
パイルの形状	パイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・ カットパイル		・ 人体帯電圧 3KV以下	・ 全面接着工法	・ ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・ ループパイル		・ ( )	・ グリッパー工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・ カット、ループ併用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種類	パイルの形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	・ カットパイル	・ 500×500	・ 6.5	・ ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	・ ループパイル	・ ( )	・ ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
平場	市松敷き	模様流し	( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
階段部分	市松敷き	模様流し	( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
材料	種別	樹種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ フローリングボード (根太張用)		・ なら																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ 複合フローリング (根太張用)	・ A種	・ ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	・ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
材種	樹種	厚さ	大きさ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・ フローリングボード (直張用)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ フローリングブロック (直張用)	・ なら																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ 複合フローリング (直張用)	・ ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ A種	・ B種	・ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
材種	種別	厚さ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ せっこうボード		壁 ・ 9.5(不燃) ・ 12.5(不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
		天井 ・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ 化粧せっこうボード	・ トラバーチン模様	・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	・ 木目模様	・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ ロックウール化粧吸音板	・ 普通	・ 9( ) ・ ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	・ 立体模様	・ 9( ) ・ ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ けい酸カルシウム板	・ タイプ110.8FK																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ 強化せっこうボード		・ 12.5(不燃) ・ 21(不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
施工箇所	種類	防火性能																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
掲示板	掲示クロス	・ 不燃 ( ・ 準不燃 ) ・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 不燃 ・ 準不燃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
施工箇所	工 法	種 類	形状寸法	耐滑り性	うわぐすり	役 物	標準・特注色の別	耐震害性の有無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
種類	種別	厚さ (mm)	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 押出法ポリスチレンフォーム																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ A種硬質ウレタンフォーム																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ フェノールフォーム																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ グラスウール	16K	100	天井裏																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
種類	厚さ[mm]	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ A種 1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ A種 1 H	・ ( )	・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフトレンドリ回りの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ ( )		・ ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
種別	下地	種別	ひび割れ部の補修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・ 木部		・ RA種 ( ・ RB種 ・ RC種 )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ 鉄鋼面		・ RA種 ( ・ RB種 ・ RC種 )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ 亜鉛めっき鋼面		・ RA種 ・ RB種 ・ RC種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ モルタル、プaster面		・ RA種 ( ・ RB種 ・ RC種 )	・ 行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・ コンクリート、A L Cパネル面		・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・ コンクリート、押出成形セメント版面		・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・ せっこうボード、その他ボード面		・ RA種 ( ・ RB種 ・ RC種 )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
種別	下地	種別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ 木部		・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ 鉄鋼面		・ A種 ・ B種 ・ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ 亜鉛めっき鋼面		・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ モルタル、プaster面		・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ コンクリート、A L Cパネル面		・ A種 ( ・ B種 )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ コンクリート、押出成形セメント版面		・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ せっこうボード、その他ボード面		・ A種 ・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
塗料種別	1種	( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
種別	下地	種別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ 木部		・ A種 ・ B種 ・ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ 鉄鋼面		・ A種 ・ B種 ・ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ 亜鉛めっき鋼面		・ A種 ・ B種 ・ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
種別	木部	A種	B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												

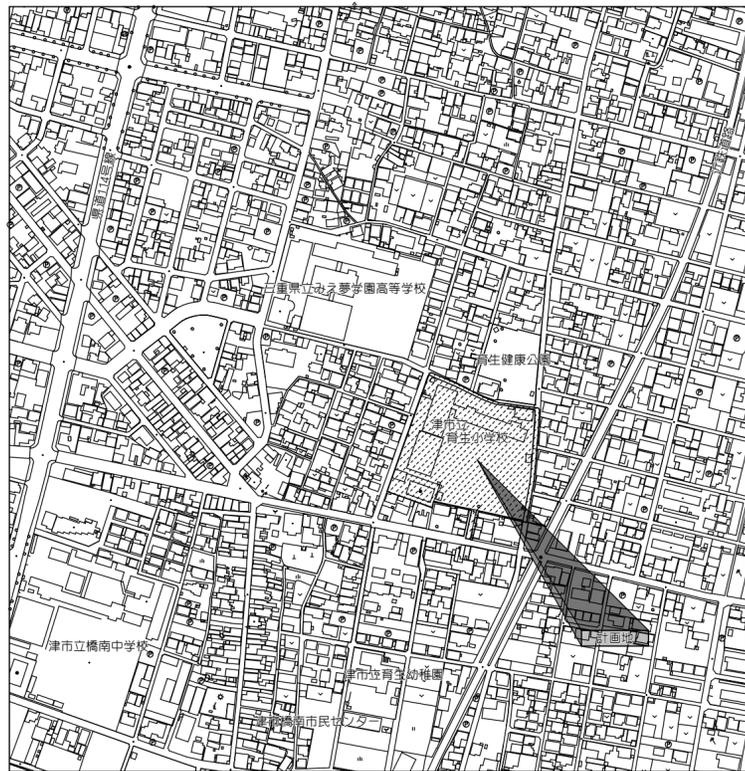
■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**目新設計株式会社**  
 三重県知事登録第1-518号

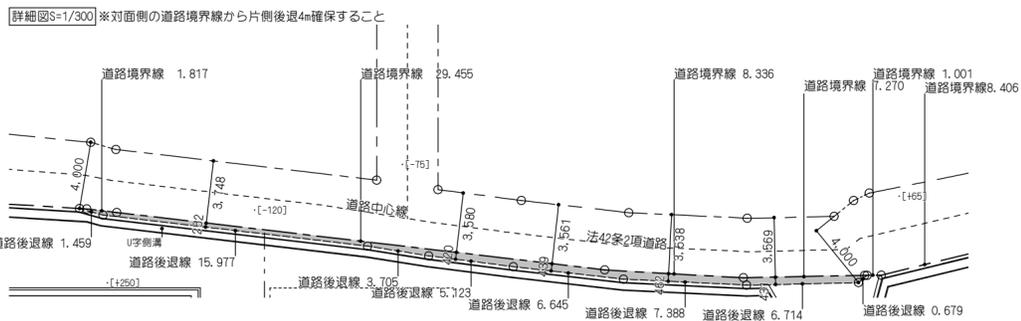
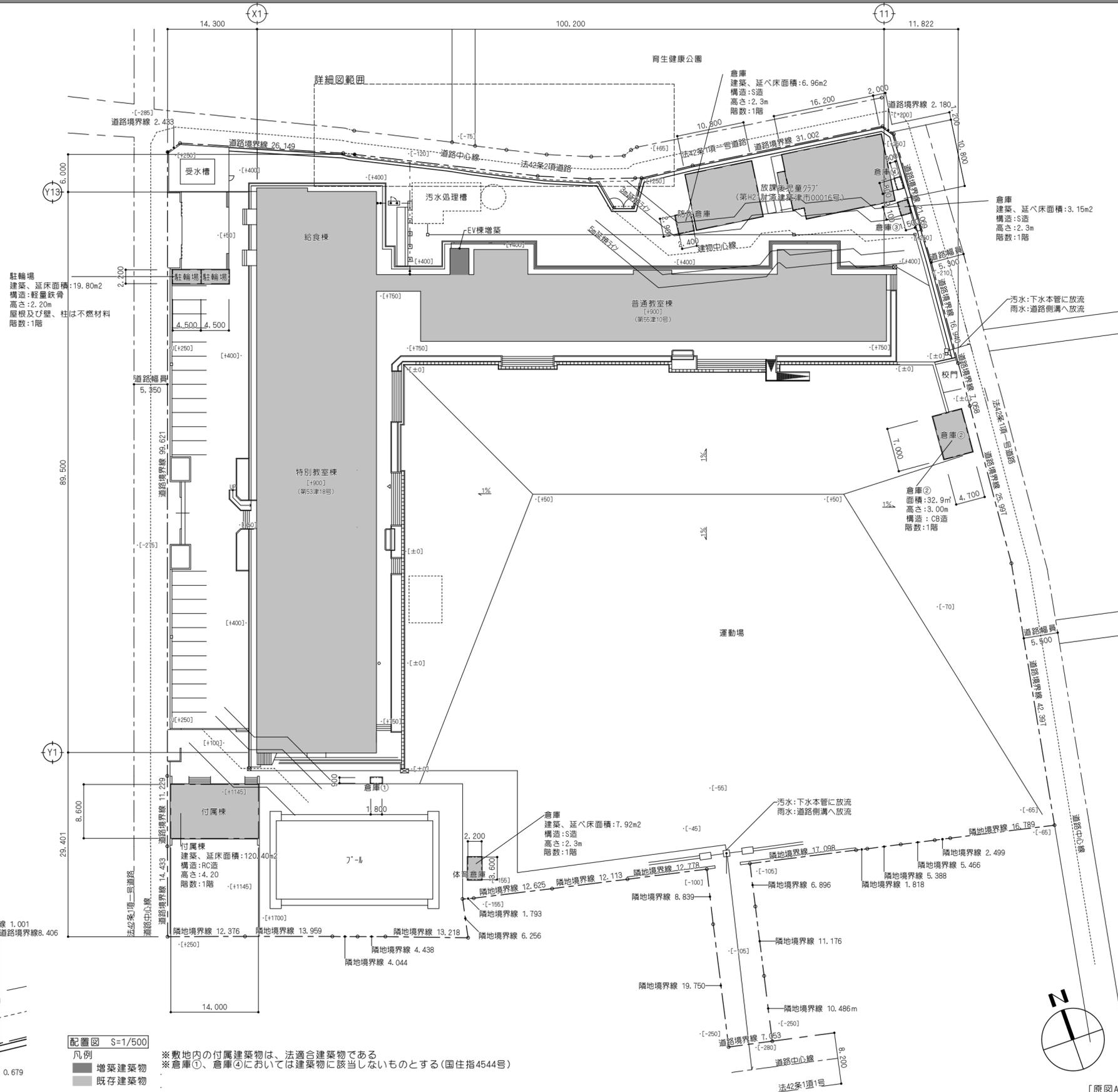
<p>7 アクリル樹脂系非水分散形塗料(NAD) (T.7.2) (表7.7.1)</p> <p>⑧ 耐熱性塗料塗り(OP) (7.8.2)~(7.8.4) (表7.8.1)~(表7.8.3)</p> <p>⑨ つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP-G) (7.9.2)~(7.9.5) (表7.9.1)~(表7.9.4)</p> <p>⑩ 合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP) (7.10.2) (表7.10.1)</p> <p>11 フレタン樹脂ワニス塗り(UC) (7.11.2) (表7.11.1)</p> <p>12 スティン塗り(OS) (7.12.2) (表7.12.1)</p> <p>13 木材保護塗料塗り(WP) (7.13.2) (表7.13.1)</p>	<p>種別 ・ A種 ・ B種</p> <p>上塗り等級 ○ 1級(フッ素系) ・ 2級(シリコン系) ・ 3級(ポリウレタン系)</p> <table border="1"> <tr> <th>下地</th> <th>種別</th> </tr> <tr> <td>コンクリート面及び押出成形セメント板面</td> <td>・ A-1種 ・ A-2種 ・ B-1種 ・ B-2種 ・ C-1種 ・ C-2種</td> </tr> </table> <p>種別</p> <table border="1"> <tr> <th>下地</th> <th>種別</th> </tr> <tr> <td>コンクリート、モルタル、プラスター、せっこうボード、その他ボード面</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種 しみ止め ( )</td> </tr> <tr> <td>木部(屋内)</td> <td>○ A種 ○ B種 ○ C種</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面(屋内)</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面(屋内)</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> </tr> </table> <p>種別 ・ A種 ○ B種 ・ C種 しみ止め ・ ( )</p> <p>種別 ・ A種 ・ B種 工程1の着色 ・ 適用する ・ 適用しない</p> <p>種類 ・ ビグメントスティン塗り ・ オイルスティン塗り オイルスティン塗りの工程、塗料 ・ ( )</p> <p>種別 ・ A種 ・ B種</p>	下地	種別	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・ A-1種 ・ A-2種 ・ B-1種 ・ B-2種 ・ C-1種 ・ C-2種	下地	種別	コンクリート、モルタル、プラスター、せっこうボード、その他ボード面	・ A種 ・ B種 ・ C種 しみ止め ( )	木部(屋内)	○ A種 ○ B種 ○ C種	鉄鋼面(屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種	亜鉛めっき鋼面(屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種	<p>⑧の3 耐震改修工事 鉄筋工事</p>	<p>(既存部分の処理) 3 既存構造体コンクリート面の目荒らし (8.21.3) (8.22.3) (8.23.3)</p> <p>① 鉄筋 (8.2.1) (表8.2.1)</p> <p>② 溶接金網 (8.2.2)</p> <p>③ 加工 (8.3.2)</p> <p>④ 鉄筋の継手及び定着 (8.3.4)</p> <p>⑤ 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔 (8.3.5) (表8.3.6)</p> <p>⑥ 各部配筋 ( )</p> <p>7 ガス圧接 (8.3.8)</p> <p>(現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事及び鉄骨プレースの設置工事等)</p> <p>8 割製補強筋 (8.21.6) (8.22.7)</p> <p>9 鉄筋の機械式継手及び溶接継手 (8.4.2) (8.4.3)</p> <p>⑧の4 耐震改修工事 コンクリート工事</p> <p>(コンクリート工事一般事項) ① コンクリートの種類及び強度 (8.1.3) (8.1.4)</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="5">普通コンクリートの設計基準強度</th> </tr> <tr> <th>設計基準強度F<sub>c</sub> [N/mm<sup>2</sup>]</th> <th>適用範囲</th> <th>気乾単位容積質量</th> <th colspan="2">スランプ</th> </tr> <tr> <td>○ 24±5</td> <td>構造図参照</td> <td>・ 2.3t/m<sup>3</sup>程度</td> <td>S18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ ( 21 )</td> <td>土間コンクリート</td> <td></td> <td>S15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ ( 18 )</td> <td>捨てコンクリート</td> <td></td> <td>S15</td> <td></td> </tr> </table> <p>軽量コンクリートの設計基準強度</p> <table border="1"> <tr> <th>設計基準強度F<sub>c</sub> [N/mm<sup>2</sup>]</th> <th>種類</th> <th>適用箇所</th> <th>気乾単位容積質量</th> <th>スランプ</th> </tr> <tr> <td>・ 36</td> <td>・ 1種</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 2種</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ ( )</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>合板せき板を用いる場合の打放し仕上げの種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 コンクリートの仕上りの平たんさ ・ a種 ○ b種 ・ c種</p>	普通コンクリートの設計基準強度					設計基準強度F <sub>c</sub> [N/mm <sup>2</sup> ]	適用範囲	気乾単位容積質量	スランプ		○ 24±5	構造図参照	・ 2.3t/m <sup>3</sup> 程度	S18		○ ( 21 )	土間コンクリート		S15		○ ( 18 )	捨てコンクリート		S15		設計基準強度F <sub>c</sub> [N/mm <sup>2</sup> ]	種類	適用箇所	気乾単位容積質量	スランプ	・ 36	・ 1種					・ 2種				・ ( )					<p>(コンクリート) ③ コンクリートの材料 (8.2.5) (表8.2.3)</p> <p>④ 混和材料 (8.2.5)</p> <p>⑤ 調合管理強度 (8.2.5) (8.8.3) (8.10.2)</p> <p>6 養生 (8.7.7)</p> <p>⑦ 型枠 (8.2.7) (8.7.8)</p> <p>⑧ 層中コンクリート (8.10.2)</p> <p>⑨ 無筋コンクリート (8.11.1)</p> <p>(現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事、溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法) 10 コンクリートの打込み工法等 (8.21.8) (8.23.5)</p> <p>(8.23.6)</p> <p>⑩ 増設壁工事後の仕上げ (8.21.10) (8.23.7)</p>	<p>セメントの種類 ○ 普通ポルトランドセメント ・ 高炉セメントA種 ・ シリカセメントA種 ・ フライアッシュセメントA種 ・ ( ) ・ 高炉セメントB種及びフライアッシュセメントB種 適用箇所 ( )</p> <p>骨材 アルカリシリカ反応性による区分 ・ AL (コンクリート中のアルカリ総量を規制) ○ A (安全と認められる骨材を使用) なお、ALで規制できない場合は、Aとし、その試験は、施工着手前、工事中1回/6ヶ月かつ産地が変わった場合に信頼できる試験機関で行い、試験に用いる骨材の採取は、請負者立ち会いのもと、試験を行う者が生コン工場のストックヤードから試料を採取して試験を行うこと。 ・ 特殊な骨材の使用 ・ フェロニッケルスラグ細骨材 ・ 銅スラグ細骨材 ・ 電気炉酸化スラグ骨材 ・ 再生骨材H (普通工コセメントを使用するコンクリートに限る)</p> <p>○ 混和剤 混和剤の種類 ○ 改修標準仕様書(8.2.5)(4)(a)による ・ 図示(図面番号: )</p> <p>・ 混和材 混和材の種類 ・ 改修標準仕様書(8.2.5)(4)(b)による ・ 図示(図面番号: )</p> <p>構造体強度補正値(S) ・ 3N/mm<sup>2</sup> ・ 6N/mm<sup>2</sup> ○ (改修工事標準仕様書表8.2.4による )</p> <p>・ 普通工コセメント使用の場合の湿潤養生期間 ( )</p> <p>材料 ○ 複合合板(厚さ ○ 12mm ・ ( ) ) スリーブ ・ 材種 ( ) 規格 ( ) 型枠存置期間及び取外し ・ 普通工コセメント使用の場合の最小存置期間 ( )</p> <p>構造体強度補正値(S) ○ 6N/mm<sup>2</sup> ・ ( )</p> <p>コンクリートの種類 ○ 普通コンクリート ・ ( ) 設計基準強度 ・ 18N/mm<sup>2</sup> ○ ( 21N/mm<sup>2</sup> ) スランプ ○ 15cm ・ 18cm ・ ( )</p> <p>部位別のコンクリートの打設工法の指定</p> <table border="1"> <tr> <th>補強工法</th> <th>打設工法</th> <th>部位</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事</td> <td>・流込み工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(P)及び(2)</td> <td>・全ての増設壁 ・図示(図面番号: ) ・ ( )</td> </tr> <tr> <td>・圧入工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(V)及び(3)</td> <td>・全ての増設壁 ・図示(図面番号: ) ・ ( )</td> </tr> <tr> <td>・工法指定なし</td> <td>・全ての増設壁 ・図示(図面番号: ) ・ ( )</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">鉄筋コンクリート柱の溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法</td> <td>・流込み工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(P)及び(2)</td> <td>・全ての増設壁 ・図示(図面番号: ) ・ ( )</td> </tr> <tr> <td>・圧入工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(V)及び(3)</td> <td>・全ての増設壁 ・図示(図面番号: ) ・ ( )</td> </tr> <tr> <td>・工法指定なし</td> <td>・全ての増設壁 ・図示(図面番号: ) ・ ( )</td> </tr> <tr> <td>・ ( )</td> <td>・図示(図面番号: ) ・ ( )</td> </tr> </table> <p>柱頭柱脚の隙間部間の型枠 ・ 発泡プラスチック保温材等を埋込む ・ ( ) 柱頭柱脚の隙間寸法 ・ 図示(図面番号: ) 打ち込みコンクリート又はグラウト材の厚さ ・ 図示(図面番号: ) ・ 60mm ・ ( )</p> <p>○ 図示(図面番号: A-32 )</p>	補強工法	打設工法	部位	現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事	・流込み工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(P)及び(2)	・全ての増設壁 ・図示(図面番号: ) ・ ( )	・圧入工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(V)及び(3)	・全ての増設壁 ・図示(図面番号: ) ・ ( )	・工法指定なし	・全ての増設壁 ・図示(図面番号: ) ・ ( )	鉄筋コンクリート柱の溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法	・流込み工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(P)及び(2)	・全ての増設壁 ・図示(図面番号: ) ・ ( )	・圧入工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(V)及び(3)	・全ての増設壁 ・図示(図面番号: ) ・ ( )	・工法指定なし	・全ての増設壁 ・図示(図面番号: ) ・ ( )	・ ( )	・図示(図面番号: ) ・ ( )
下地	種別																																																																																		
コンクリート面及び押出成形セメント板面	・ A-1種 ・ A-2種 ・ B-1種 ・ B-2種 ・ C-1種 ・ C-2種																																																																																		
下地	種別																																																																																		
コンクリート、モルタル、プラスター、せっこうボード、その他ボード面	・ A種 ・ B種 ・ C種 しみ止め ( )																																																																																		
木部(屋内)	○ A種 ○ B種 ○ C種																																																																																		
鉄鋼面(屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種																																																																																		
亜鉛めっき鋼面(屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種																																																																																		
普通コンクリートの設計基準強度																																																																																			
設計基準強度F <sub>c</sub> [N/mm <sup>2</sup> ]	適用範囲	気乾単位容積質量	スランプ																																																																																
○ 24±5	構造図参照	・ 2.3t/m <sup>3</sup> 程度	S18																																																																																
○ ( 21 )	土間コンクリート		S15																																																																																
○ ( 18 )	捨てコンクリート		S15																																																																																
設計基準強度F <sub>c</sub> [N/mm <sup>2</sup> ]	種類	適用箇所	気乾単位容積質量	スランプ																																																																															
・ 36	・ 1種																																																																																		
	・ 2種																																																																																		
・ ( )																																																																																			
補強工法	打設工法	部位																																																																																	
現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事	・流込み工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(P)及び(2)	・全ての増設壁 ・図示(図面番号: ) ・ ( )																																																																																	
	・圧入工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(V)及び(3)	・全ての増設壁 ・図示(図面番号: ) ・ ( )																																																																																	
	・工法指定なし	・全ての増設壁 ・図示(図面番号: ) ・ ( )																																																																																	
鉄筋コンクリート柱の溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法	・流込み工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(P)及び(2)	・全ての増設壁 ・図示(図面番号: ) ・ ( )																																																																																	
	・圧入工法 改修標準仕様書(8.21.8)(1)(V)及び(3)	・全ての増設壁 ・図示(図面番号: ) ・ ( )																																																																																	
	・工法指定なし	・全ての増設壁 ・図示(図面番号: ) ・ ( )																																																																																	
	・ ( )	・図示(図面番号: ) ・ ( )																																																																																	
<p>⑧の1 耐震改修工事 共通事項</p> <p>(一般事項) ① 適用範囲 (8.1.1) (8.1.2)</p>	<p>工事内容 ・ 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事 ・ 鉄骨プレースの設置工事 ・ 柱補強工事(溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法) ・ 柱補強工事(鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法) ・ 柱補強工事(連続繊維補強工法) ・ 耐震スリット新設工事 ・ 免震改修・制振改修工事</p> <p>工事種別 ○ 鉄筋工事 ○ あと施工アンカー工事 ○ コンクリート工事 ○ 鉄骨工事 ○ グラウト工事 ○ 連続繊維補強工事 ○ スリット新設工事 ○ 免震改修・制振改修工事 ○ 土工事及び地業工事</p>																																																																																		
<p>⑧の2 耐震改修工事 撤去工事</p> <p>① 既存部分の撤去等 (8.21.2)</p> <p>② 既存構造体の撤去 (8.21.2) (8.22.2) (8.23.2) (8.24.4)</p>	<p>撤去の範囲 ・ 図示(図面番号: ) ・ 新設のコンクリート、モルタル、グラウト材、鉄骨、連続繊維に接する部分 ○ 既存コンクリート撤去範囲に面する部分 ( )</p> <p>既存設備機器、配管撤去、新設、移設等処置 本工事の範囲 ・ 本工事の範囲として図示された設備機器及び配管、盤類の撤去及び処分 ・ 設備機器及び配管、盤類の撤去及び処分は本工事の範囲としない。 ・ ( ) 撤去範囲 ・ 図示(図面番号: )</p> <p>既存構造体の撤去 撤去範囲 ○ 図示(図面番号: A-30,49,56,64 ) はつりだした鉄筋及び鉄骨の処置 既存鉄筋コンクリート内の鉄筋の切断</p> <table border="1"> <tr> <th>鉄筋の切断</th> <th>範囲</th> <th>適用</th> </tr> <tr> <td>・ 既存鉄筋は切断せず残す</td> <td>・ 図示(図面番号: ) ・ 全ての撤去部分 ・ ( ) ・ 適用なし</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ コンクリートの撤去範囲の周囲より一定長さを残し切断する</td> <td>・ 図示(図面番号: ) ・ 全ての撤去部分 ・ ( ) ・ 適用なし</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ コンクリート撤去範囲の鉄筋は切断する</td> <td>・ 切断せず残す範囲を除く撤去する既存鉄筋コンクリートの範囲 ○ (全ての撤去部分)</td> <td></td> </tr> </table> <p>はつりだした鉄筋の処置 ・ 鉄筋に損傷を与えないよう適切な養生を施す。 ・ ( )</p> <p>はつりだした鉄骨の処置 ・ 発泡スチロール等で養生する。 ・ ( )</p>	鉄筋の切断	範囲	適用	・ 既存鉄筋は切断せず残す	・ 図示(図面番号: ) ・ 全ての撤去部分 ・ ( ) ・ 適用なし		・ コンクリートの撤去範囲の周囲より一定長さを残し切断する	・ 図示(図面番号: ) ・ 全ての撤去部分 ・ ( ) ・ 適用なし		○ コンクリート撤去範囲の鉄筋は切断する	・ 切断せず残す範囲を除く撤去する既存鉄筋コンクリートの範囲 ○ (全ての撤去部分)		<p>② 構造体コンクリートの仕上り (8.1.4) (表8.1.4) (表8.1.5)</p>		<p>【原図A2】</p>																																																																			
鉄筋の切断	範囲	適用																																																																																	
・ 既存鉄筋は切断せず残す	・ 図示(図面番号: ) ・ 全ての撤去部分 ・ ( ) ・ 適用なし																																																																																		
・ コンクリートの撤去範囲の周囲より一定長さを残し切断する	・ 図示(図面番号: ) ・ 全ての撤去部分 ・ ( ) ・ 適用なし																																																																																		
○ コンクリート撤去範囲の鉄筋は切断する	・ 切断せず残す範囲を除く撤去する既存鉄筋コンクリートの範囲 ○ (全ての撤去部分)																																																																																		
<p>■ : NOTE</p>		<p>NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社 三重県知事登録第1-518号</p>		<p>Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事</p> <p>Drawing Title 建築工事特記仕様書(改修)05</p> <p>設計担当 多湖 弘樹 一級建築士 第382361号</p>	<p>DATE 2023 SCALE No Scale A-05</p>																																																																														



	<p>地盤の載荷試験 試験方法 ・ 平板載荷 ・ ( ) 試験の方法及び報告書の記載は、敷地調査共通仕様書による。 位置 ・ 図示(図面番号: ) 載荷荷重 ( kN) 報告書 ・ 提出部数 2部 杭地業の工法、寸法 ○ 図示(図面番号: ) 杭頭位置 ・ 行方 ・ 行わない 砂利及び砂地業 範囲 ・ 図示(図面番号: ) 厚さ(mm) ・ 60 ・ ( ) 捨てコンクリート地業 範囲 ・ 図示(図面番号: ) 厚さ(mm) ・ 50 ・ ( )</p>		<p>2 断熱アスファルト防水改修工事 (9.2.1)~ (9.2.3)</p> <p>3 外断熱改修工事 (9.3.2)</p>	<p>改修特記仕様書3章による</p> <p>断熱材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ[mm]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材</td><td></td></tr> <tr><td>・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキンなし)</td><td></td></tr> <tr><td>・ 硬質ウレタンフォーム断熱材</td><td></td></tr> <tr><td>・ フェノールフォーム断熱材</td><td></td></tr> <tr><td>・ ロックウール断熱材</td><td></td></tr> <tr><td>・ グラスウール断熱材</td><td></td></tr> <tr><td>・ ( )</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>施工箇所 ・ 図示(図面番号: ) ・ ( )</p> <p>外装材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>防火性能</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>・</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>既存外壁の措置 既存外壁仕上げ材の撤去 ・ あり ・ なし 下地面の清掃 ・ 行方 ・ 行わない 欠損部の改修工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法 ・ ( )</p> <p>工法 通気層の有無 ・ あり ( mm) ・ なし 断熱材の施工 ・ 断熱材製造の仕様による ・ ( ) 外装材の施工 ・ 外装材製造の仕様による ・ ( ) 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ・ 適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の( ・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の風圧力に対応した工法) ・ 適用しない 不陸等の下地調整 ・ 行方</p>	種類	厚さ[mm]	・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材		・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキンなし)		・ 硬質ウレタンフォーム断熱材		・ フェノールフォーム断熱材		・ ロックウール断熱材		・ グラスウール断熱材		・ ( )		種類	防火性能	備考	・				<p>6 透水性アスファルト舗装改修工事 (9.5.2)~ (9.5.7) (9.5.9)</p>	<p>既存舗装の撤去及び再利用 ・ 図示(図面番号: ) ・ ( )</p> <p>路床</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>材料</th> <th>厚さ[mm]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 盛土</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設汚泥から再生した処理土</td> <td>・ 図示(図面番号: ) ・ ( )</td> </tr> <tr> <td>・ 凍上抑制層</td> <td>・ 再生クラッシュラン ・ クラッシュラン ・ 切込み砂利 ・ 川砂、海砂又は良質な山砂 (7μmふるい通過量10%以下)</td> <td>・ 図示(図面番号: ) ・ ( )</td> </tr> <tr> <td>・ フィルター層</td> <td>・ 砂 ・ ( )</td> <td>・ 図示(図面番号: ) ・ ( )</td> </tr> </tbody> </table> <p>路床安定処理 ・ 添加材料による安定処理 種類 ・ 普通ポルトランドセメント ・ フライアッシュセメントB種 ・ 生石灰(・特号 ・ 1号) ・ 消石灰(・特号 ・ 1号) 添加量 ( kg/m2) (目標CBR ・ 5以上 ・ )</p> <p>・ ジオテキスタイル 単位面積質量 ・ 60g/m2以上 ・ ( ) 厚さ[mm] ・ 0.5~1.0 ・ ( ) 引張強さ ・ 98N/5cm (10kg f/5cm) 以上 ・ ( ) 透水係数 ・ 1.5×10<sup>-7</sup> -1cm/sec 以上 ・ ( )</p> <p>試験 路床土の支持力比(CBR)試験 ・ 行方 ・ 行わない 路床締固め度の試験 ・ 行方 ・ 行わない 現場CBR試験 ・ 行方 ・ 行わない</p> <p>路盤 路盤の構成及び厚さ ・ 図示(図面番号: ) ・ ( ) 路盤材料 ・ 再生材のクラッシュラン ・ クラッシュラン鉄鋼スラグ ・ 図示(図面番号: ) ・ ( )</p> <p>試験 路盤締固め度の試験 ・ 行方 ・ 行わない</p> <p>舗装</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材料</th> <th>厚さ[mm]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ ストレートアスファルト</td> <td>・ 図示(図面番号: ) ・ ( )</td> </tr> </tbody> </table> <p>試験 開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・ 行方 ・ 行わない 舗装の平坦性 ・ 著しい不陸がないもの ・ ( )</p>	種別	材料	厚さ[mm]	・ 盛土	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設汚泥から再生した処理土	・ 図示(図面番号: ) ・ ( )	・ 凍上抑制層	・ 再生クラッシュラン ・ クラッシュラン ・ 切込み砂利 ・ 川砂、海砂又は良質な山砂 (7μmふるい通過量10%以下)	・ 図示(図面番号: ) ・ ( )	・ フィルター層	・ 砂 ・ ( )	・ 図示(図面番号: ) ・ ( )	材料	厚さ[mm]	・ ストレートアスファルト	・ 図示(図面番号: ) ・ ( )																																																				
種類	厚さ[mm]																																																																																																
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材																																																																																																	
・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキンなし)																																																																																																	
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材																																																																																																	
・ フェノールフォーム断熱材																																																																																																	
・ ロックウール断熱材																																																																																																	
・ グラスウール断熱材																																																																																																	
・ ( )																																																																																																	
種類	防火性能	備考																																																																																															
・																																																																																																	
種別	材料	厚さ[mm]																																																																																															
・ 盛土	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設汚泥から再生した処理土	・ 図示(図面番号: ) ・ ( )																																																																																															
・ 凍上抑制層	・ 再生クラッシュラン ・ クラッシュラン ・ 切込み砂利 ・ 川砂、海砂又は良質な山砂 (7μmふるい通過量10%以下)	・ 図示(図面番号: ) ・ ( )																																																																																															
・ フィルター層	・ 砂 ・ ( )	・ 図示(図面番号: ) ・ ( )																																																																																															
材料	厚さ[mm]																																																																																																
・ ストレートアスファルト	・ 図示(図面番号: ) ・ ( )																																																																																																
<p>◎ 環境配慮改修工事</p> <p>① 石綿含有建材の除去工事 (9.1.1)</p>	<p>○ 石綿粉じん濃度測定 測定時期、場所及び測定点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用</th> <th>測定名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定点 (各施工箇所ごと)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・</td> <td>測定 1</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>測定 2</td> <td></td> <td>・ 調査対象室外部の付近 ・ 処理作業室外(敷地境界)</td> <td>計 4 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定 3</td> <td>処理作業中</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定 4</td> <td></td> <td>負圧・除じん装置の排気吹出し口 出口吹出し風速1m/s 以下の位置</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>測定 5</td> <td></td> <td>処理作業室外(敷地境界)</td> <td>計 4 点</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>測定 6</td> <td>処理作業後 (シート養生中)</td> <td>・ 処理作業室内 ・ 処理作業室外(敷地境界)</td> <td>計 4 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定 7</td> <td>処理作業後シート除去後1週間 以降</td> <td>処理作業室内</td> <td>計 点</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>測定 8</td> <td></td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>計 点</td> </tr> </tbody> </table> <p>測定方法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>測定 3</th> <th>測定 1, 4, 7, 8</th> <th>測定 2, 5, 6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メンブレンフィルタ直径(mm)</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>4T</td> </tr> <tr> <td>試料の吸引流量(L/min)</td> <td>・ 1 ・ ( )</td> <td>・ 5 ・ ( )</td> <td>○ 10 ・ ( )</td> </tr> <tr> <td>試料の吸引時間(min)</td> <td>・ 5 ・ ( )</td> <td>・ 120 ・ ( )</td> <td>○ 240 ・ ( )</td> </tr> </tbody> </table> <p>(9.1.3) ・ 石綿含有吹付け材の除去 除去対象範囲 ・ 図示(図面番号: ) 除去工法 ・ 改修標準仕様書9.1.3(2)(P)による ・ ( ) 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止 ・ 湿潤化 ・ 固化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 ・ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(溶融又は無害化による)</p> <p>(9.1.4) ・ 石綿含有保温材等の除去 除去対象範囲 ・ 図示(図面番号: ) 除去方法 ・ 改修標準仕様書9.1.4(1)による ・ ( ) 除去した石綿含有保温材等の処分 ・ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(溶融又は無害化による)</p> <p>(9.1.5) ○ 石綿含有成形板の除去 除去対象範囲 ○ 図示(図面番号: A-33, A-37, A-41, A-69, A-70, A-71 ) 石綿含有せっこうボードの処分 ・ 埋立処分(管理型最終処分場) 石綿含有せっこうボードを除く石綿含有成形板の処分 ○ 埋立処分(安定型最終処分場) ○ 中間処理(溶融又は無害化による)</p> <p>(9.1.6) ○ 石綿含有仕上塗材の除去 除去対象範囲 ○ 図示(図面番号: A-24, A-25 ) 除去した石綿含有仕上塗材等の処分 ○ 埋立処分(安定型最終処分場) ○ 中間処理(溶融又は無害化による) ※大気汚染防止法および石綿障害予防規則に加え、「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル(令和3年3月)」に基づき適切に処理すること。 ○ 除去等作業の結果報告 除去等作業が終了したときは環境省令で定めるところにより、その結果を遅滞なく発注者に書面で報告すること。</p>	適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)	・	測定 1	処理作業前	処理作業室内	計 点	○	測定 2		・ 調査対象室外部の付近 ・ 処理作業室外(敷地境界)	計 4 点	・	測定 3	処理作業中	処理作業室内	計 点	・	測定 4		負圧・除じん装置の排気吹出し口 出口吹出し風速1m/s 以下の位置	計 点	○	測定 5		処理作業室外(敷地境界)	計 4 点	○	測定 6	処理作業後 (シート養生中)	・ 処理作業室内 ・ 処理作業室外(敷地境界)	計 4 点	・	測定 7	処理作業後シート除去後1週間 以降	処理作業室内	計 点	・	測定 8		調査対象室外部の付近	計 点		測定 3	測定 1, 4, 7, 8	測定 2, 5, 6	メンブレンフィルタ直径(mm)	25	25	4T	試料の吸引流量(L/min)	・ 1 ・ ( )	・ 5 ・ ( )	○ 10 ・ ( )	試料の吸引時間(min)	・ 5 ・ ( )	・ 120 ・ ( )	○ 240 ・ ( )	<p>4 断熱・防露改修工事 (9.5.2)</p> <p>断熱材打込み工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ[mm]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材</td><td></td></tr> <tr><td>・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキンなし)</td><td></td></tr> <tr><td>・ 硬質ウレタンフォーム断熱材</td><td></td></tr> <tr><td>・ フェノールフォーム断熱材</td><td></td></tr> <tr><td>・ ( )</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>施工箇所 ・ 図示(図面番号: ) ・ ( )</p> <p>(9.5.3) ・ 断熱材現場発泡工法 断熱材の種類 ・ A種1 ・ A種1H ・ ( ) 厚さ(mm) ・ 25 ・ 30 ・ ( ) 施工箇所 ・ 図示(図面番号: )</p> <p>・ 現場発泡断熱材(品質・性能) 工事建築材料等品質性能表による(試験方法) 工事建築材料等品質性能表による</p> <p>(9.5.4) ・ 断熱材後張り工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>せっこうボード等の張り付け</th> <th>厚さ [mm]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材</td><td>・ 有</td><td>・ 無</td></tr> <tr><td>・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材</td><td>・ 有</td><td>・ 無</td></tr> <tr><td>・ 硬質ウレタンフォーム断熱材</td><td>・ 有</td><td>・ 無</td></tr> <tr><td>・ フェノールフォーム断熱材</td><td>・ 有</td><td>・ 無</td></tr> <tr><td>・ ( )</td><td>・ 有</td><td>・ 無</td></tr> </tbody> </table> <p>施工箇所 ・ 図示(図面番号: ) ・ ( )</p>	種類	厚さ[mm]	・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材		・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキンなし)		・ 硬質ウレタンフォーム断熱材		・ フェノールフォーム断熱材		・ ( )		種類	せっこうボード等の張り付け	厚さ [mm]	・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	・ 有	・ 無	・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材	・ 有	・ 無	・ 硬質ウレタンフォーム断熱材	・ 有	・ 無	・ フェノールフォーム断熱材	・ 有	・ 無	・ ( )	・ 有	・ 無	<p>5 屋上緑化改修工事 (9.6.1) (9.6.2)</p> <p>植栽基盤及び材料 屋上緑化軽量システム ・ 適用する ・ 適用しない 芝及び地被類の樹種並びに種類等 ・ 図示(図面番号: ) ・ ( ) 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ・ 図示(図面番号: ) ・ ( )</p> <p>(9.6.3) 工法 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法 ・ 適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の( ・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法) ・ 適用しない かん水装置 ・ 設置する(種類 ・ ) 既存保護層の撤去 ・ 行方 ・ 行わない</p>			<p>[原図A2]</p>
適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)																																																																																													
・	測定 1	処理作業前	処理作業室内	計 点																																																																																													
○	測定 2		・ 調査対象室外部の付近 ・ 処理作業室外(敷地境界)	計 4 点																																																																																													
・	測定 3	処理作業中	処理作業室内	計 点																																																																																													
・	測定 4		負圧・除じん装置の排気吹出し口 出口吹出し風速1m/s 以下の位置	計 点																																																																																													
○	測定 5		処理作業室外(敷地境界)	計 4 点																																																																																													
○	測定 6	処理作業後 (シート養生中)	・ 処理作業室内 ・ 処理作業室外(敷地境界)	計 4 点																																																																																													
・	測定 7	処理作業後シート除去後1週間 以降	処理作業室内	計 点																																																																																													
・	測定 8		調査対象室外部の付近	計 点																																																																																													
	測定 3	測定 1, 4, 7, 8	測定 2, 5, 6																																																																																														
メンブレンフィルタ直径(mm)	25	25	4T																																																																																														
試料の吸引流量(L/min)	・ 1 ・ ( )	・ 5 ・ ( )	○ 10 ・ ( )																																																																																														
試料の吸引時間(min)	・ 5 ・ ( )	・ 120 ・ ( )	○ 240 ・ ( )																																																																																														
種類	厚さ[mm]																																																																																																
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材																																																																																																	
・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材(スキンなし)																																																																																																	
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材																																																																																																	
・ フェノールフォーム断熱材																																																																																																	
・ ( )																																																																																																	
種類	せっこうボード等の張り付け	厚さ [mm]																																																																																															
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	・ 有	・ 無																																																																																															
・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材	・ 有	・ 無																																																																																															
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材	・ 有	・ 無																																																																																															
・ フェノールフォーム断熱材	・ 有	・ 無																																																																																															
・ ( )	・ 有	・ 無																																																																																															
<p>■ : NOTE</p>	<p style="text-align: center;"> <b>NISSHIN</b>  <b>SEKKEI</b>  <b>目新設計株式会社</b>          三重県知事登録第1-518号       </p>	<p>Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事</p> <p>Drawing Title 建築工事特記仕様書(改修)07</p> <p style="text-align: center;">設計担当</p> <p>多湖 弘樹 一級建築士 第382361号</p>	<p>DATE 2023</p> <p>SCALE No Scale</p> <p style="text-align: center;">A - 0 7</p>																																																																																														



付近見取図 S:1/5000



配置図 S=1/500  
凡例  
■ 増築建築物  
■ 既存建築物

※敷地内の付属建築物は、法適合建築物である  
※倉庫①、倉庫④においては建築物に該当しないものとする(国住指4544号)

[原図A2]

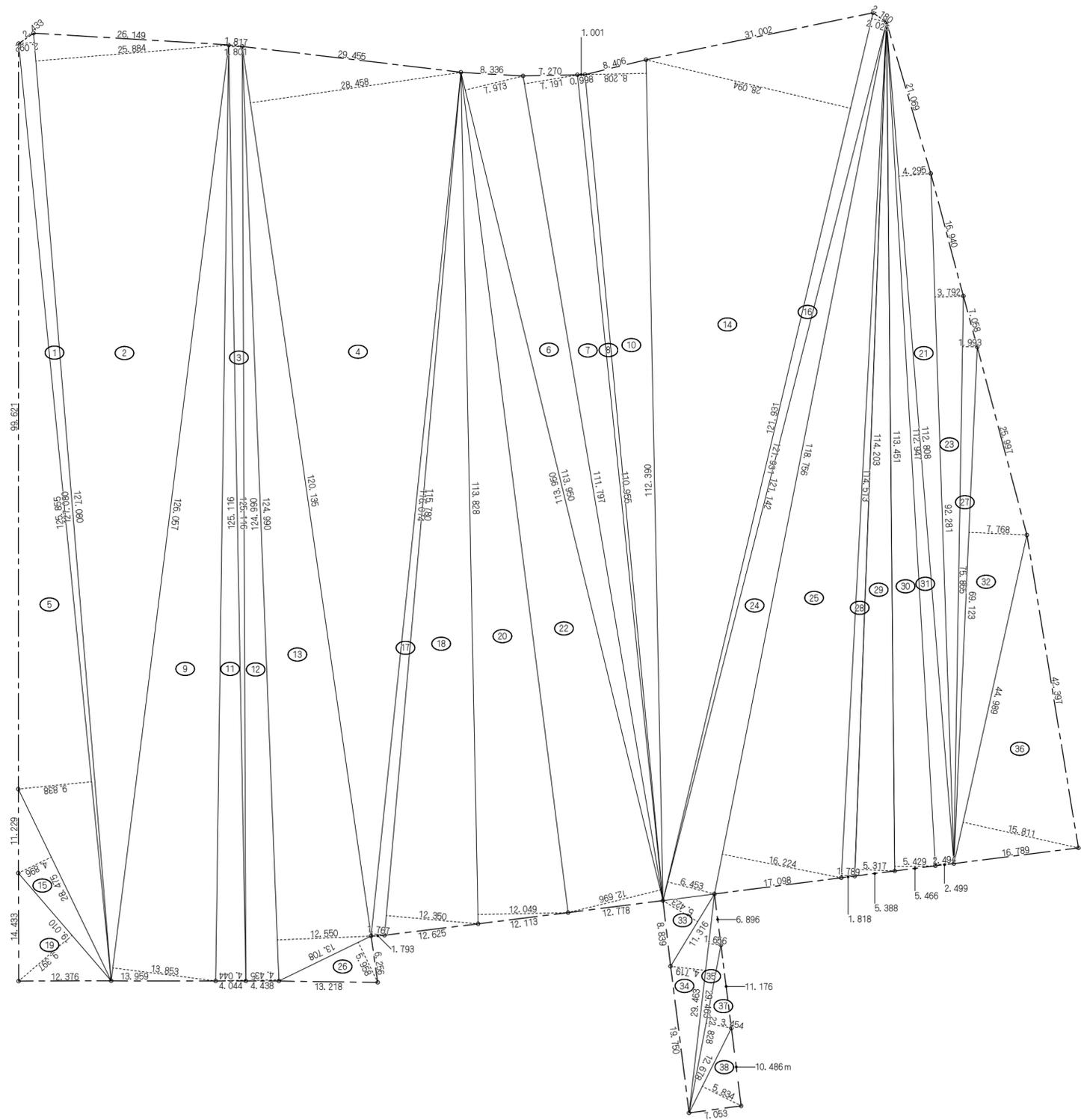
■ : NOTE
----------

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**目新設計株式会社**  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立南小学校校長寿命化改修工事
Drawing Title	付近見取図・配置図
設計担当	多湖 弘樹
一級建築士 第382361号	

DATE	2023
SCALE	A2:1/300-500 A3:1/420-700
A-08	

番号	底辺	高さ	倍面積	面積
①	127.080	2.092	265.851360	132.9256800
②	127.080	25.884	3,289.338720	1,644.6693600
③	125.116	1.801	225.333916	112.6669580
④	120.135	28.458	3,418.801830	1,709.4009150
⑤	125.855	9.838	1,238.161490	619.0807450
⑥	113.950	7.973	908.523350	454.2616750
⑦	111.797	7.191	803.932227	401.9661135
⑧	110.955	0.998	110.733090	55.3665450
⑨	126.057	13.853	1,746.267621	873.1338105
⑩	112.390	8.208	922.497120	461.2485600
⑪	125.116	4.044	505.969104	252.9845520
⑫	124.990	4.435	554.330650	277.1653250
⑬	124.990	12.550	1,568.624500	784.3122500
⑭	121.931	28.094	3,425.529514	1,712.7647570
⑮	28.475	4.896	139.413600	69.7068000
⑯	121.931	2.026	247.032206	123.5161030
⑰	116.074	1.767	205.102758	102.5513790
⑱	115.780	12.350	1,429.883000	714.9415000
⑲	19.010	9.397	178.636970	89.3184850
⑳	113.828	12.049	1,371.513572	685.7567860
㉑	112.808	4.295	484.510360	242.2551800
㉒	113.950	12.696	1,446.709200	723.3546000
㉓	92.281	3.792	349.929562	174.9647760
㉔	121.142	6.453	781.729326	390.8646630
㉕	118.756	16.224	1,926.697344	963.3486720
㉖	13.708	5.958	81.672264	40.8361320
㉗	75.865	1.993	151.198945	75.5994725
㉘	114.513	1.789	204.863757	102.4318785
㉙	114.203	5.317	607.217351	303.6086755
㉚	113.451	5.429	615.925479	307.9627395
㉛	112.947	2.494	281.689818	140.8449090
㉜	69.123	7.768	536.947464	268.4737320
㉝	11.316	5.423	61.366668	30.6833340
㉞	29.463	4.719	139.035897	69.5179485
㉟	29.463	1.656	48.790728	24.3953640
㊱	44.989	15.811	711.321079	355.6605395
㊲	22.828	3.454	78.847912	39.4239560
㊳	12.678	5.834	73.963452	36.9817260
合計				15,568.9465970
敷地面積				15,568.94 m <sup>2</sup>



■ : NOTE

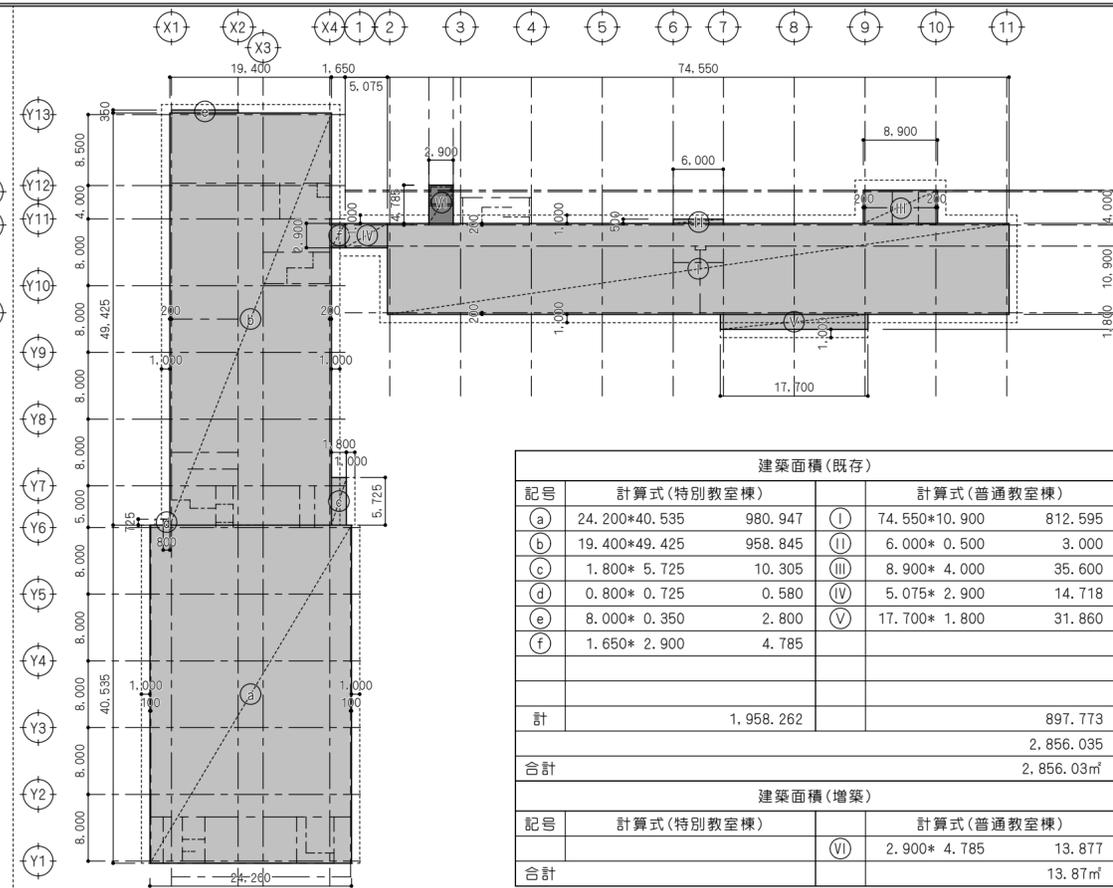
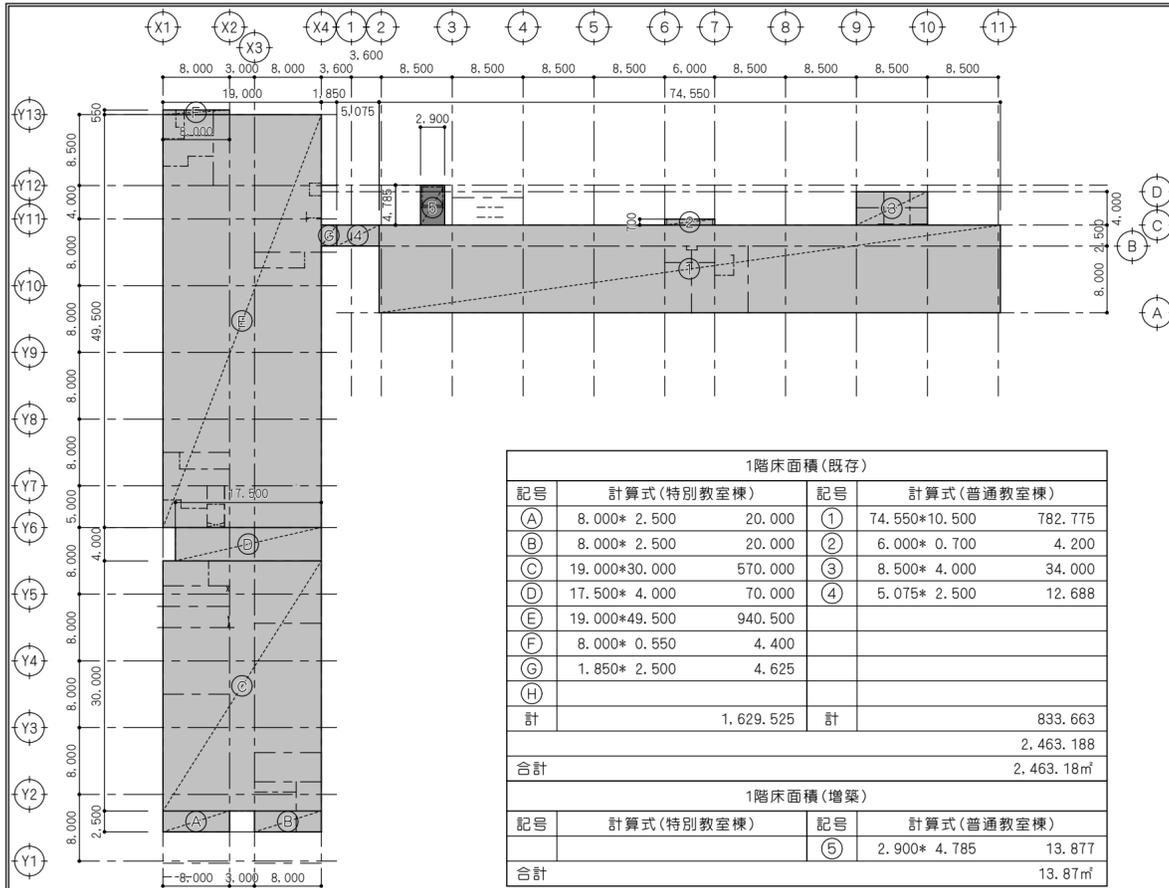
**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**目新設計株式会社**  
三重県知事登録第1-518号

Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事  
 Drawing Title 敷地求積図(改修前)  
 多湖 弘樹  
 一級建築士 第382361号

DATE 2023  
 SCALE A2:1/500 A3:1/700  
 A-10

[原図A2]



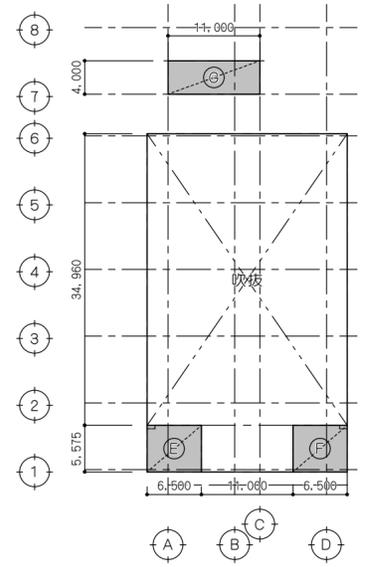
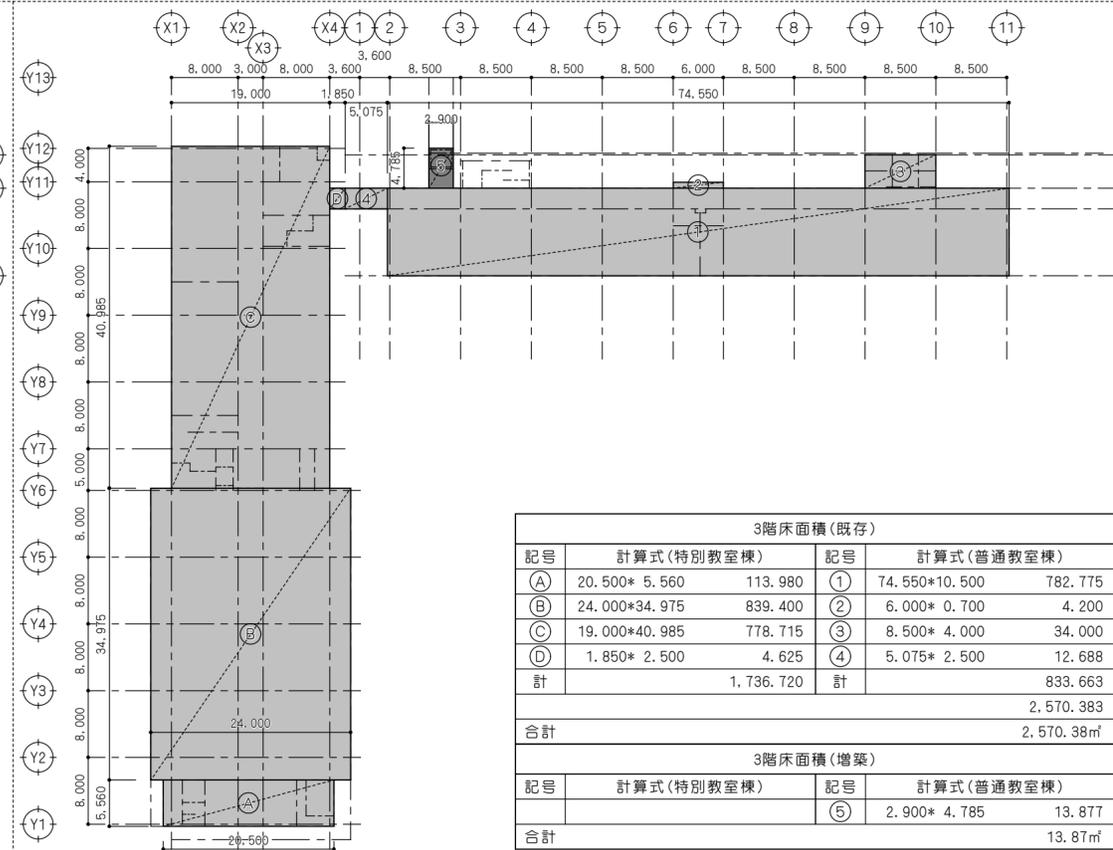
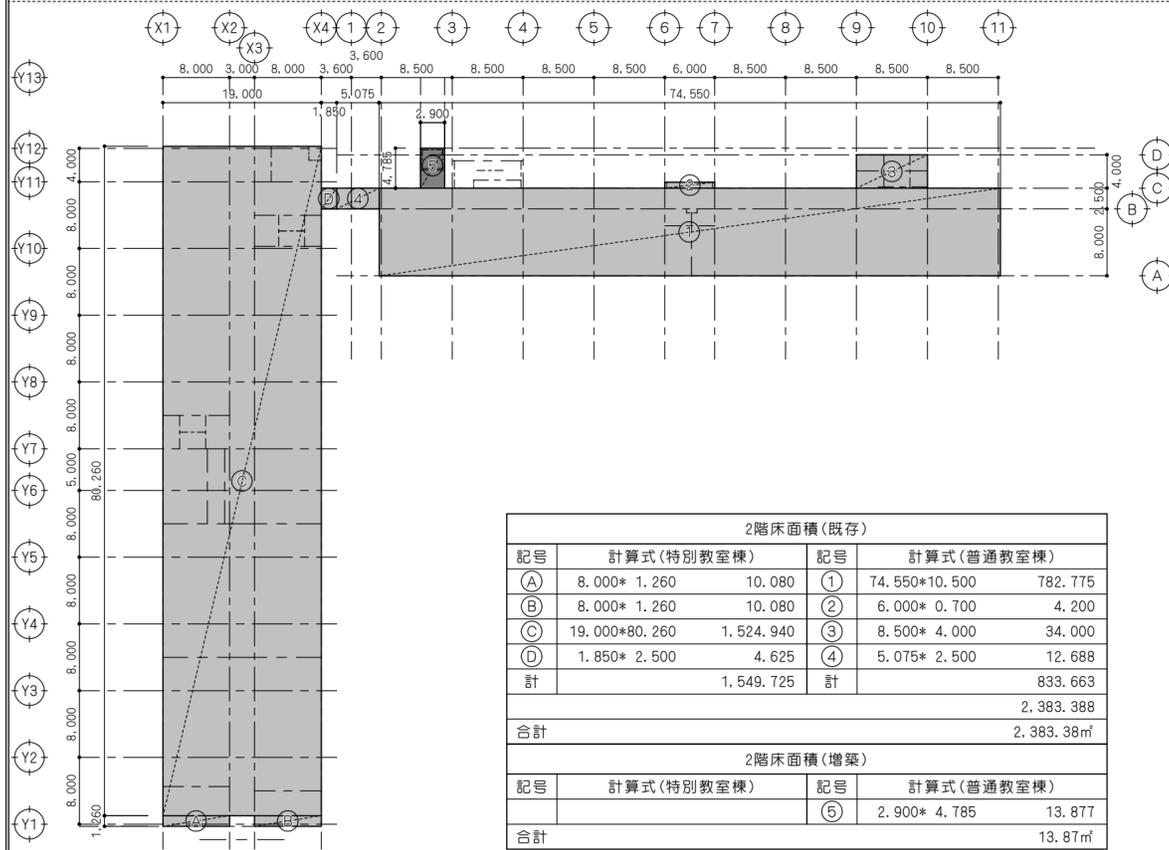


延床面積	
既存床面積	増築床面積
1F: 2,463.18㎡	1F: 13.87㎡
2F: 2,383.38㎡	2F: 13.87㎡
3F: 2,570.38㎡	3F: 13.87㎡
4F: 116.47㎡	
計: 7,533.41㎡	計: 41.61㎡
延床面積: 7,575.02㎡	

建築面積	
既存床面積	増築床面積
2,856.03㎡	13.87㎡
建築面積: 2,869.90㎡	

※放課後児童クラブ: 建築面積278.21㎡ 延床面積229.91㎡

延床面積・建築面積	
7-4付属棟	
延床・建築面積: 14.00 * 8.60 = 120.40 m2	
倉庫②	
延床・建築面積: 7.00 * 4.70 = 32.90 m2	
倉庫⑥、駐輪場	
延床・建築面積: 4.50 * 2.20 = 9.90 m2 *2 = 19.80m2	
体育倉庫	
延床・建築面積: 3.60 * 2.20 = 7.92 m2	
倉庫③	
延床・建築面積: 1.50 * 2.10 = 3.15 m2	
防火倉庫	
延床・建築面積: 2.90 * 2.40 = 6.96 m2	
計	191.13m2



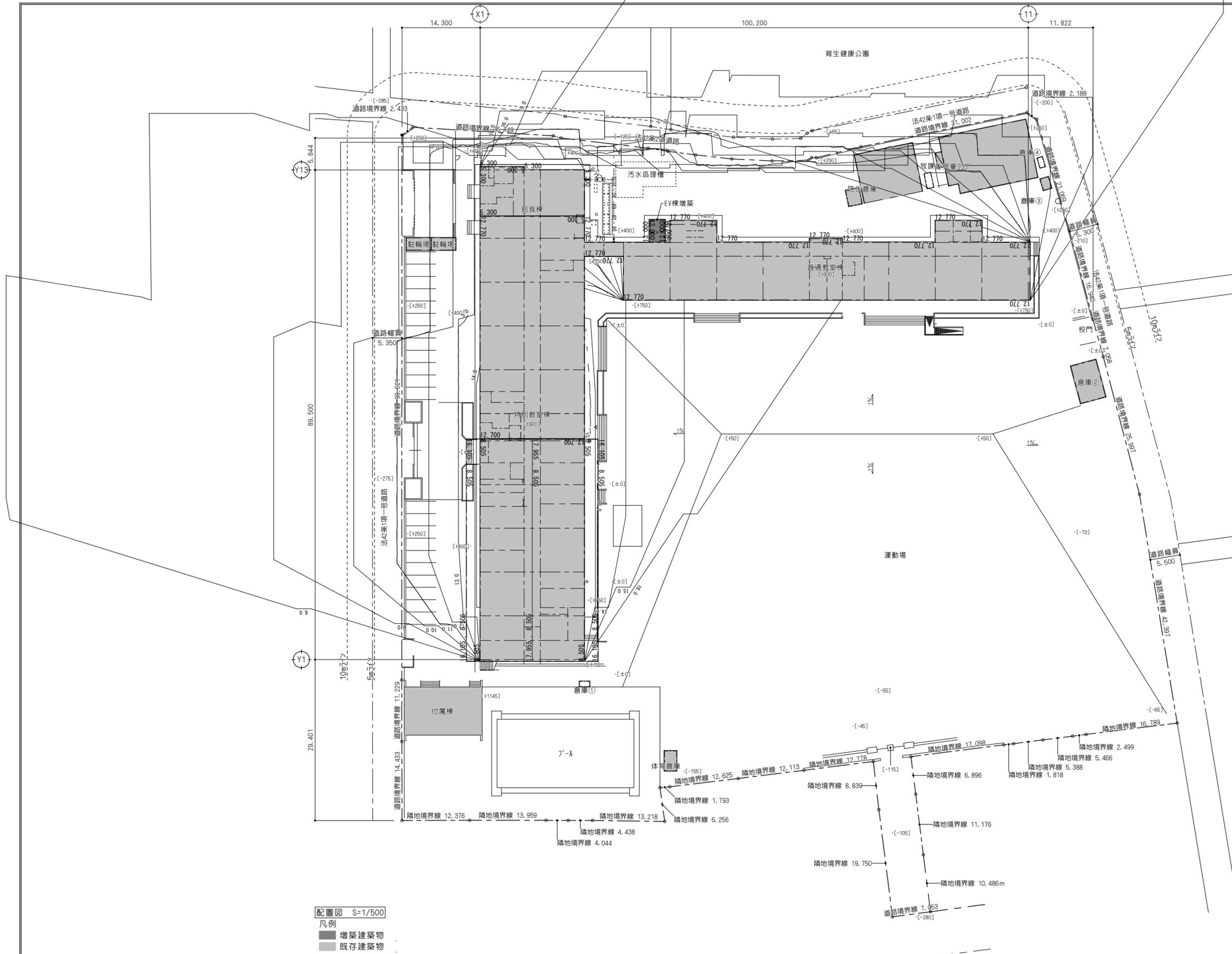
■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**目新設計株式会社**  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事  
 Drawing Title 建物求積図  
 設計担当 多湖 弘樹  
 一級建築士 第382361号

DATE 2023  
 SCALE A2:1/600 A3:1/840  
 A-12

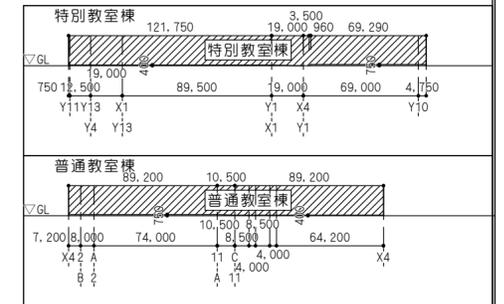
[原図A2]



配置図 S=1/500  
 凡例  
 ■ 増築建築物  
 ■ 既存建築物

影倍率表 [緯度 = 36°] [冬至]

時刻	太陽高度	太陽方位角	影長倍率	X倍率	Y倍率
8:00	7°53'	-53°20'	7.220	-5.791	4.312
8:30	12°35'	-48°13'	4.479	-3.340	2.984
9:00	16°55'	-42°41'	3.289	-2.230	2.417
9:30	20°47'	-36°41'	2.634	-1.574	2.112
10:00	24°08'	-30°10'	2.232	-1.122	1.930
10:30	26°52'	-23°10'	1.975	-0.777	1.815
11:00	28°53'	-15°44'	1.813	-0.492	1.745
11:30	30°08'	-7°57'	1.723	-0.239	1.707
12:00	30°33'	0°00'	1.694	0.000	1.694
12:30	30°08'	7°57'	1.723	0.239	1.707
13:00	28°53'	15°44'	1.813	0.492	1.745
13:30	26°52'	23°10'	1.975	0.777	1.815
14:00	24°08'	30°10'	2.232	1.122	1.930
14:30	20°47'	36°41'	2.634	1.574	2.112
15:00	16°55'	42°41'	3.289	2.230	2.417
15:30	12°35'	48°13'	4.479	3.340	2.984
16:00	7°53'	53°20'	7.220	5.791	4.312



平均地盤面算出

特別教室棟  
 (特別教室棟): [四角形] 121.75 x 0.40 48.70  
 [三角形] 19.00 x 0.40/2 3.80  
 [三角形] 0.96 x 0.75/2 0.36  
 [四角形] 69.29 x 0.75 51.97

(普通教室棟): [四角形] 89.20 x 0.75 66.90  
 [台形] (0.75+0.40) x 10.50 / 2 6.03  
 [三角形] 89.20 x 0.40 35.68

計: 213.44

周長: 399.90  
 平均地盤面: 213.44 / 399.90 = 0.533m<sup>2</sup> ∴ GL+530

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 目新設計株式会社  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事  
 Drawing Title 日影図  
 多湖 弘樹  
 一級建築士 第382361号

設計担当

DATE 2023  
 SCALE A2:1/300-500 A3:1/420-700  
 A-13

■外部仕上げ表

部位		仕様(改修前)		部位	仕様(改修後)		備考
屋上	(平場)	コンクリート金平又は均等外塗、アスファルト露出防水(★)	撤去	屋上	(平場)	下地調整(既存系リペアメント防水仕様)の上、ウレタン塗膜防水(X-1工法)	<ul style="list-style-type: none"> <li>防水工事を施工する際は、水洗い及びケツ清掃を行うこと</li> <li>ウレタン塗膜防水(フ素仕上)</li> </ul>
	(立上)	コンクリート金平又は均等外塗、アスファルト露出防水(★)、押え金物共	撤去		(立上)	下地調整(既存系リペアメント防水仕様)の上、ウレタン塗膜防水(X-2工法)	
	(笠木)	防水珪藻土	既存のまま		(笠木)	下地調整(既存系リペアメント防水仕様)の上、ウレタン塗膜防水(X-2工法)	
	(ルーフトレ)	鋼鉄製φ100、コルタル焼付塗装	撤去		(ルーフトレ)	鋼鉄製φ100 改修用縦引トレ、SUS脱気筒	
庇	(昇降口庇)	コンクリート金平又は均等外塗、アスファルト露出防水(★)	撤去	庇	(昇降口庇)	下地調整(既存系リペアメント防水仕様)の上、ウレタン塗膜防水(X-1工法)	※1:既存のままの箇所あり(EV部分)
	(昇降口庇立上)	コンクリート金平又は均等外塗、アスファルト露出防水(★)、押え金物共	撤去		(昇降口庇立上)	下地調整(既存系リペアメント防水仕様)の上、ウレタン塗膜防水(X-2工法)	
	(笠木)	防水珪藻土	既存のまま		(笠木)	下地調整(既存系リペアメント防水仕様)の上、ウレタン塗膜防水(X-2工法)	
	(窓上庇)	防水珪藻土(下地)	既存のまま		(窓上庇)	水洗いの上、自閉樹脂塗膜防水	
樋	(樋)	鋼管製φ100、掴み金物	撤去	樋	(樋)	硬質塩化ビニル管(カラー)100φ、掴み金物SUS製、(集水器共)	新設
軒天	(軒天)(階段上裏)	コンクリート打放し、アクリル系リソ吹付(★)、目地切	塗材のみ撤去	軒天	(軒天)(階段上裏)	下地調整(C-2)、外装薄塗材E	
	(昇降口庇軒天)	コンクリート打放し、セリア吹付(★)、目地切	塗材のみ撤去				
外壁	(外壁)	珪藻土刷毛引き、アクリル系リソ吹付、目地切	仕上のみ撤去※1	外壁	(外壁)	高圧洗浄、下地調整(C-1)、複層塗材E(フ素仕上)	
	(窓水切)	防水珪藻土	既存のまま		(窓水切)	水洗いの上、自閉樹脂塗膜防水	
巾木	(巾木)	防水珪藻土	既存のまま	巾木	(巾木)	水洗い	

□外部仕上げ表(昇降機棟)

部位		仕様(改修前)		部位	仕様(改修後)		備考
屋上	(平場)			屋上	(平場)	ウレタン塗膜防水(X-2)(フ素仕上)、珪藻土下地	
	(立上)				(立上)	ウレタン塗膜防水(X-2)(フ素仕上)、コンクリート打放下地	
	(笠木)				(笠木)	アルミ製笠木W300	
	(ルーフトレ)				(ルーフトレ)	鋼鉄製、横引トレφ75	
軒天	(軒天)			軒天	(軒天)	—	
外壁	(外壁)			外壁	(外壁)	複層塗材E(フ素仕上)、ALCt120下地	
	(窓水切)				(窓水切)	—	
巾木	(巾木)			巾木	(巾木)	コンクリート打放仕上	
				樋	(樋)	塩ビ樋φ100、掴み金物SUS製、(集水器共)	

■内部仕上げ表

階	室名	仕様(改修前)					階	室名	仕様(改修後)					備考
		床	巾木	壁	天井	廻縁			床	巾木	壁	天井	廻縁	
1F	昇降口	クワンタイル貼 150角 ビニル床タイル(★)	テラコッタ	珪藻土 VP	吸音テックスt9(★)、 PBt9下地	塩ビ製	1F	昇降口	既存のまま	既存のまま	下地調整(RB)の上、EP塗	既存のまま	—	改修及び増築部分に 火気使用室(給食室) 加張替部分は押縁共
共通	廊下	ビニル床タイル(★) 一部撤去	テラコッタ H115 一部撤去	珪藻土 VP 一部撤去	吸音テックスt9(★)、 PBt9下地 一部撤去	塩ビ製 一部撤去	共通	廊下	ビニル床タイルt3.0 一部新設	下地調整(RB) EP-G塗	下地調整(RB)の上、EP塗 一部新設	既存のまま 一部新設 ※脆弱部:岩綿吸音板t9.0、PBt9.5 張替	塩ビ 一部新設	
	普通教室	テラコッタリソ付テラコッタSW	テラコッタ H100	珪藻土 VP	吸音テックスt9(★)、 PBt9下地	塩ビ製		普通教室	既存のまま	下地調整(RB) EP-G塗	下地調整(RB)の上、EP塗(梁型共)	既存のまま ※脆弱部:岩綿吸音板t9.0、PBt9.5 張替	—	
	階段室	ビニル床タイル(★)	テラコッタ	珪藻土 VP	吸音テックスt9(★)、 PBt9下地	塩ビ製		階段室	既存のまま	既存のまま	下地調整(RB)の上、EP塗	既存のまま	—	
					珪藻土 VP						下地調整(RB)の上、EP塗(珪藻土部分)			

□内部仕上げ表(昇降機棟)

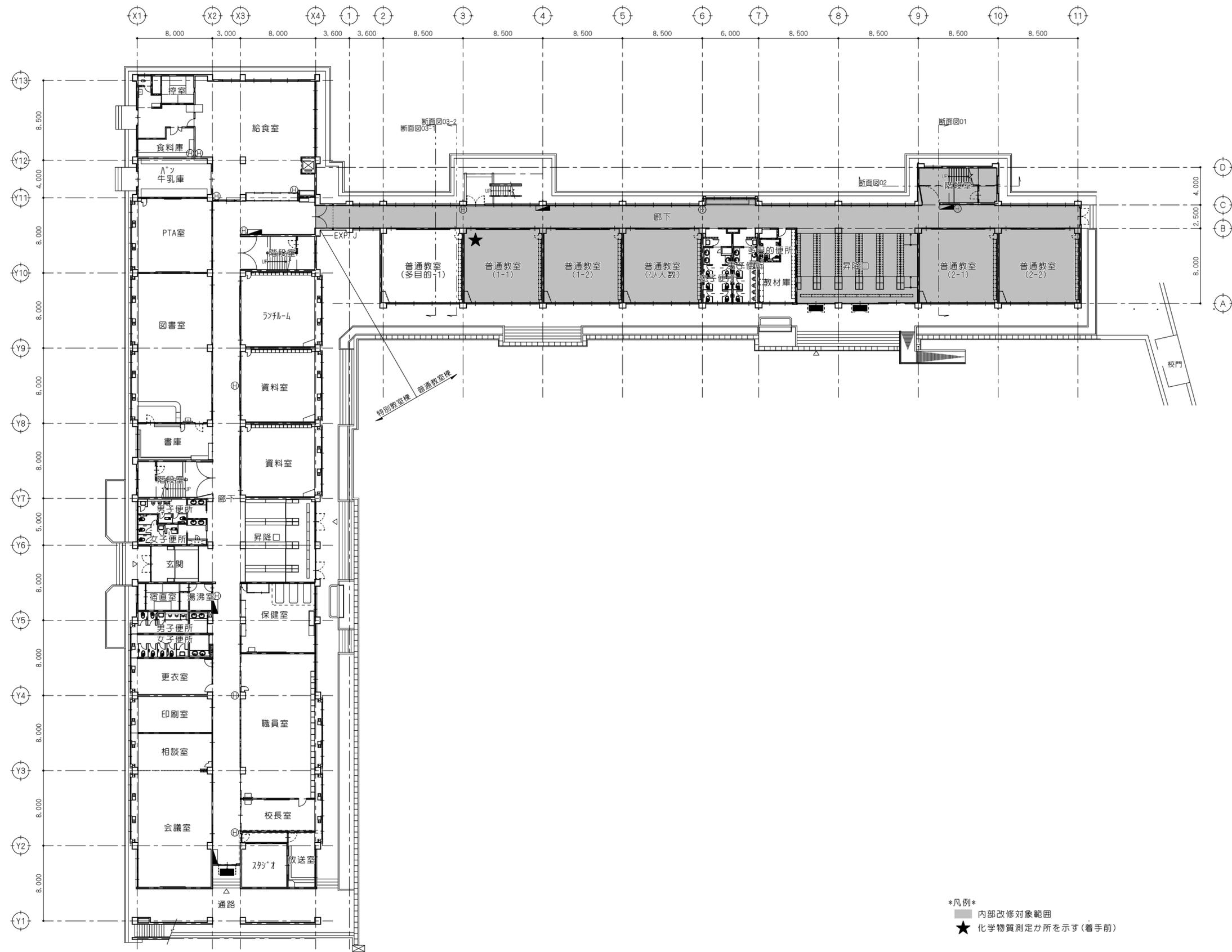
階	室名	仕様(改修前)					階	室名	仕様(改修後)					備考
		床	巾木	壁	天井	廻縁			床	巾木	壁	天井	廻縁	
共通	EVホール						共通	EVホール	ビニル床タイルt2 珪藻土下地	テラコッタ H115 EP-G塗	取合い部: EP塗、強化PBt21+t21(両面)、 軽量鉄骨壁下地W65 側面: EP塗、PBt12.5+軽量鉄骨壁下地W65	岩綿吸音板t9、PBt12.5、 軽量鉄骨天井下地(天井点検口新設)	塩ビ製	増築部分の使用建材は 石綿等、衛生上有害な 物質を使用しないこと
								EVホール内	床・壁: 珪藻土系塗布防水(C-SUI)、コンクリート金平I					

耐火性能表

既存建築物				法規技術の基準: 『耐火建築物』				増築建築物				法規技術の基準: 『耐火建築物』			
部材	耐火性能	構造	告示	部材	耐火性能	構造	告示	部材	耐火性能	構造	告示	部材	耐火性能	構造	告示
壁	1時間耐火構造	鉄筋コンクリート造	告示第1399号	壁	1時間耐火構造	ALCt120、鉄骨造	告示第1399号	壁	1時間耐火構造	強化PBt21+t21(両面)、 軽量鉄骨壁下地W65	告示第1399号	梁	1時間耐火構造	鉄骨造、耐火被覆(RWt25)	告示第1399号
梁	1時間耐火構造	鉄筋コンクリート造	告示第1399号	梁	1時間耐火構造	鉄骨造、耐火被覆(RWt25)	告示第1399号	柱	1時間耐火構造	鉄骨造、耐火被覆(RWt25)	告示第1399号	屋根	30分間耐火構造	鉄筋コンクリート造	告示第1399号
柱	1時間耐火構造	鉄筋コンクリート造	告示第1399号	柱	1時間耐火構造	鉄骨造、耐火被覆(RWt25)	告示第1399号	階段	30分間耐火構造	鉄筋コンクリート造	告示第1399号	階段	30分間耐火構造	鉄筋コンクリート造	告示第1399号
屋根	30分間耐火構造	鉄筋コンクリート造	告示第1399号	屋根	30分間耐火構造	鉄骨造、耐火被覆(RWt25)	告示第1399号								

<b>■: NOTE</b> ※特記無き限り、★印はアクリル系含有材を示す。 (アクリル系吹付、セリア吹付は下地調整塗材。ビニル床タイルは接着剤。吸音テックスは成形版に含有)	<b>NISSHIN</b> <b>SEKKEI</b> <b>目新設計株式会社</b> 三重県知事登録第1-518号		Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE 2023	
			Drawing Title 仕上表	SCALE No. Scale	
			設計担当		A - 1 4
			多湖 弘樹 一級建築士 第382361号		

[原図A2]



\*凡例\*

- 内部改修対象範囲
- ★ 化学物質測定カ所を示す(着手前)



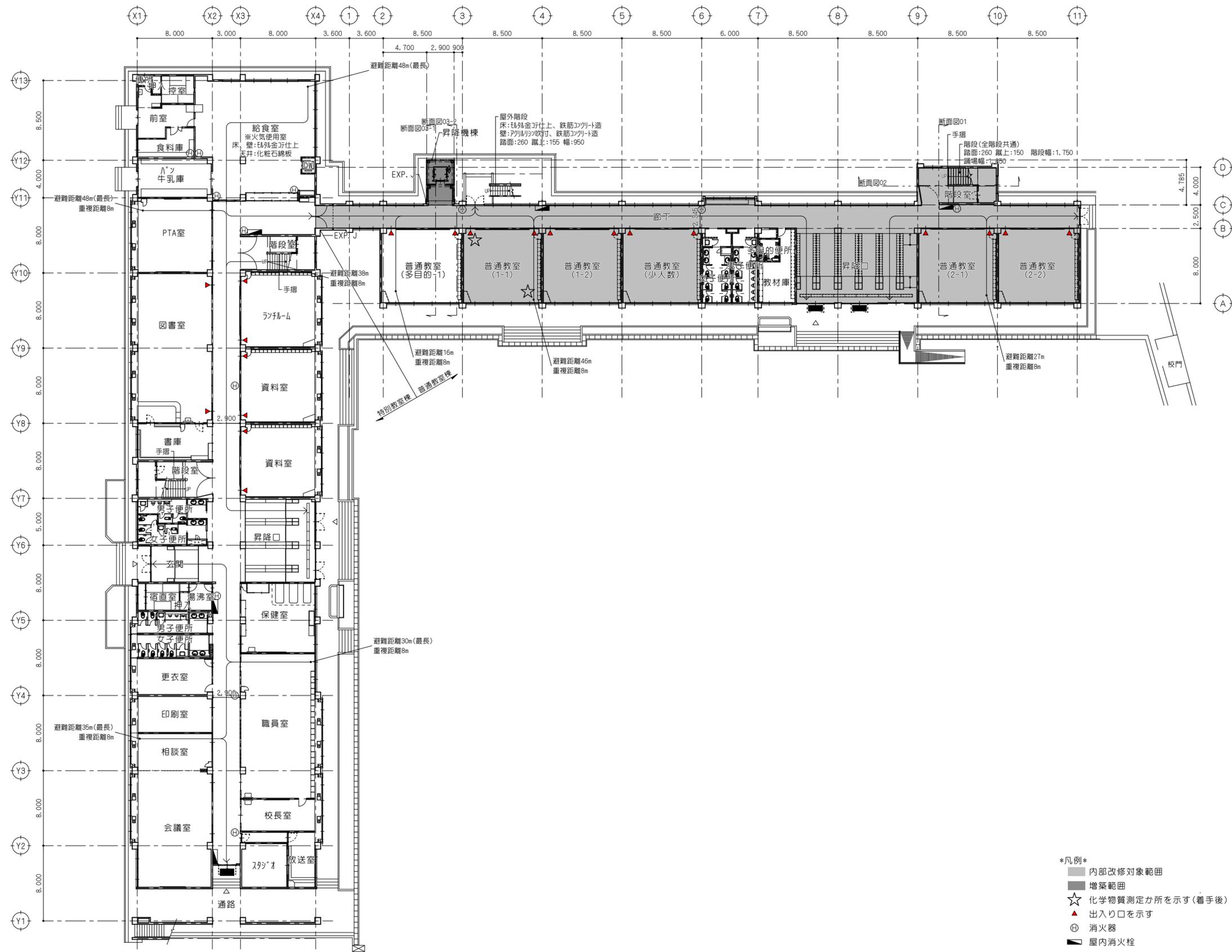
[原図A2]

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校校長寿命化改修工事
Drawing Title	1階平面図(改修前)
Design	多湖 弘樹
Registration	一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/300 A3:1/420
A - 1 5	



- \*凡例\*
- 内部改修対象範囲
  - 増築範囲
  - ☆ 化学物質測定カ所を示す(着手後)
  - ▲ 出入口を示す
  - ⊕ 消火器
  - 屋内消火栓



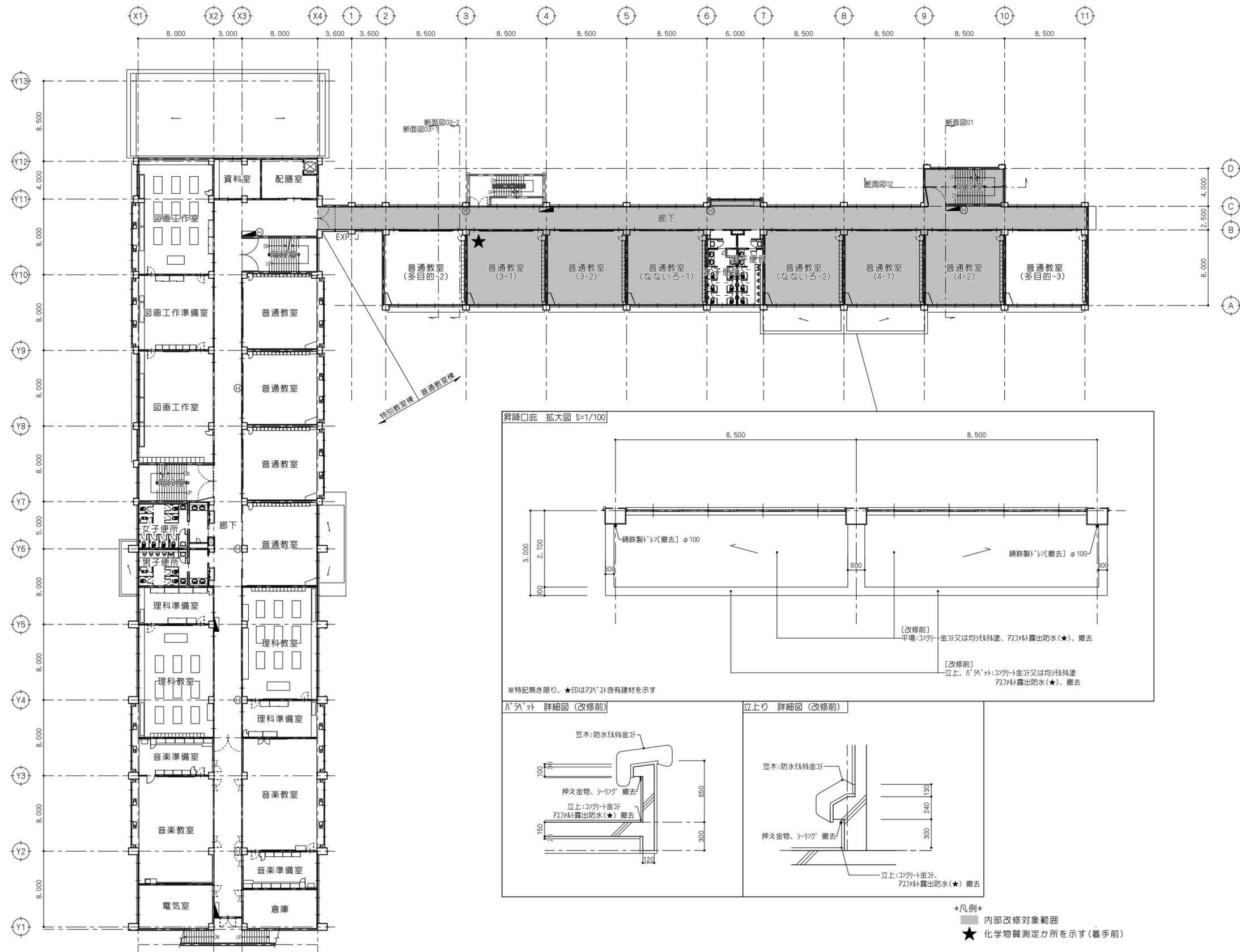
[原図A2]

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 目新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	1階平面図(改修後)
Design	多湖 弘樹
Professional	一級建築士 第382361号

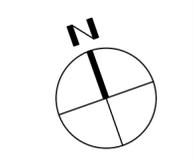
DATE	2023
SCALE	A2:1/300 A3:1/420
A - 1 6	



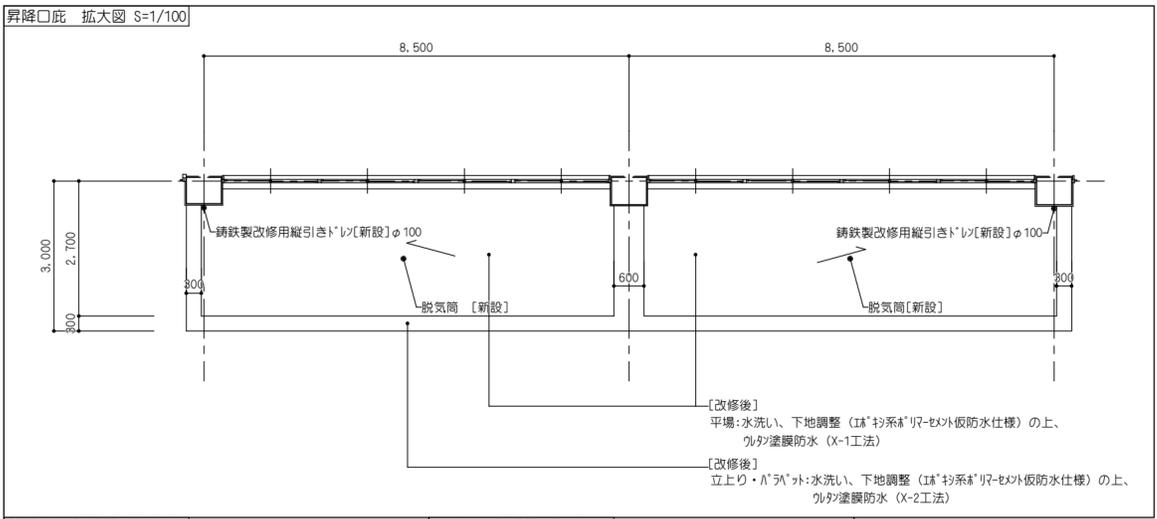
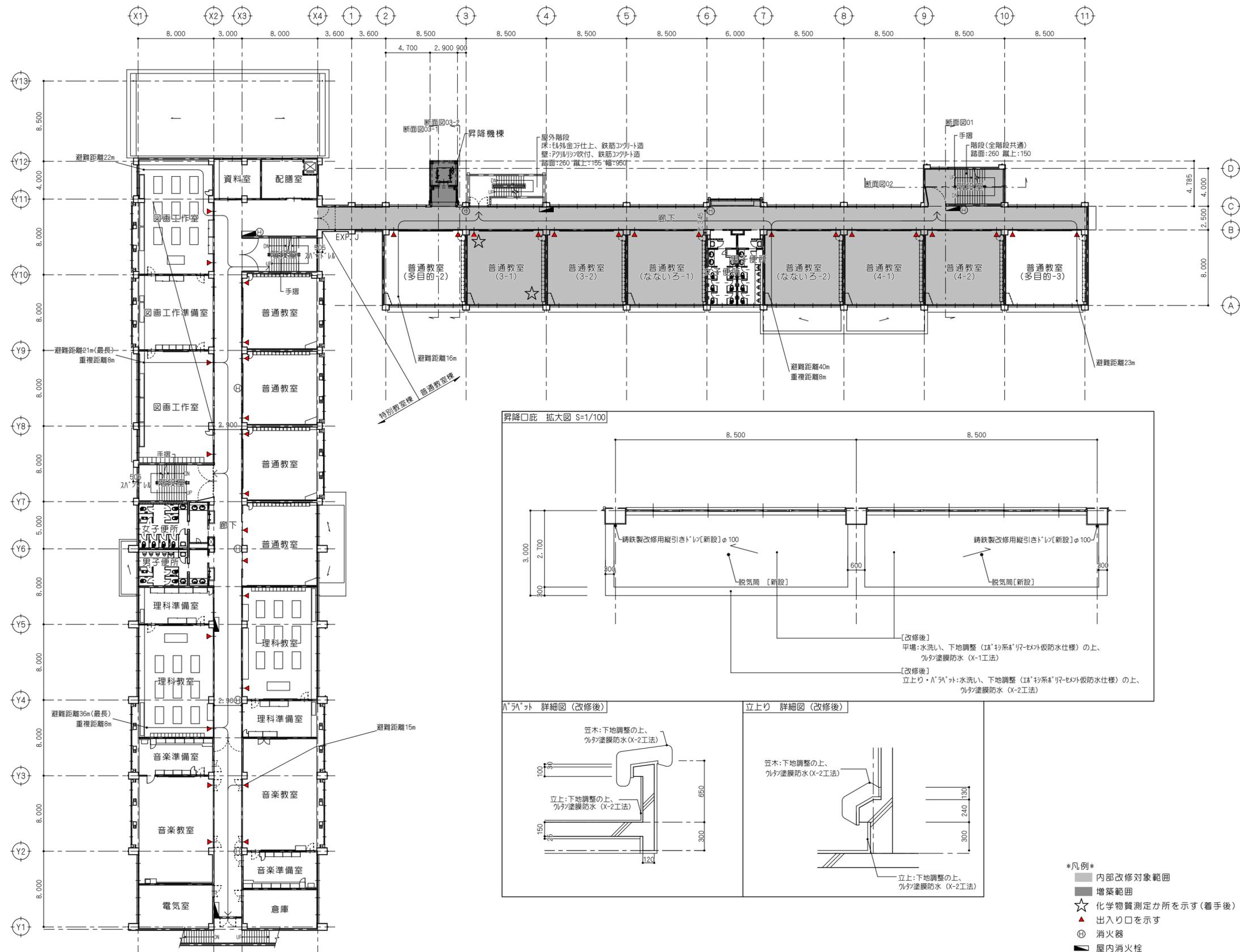
■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	2階平面図(改修前)
Design	多湖 弘樹
Professional	一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/300 A3:1/420



[原図A2]



- \*凡例\*
- 内部改修対象範囲
  - 増築範囲
  - ☆ 化学物質測定カ所を示す(着手後)
  - ▲ 出入口を示す
  - ⊕ 消火器
  - 屋内消火栓



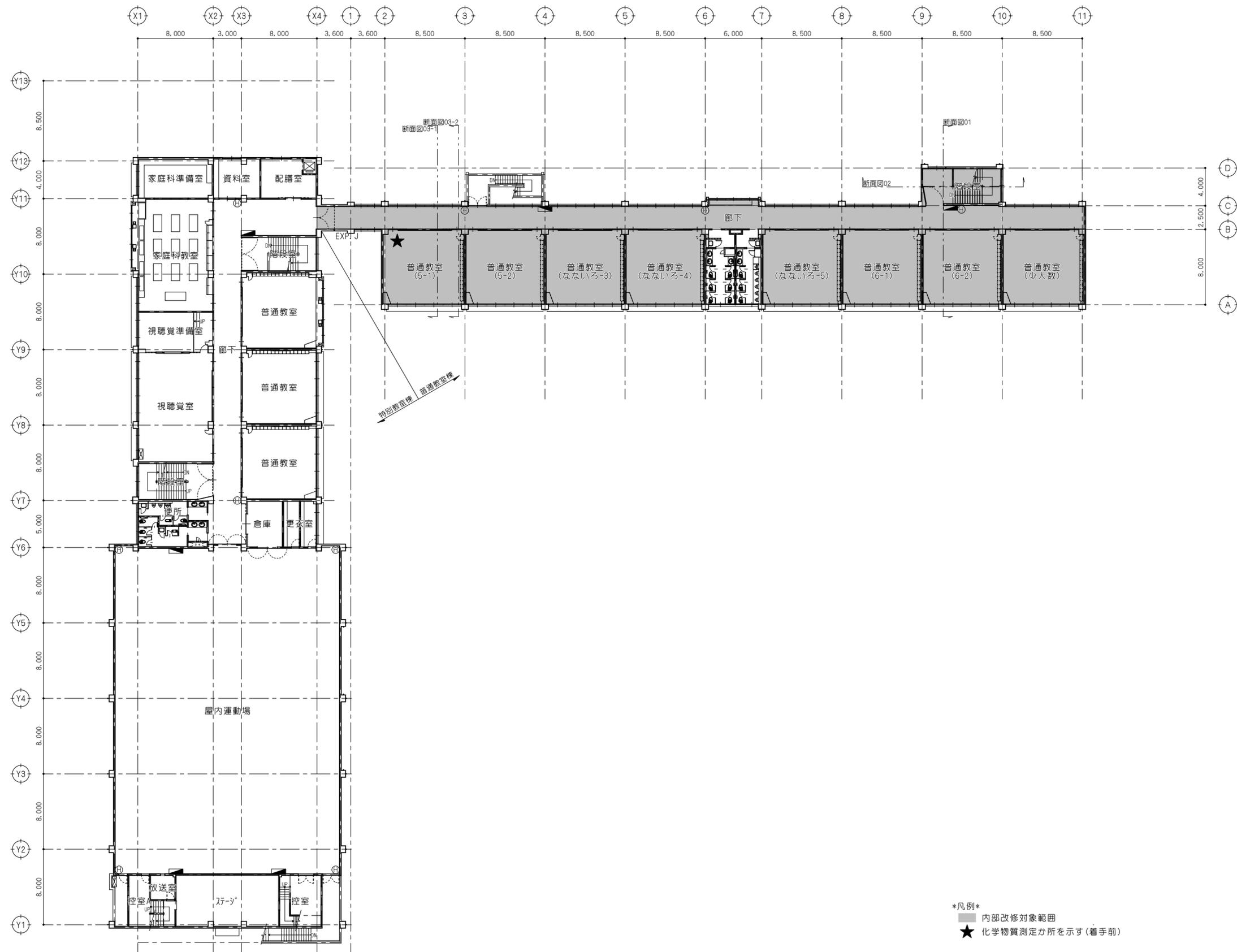
■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**目新設計株式会社**  
三重県知事登録第1-518号

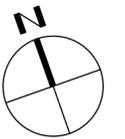
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	2階平面図(改修後)
Design	多湖 弘樹
Contractor	一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/300 A3:1/420
Page No.	A-18

[原図A2]



- \*凡例\*
- 内部改修対象範囲
  - ★ 化学物質測定カ所を示す(着手前)

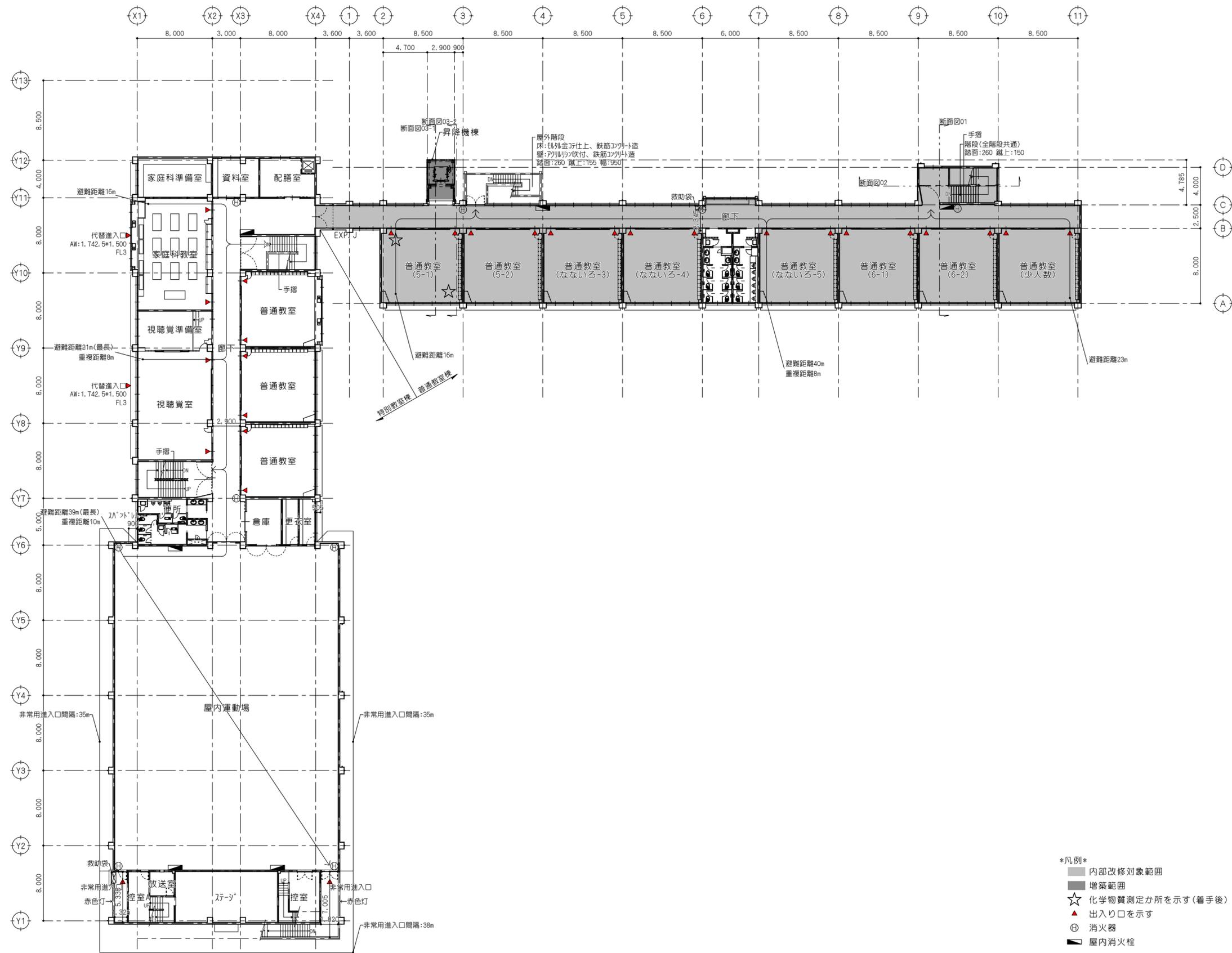


[原図A2]

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 目新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校校長寿命化改修工事
Drawing Title	3階平面図(改修前)
Design	多湖 弘樹
Professional	一級建築士 第382361号
DATE	2023
SCALE	A2:1/300 A3:1/420



- \*凡例\*
- 内部改修対象範囲
  - 増築範囲
  - ☆ 化学物質測定カ所を示す(着手後)
  - ▲ 出入口を示す
  - ⊕ 消火器
  - 屋内消火栓



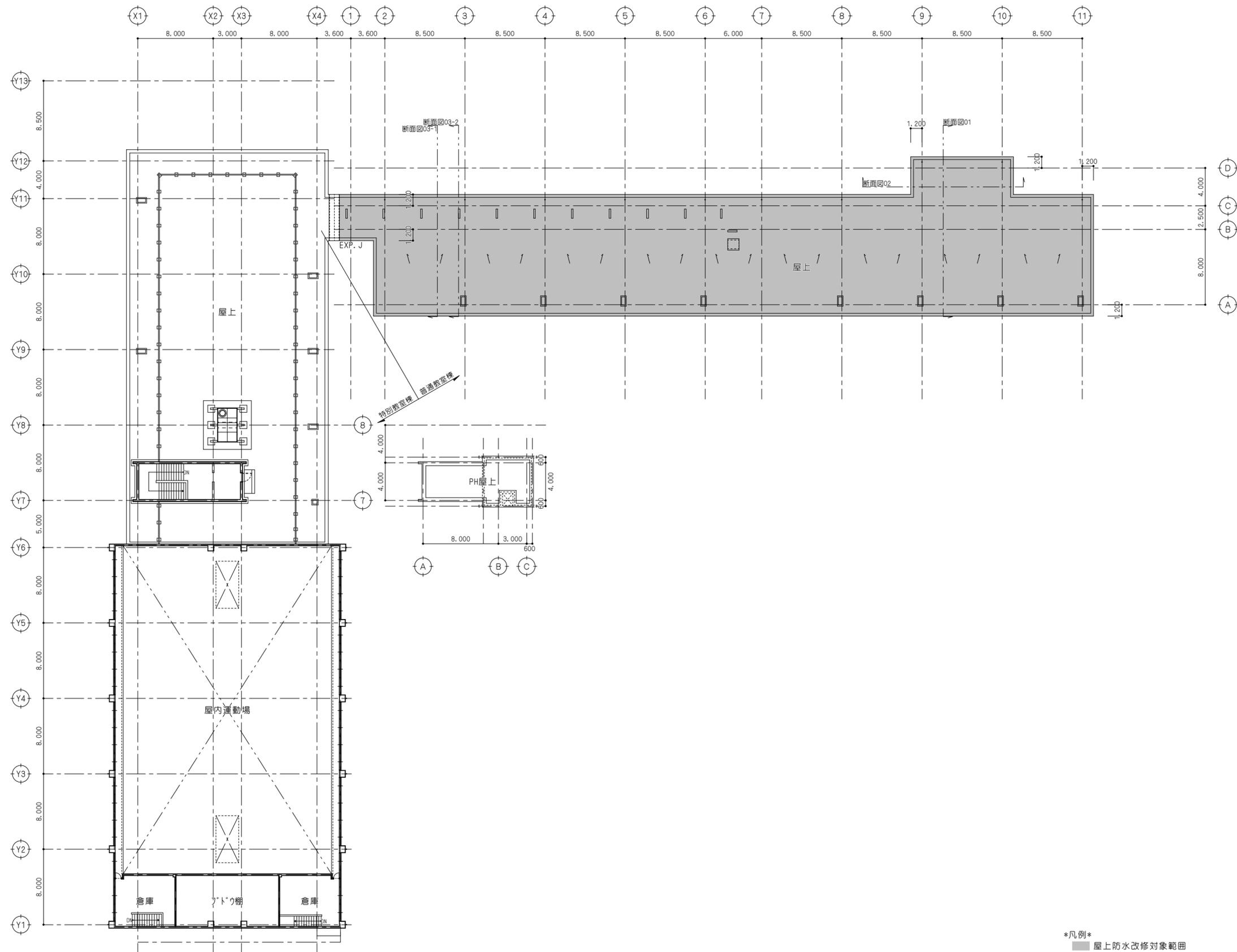
[原図A2]

■ : NOTE  
 非常用進入口に設ける赤色灯は、告示1831号に適合するものとする。

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**目新設計株式会社**  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校校長寿命化改修工事
Drawing Title	3階平面図(改修後)
Design Responsibility	設計担当
Designer	多湖 弘樹
Registered Architect	一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/300 A3:1/420
A - 20	



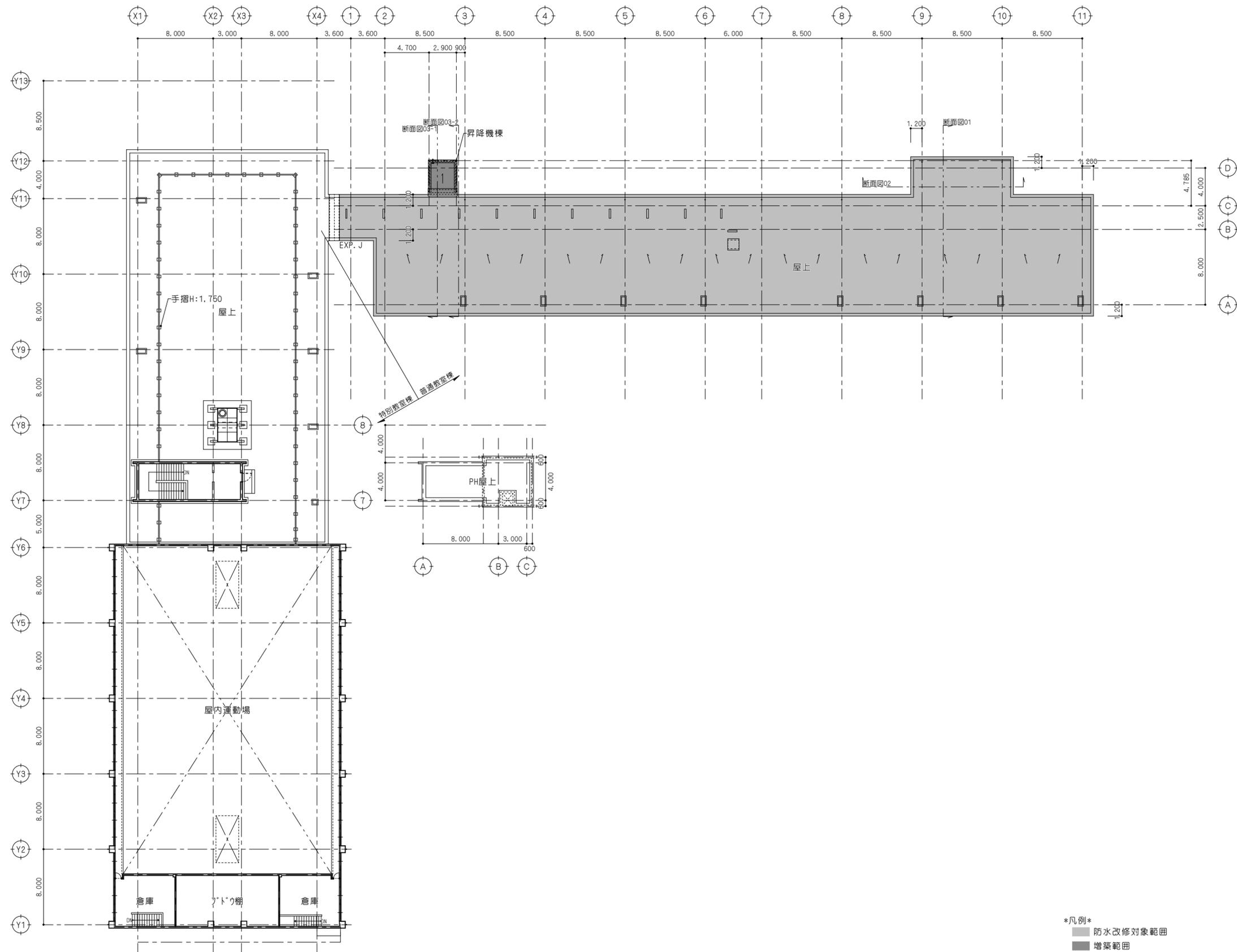
[原図A2]

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 目新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	R階平面図(改修前)
設計担当	多湖 弘樹
一級建築士 第382361号	

DATE	2023
SCALE	A2:1/300 A3:1/420
A - 2 1	



■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	R階平面図(改修後)
Design	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/300 A3:1/420
A - 2 2	



[原図A2]



■外壁改修仕様			
部位	内容	記号	
柱・壁 (屋外階段 外内壁含む)	改修前	珪藻土吹付、アクリル系リソック吹付 目地切	A
	改修後	高圧洗浄、下地調整(C-1) 複層塗材E(珪藻土)	
軒天 庇裏	改修前	珪藻土吹付、アクリル系リソック吹付(★)目地切 撤去	B
	改修後	下地調整(C-2) 外装薄塗材E吹付	
昇降口庇 軒天	改修前	コンクリート打放し、 セラス吹付(★)目地切 撤去	C
	改修後	下地調整(C-2) 外装薄塗材E	
巾木	改修前	防水珪藻土金付	D
	改修後	水洗い	
桶	改修前	鋼管製φ100 掴み金物 撤去	E
	改修後	硬質塩化ビニル管(ガラ)φ100 掴み金物取替SUS製(集水器共)	
窓水切 小庇	改修前	防水珪藻土金付	F
	改修後	水洗いの上、 自閉樹脂塗膜防水	
屋外階段 (床)	改修前	防水珪藻土金付	G
	改修後	水洗い	

□改修備考

- ・サッシ廻りのシーリングについては、撤去の上新設を行う
- ・外壁目地部は、シーリング(PU-2)新設を行う
- ・外壁改修は、施工数量調査を行う
- ・(★)はアスベスト含有建材を示す

※外壁改修特記仕様  
[施工数量調査]

- ・調査項目:クラック、剥がれ及び剥落部、浮き部
- ・調査方法:打診、目視、クラックゲージ等
- ・報告書:2部(補修方法別に調査数量を集計する)

[外壁クラック補修仕様]

- ・1mm以上のひび割れ補修:ウレタン充填工法
- ・1mm未満のひび割れ補修  
自動式低圧注入樹脂注入工法
- ・アーカーヒートン部等の注入樹脂注入工法  
(16本/m<sup>2</sup>、25ml/穴 25本/m<sup>2</sup>、25ml/穴)
- ・欠損部改修工法:鉄筋防錆処理の上、樹脂珪藻土充填

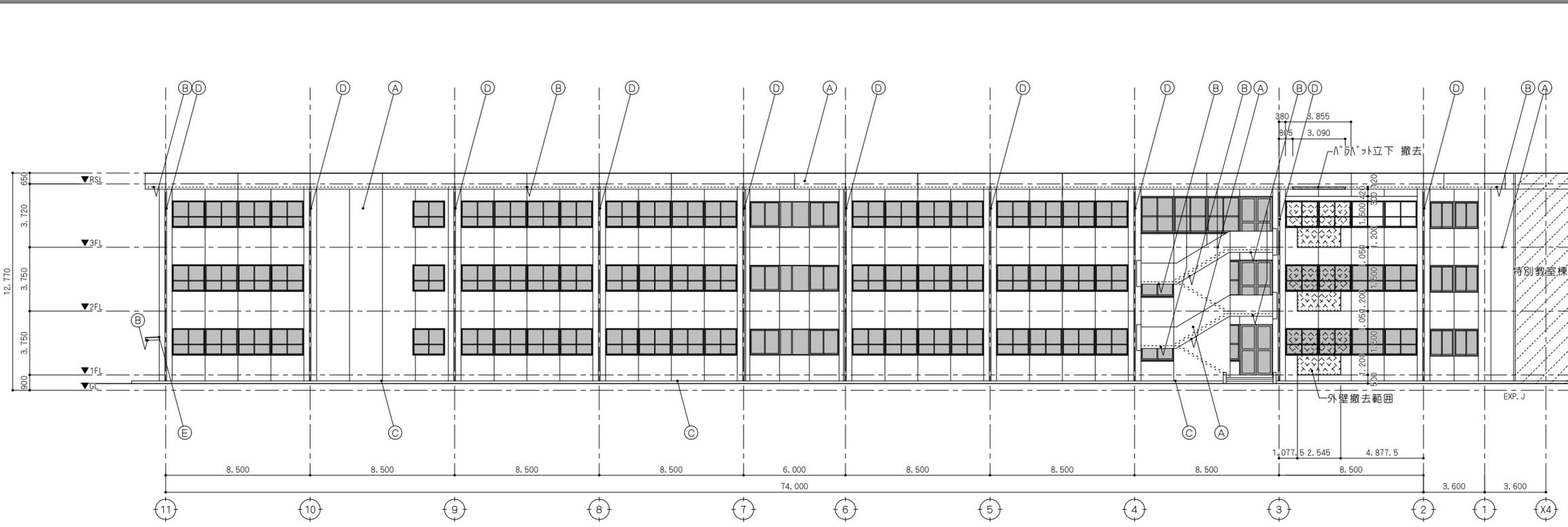
[外壁軒天庇裏吹付]

- ・珪藻土吹付アクリル系リソック【下地調整材にアスベスト含有】
- ・セラス吹付【下地調整材にアスベスト含有】
- ・集塵機付きデイスラックライナー工法

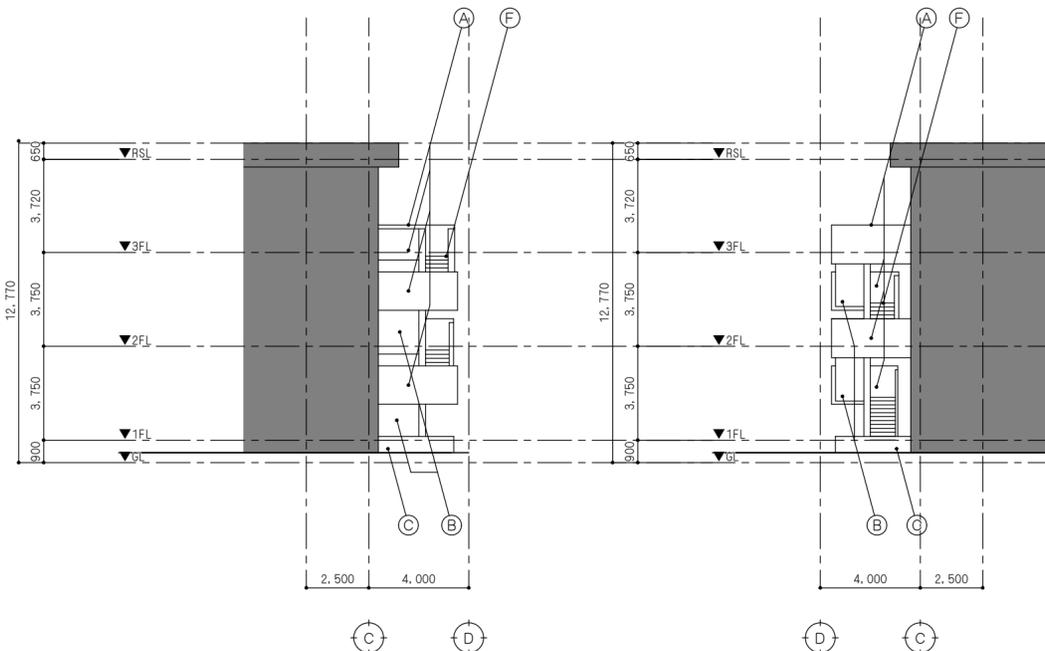
※各種申請及び届出を行うこと

■昇降機棟外壁仕様		
部位	内容	記号
壁	複層塗材E(珪藻土)、ALCt120下地	a
笠木	珪藻土製笠木W300	b
巾木	コンクリート打放し	c
桶	塩化ビニル管φ100、掴み金物SUS製 (集水器共)	d

■: NOTE

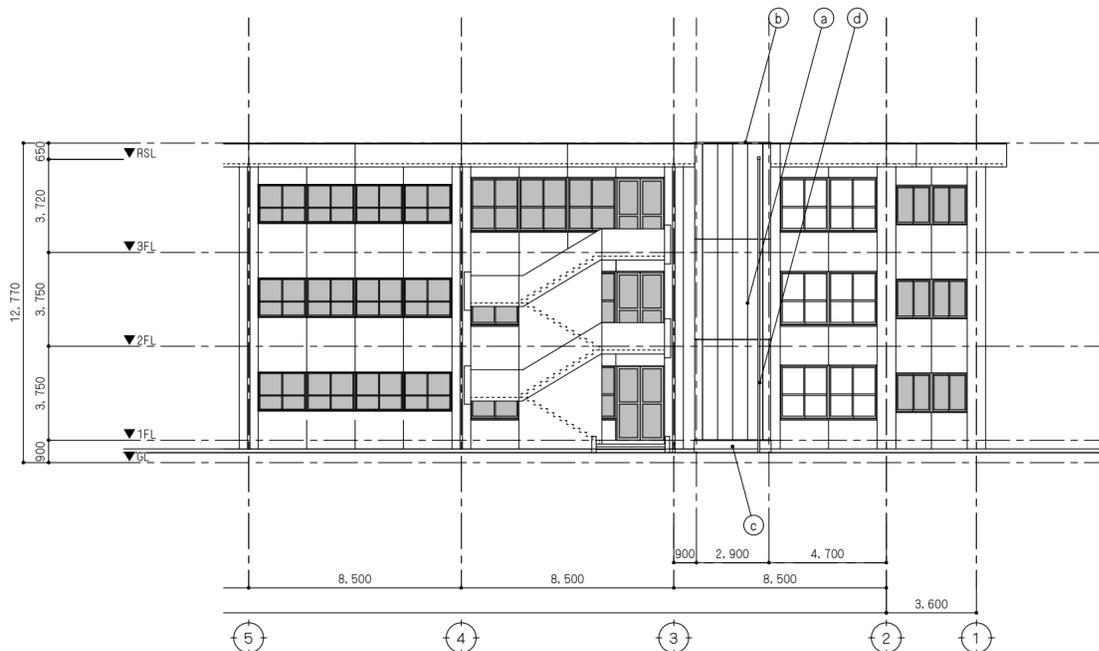


北立面図 S=1:200



東立面図 S=1:200

西立面図 S=1:200



北立面図 S=1:200

[原図A2]

NISSHIN  
SEKKEI  
目新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	立面図01	SCALE	A2:1/200 A3:1/280
Design	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	設計担当	
			A-24

■外壁改修仕様			
部位		内容	記号
柱・壁 (屋外階段 外内壁含む)	改修前	珪藻土吹付、アクリル系リソック付 目地切	A
	改修後	高圧洗浄、下地調整(C-1) 複層塗材E(珪藻土)	
軒天 庇裏	改修前	珪藻土吹付、アクリル系リソック付(★) 目地切 撤去	B
	改修後	下地調整(C-2) 外装薄塗材E吹付	
昇降口庇 軒天	改修前	コンクリート打放し、 セパシ吹付(★) 目地切 撤去	C
	改修後	下地調整(C-2) 外装薄塗材E	
巾木	改修前	防水珪藻土金付	D
	改修後	水洗い	
桶	改修前	鋼管製 φ100 掴み金物 撤去	E
	改修後	硬質塩化ビニル管(ガラ)φ100 掴み金物取替SUS製(集水器共)	
窓水切 小庇	改修前	防水珪藻土金付	F
	改修後	水洗いの上、 自閉樹脂塗膜防水	
屋外階段 (床)	改修前	防水珪藻土金付	G
	改修後	水洗い	

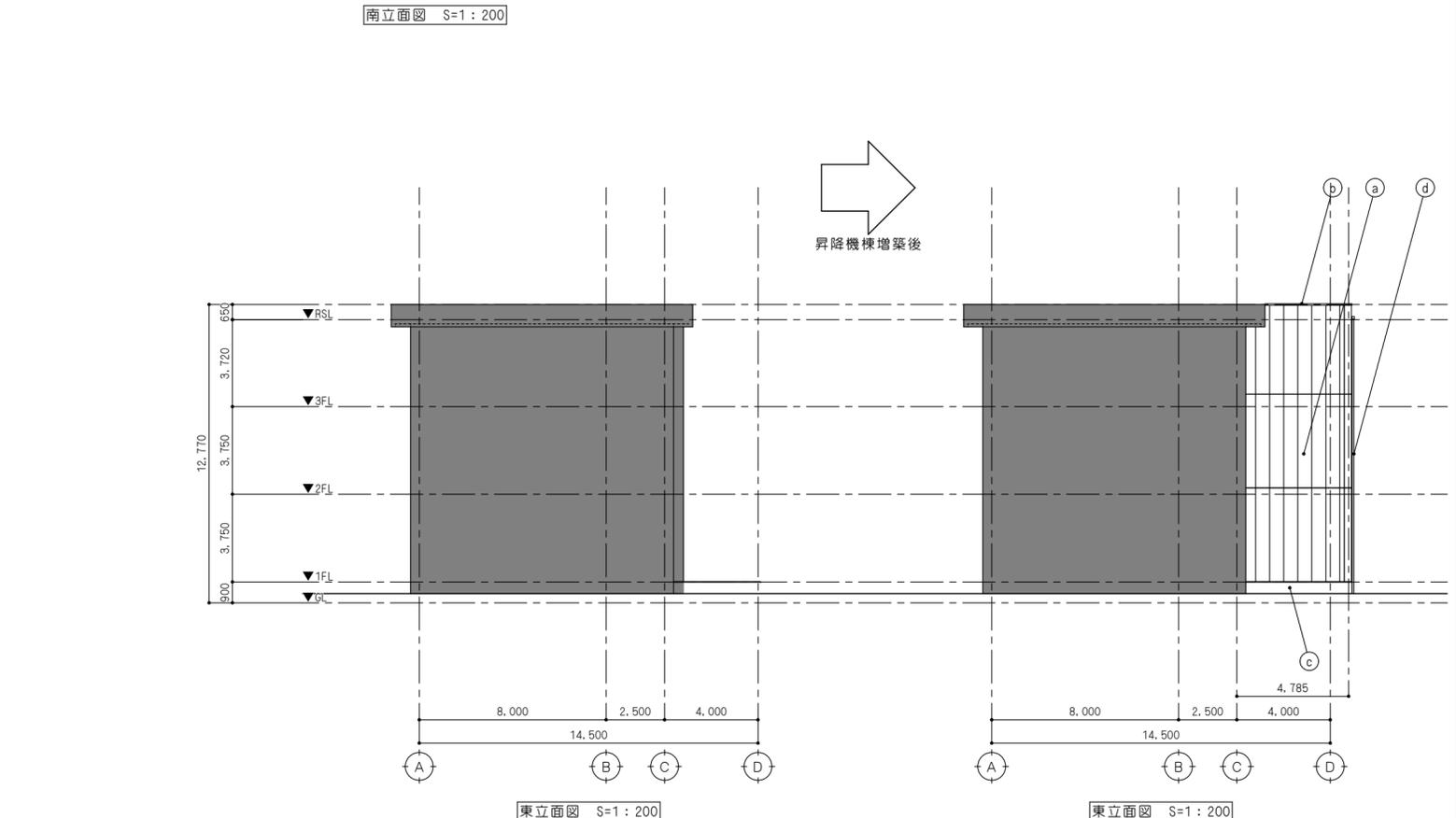
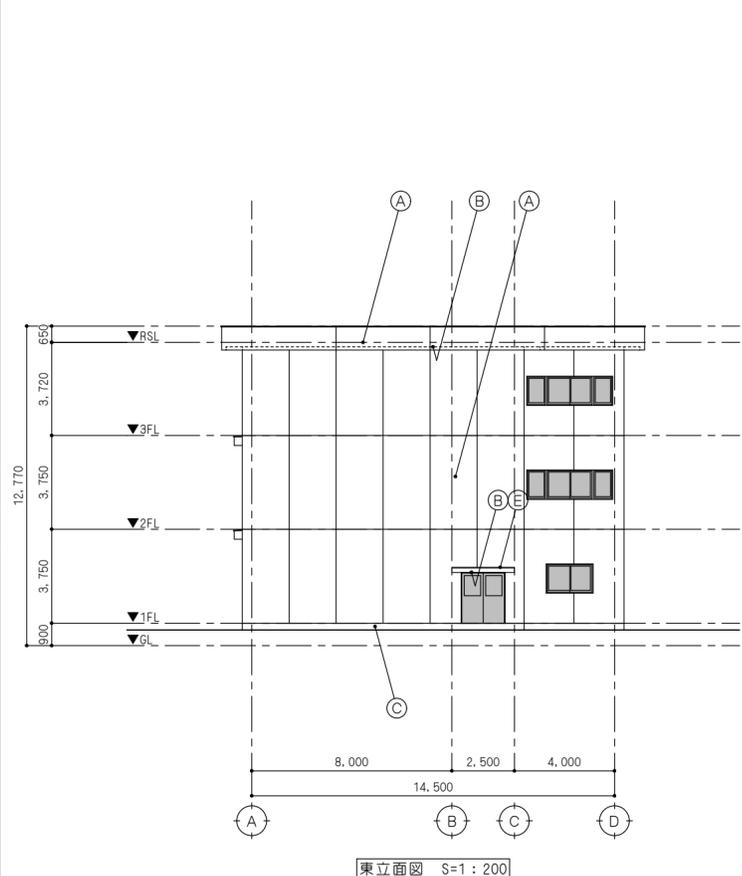
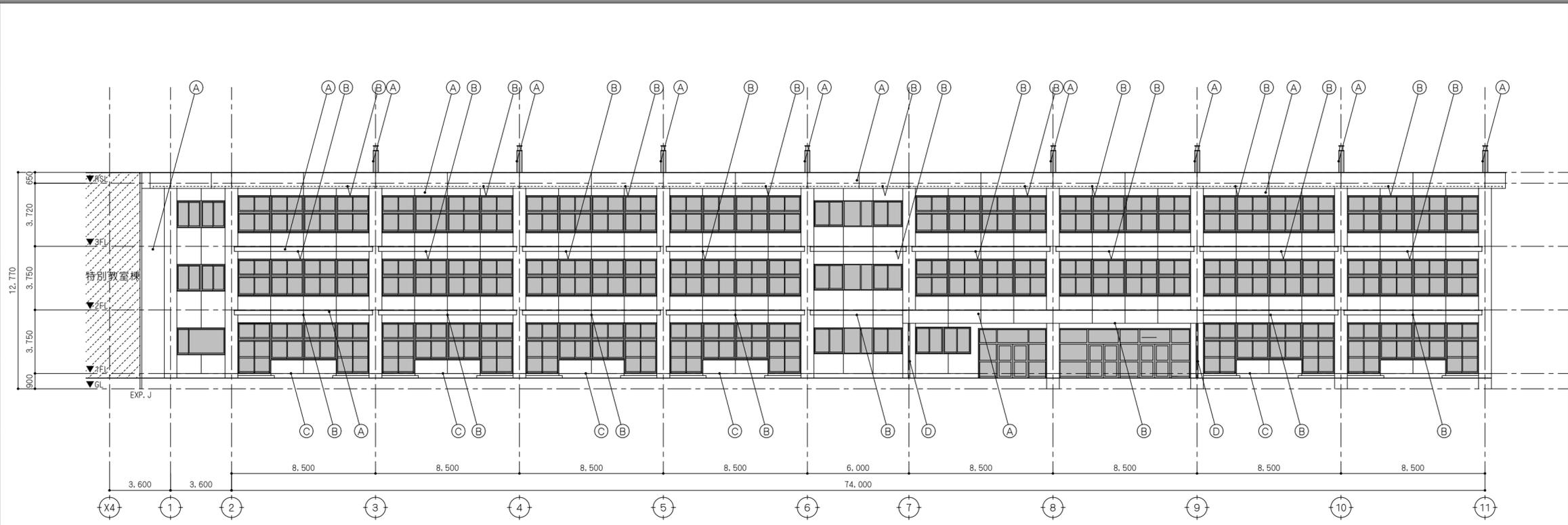
- 改修備考
- ・カッターのシールについて、撤去の上新設を行う
  - ・外壁目地部は、シール(PU-2)新設を行う
  - ・外壁改修は、施工数量調査を行う
  - ・(★)はアクリル系含有建材を示す

- ※外壁改修特記仕様  
【施工数量調査】
- ・調査項目:クラック、剥がれ及び剥落部、浮き部
  - ・調査方法:打診、目視、クラックゲージ等
  - ・報告書:2部(補修方法別に調査数量を集計する)

- 【外壁クラック補修仕様】
- ・1mm以上のひび割れ補修:ウレタン充填工法
  - ・1mm未満のひび割れ補修  
自動式低圧注入樹脂注入工法
  - ・アクリル系樹脂部の注入樹脂注入工法  
(16本/m<sup>2</sup>、25ml/穴 25本/m<sup>2</sup>、25ml/穴)
  - ・欠損部改修工法:鉄筋防錆処理の上、樹脂珪藻土充填

- 【外壁軒天庇裏吹付】
- ・珪藻土吹付アクリル系リソック【下地調整材にアクリル系含有】
  - ・セパシ吹付【下地調整材にアクリル系含有】
  - ・集塵機付きデイスグライタールン工法
- ※各種申請及び届出を行うこと

■昇降機棟外壁仕様		
部位	内容	記号
壁	複層塗材E(珪藻土)、ALCt120下地	a
笠木	珪藻土製笠木W300	b
巾木	コンクリート打放し	c
桶	塩化ビニル製φ100、掴み金物SUS製 (集水器共)	d



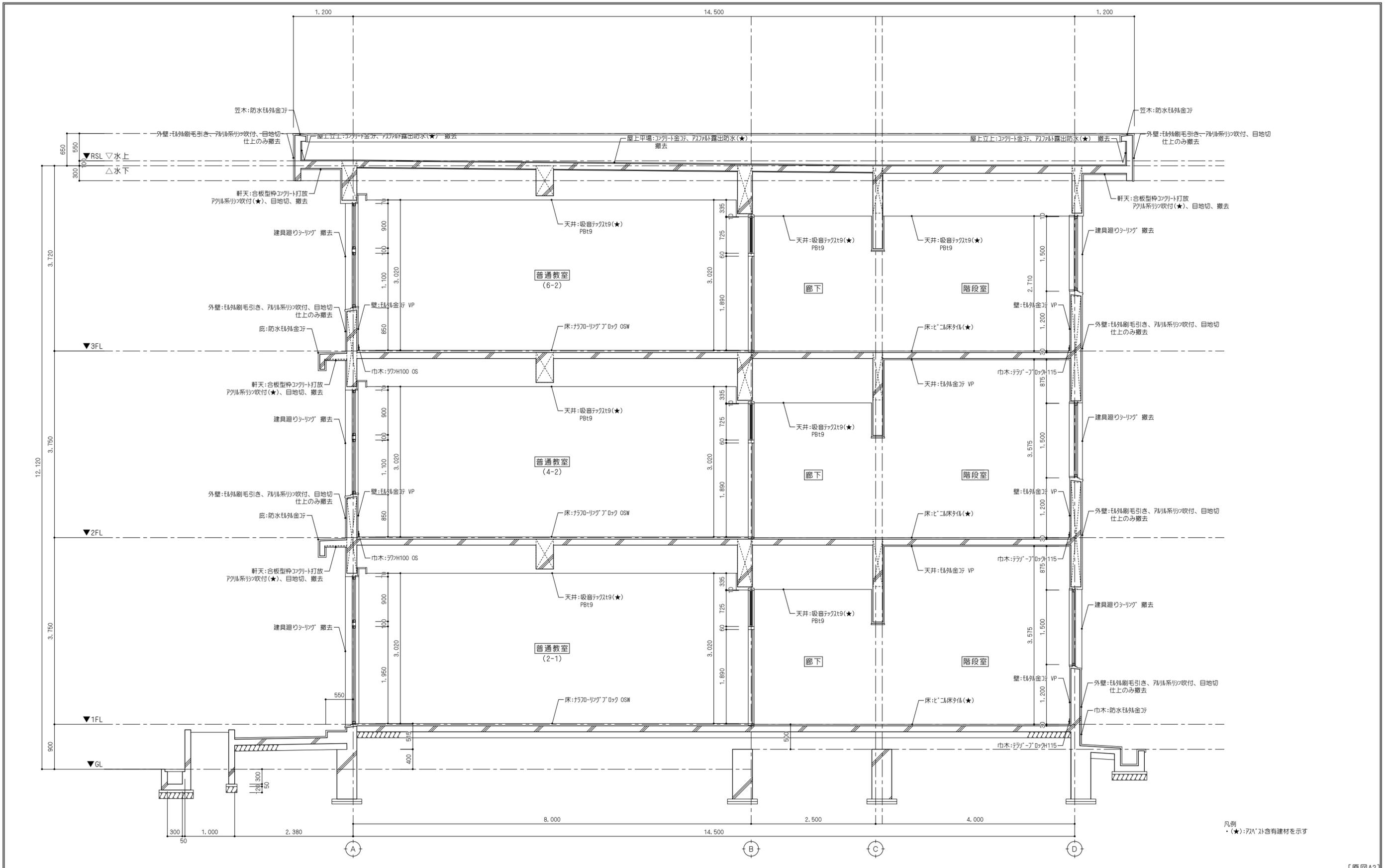
■: NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 目新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校校長寿命化改修工事
Drawing Title	立面図02
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/200 A3:1/280
A-25	

【原図A2】



凡例  
 (★): 示すに含有建材を示す

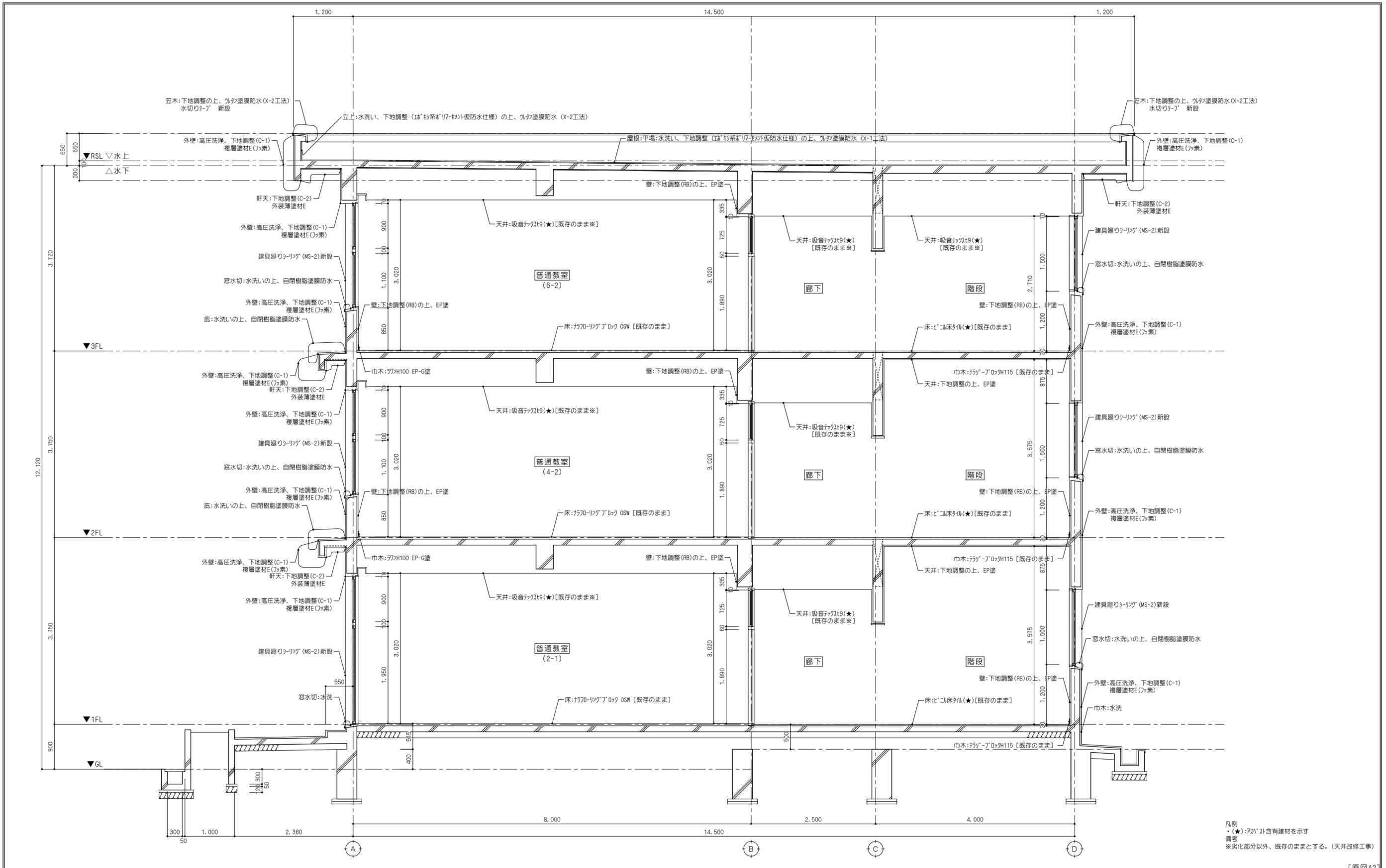
[原図A2]

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**日新設計株式会社**  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	断面詳細図01(改修前)
Design	設計担当
Designer	多湖 弘樹
License	一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
Sheet No.	A-26



凡例  
 ・(★): 2/28' 寸含有建材を示す  
 備考  
 ※劣化部分以外、既存のままとする。(天井改修工事)

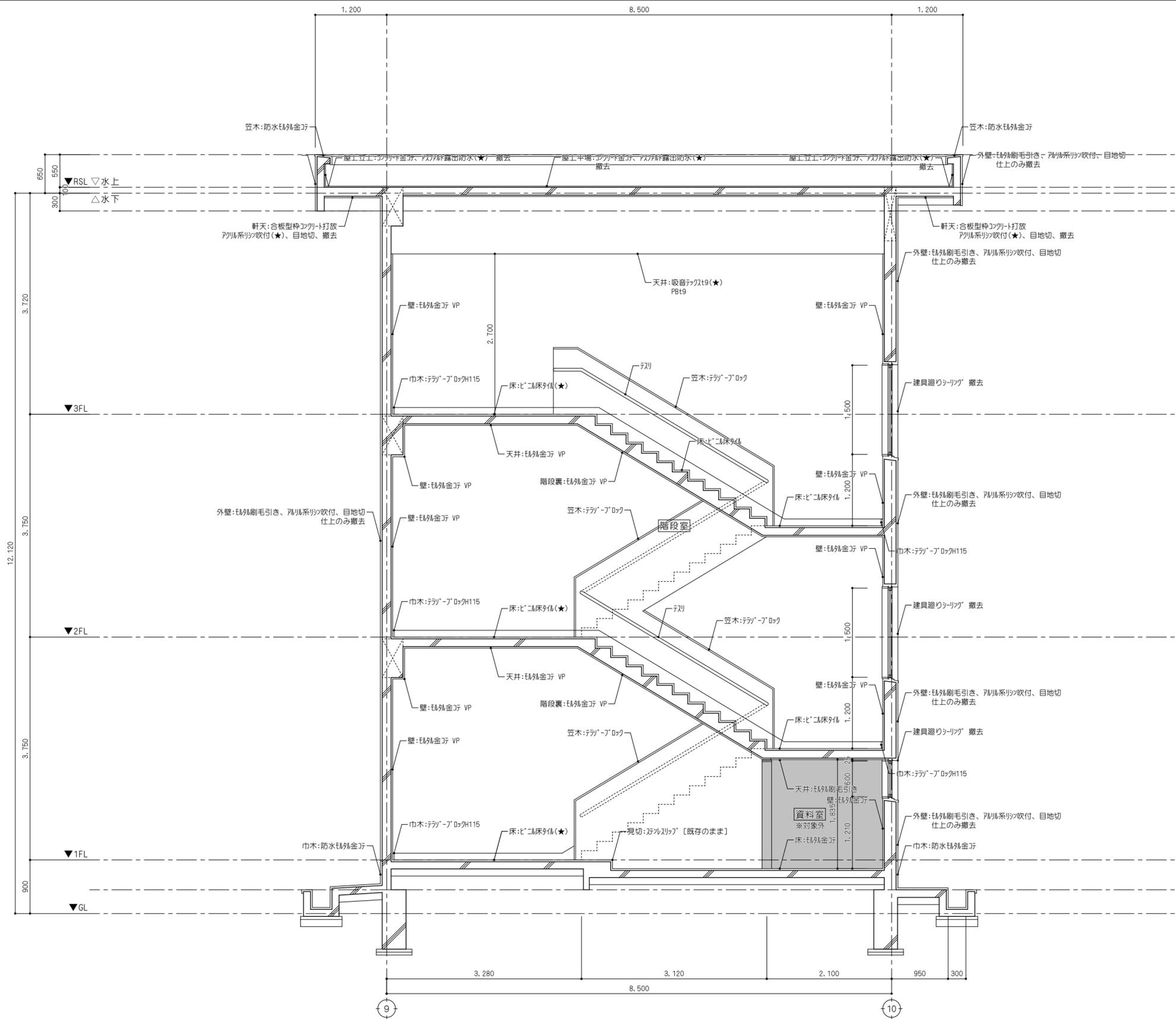
[原図A2]

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**目新設計株式会社**  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	断面詳細図01(改修後)
Design	設計担当
Designer	多湖 弘樹
License	一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
Page No.	A-27



凡例  
 ・(★): 珪藻土系含有建材を示す  
 ※: 改修対象外範囲

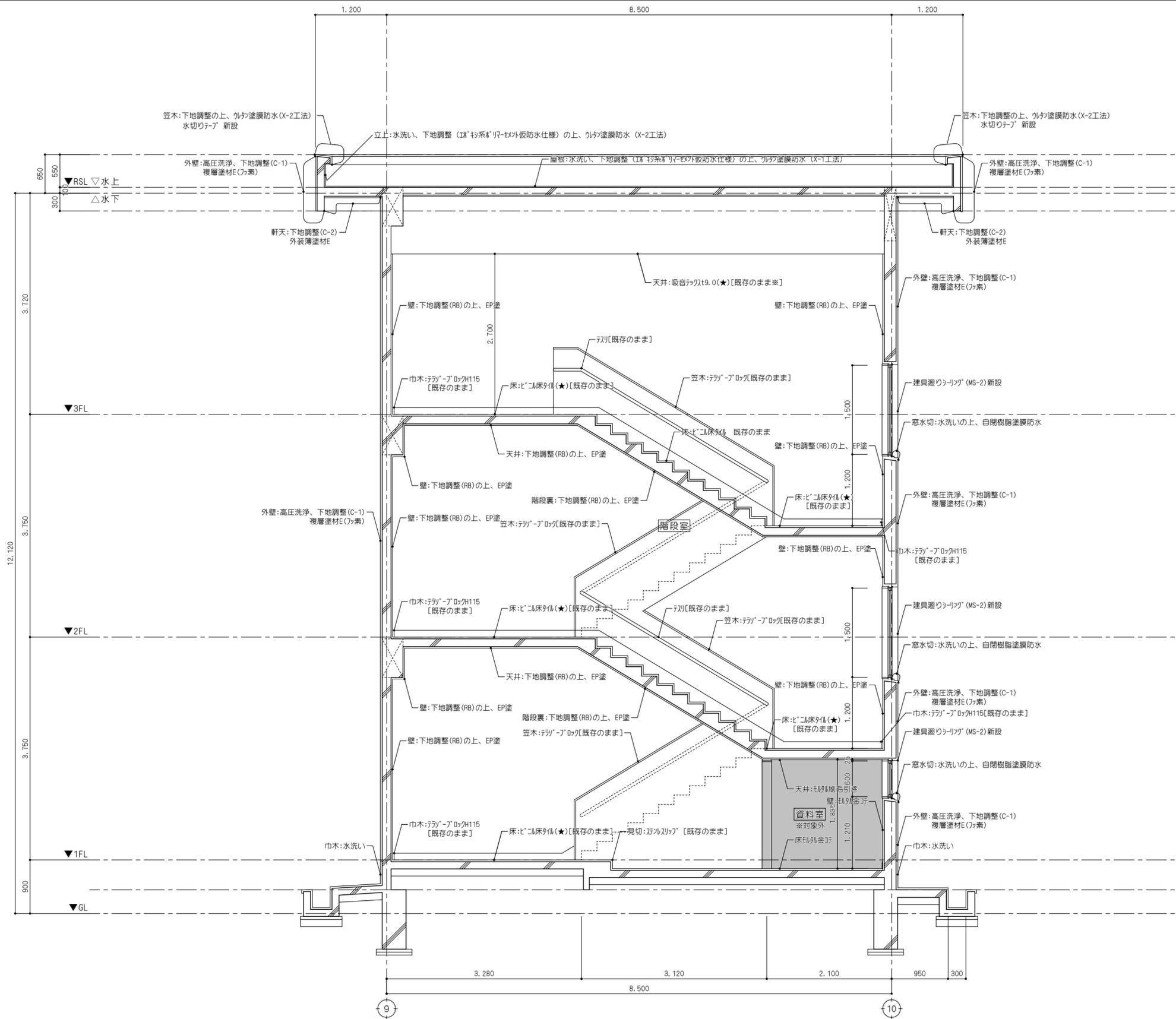
[原図A2]

■: NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**目新設計株式会社**  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	断面詳細図02(改修前)
Design	設計担当
Designer	多湖 弘樹
License	一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
A - 28	



凡例  
 (★): 珪藻土 含有建材を示す  
 備考  
 ※劣化部分以外、既存のままとする。(天井改修工事)  
 ※改修対象外範囲

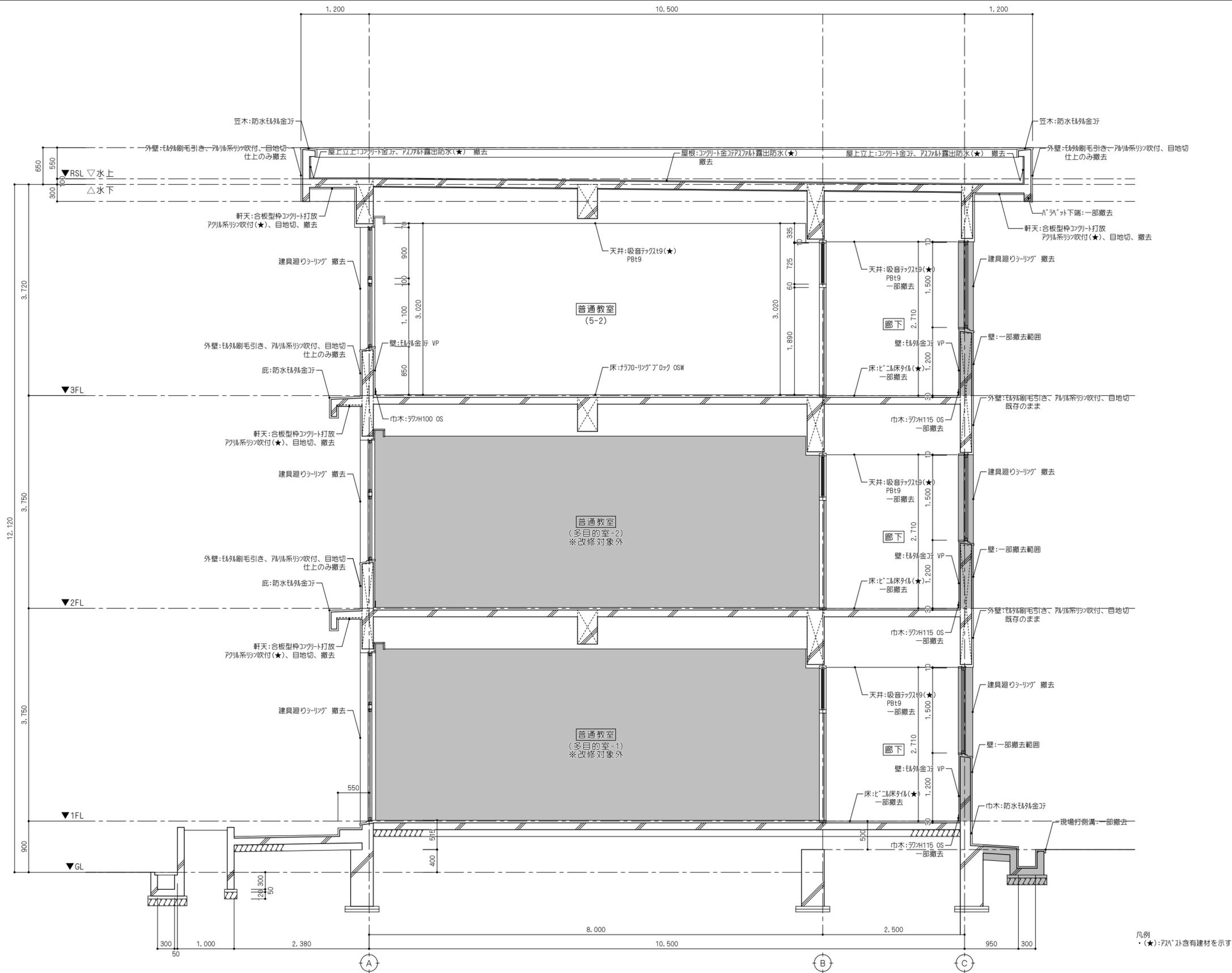
[原図A2]

■: NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**目新設計株式会社**  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	断面詳細図02(改修後)
設計担当	多湖 弘樹
一級建築士 第382361号	

DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
A - 2 9	



凡例  
 (★): 除去含有建材を示す

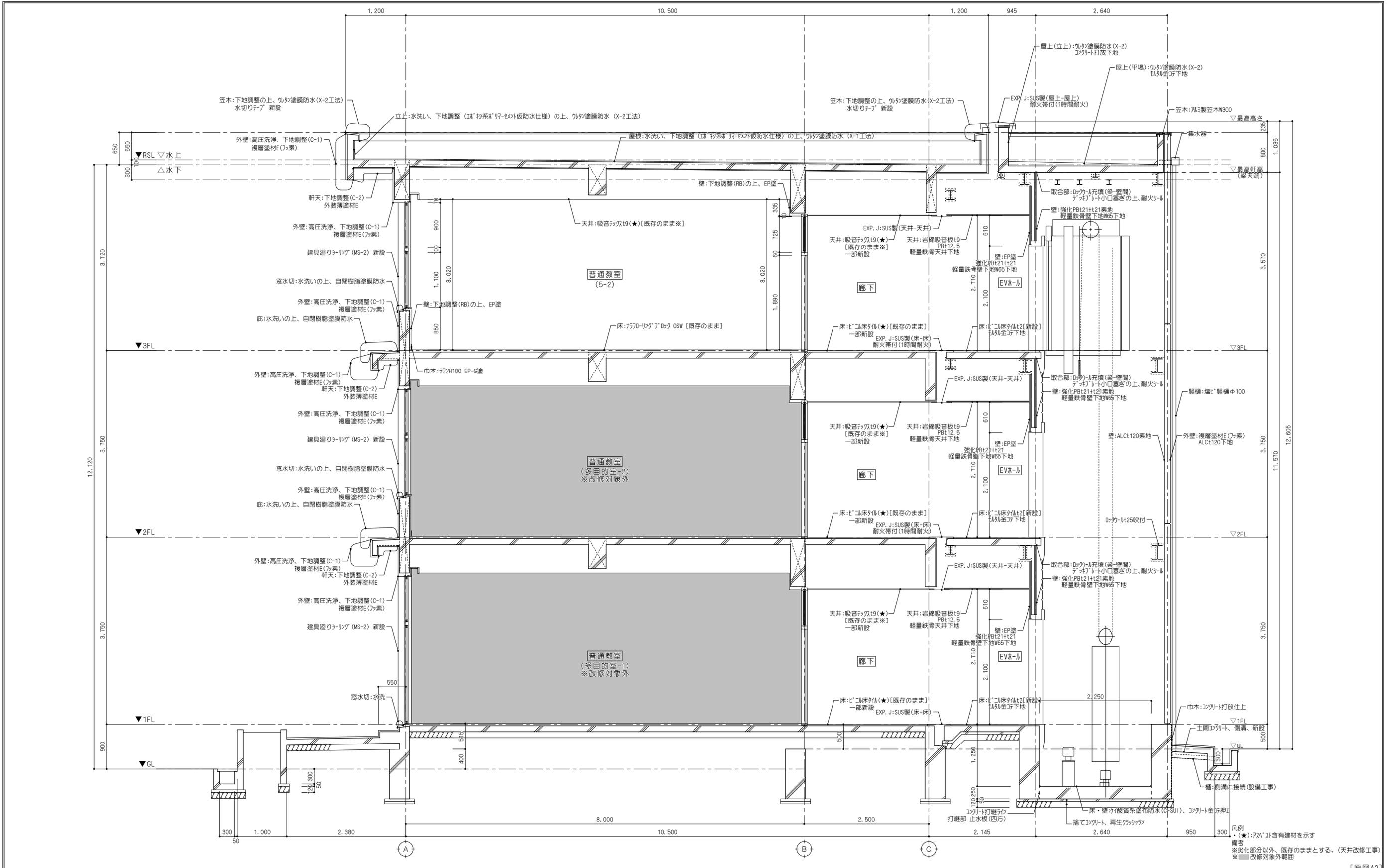
[原図A2]

■: NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**目新設計株式会社**  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	断面詳細図03(改修前)
Design	設計担当
Designer	多湖 弘樹
License	一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
Sheet No.	A-30

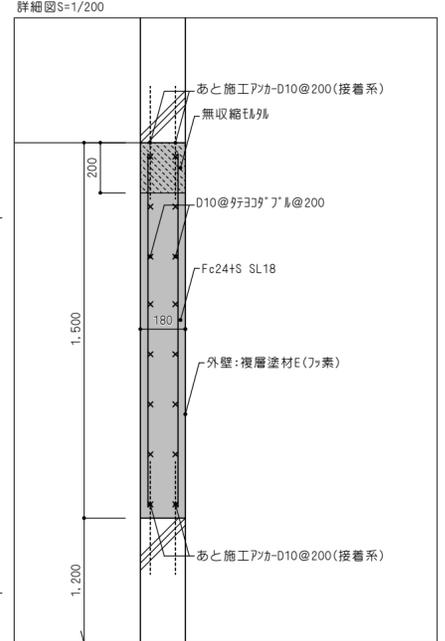
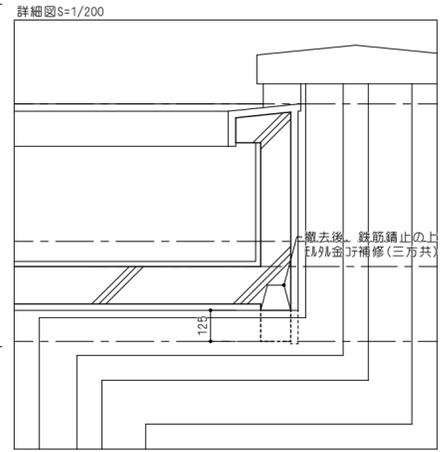
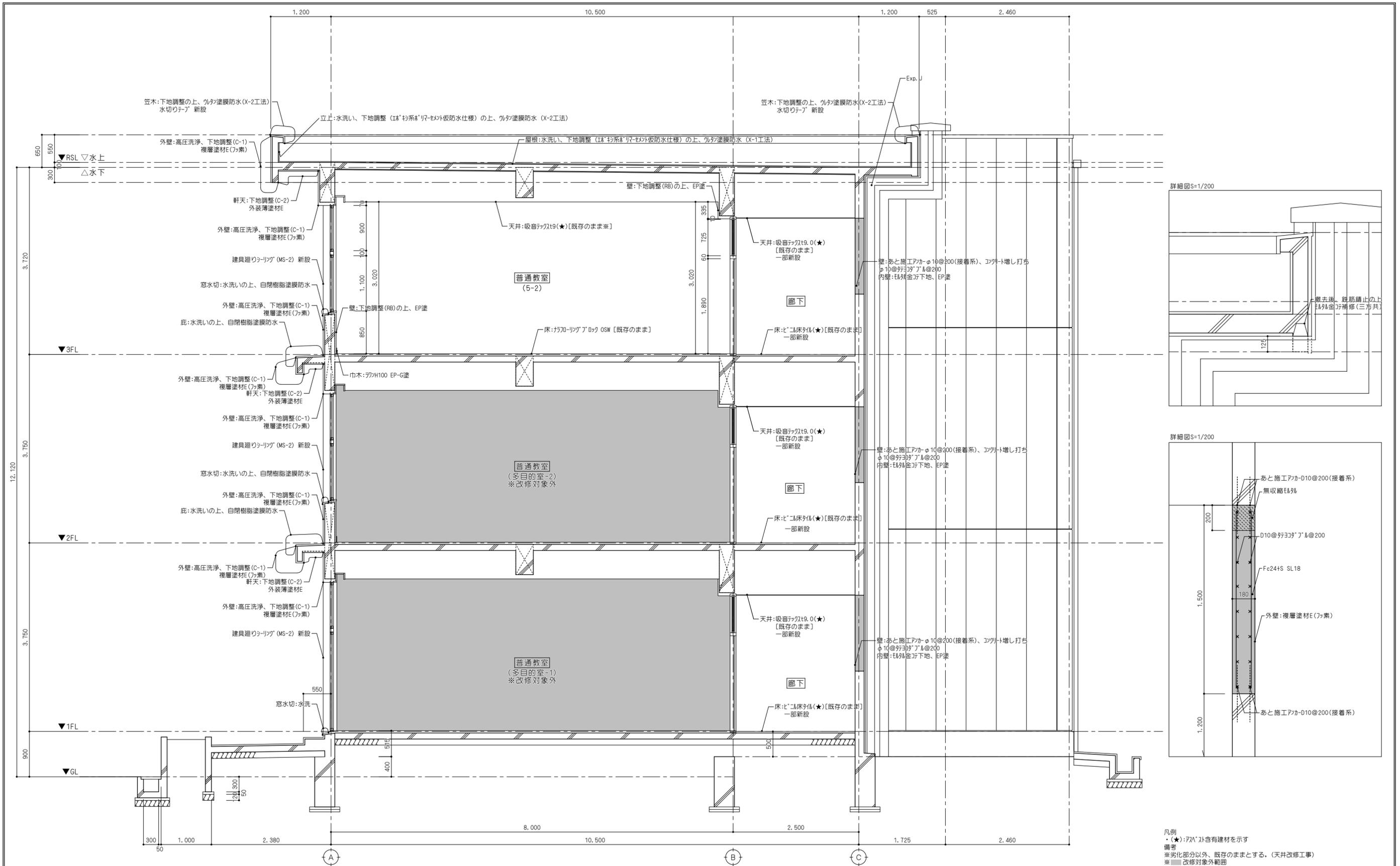


<p>■ : NOTE</p>
-----------------

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**目新設計株式会社**  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	断面詳細図03-1(改修後)
Design	設計担当
Designer	多湖 弘樹
Contractor	一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
Page No.	A-31



凡例  
 ・(★):珞珞に含有建材を示す  
 備考  
 ※劣化部分以外、既存のままとする。(天井改修工事)  
 ※ 改修対象外範囲

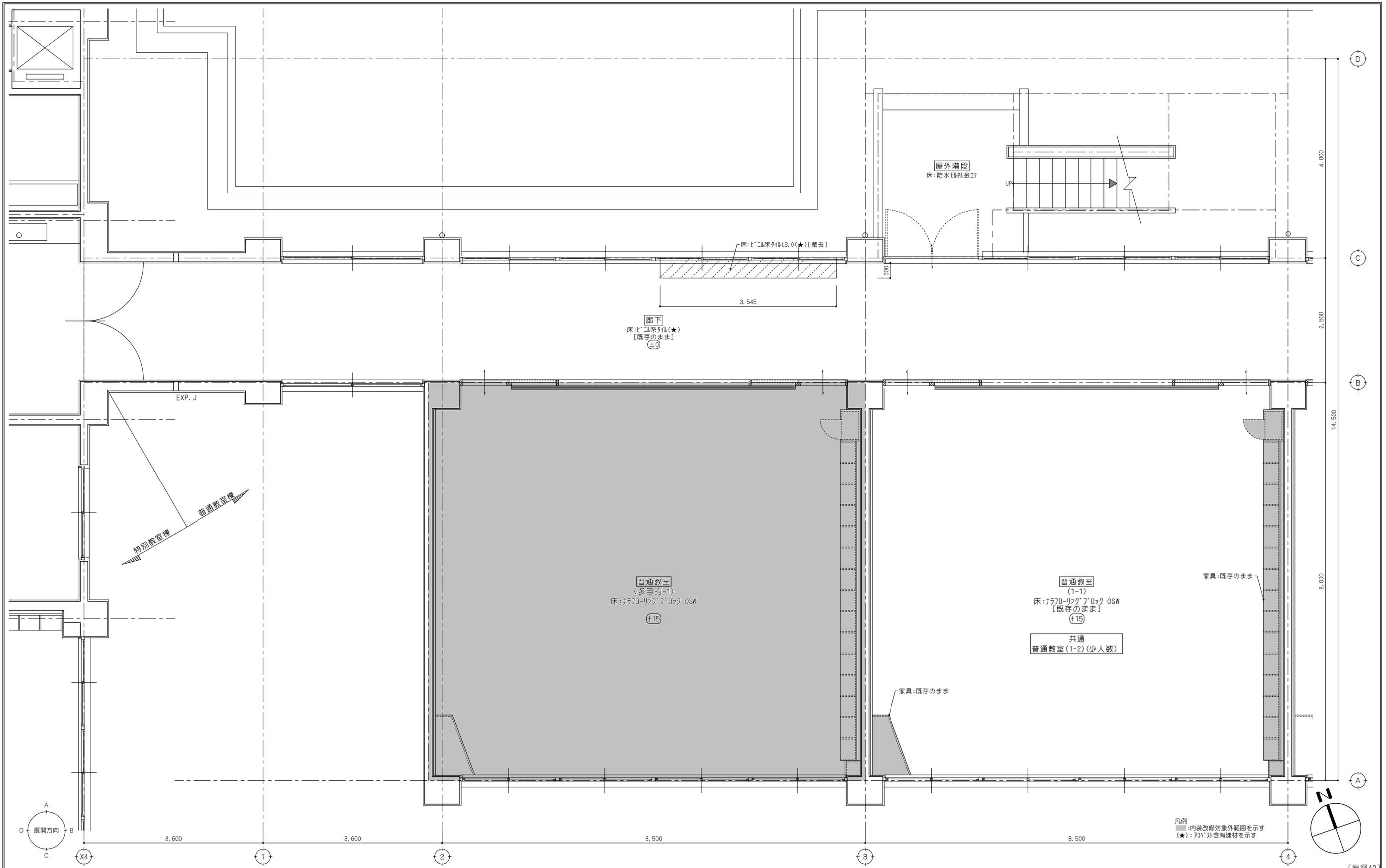
[原図A2]

■: NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**目新設計株式会社**  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	断面詳細図03-2(改修後)
Design	設計担当
Designer	多湖 弘樹
Registration	一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
Page No.	A-32



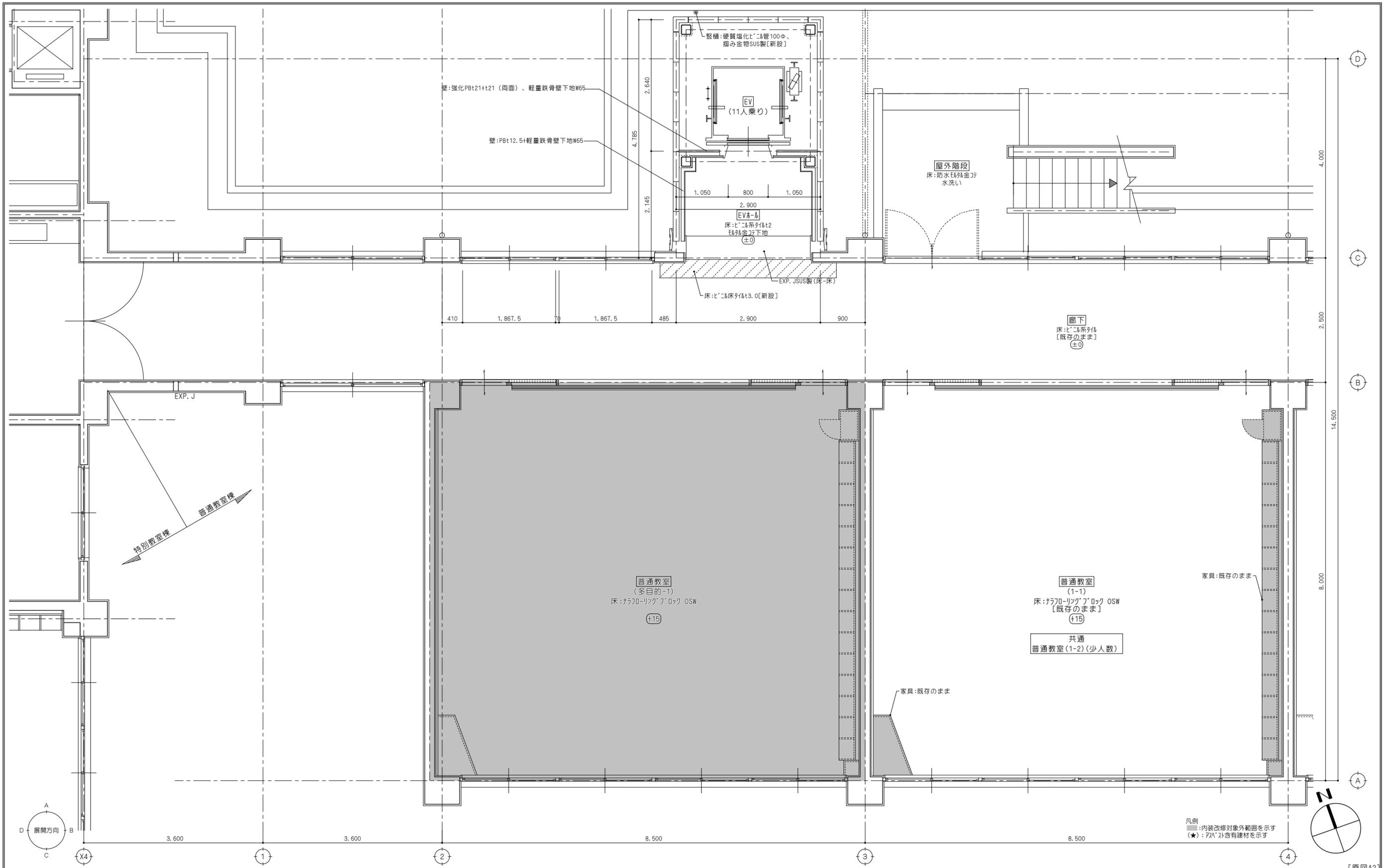
■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 目新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	1階平面詳細図01(改修前)
Design Responsibility	設計担当
Designer	多湖 弘樹
Architect	一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
Sheet No.	A-33

[原図A2]



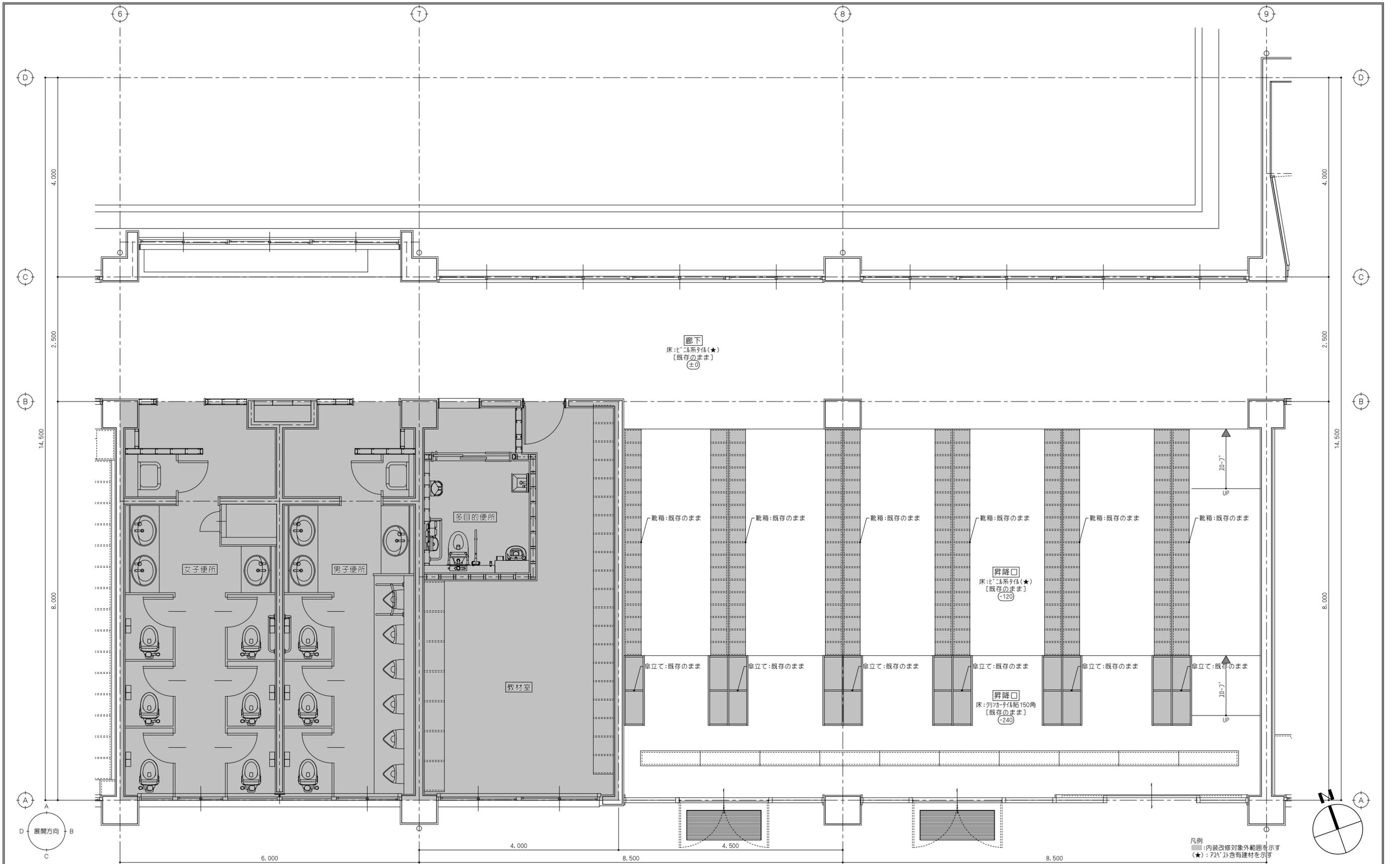
■: NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 目新設計株式会社  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	1階平面詳細図01(改修後)
設計担当	多湖 弘樹
一級建築士 第382361号	

DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
	A-34

[原図A2]



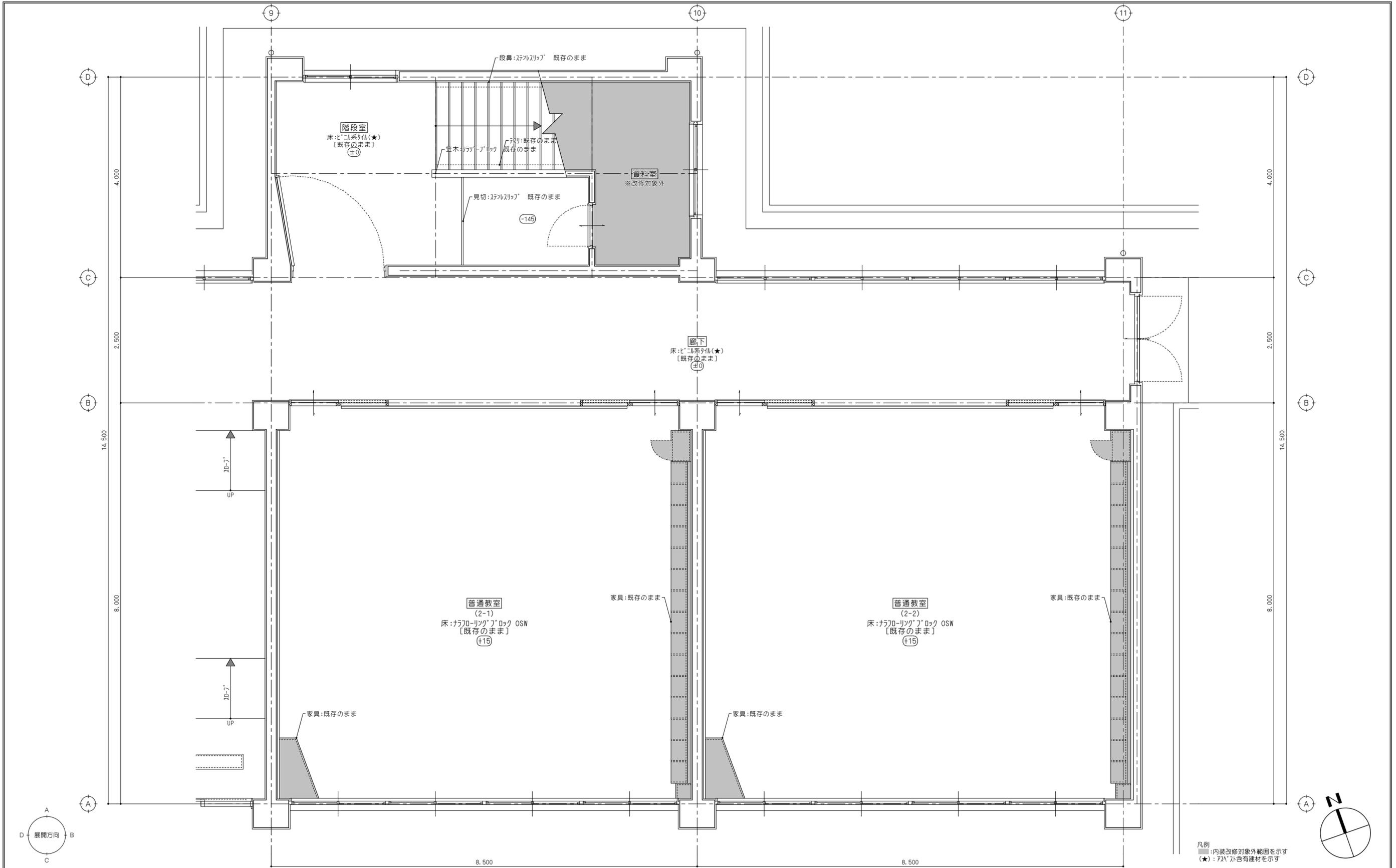
<p>■ : NOTE</p>

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

<p>Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事</p>	<p>DATE 2023</p>
<p>Drawing Title 1階平面詳細図02</p>	<p>SCALE A2:1/50 A3:1/70</p>
<p>多湖 弘樹 一級建築士 第382361号</p>	<p>設計担当</p>

凡例  
 ■ : 内装改修対象外範囲を示す  
 (★) : 7×7 外含有建材を示す

[原図A2]  
**A-35**



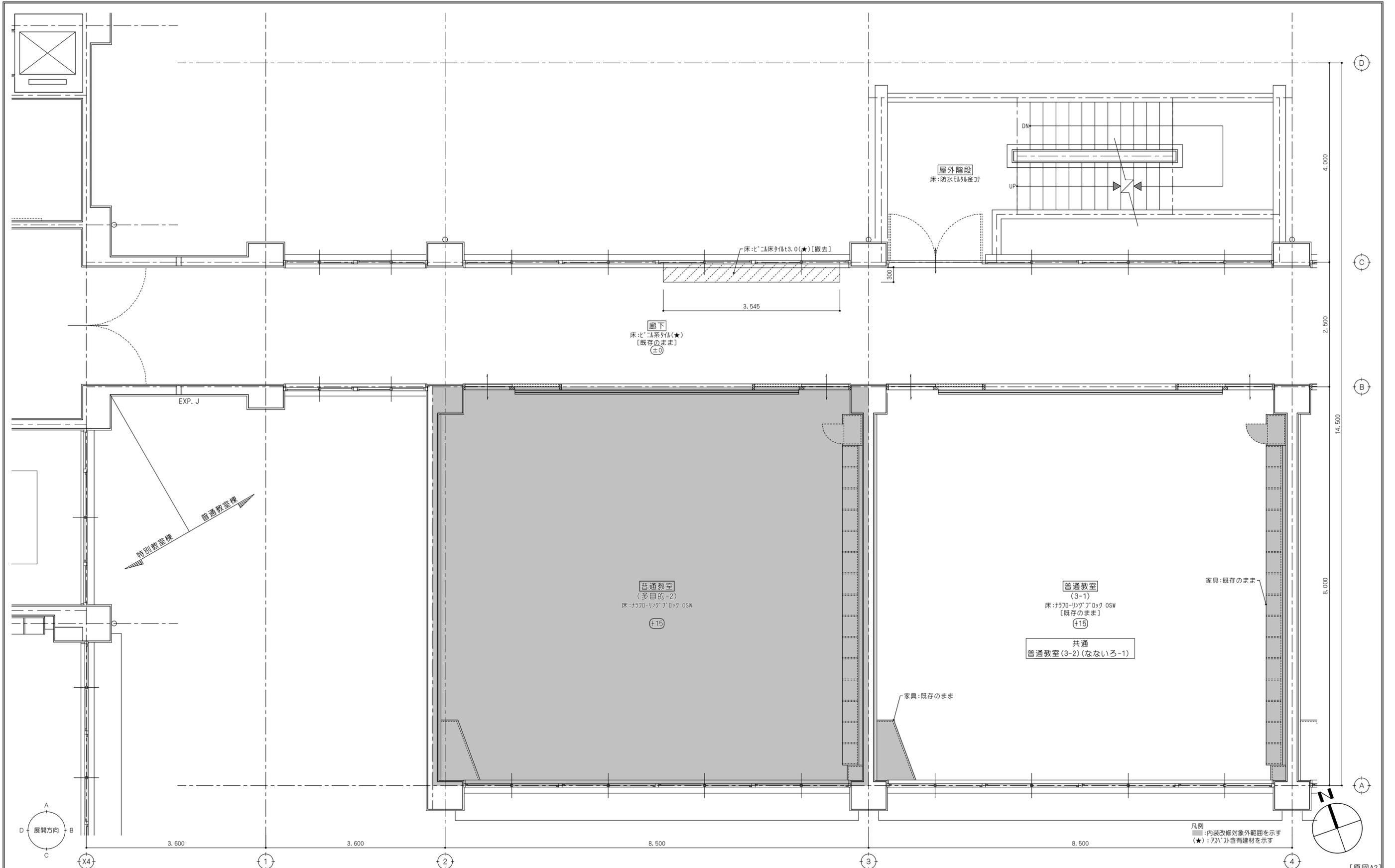
■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	1階平面詳細図03
Design Responsibility	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
A - 3 6	

[原図A2]

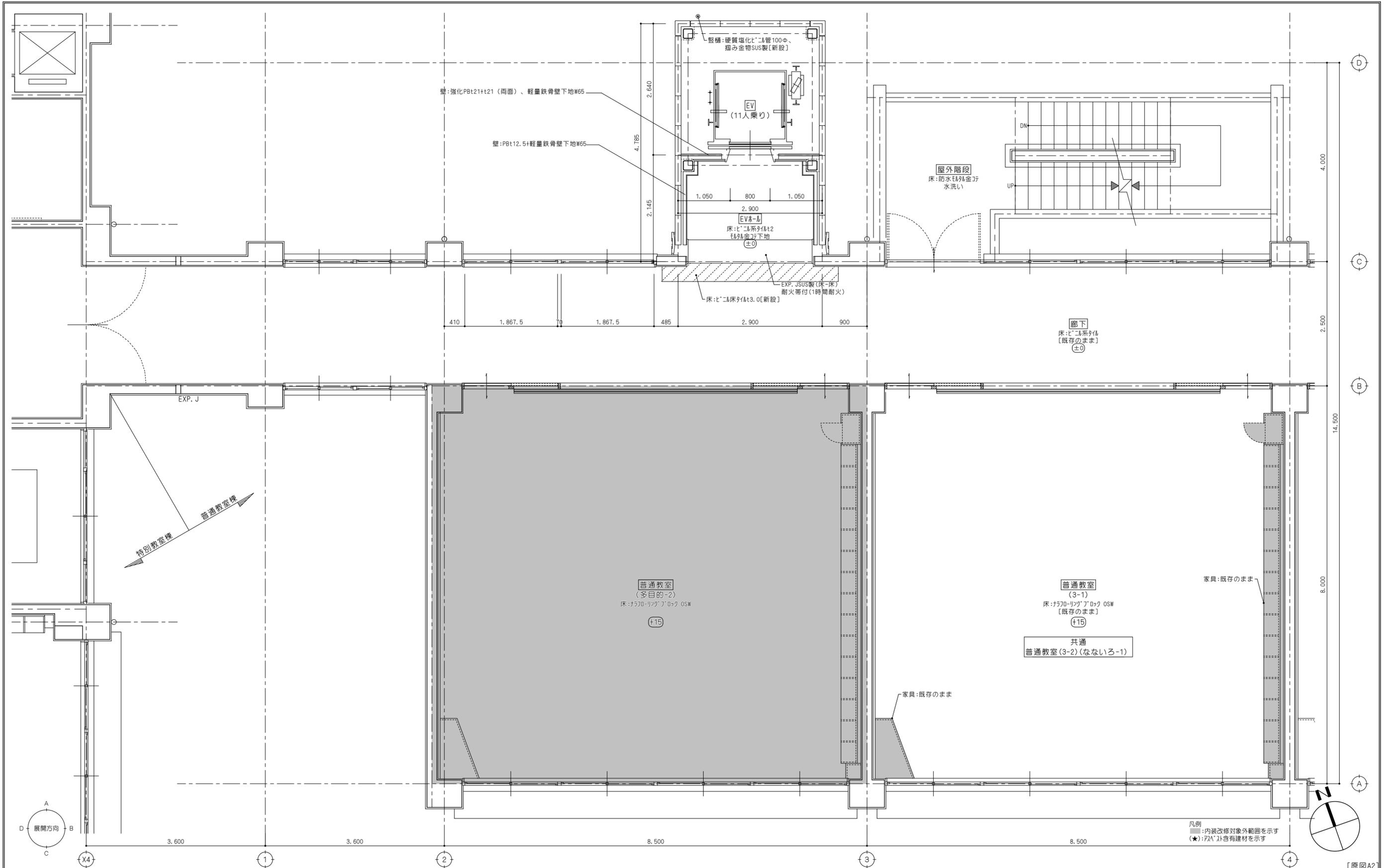


■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	2階平面詳細図01(改修前)
Design	設計担当
Designer	多湖 弘樹
License	一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
Sheet No.	A-37

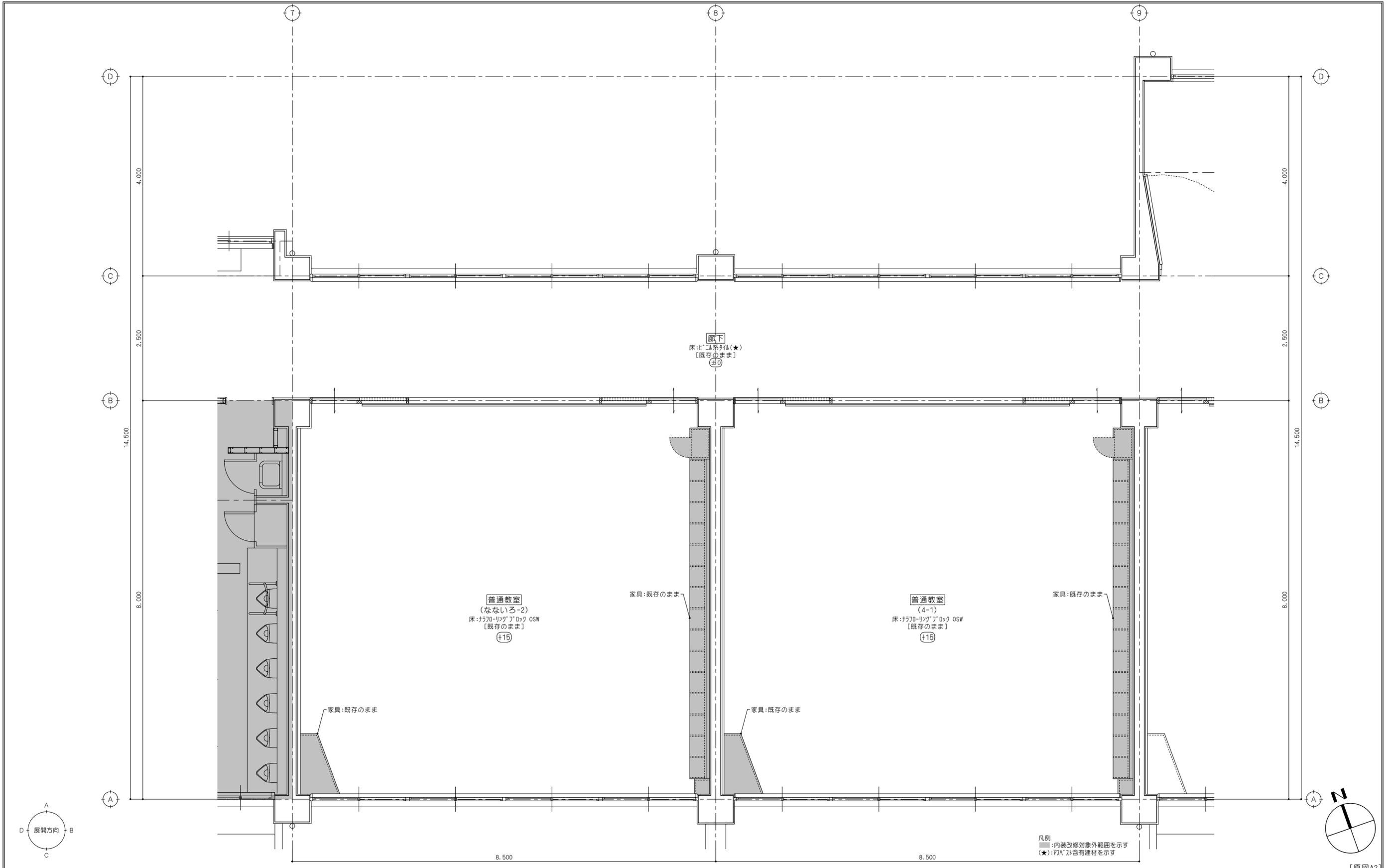


■: NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	2階平面詳細図01(改修後)
設計担当	多湖 弘樹
	一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
	A-38

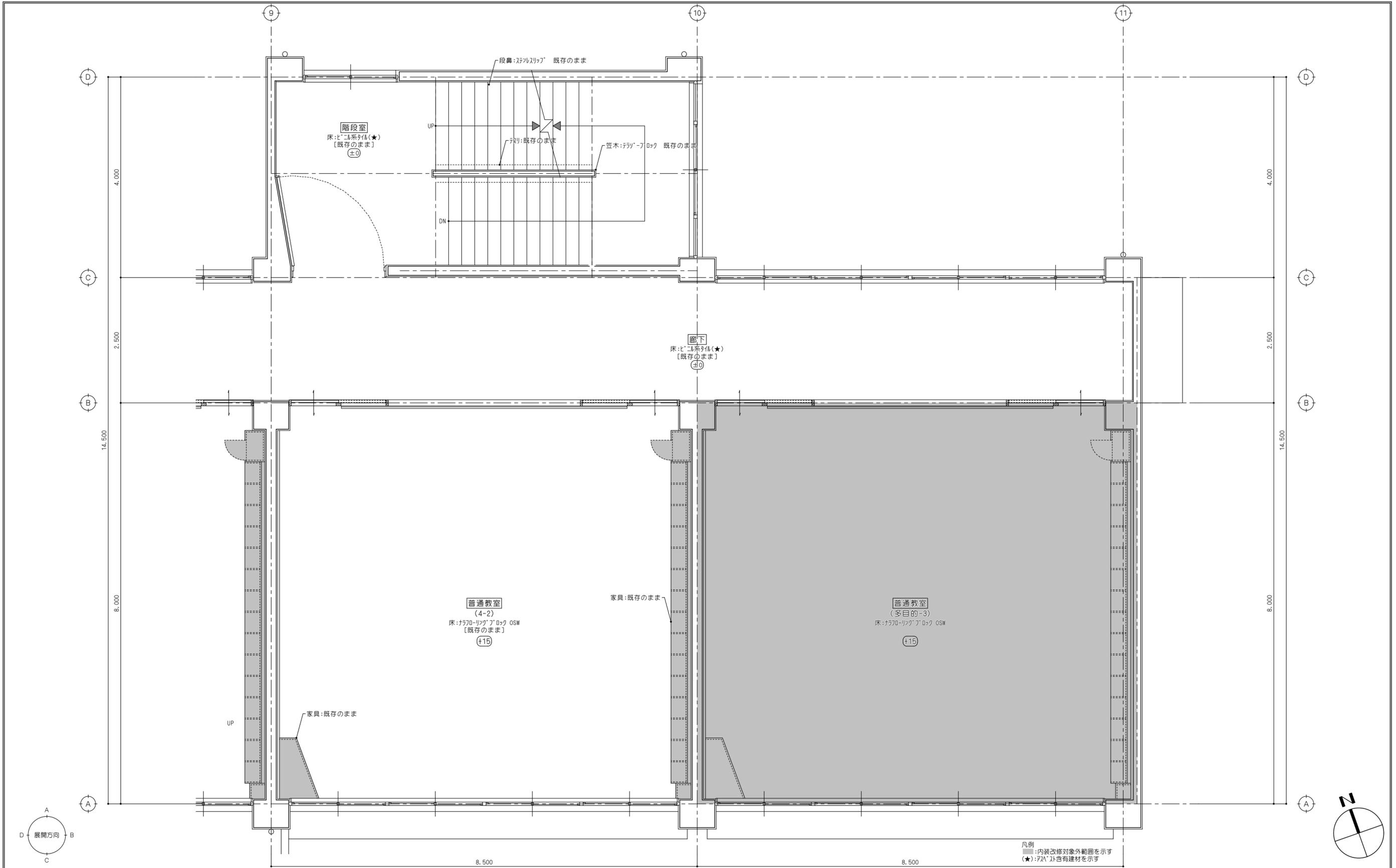


■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**日新設計株式会社**  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	2階平面詳細図02
Design Responsibility	設計担当
Designer	多湖 弘樹
License	一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
Sheet No.	A-39

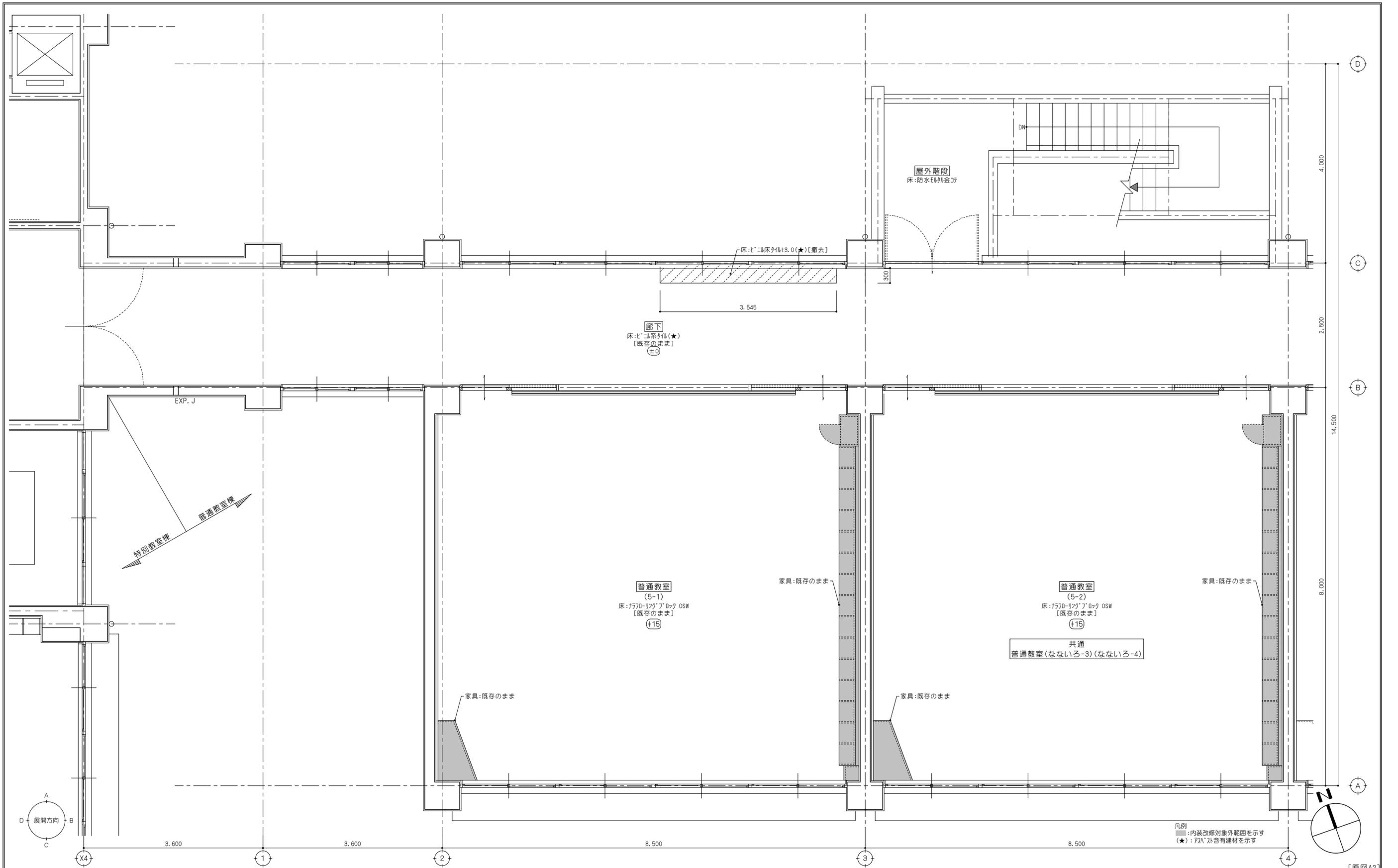


■: NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	2階平面詳細図03
Design	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
Sheet No.	A-40

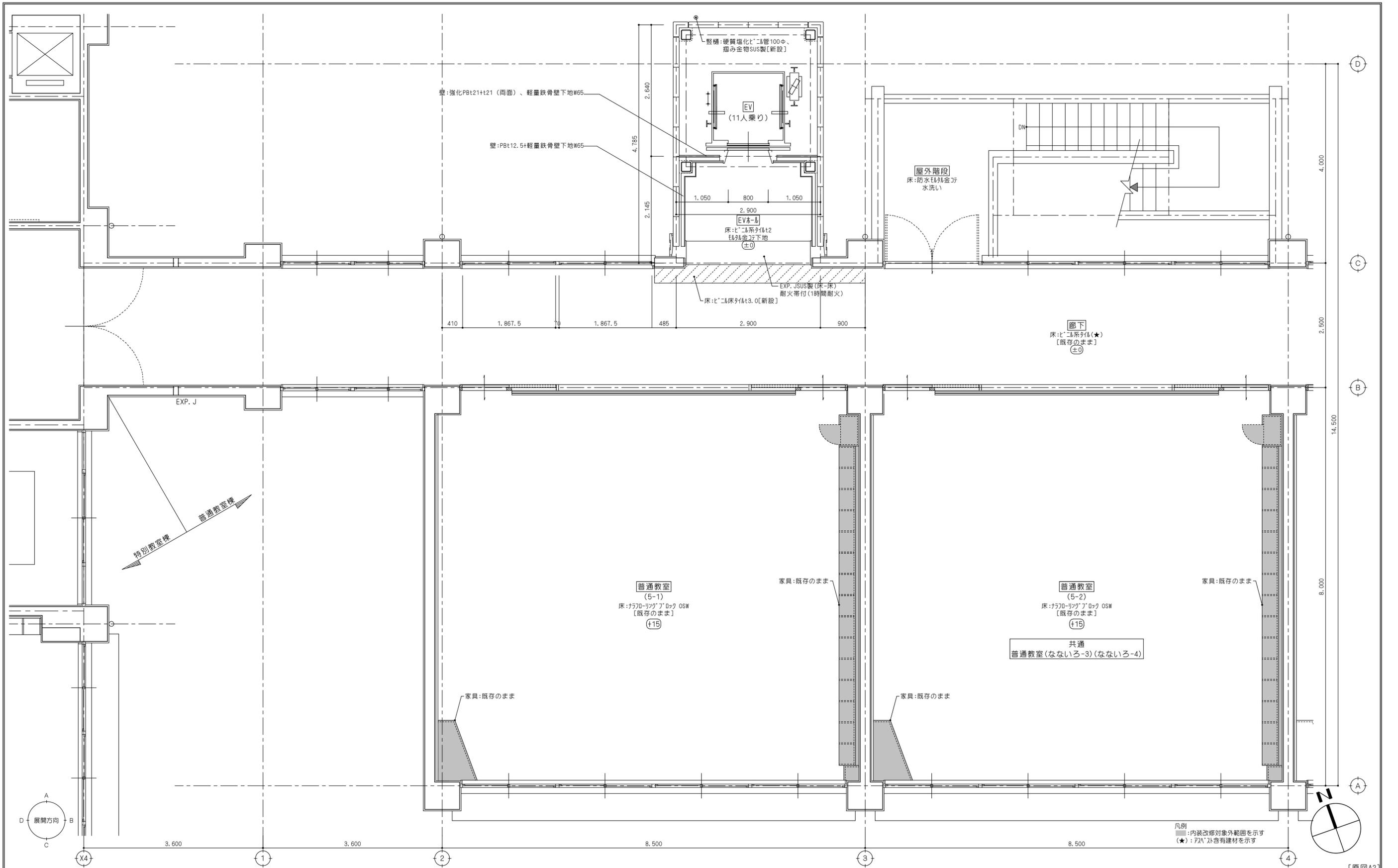


■: NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 目新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	3階平面詳細図01(改修前)
Design Responsibility	設計担当
Designer	多湖 弘樹
License	一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/300 A3:1/420
Sheet No.	A-41



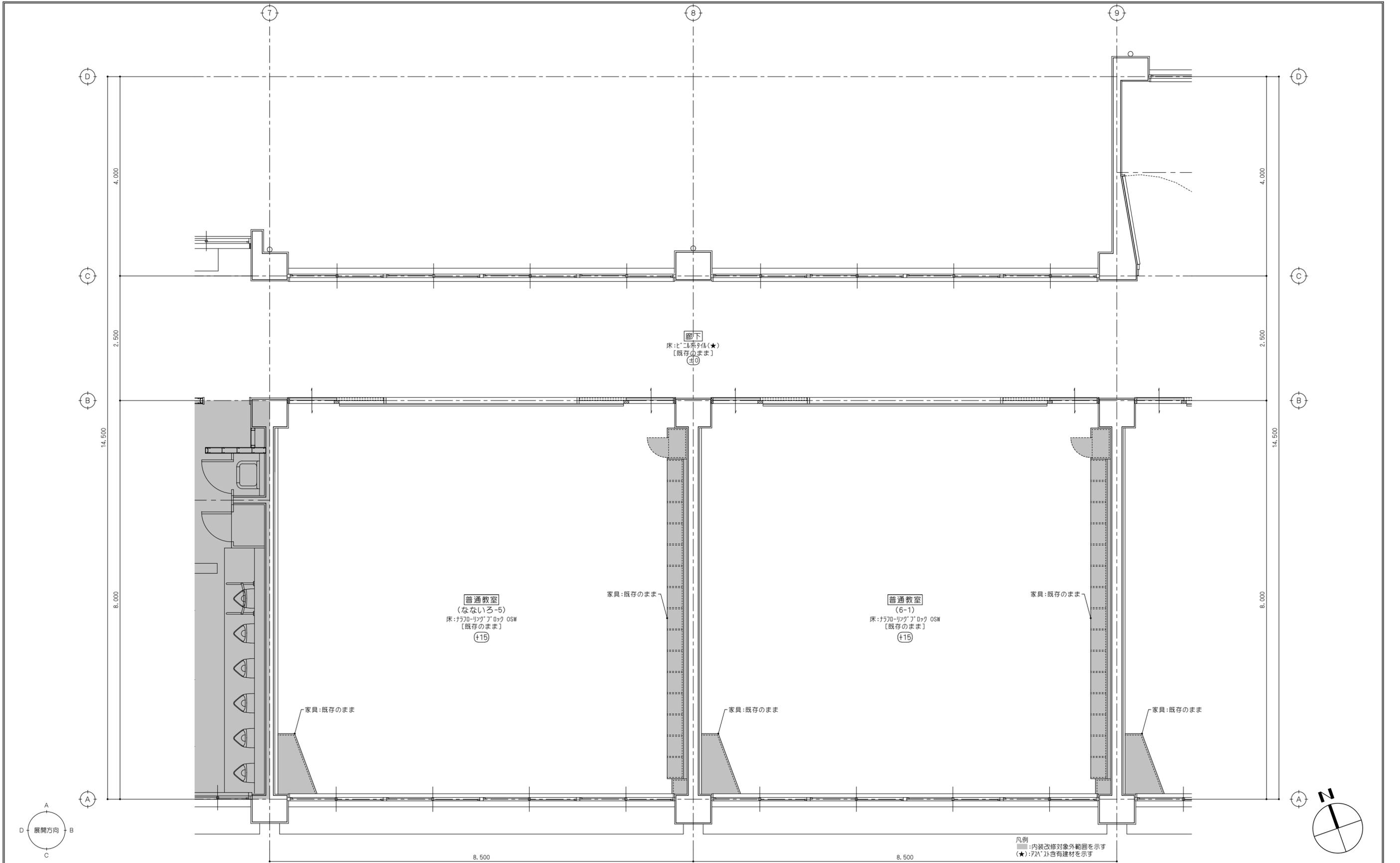
【原図A2】

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**目新設計株式会社**  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	3階平面詳細図01(改修後)
設計担当	多湖 弘樹
	一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
	A-42

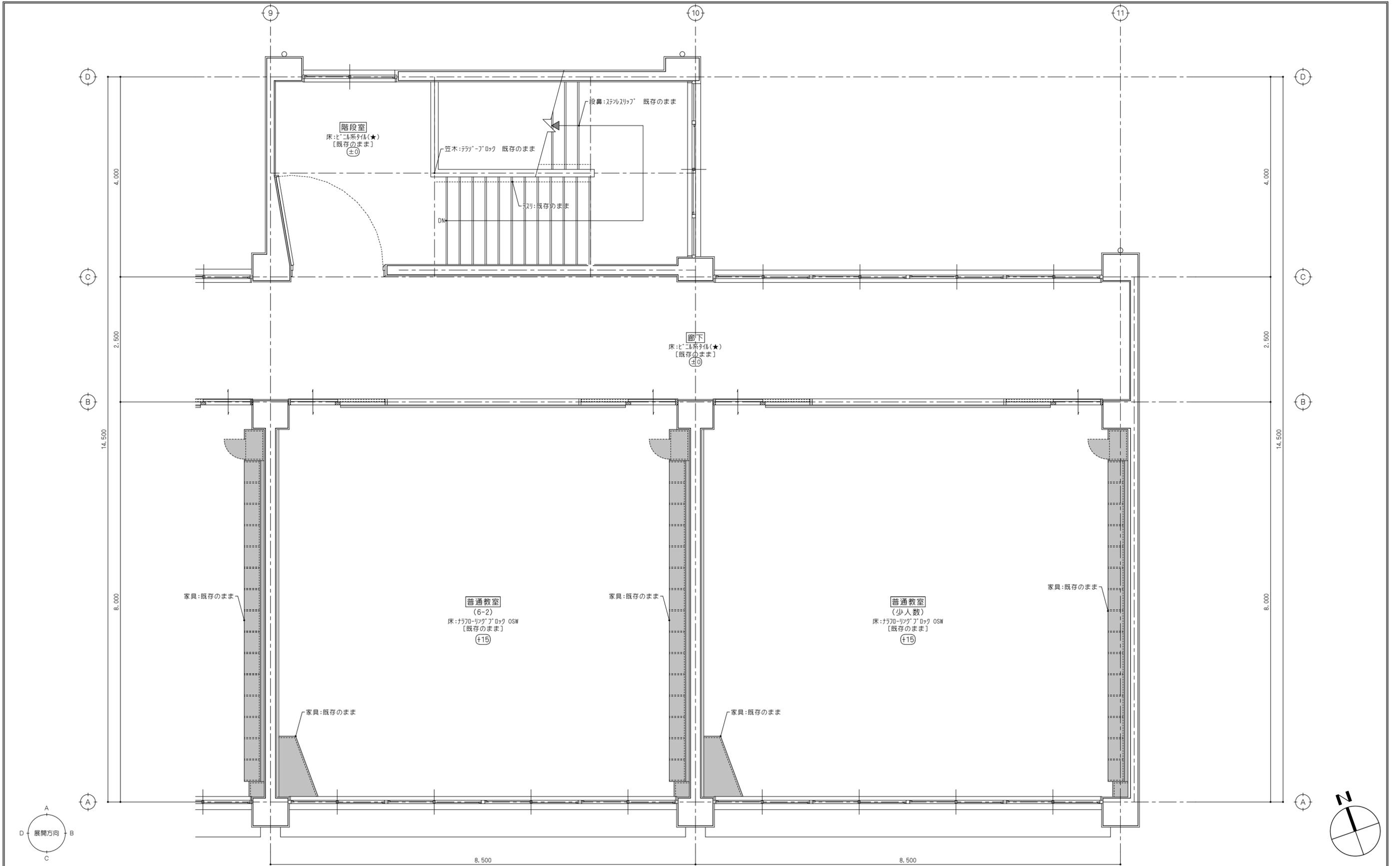


■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**日新設計株式会社**  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	3階平面詳細図02
Design Responsibility	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号

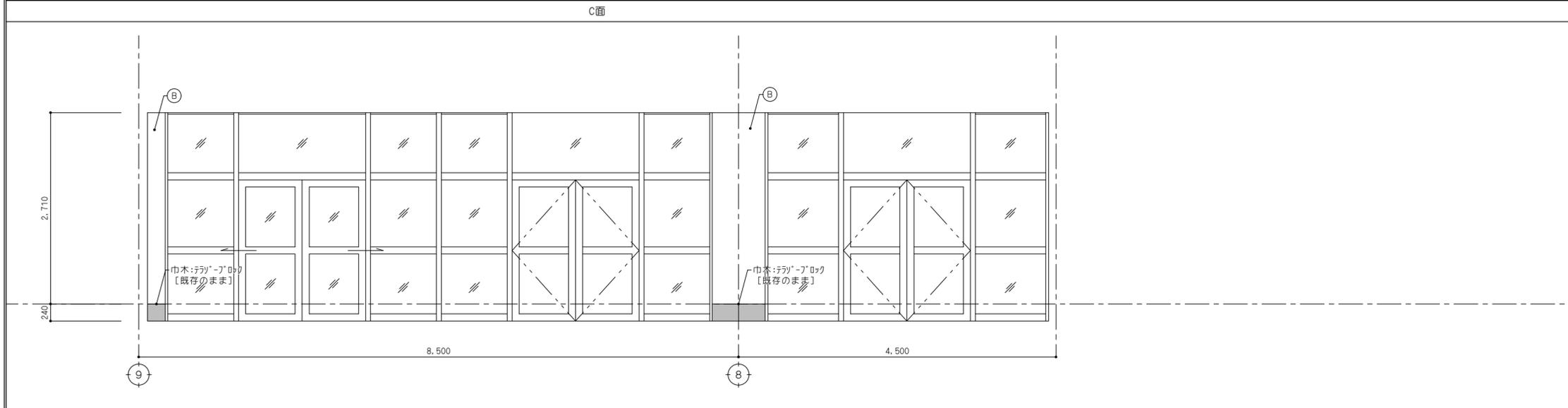
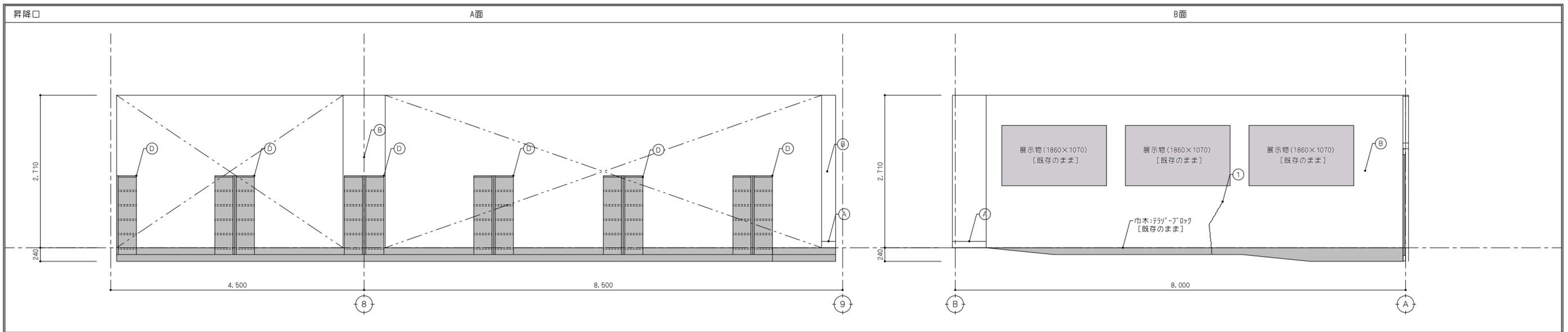
DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
A - 4 3	



<p>■ : NOTE</p>

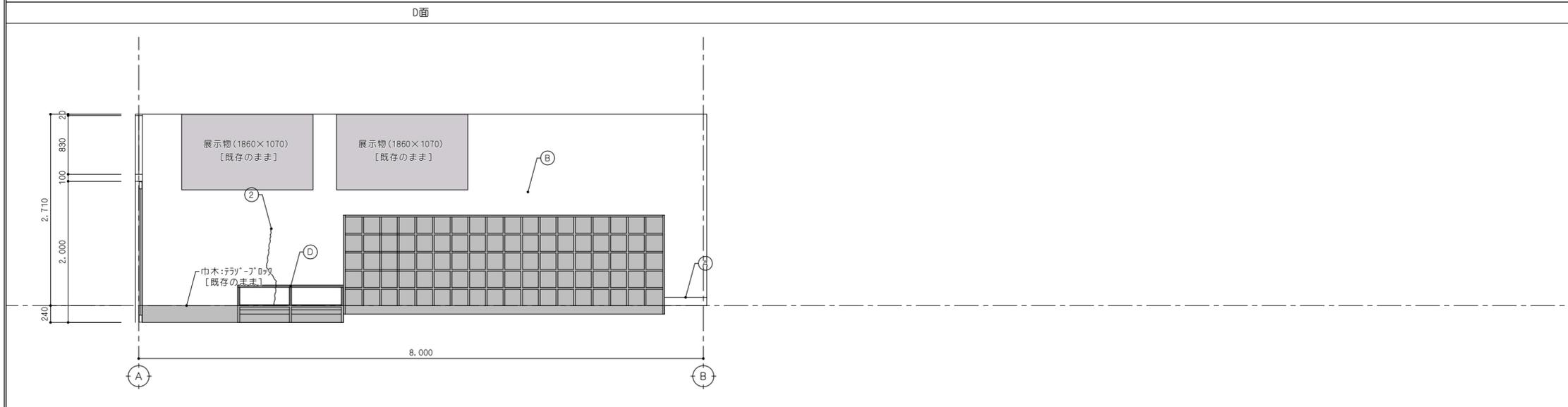
**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**日新設計株式会社**  
三重県知事登録第1-518号

<p>Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事</p> <p>Drawing Title 3階平面詳細図03</p> <p>多湖 弘樹 一級建築士 第382361号</p>	<p>DATE 2023</p> <p>SCALE A2:1/50 A3:1/70</p> <p>設計担当</p>
--	---



■仕上げ表			
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ラウソス塗 H115(廊下) ラウソス塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁	珪藻土 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	-	既存のまま	Ⓒ
家具	-	既存のまま	Ⓓ
掲示クロス	撤去(押縁一時撤去)	新設(加えのみ張替) 押縁復旧	Ⓔ
掲示クロス	-	既存のまま	Ⓔ
黒板	一時撤去	復旧	Ⓕ
黒板	-	既存のまま	Ⓖ
タイル掛	-	既存のまま	Ⓖ
CB	-	既存のまま	Ⓖ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓖ
PT	木製ハ-テラコ(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓖ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う



■欠損部、クラック		
状態	改修仕様	測定長さ
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I&A*樹脂珪藻土充填	
クラック 1mm未満	I&A*樹脂注入工法	
クラック 1mm以上	ウレタン樹脂充填工法	120cm程度 120cm程度

■凡例

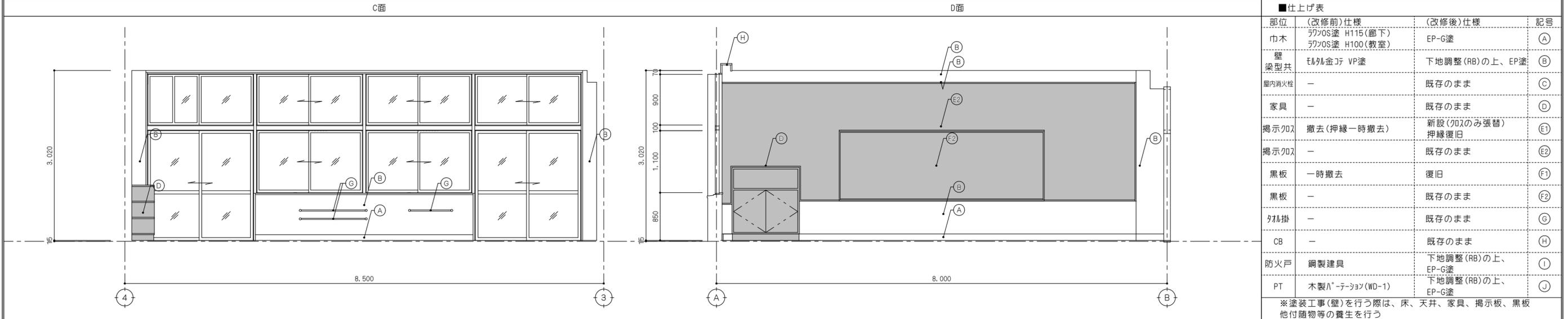
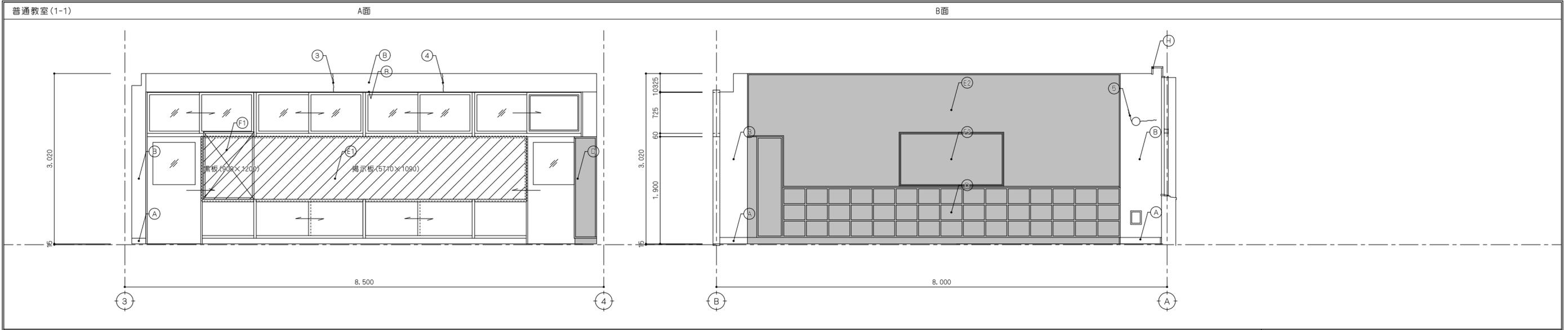
- 改修対象外範囲を示す
- 劣化(ひび割れ)箇所を示す

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

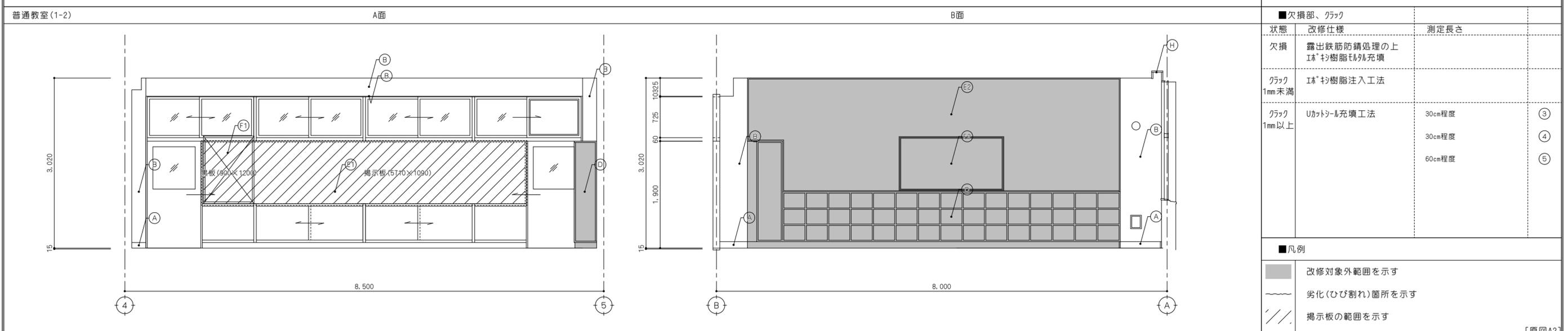
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	展開図01(1階:昇降口)	SCALE	A2:1/50 A3:1/70
多湖 弘樹	設計担当	A - 4 5	
一級建築士 第382361号			

【原図A2】



■仕上げ表			
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	770S塗 H115(廊下)	EP-G塗	Ⓐ
壁	770S塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓑ
壁	珪藻土 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	-	既存のまま	Ⓒ
家具	-	既存のまま	Ⓓ
掲示ボード	撤去(押縁一時撤去)	新設(加工のみ張替) 押縁復旧	Ⓔ
掲示ボード	-	既存のまま	Ⓔ
黒板	一時撤去	復旧	Ⓕ
黒板	-	既存のまま	Ⓕ
タテ掛	-	既存のまま	Ⓖ
CB	-	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製A <sup>+</sup> -テジョン(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示ボード、黒板他付随物等の養生を行う



■欠損部、クラック			
状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I <sup>A</sup> キヤノン樹脂モルタル充填		
クラック 1mm未満	I <sup>A</sup> キヤノン樹脂注入工法		
クラック 1mm以上	Uカトシール充填工法	30cm程度	③
		30cm程度	④
		60cm程度	⑤

■凡例

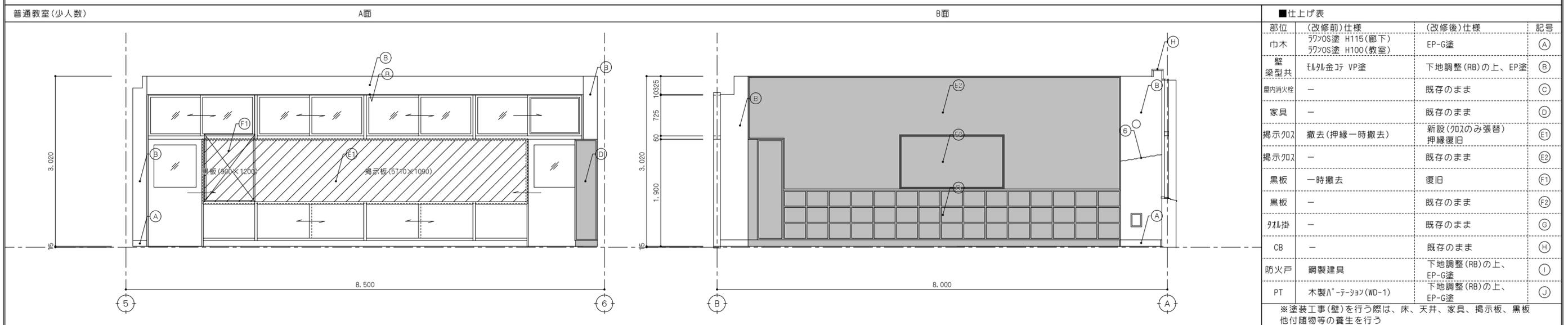
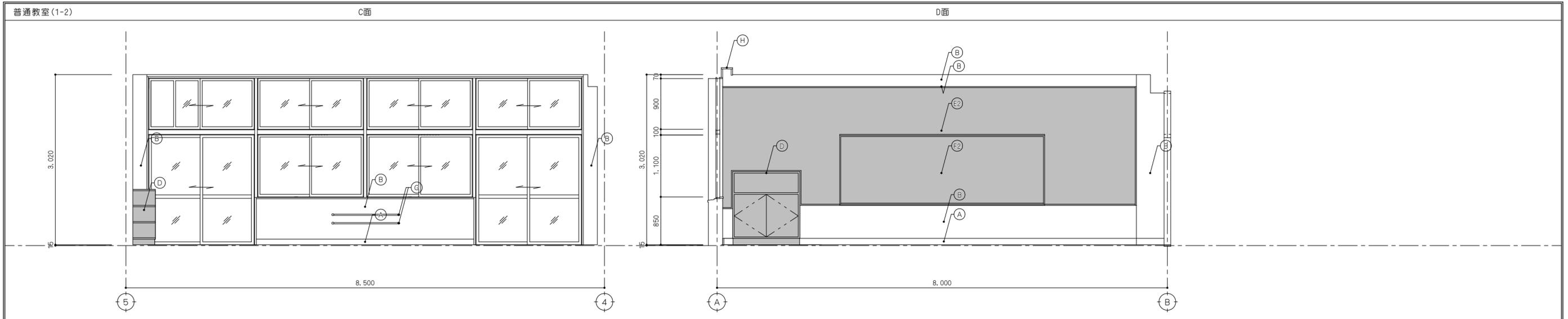
- 改修対象外範囲を示す
- 劣化(ひび割れ)箇所を示す
- 掲示ボードの範囲を示す

[原図A2]

■ : NOTE

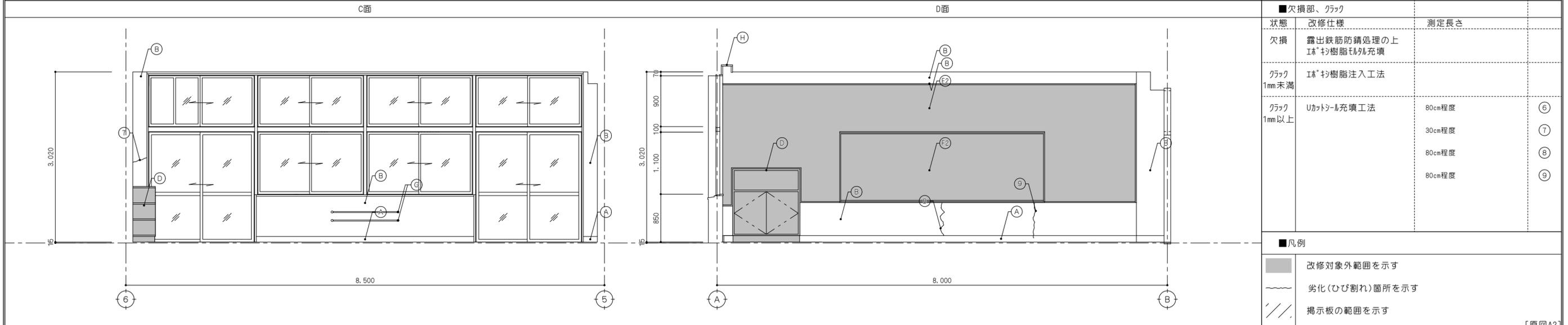
**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 目新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	展開図02(1階:普通教室1-1・1-2)	SCALE	A2:1/50 A3:1/70
Design	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	設計担当	
			A-46



■仕上げ表			
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	アクリル塗 H115(廊下) アクリル塗 H100(教室)	EP-G塗	(A)
壁	珪藻土	下地調整(RB)の上、EP塗	(B)
壁内消火栓	—	既存のまま	(C)
家具	—	既存のまま	(D)
掲示加入	撤去(押縁一時撤去)	新設(加入のみ張替) 押縁復旧	(E)
掲示加入	—	既存のまま	(E2)
黒板	一時撤去	復旧	(F)
黒板	—	既存のまま	(F2)
タコ掛	—	既存のまま	(G)
CB	—	既存のまま	(H)
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	(I)
PT	木製A <sup>+</sup> -テジョン(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	(J)

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う



■欠損部、クラック		
状態	改修仕様	測定長さ
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I <sup>A</sup> キチ樹脂モルタル充填	
クラック 1mm未満	I <sup>A</sup> キチ樹脂注入工法	
クラック 1mm以上	Uカッパール充填工法	80cm程度 30cm程度 80cm程度 80cm程度

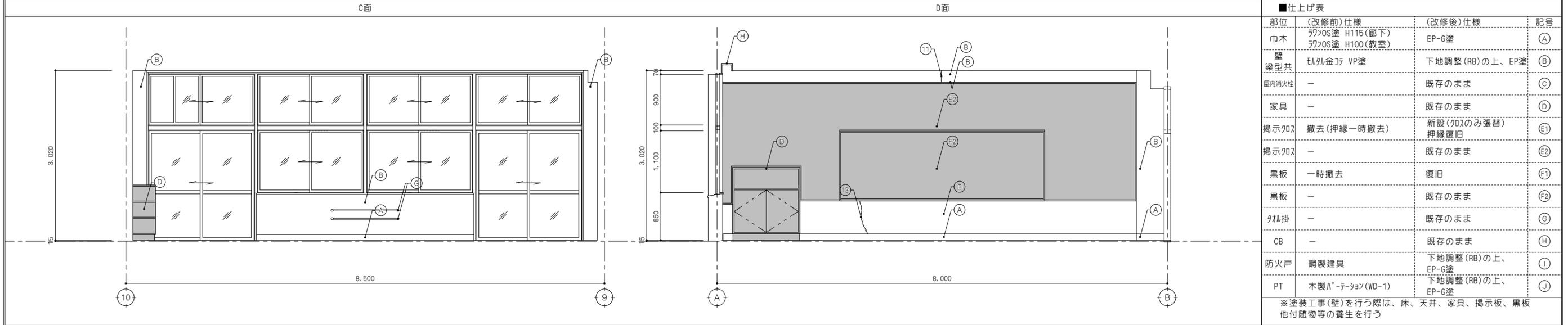
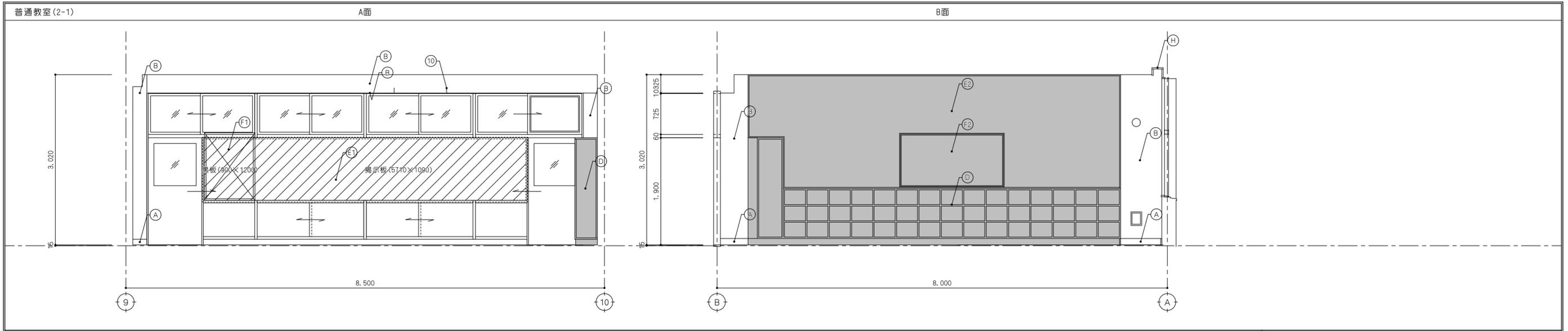
■凡例	
	改修対象外範囲を示す
	劣化(ひび割れ)箇所を示す
	掲示板の範囲を示す

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**目新設計株式会社**  
三重県知事登録第1-518号

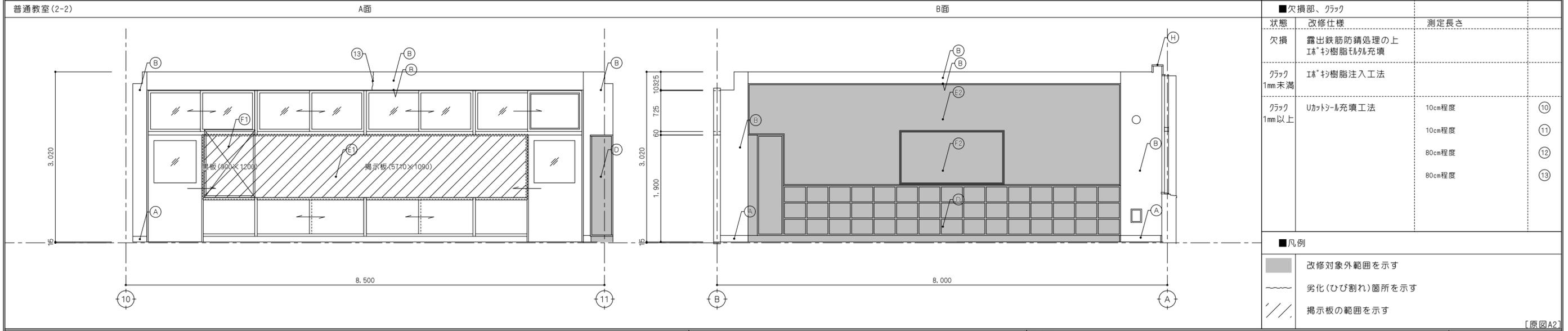
Job Title	津市立育生小学校校長寿命化改修工事
Drawing Title	展開図03(1階:普通教室1-2・少人数)
設計担当	多湖 弘樹
一級建築士 第382361号	

DATE	2023
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
A-47	



■仕上げ表			
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	アクリル塗 H115(廊下)	EP-G塗	Ⓐ
壁	アクリル塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓑ
壁 梁型共	珪藻土 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	—	既存のまま	Ⓒ
家具	—	既存のまま	Ⓓ
掲示加入	撤去(押縁一時撤去)	新設(加入のみ張替) 押縁復旧	Ⓔ
掲示加入	—	既存のまま	Ⓔ
黒板	一時撤去	復旧	Ⓕ
黒板	—	既存のまま	Ⓖ
タル掛	—	既存のまま	Ⓖ
CB	—	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製A <sup>+</sup> -テジョン(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う



■欠損部、クラック		
状態	改修仕様	測定長さ
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I <sup>A</sup> キヤノ樹脂モルタル充填	
クラック 1mm未満	I <sup>A</sup> キヤノ樹脂注入工法	
クラック 1mm以上	Uカトール充填工法	10cm程度 10cm程度 80cm程度 80cm程度

⑩  
⑪  
⑫  
⑬

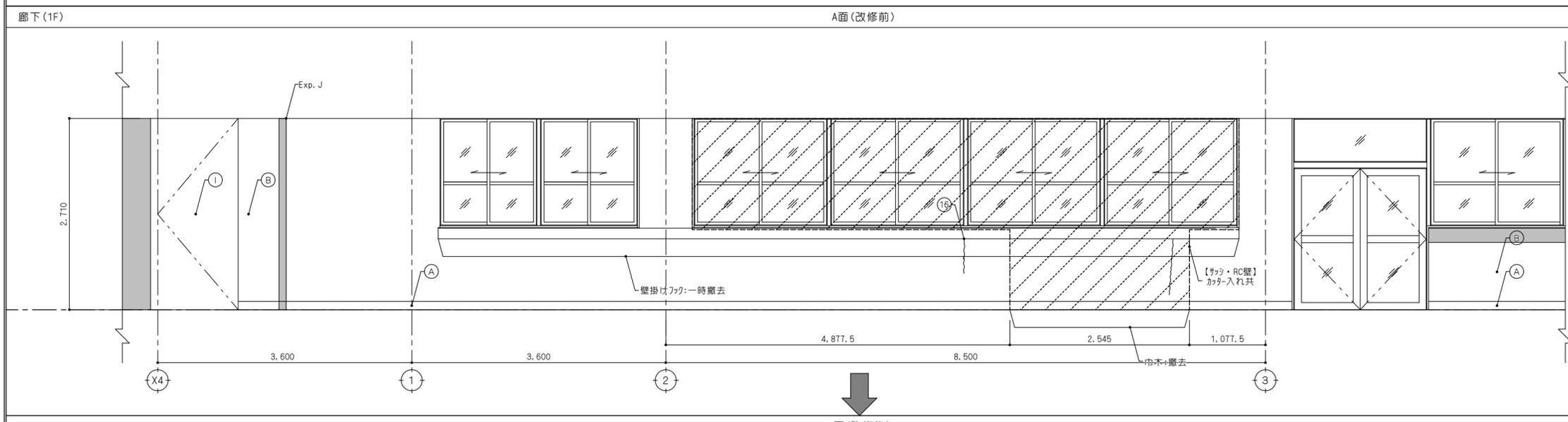
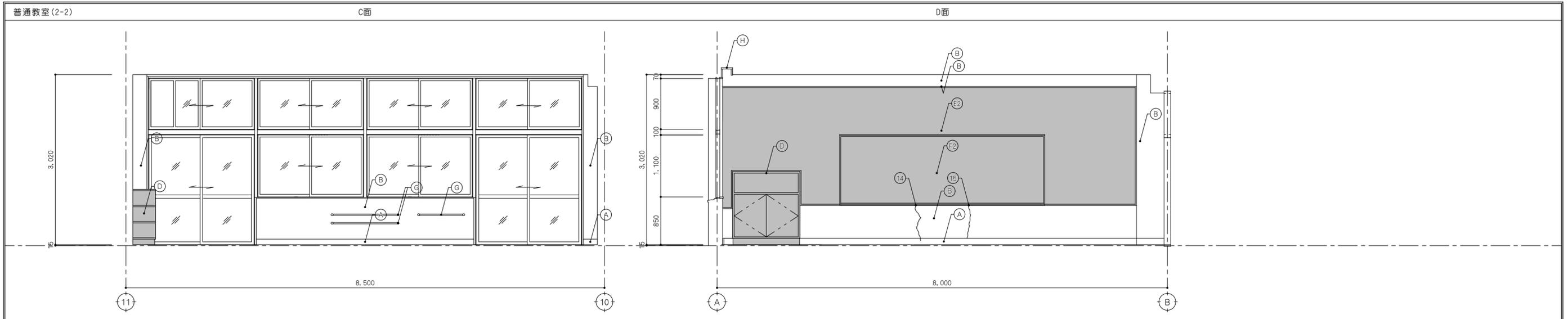
■凡例	
	改修対象外範囲を示す
	劣化(ひび割れ)箇所を示す
	掲示板の範囲を示す

[原図A2]

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

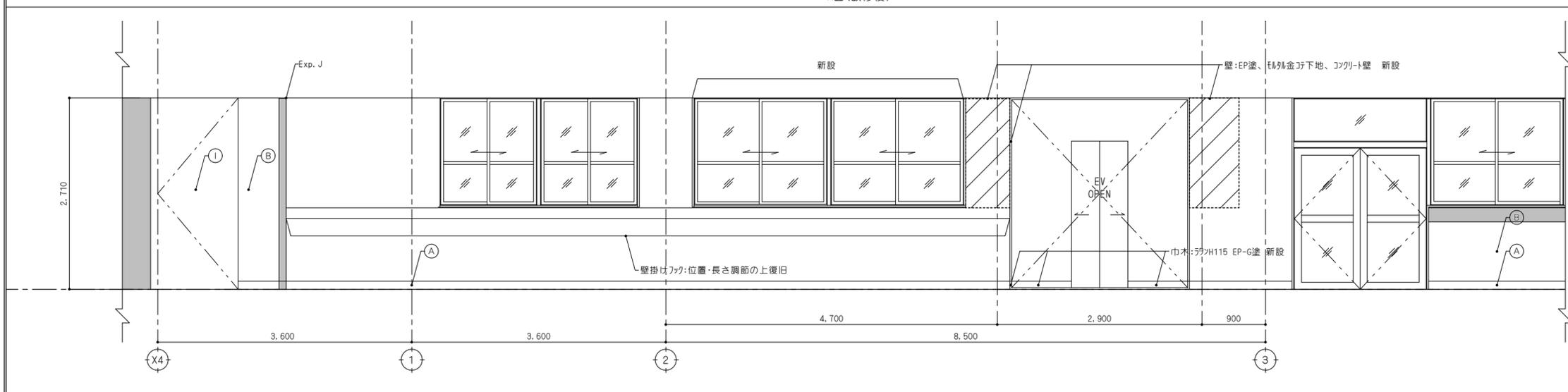
Job Title	津市立育生小学校校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	展開図04(1階:普通教室2-1・2-2)	SCALE	A2:1/50 A3:1/70
多湖 弘樹	設計担当	A - 4 8	
一級建築士 第382361号			



■仕上げ表

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	珪藻土塗 H115(廊下) 珪藻土塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁	珪藻土塗 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	—	既存のまま	Ⓒ
家具	—	既存のまま	Ⓓ
掲示カド	撤去(押縁一時撤去)	新設(加のみ張替) 押縁復旧	Ⓔ
掲示カド	—	既存のまま	Ⓕ
黒板	一時撤去	復旧	Ⓖ
黒板	—	既存のまま	Ⓕ
タテ掛	—	既存のまま	Ⓖ
CB	—	既存のまま	Ⓖ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓖ
PT	木製A <sup>+</sup> テジョン(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓖ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う



■欠損部、クラック

状態	改修仕様	測定長さ
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I <sup>+</sup> キリ樹脂モルタル充填	
クラック 1mm未満	I <sup>+</sup> キリ樹脂注入工法	
クラック 1mm以上	Uカトニール充填工法	80cm程度 80cm程度 80cm程度

■凡例

- 改修対象外範囲を示す
- 劣化(ひび割れ)箇所を示す
- 撤去範囲を示す
- 掲示板の範囲を示す

[原図A2]

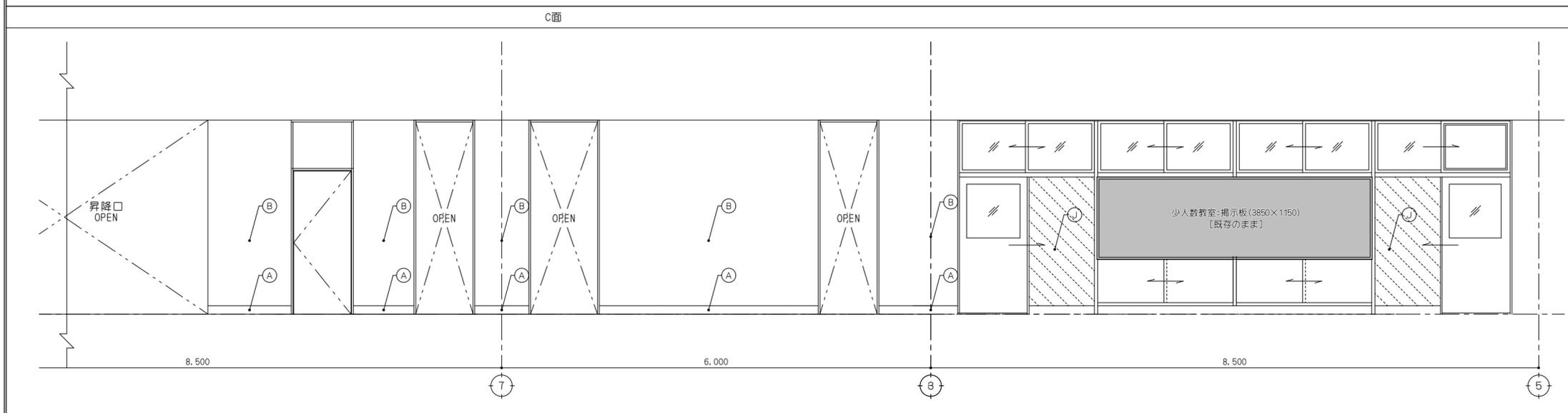
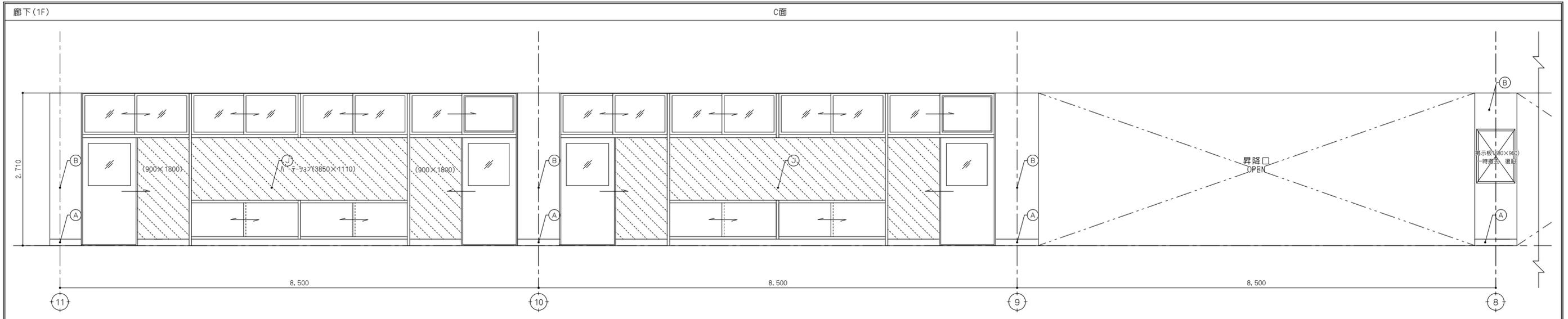
■: NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事  
 Drawing Title 展開図05(1階:普通教室2-2、廊下)  
 設計担当 多湖 弘樹  
一級建築士 第382361号

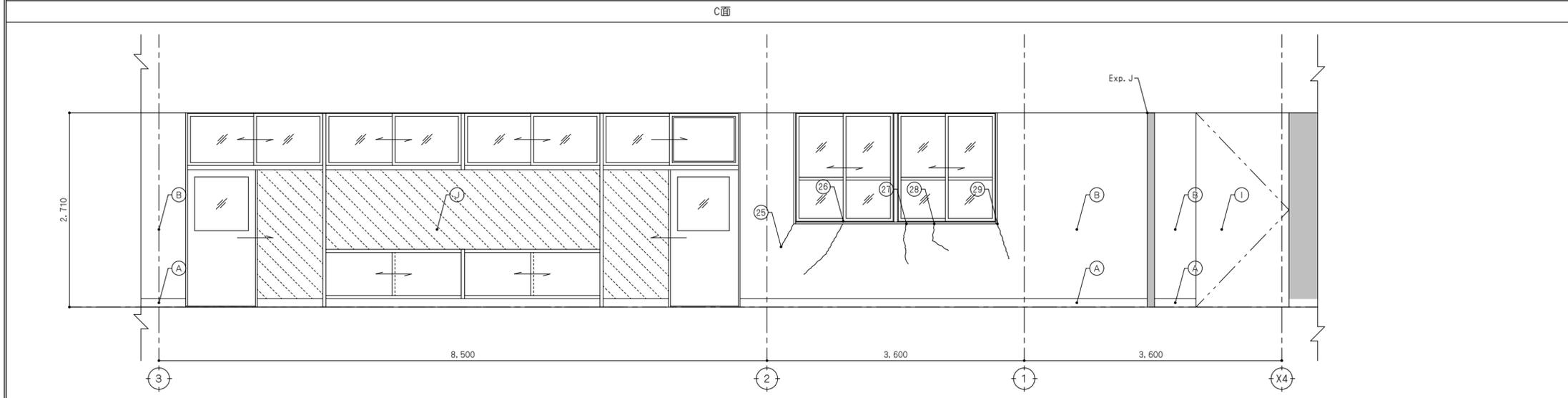
DATE 2023  
 SCALE A2:1/50 A3:1/70  
 A-49





■仕上げ表			
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	珪藻土塗 H115(廊下) 珪藻土塗 H100(教室)	EP-G塗	(A)
壁	珪藻土塗 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	(B)
屋内消火栓	-	既存のまま	(C)
家具	-	既存のまま	(D)
掲示入れ	撤去(押縁一時撤去)	新設(加収のみ張替) 押縁復旧	(E)
掲示入れ	-	既存のまま	(E2)
黒板	一時撤去	復旧	(F)
黒板	-	既存のまま	(F2)
タテ掛	-	既存のまま	(G)
CB	-	既存のまま	(H)
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗 下地調整(RB)の上、 EP-G塗	(I)
PT	木製A <sup>+</sup> -テジョン(WD-1)	EP-G塗	(J)

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う



■欠損部、クラック		
状態	改修仕様	測定長さ
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I <sup>+</sup> キチ樹脂モルタル充填	
クラック 1mm未満	I <sup>+</sup> キチ樹脂注入工法	
クラック 1mm以上	Uカットモルタル充填工法	70cm程度 70cm程度 70cm程度 70cm程度 70cm程度

②⑤ ②⑥ ②⑦ ②⑧ ②⑨

■凡例  
 [Grey Box] 改修対象外範囲を示す  
 [Wavy Line] 劣化(ひび割れ)箇所を示す

※⑤~③(通芯)まで、③~②(通芯)と同じ

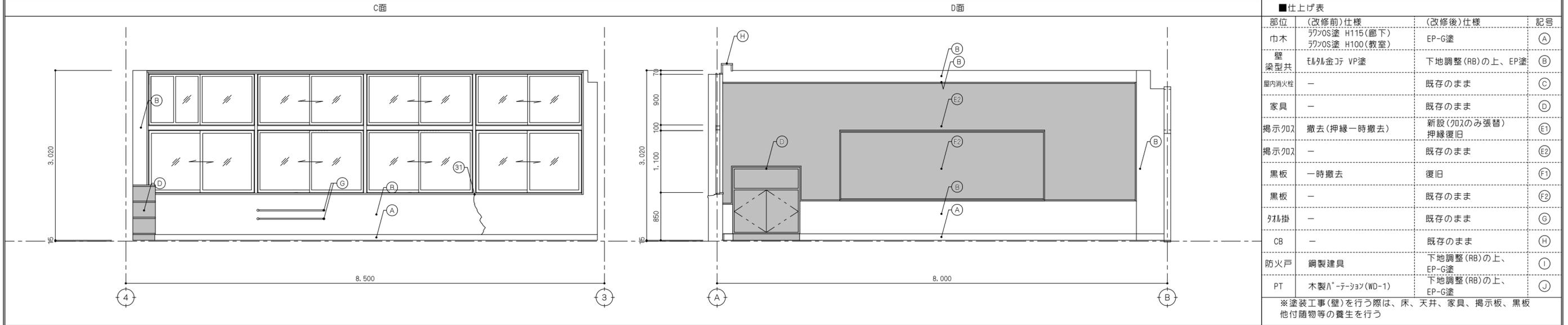
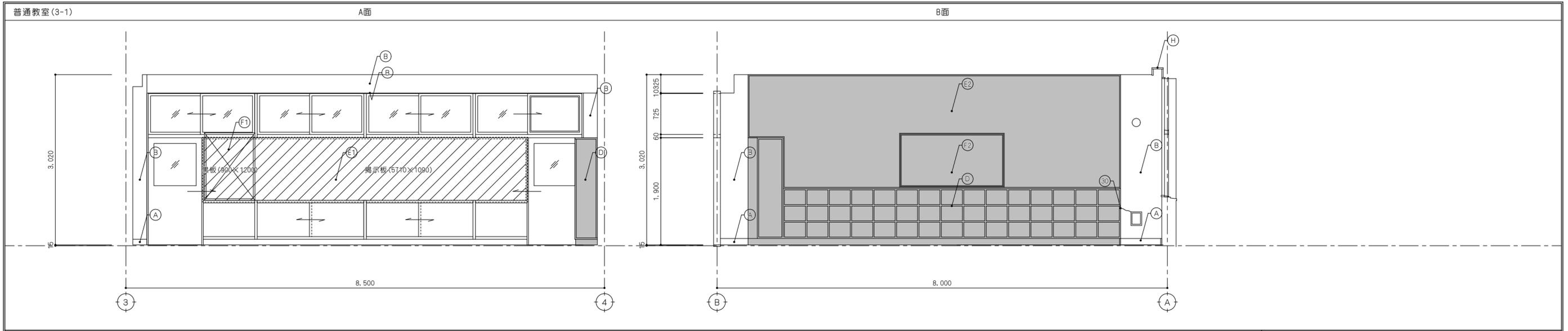
■: NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事  
 Drawing Title 展開図07(1階:廊下)  
 設計担当 多湖 弘樹  
一級建築士 第382361号

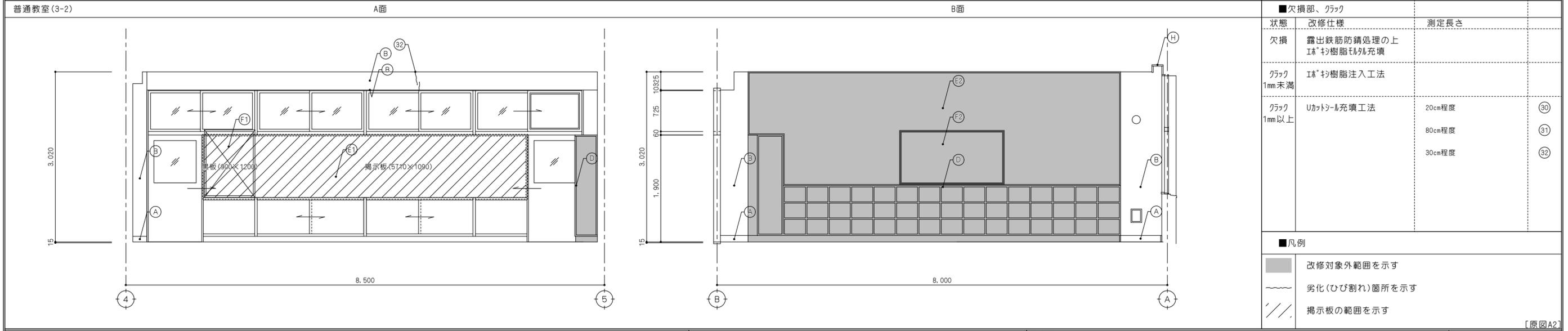
DATE 2023  
 SCALE A2:1/50 A3:1/70  
 A-51

[原図A2]



■仕上げ表			
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	720S塗 H115(廊下)	EP-G塗	Ⓐ
壁	720S塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓑ
壁	珪藻土 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	—	既存のまま	Ⓒ
家具	—	既存のまま	Ⓓ
掲示加入	撤去(押縁一時撤去)	新設(加入のみ張替) 押縁復旧	Ⓔ
掲示加入	—	既存のまま	Ⓔ
黒板	一時撤去	復旧	Ⓕ
黒板	—	既存のまま	Ⓖ
タル掛	—	既存のまま	Ⓖ
CB	—	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製A <sup>+</sup> -テジョン(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う



■欠損部、クラック		
状態	改修仕様	測定長さ
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I <sup>A</sup> キヤン樹脂モルタル充填	
クラック 1mm未満	I <sup>A</sup> キヤン樹脂注入工法	
クラック 1mm以上	Uカトニール充填工法	20cm程度 80cm程度 30cm程度

■凡例

- 改修対象外範囲を示す
- 劣化(ひび割れ)箇所を示す
- 掲示板の範囲を示す

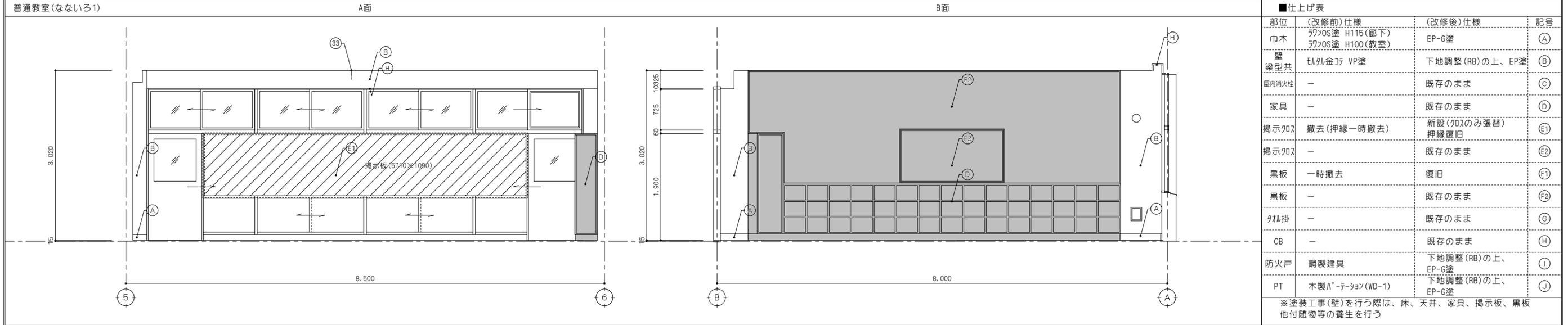
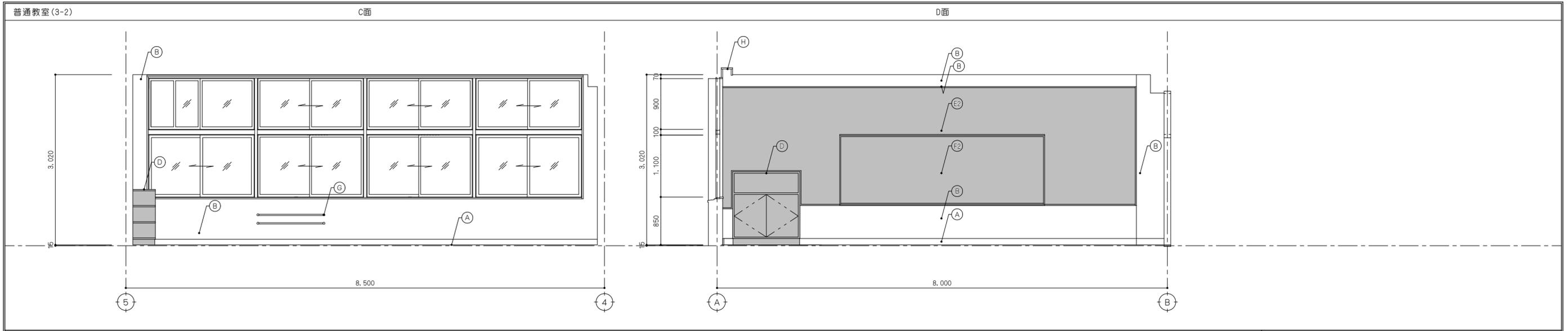
[原図A2]

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

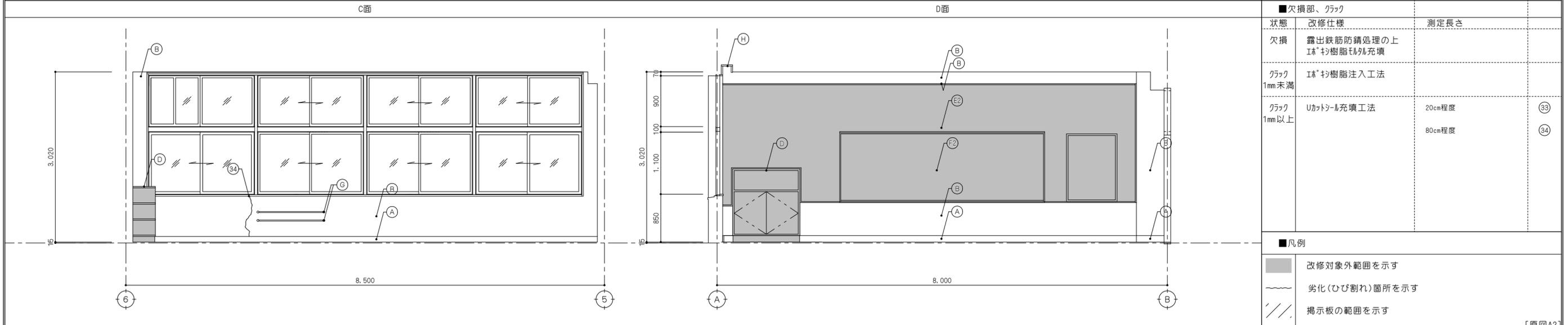
Job Title	津市立育生小学校校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	展開図08(2階:普通教室3-1・3-2)	SCALE	A2:1/50 A3:1/70
Design	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	設計担当	

A - 5 2



■仕上げ表			
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	アクリル塗 H115(廊下) アクリル塗 H100(教室)	EP-G塗	(A)
壁	珪藻土 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	(B)
屋内消火栓	—	既存のまま	(C)
家具	—	既存のまま	(D)
掲示ケース	撤去(押縁一時撤去)	新設(加工のみ張替) 押縁復旧	(E)
掲示ケース	—	既存のまま	(E2)
黒板	一時撤去	復旧	(F)
黒板	—	既存のまま	(F2)
タコ掛	—	既存のまま	(G)
CB	—	既存のまま	(H)
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	(I)
PT	木製A <sup>+</sup> -テジョン(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	(J)

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板  
他付随物等の養生を行う

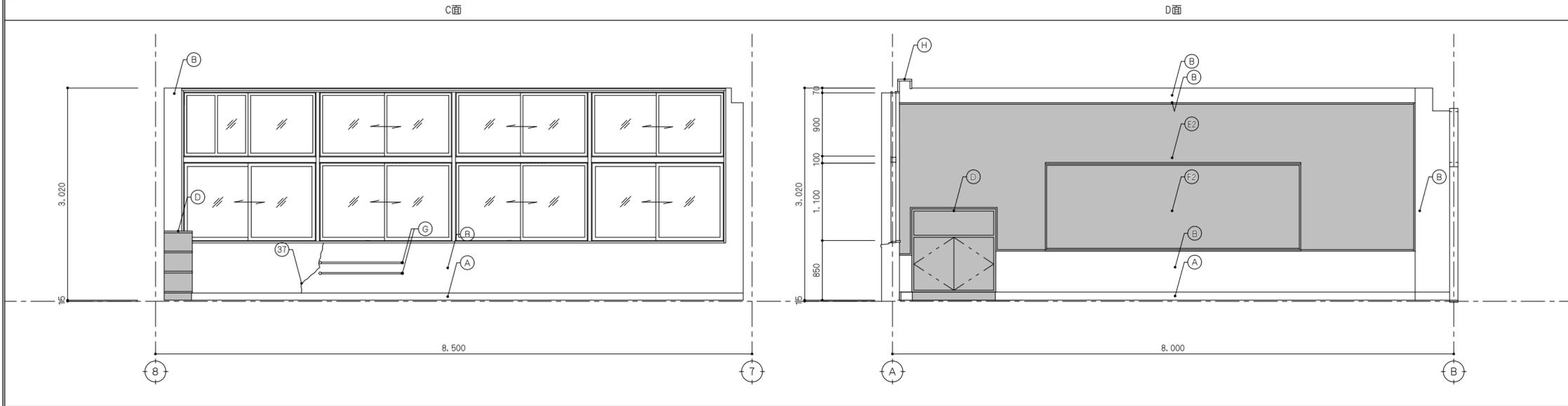
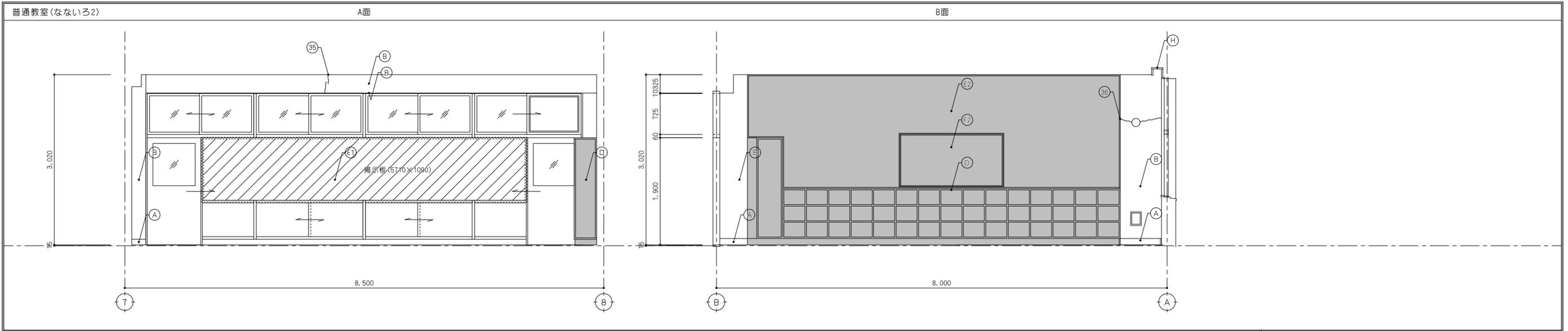


■欠損部、クラック		
状態	改修仕様	測定長さ
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I <sup>+</sup> キリ樹脂モルタル充填	
クラック 1mm未満	I <sup>+</sup> キリ樹脂注入工法	
クラック 1mm以上	Uカッター充填工法	20cm程度 80cm程度

■凡例

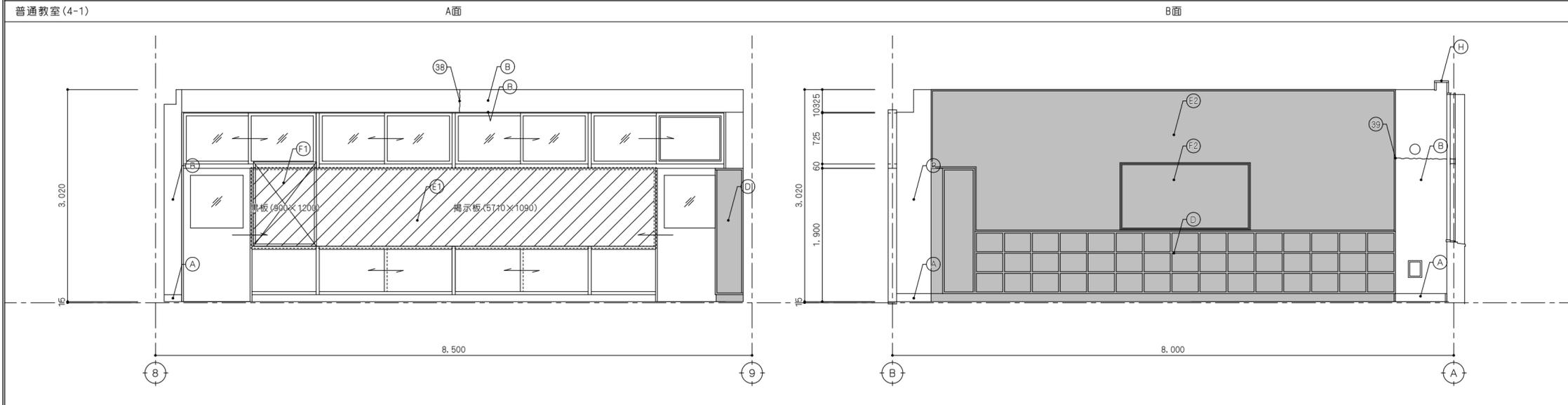
- 改修対象外範囲を示す
- 劣化(ひび割れ)箇所を示す
- 掲示板の範囲を示す

[原図A2]



■仕上げ表			
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	720S塗 H115(廊下)	EP-G塗	Ⓐ
壁	720S塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁	珪藻土 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	—	既存のまま	Ⓒ
家具	—	既存のまま	Ⓓ
掲示加入	撤去(押縁一時撤去)	新設(加入のみ張替) 押縁復旧	Ⓔ
掲示加入	—	既存のまま	Ⓔ
黒板	一時撤去	復旧	Ⓕ
黒板	—	既存のまま	Ⓖ
タテ掛	—	既存のまま	Ⓖ
CB	—	既存のまま	Ⓖ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓖ
PT	木製A <sup>+</sup> -テジョン(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓖ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う



■欠損部、クラック		
状態	改修仕様	測定長さ
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I <sup>A</sup> キヤノ樹脂モルタル充填	
クラック 1mm未満	I <sup>A</sup> キヤノ樹脂注入工法	
クラック 1mm以上	Uカトール充填工法	30cm程度 80cm程度 80cm程度 30cm程度 80cm程度

Ⓔ 35  
Ⓕ 36  
Ⓖ 37  
Ⓖ 38  
Ⓖ 39

■凡例

- 改修対象外範囲を示す
- 劣化(ひび割れ)箇所を示す
- 掲示板の範囲を示す

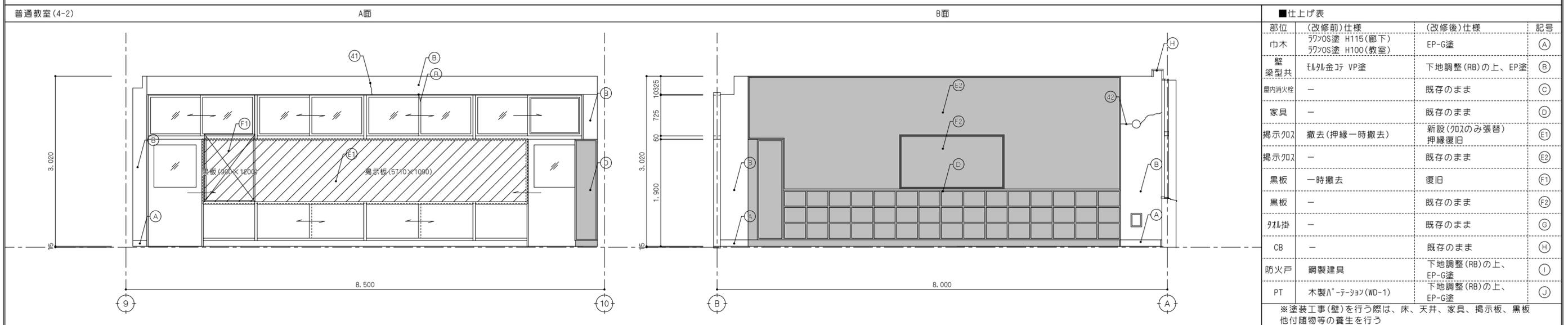
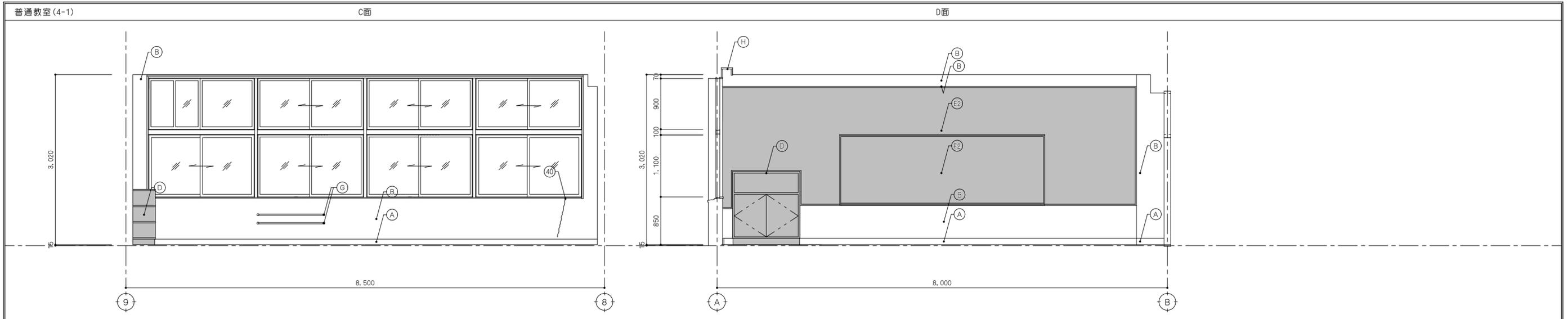
[原図A2]

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**目新設計株式会社**  
三重県知事登録第1-518号

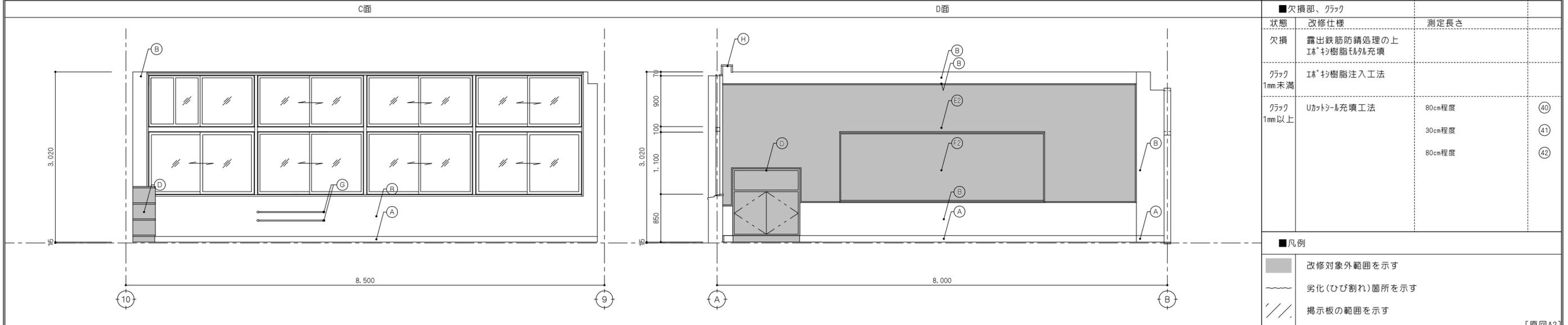
Job Title	津市立育生小学校校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	展開図10(2階・普通教室なないろ2・4-1)	SCALE	A2:1/50 A3:1/70
設計者	多湖 弘樹	設計担当	
一級建築士 第382361号			

A - 5 4



■仕上げ表			
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	アクリル塗 H115(廊下)	EP-G塗	Ⓐ
壁	アクリル塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
梁型共	珪藻土 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	—	既存のまま	Ⓒ
家具	—	既存のまま	Ⓓ
掲示加入	撤去(押縁一時撤去)	新設(加入のみ張替) 押縁復旧	Ⓔ
掲示加入	—	既存のまま	Ⓔ
黒板	一時撤去	復旧	Ⓕ
黒板	—	既存のまま	Ⓖ
タテ掛	—	既存のまま	Ⓖ
CB	—	既存のまま	Ⓖ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓖ
PT	木製A <sup>+</sup> -テジョン(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓖ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板  
他付随物等の養生を行う



■欠損部、クラック		
状態	改修仕様	測定長さ
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I <sup>A</sup> *ネ樹脂モルタル充填	
クラック 1mm未満	I <sup>A</sup> *ネ樹脂注入工法	
クラック 1mm以上	Uカコントロール充填工法	80cm程度 30cm程度 80cm程度

Ⓖ 凡例

- 改修対象外範囲を示す
- 劣化(ひび割れ)箇所を示す
- 掲示板の範囲を示す

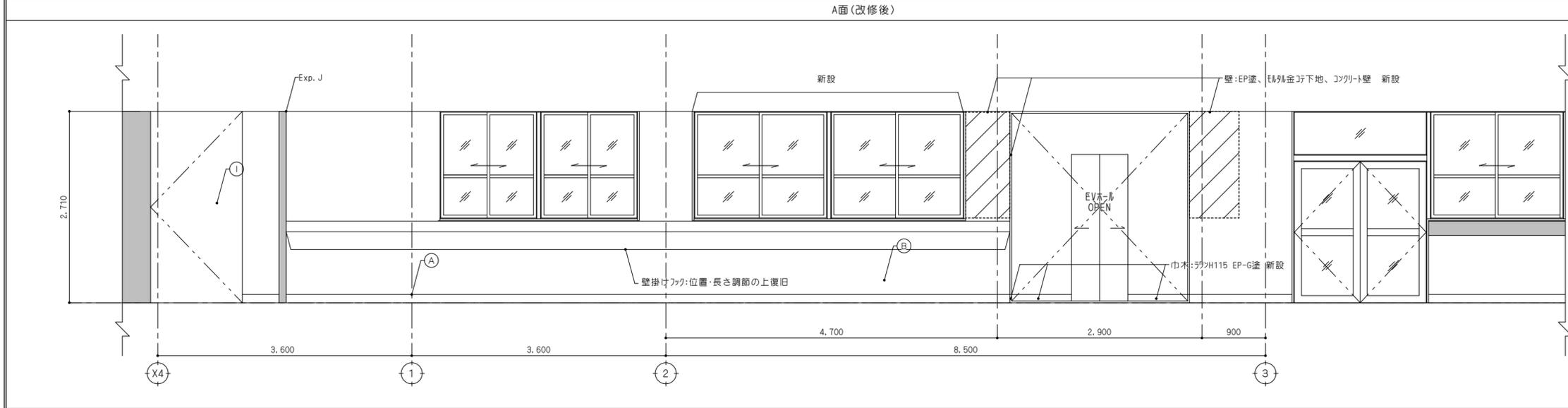
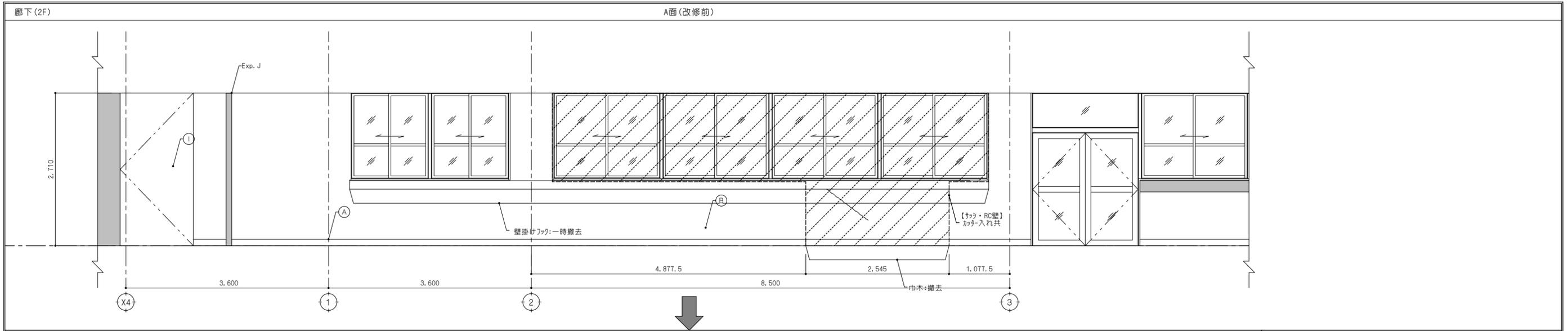
[原図A2]

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

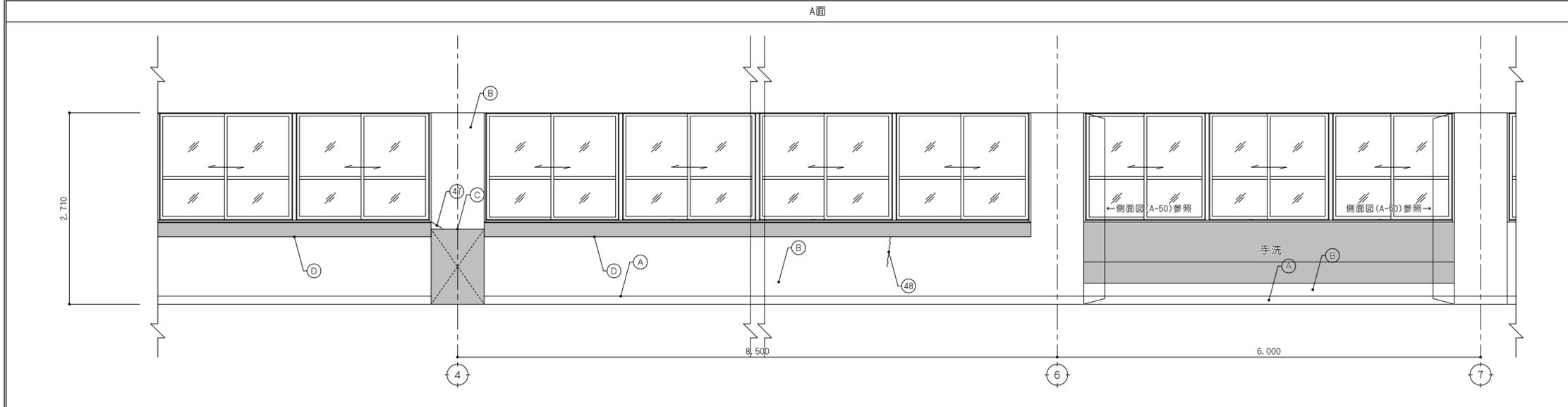
Job Title 津市立育生小学校校長寿命化改修工事  
 Drawing Title 展開図11(2階:普通教室4-1・4-2)  
 設計担当 多湖 弘樹  
一級建築士 第382361号

DATE 2023  
 SCALE A2:1/50 A3:1/70  
**A-55**



■仕上げ表			
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	77xOS塗 H115(廊下)	EP-G塗	Ⓐ
壁	77xOS塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁	染型共	EP-G塗	Ⓐ
壁	珪藻土 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	—	既存のまま	Ⓒ
家具	—	既存のまま	Ⓓ
掲示カス	撤去(押縁一時撤去)	新設(加のみ張替)	Ⓔ
掲示カス	—	押縁復旧	Ⓔ
掲示カス	—	既存のまま	Ⓔ
黒板	一時撤去	復旧	Ⓕ
黒板	—	既存のまま	Ⓕ
タテ掛	—	既存のまま	Ⓖ
CB	—	既存のまま	Ⓖ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、EP-G塗	Ⓖ
PT	木製A <sup>+</sup> -テジョン(WD-1)	下地調整(RB)の上、EP-G塗	Ⓖ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う

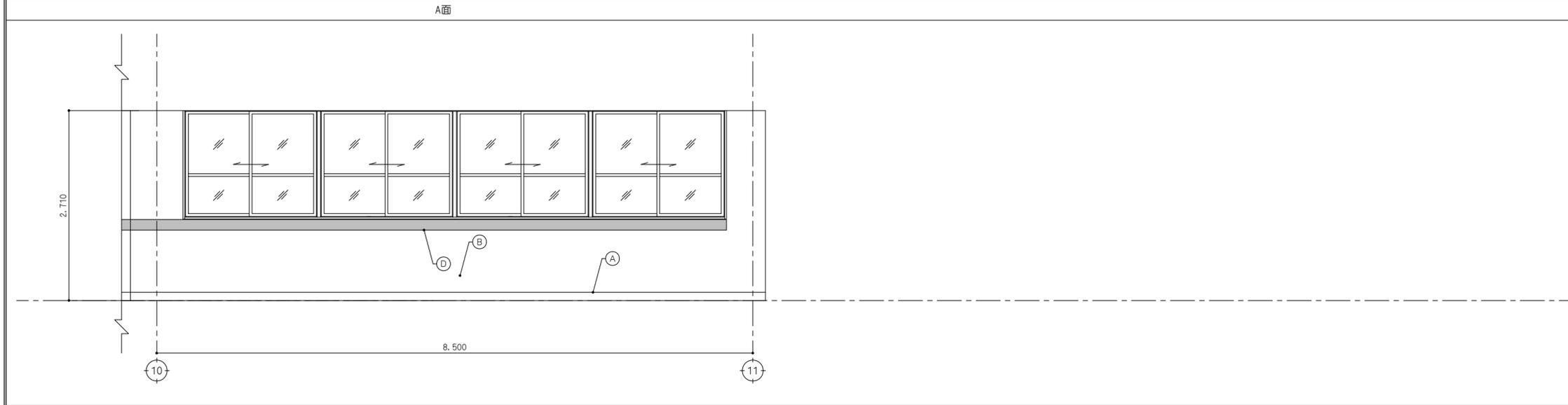
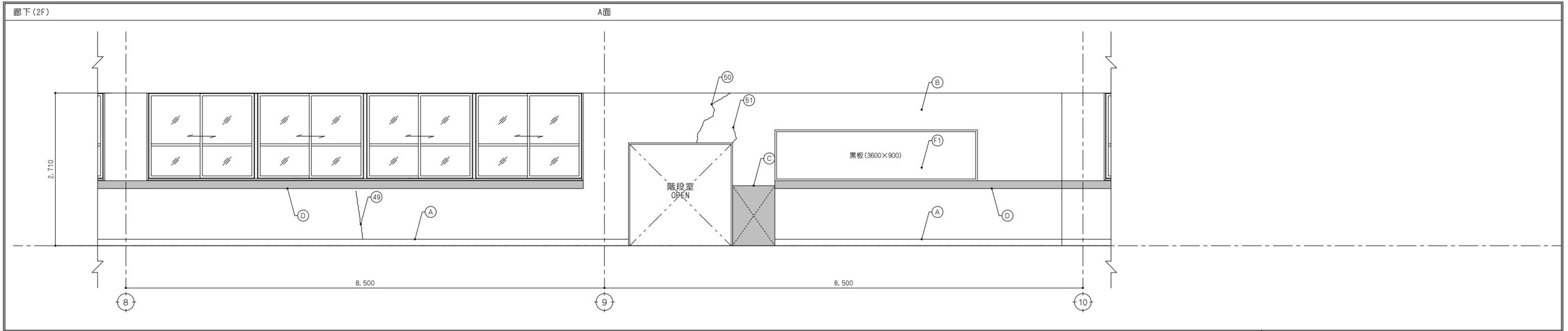


■欠損部、クラック			
状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I <sup>+</sup> キチ樹脂モルタル充填		
クラック 1mm未満	I <sup>+</sup> キチ樹脂注入工法		
クラック 1mm以上	Uカッター充填工法	80cm程度	④7
		30cm程度	④8

■凡例

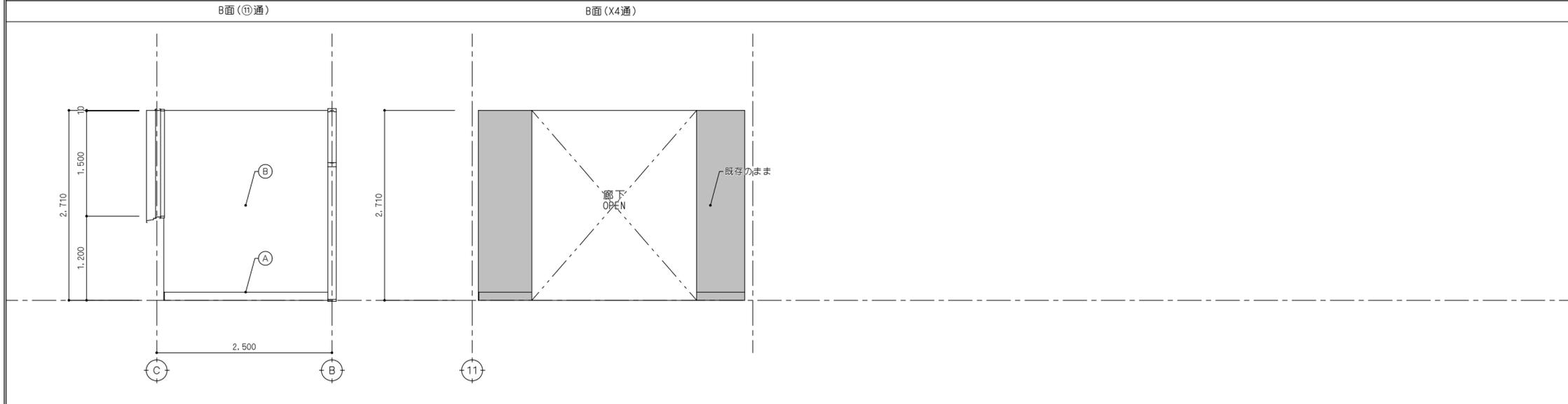
- 改修対象外範囲を示す
- 劣化(ひび割れ)箇所を示す
- 撤去範囲を示す

【原図A2】



■仕上げ表			
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	アクリル塗 H115(廊下) アクリル塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁	珪藻土 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	—	既存のまま	Ⓒ
家具	—	既存のまま	Ⓓ
掲示物	撤去(押縁一時撤去)	新設(加のみ張替) 押縁復旧	Ⓔ
掲示物	—	既存のまま	Ⓕ
黒板	一時撤去	復旧	Ⓖ
黒板	—	既存のまま	Ⓕ
タル掛	—	既存のまま	Ⓖ
CB	—	既存のまま	Ⓖ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓖ
PT	木製H <sup>+</sup> -テジョン(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓖ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示物、黒板他付随物等の養生を行う



■欠損部、クラック			
状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I <sup>+</sup> キリ樹脂珪藻土充填		
クラック 1mm未満	I <sup>+</sup> キリ樹脂注入工法		
クラック 1mm以上	Uカット珪藻土充填工法	100cm程度	Ⓖ
		100cm程度	Ⓖ
		50cm程度	Ⓖ

■凡例

■ 改修対象外範囲を示す

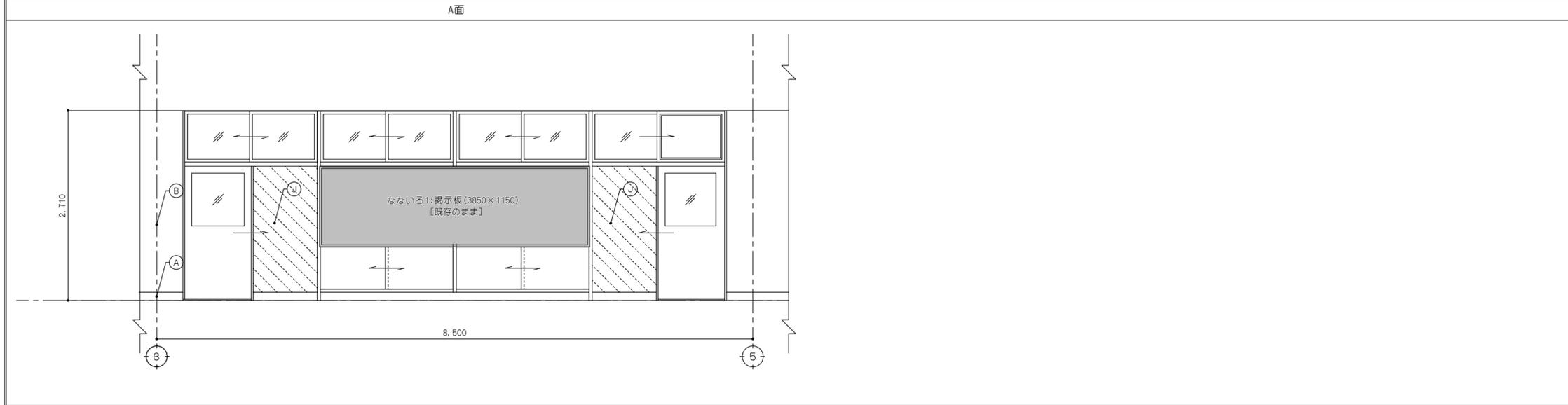
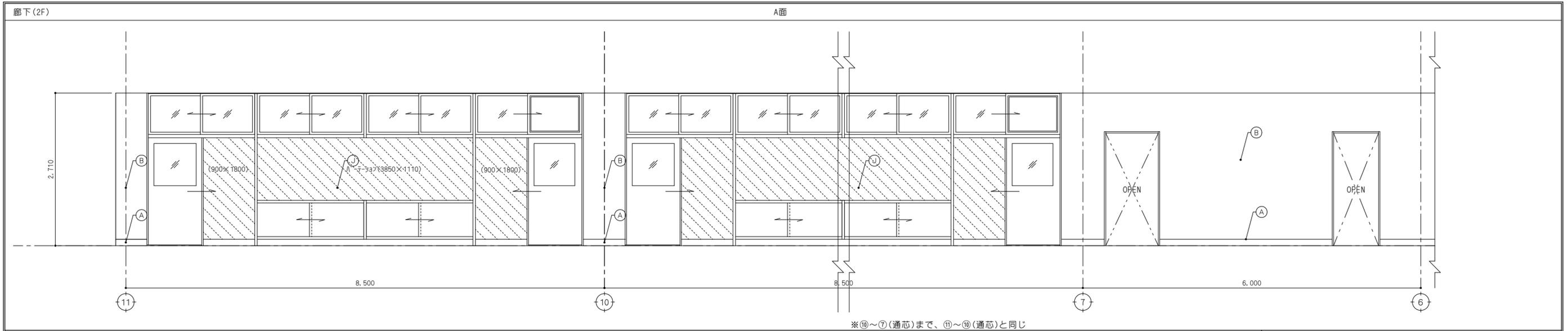
〰 劣化(ひび割れ)箇所を示す

■ : NOTE

**NISSHIN  
SEKKEI**  
**日新設計株式会社**  
三重県知事登録第1-518号

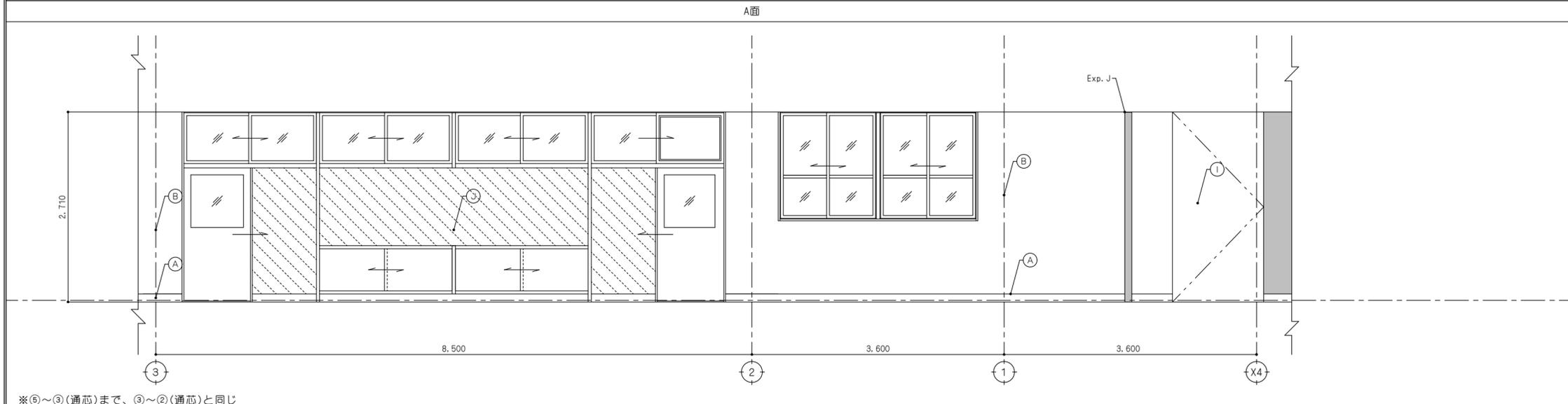
Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事  
 Drawing Title 展開図13(2階:廊下)  
 設計担当 多湖 弘樹  
一級建築士 第382361号

DATE 2023  
 SCALE A2:1/50 A3:1/70  
**A-57**



■仕上げ表			
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ラノOS塗 H115(廊下)	EP-G塗	(A)
巾木	ラノOS塗 H100(教室)	EP-G塗	(A)
壁	珪藻土 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	(B)
壁内消火栓	-	既存のまま	(C)
家具	-	既存のまま	(D)
掲示加工	撤去(押縁一時撤去)	新設(加工のみ張替)	(E)
掲示加工	-	既存のまま	(E2)
黒板	一時撤去	復旧	(F)
黒板	-	既存のまま	(F2)
タコ掛	-	既存のまま	(G)
CB	-	既存のまま	(H)
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、EP-G塗	(I)
PT	木製A+テジョン(WD-1)	下地調整(RB)の上、EP-G塗	(J)

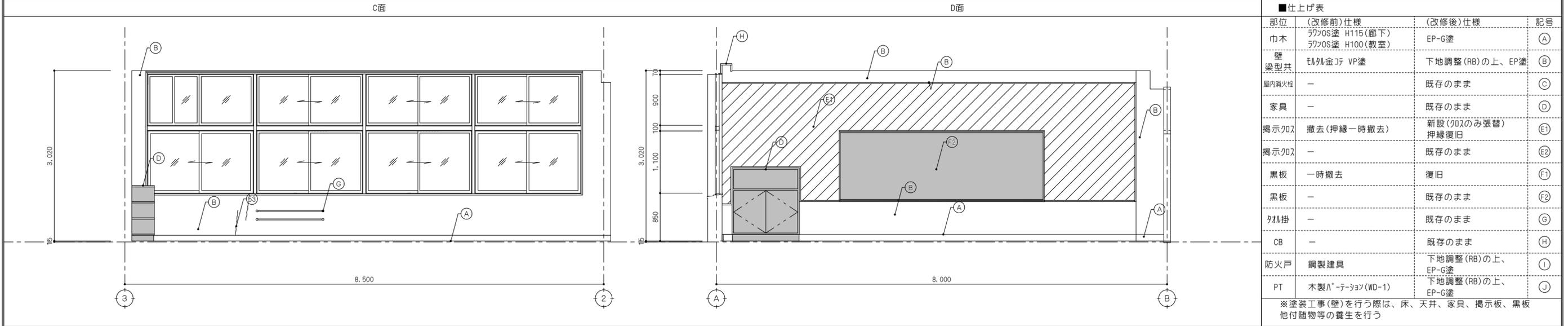
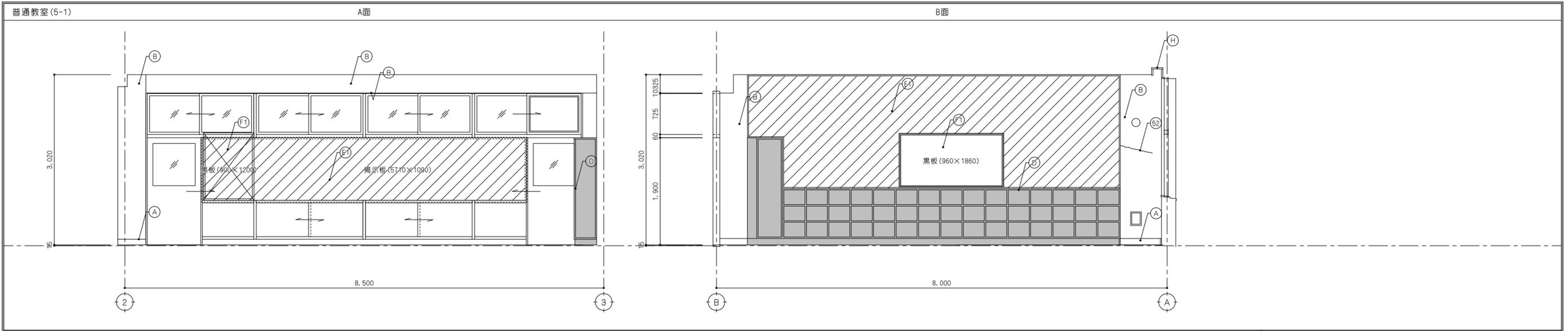
※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う



■欠損部、クラック		
状態	改修仕様	測定長さ
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I <sup>1</sup> ネ <sup>1</sup> 樹脂モルタル充填	
クラック 1mm未満		
クラック 1mm以上	ウレタン樹脂充填工法	

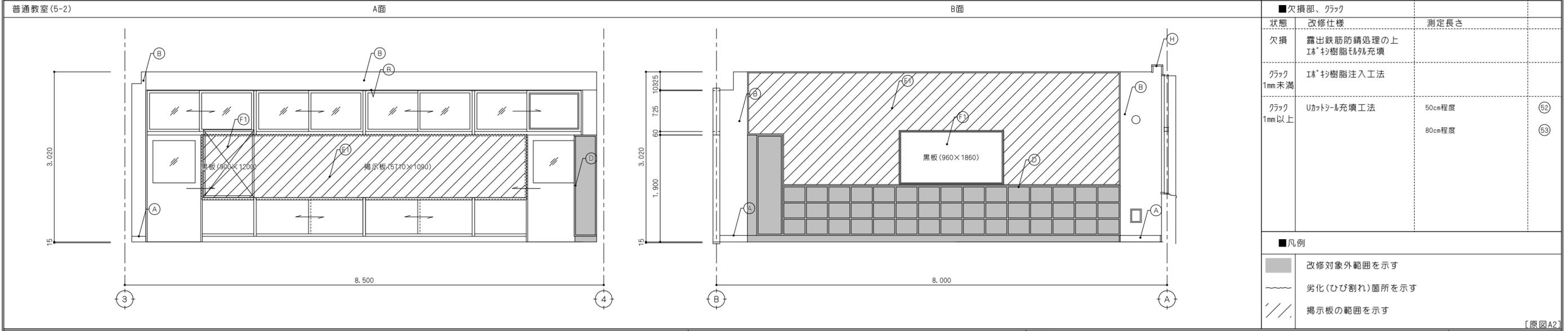
■凡例

- 改修対象外範囲を示す
- 劣化(ひび割れ)箇所を示す



■仕上げ表			
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	720S塗 H115(廊下) 720S塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁	珞外金付 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	—	既存のまま	Ⓒ
家具	—	既存のまま	Ⓓ
掲示加入	撤去(押縁一時撤去)	新設(加入のみ張替) 押縁復旧	Ⓔ
掲示加入	—	既存のまま	Ⓕ
黒板	一時撤去	復旧	Ⓖ
黒板	—	既存のまま	Ⓕ
タコ掛	—	既存のまま	Ⓖ
CB	—	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製A <sup>+</sup> -テジョン(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う

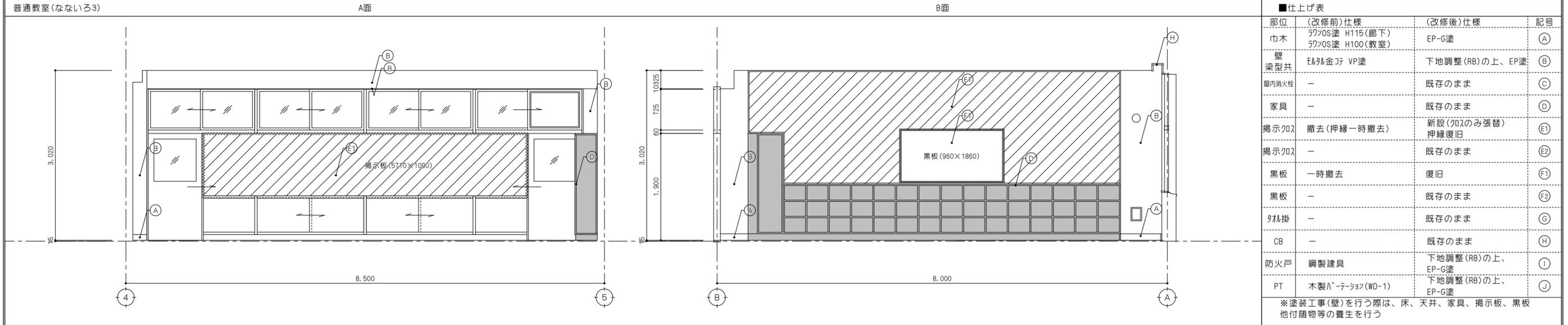
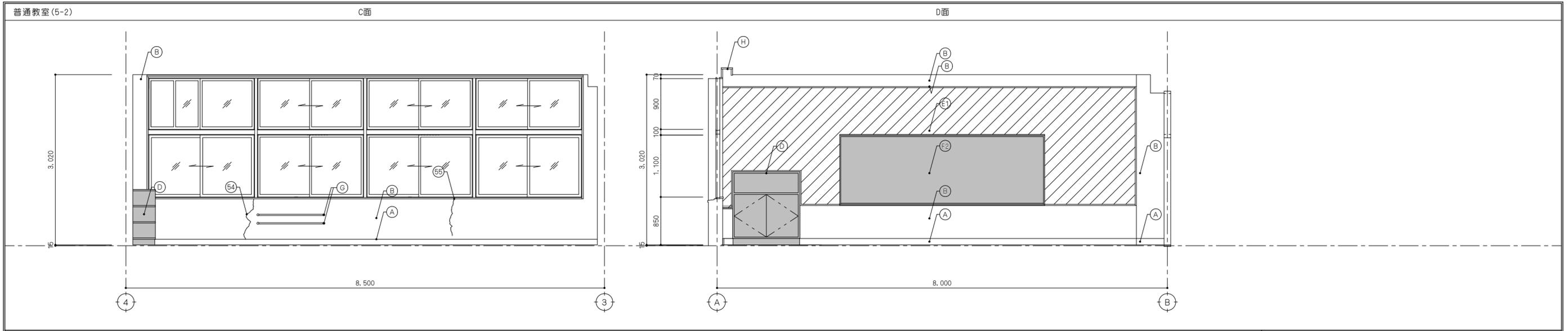


■欠損部、クラック		
状態	改修仕様	測定長さ
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I <sup>A</sup> キチ樹脂珞外充填	
クラック 1mm未満	I <sup>A</sup> キチ樹脂注入工法	
クラック 1mm以上	Uカット珞外充填工法	50cm程度 80cm程度

■凡例

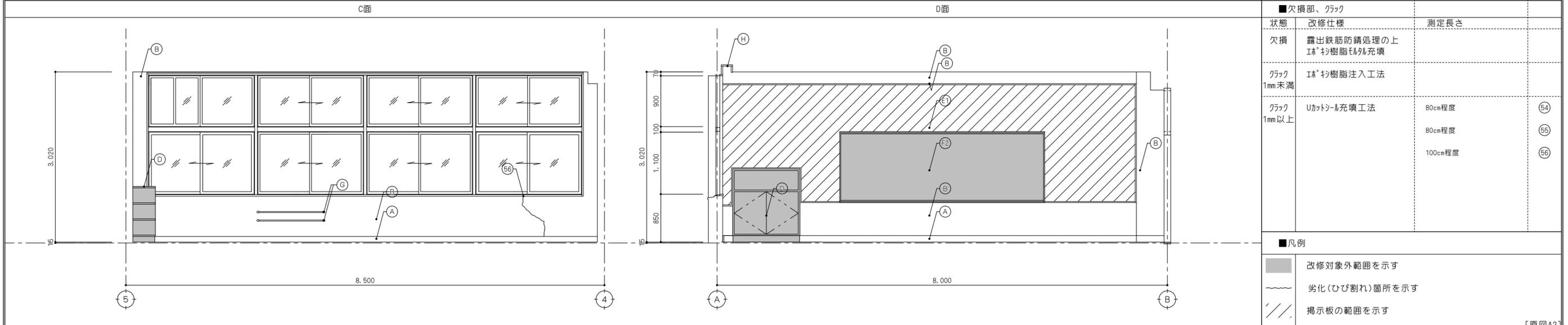
- 改修対象外範囲を示す
- 劣化(ひび割れ)箇所を示す
- 掲示板の範囲を示す

[原図A2]



■仕上げ表			
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	アクリル塗 H115(廊下)	EP-G塗	Ⓐ
壁	アクリル塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
梁型共	珪藻土 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	—	既存のまま	Ⓒ
家具	—	既存のまま	Ⓓ
掲示加工	撤去(押縁一時撤去)	新設(加工のみ張替) 押縁復旧	Ⓔ
掲示加工	—	既存のまま	Ⓔ
黒板	一時撤去	復旧	Ⓕ
黒板	—	既存のまま	Ⓖ
タル掛	—	既存のまま	Ⓖ
CB	—	既存のまま	Ⓖ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓖ
PT	木製A <sup>+</sup> -テジョン(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓖ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う

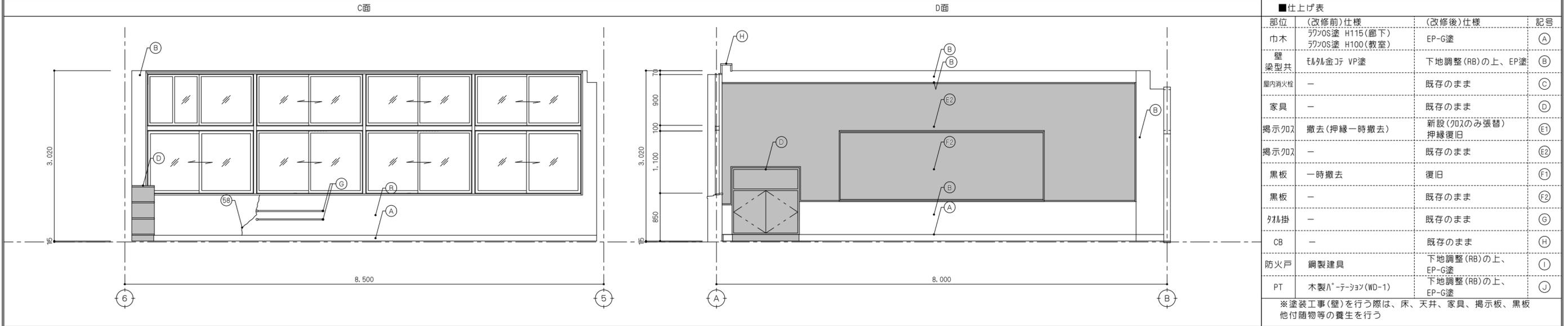
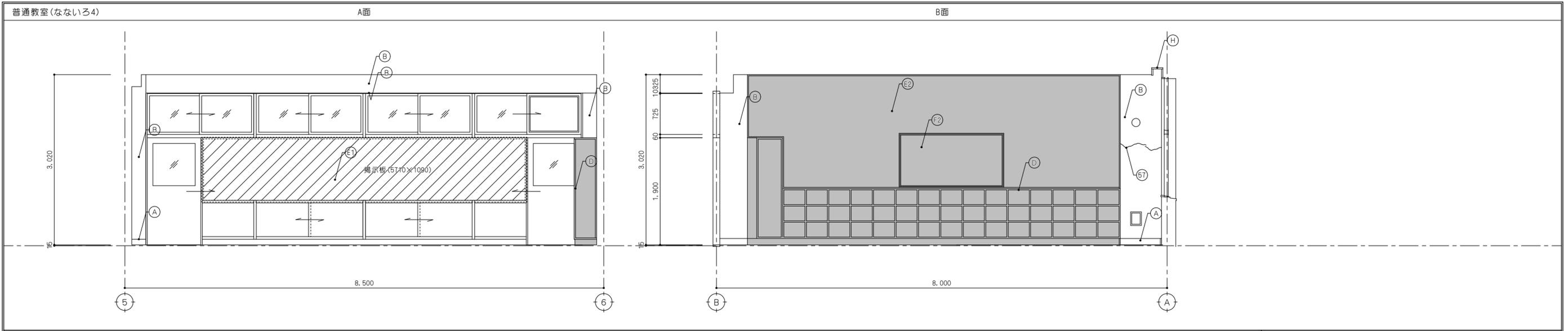


■欠損部、クラック		
状態	改修仕様	測定長さ
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I <sup>A</sup> キチ樹脂モルタル充填	
クラック 1mm未満	I <sup>A</sup> キチ樹脂注入工法	
クラック 1mm以上	Uカットモルタル充填工法	80cm程度 80cm程度 100cm程度

■凡例

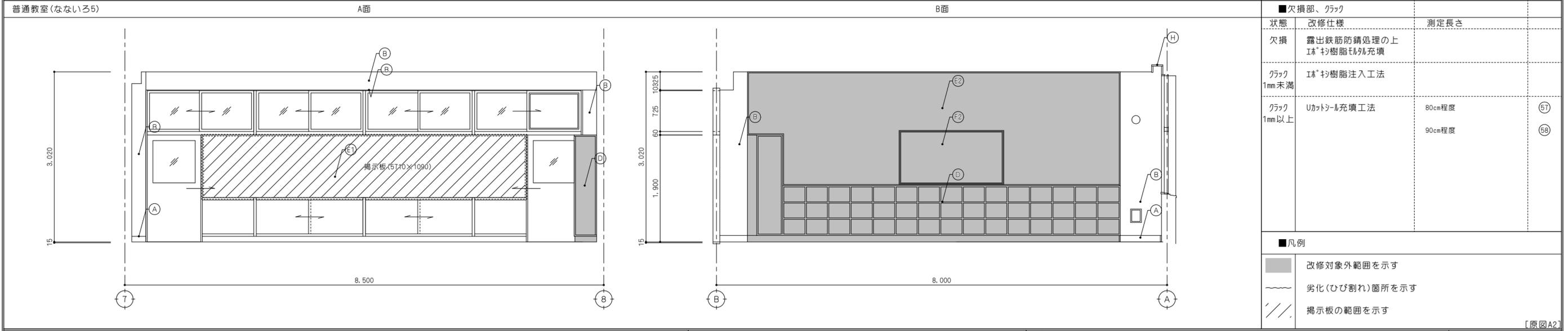
- 改修対象外範囲を示す
- 劣化(ひび割れ)箇所を示す
- 掲示板の範囲を示す

【原図A2】



■仕上げ表			
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	アクリル塗 H115(廊下)	EP-G塗	Ⓐ
壁	アクリル塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁	珪藻土 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	—	既存のまま	Ⓒ
家具	—	既存のまま	Ⓓ
掲示加工	撤去(押縁一時撤去)	新設(加工のみ張替) 押縁復旧	Ⓔ
掲示加工	—	既存のまま	Ⓔ
黒板	一時撤去	復旧	Ⓕ
黒板	—	既存のまま	Ⓖ
タイル掛	—	既存のまま	Ⓖ
CB	—	既存のまま	Ⓖ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓖ
PT	木製A <sup>+</sup> -テジョン(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓖ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う

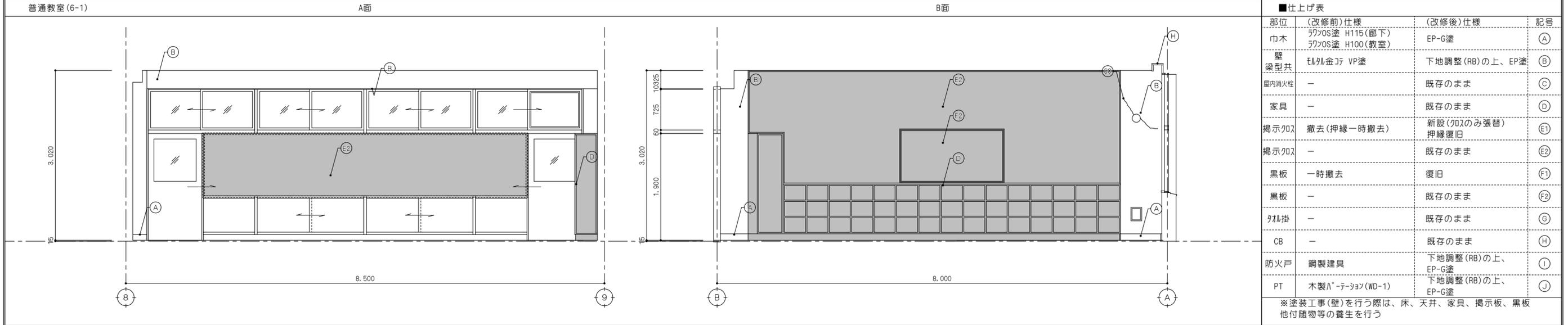
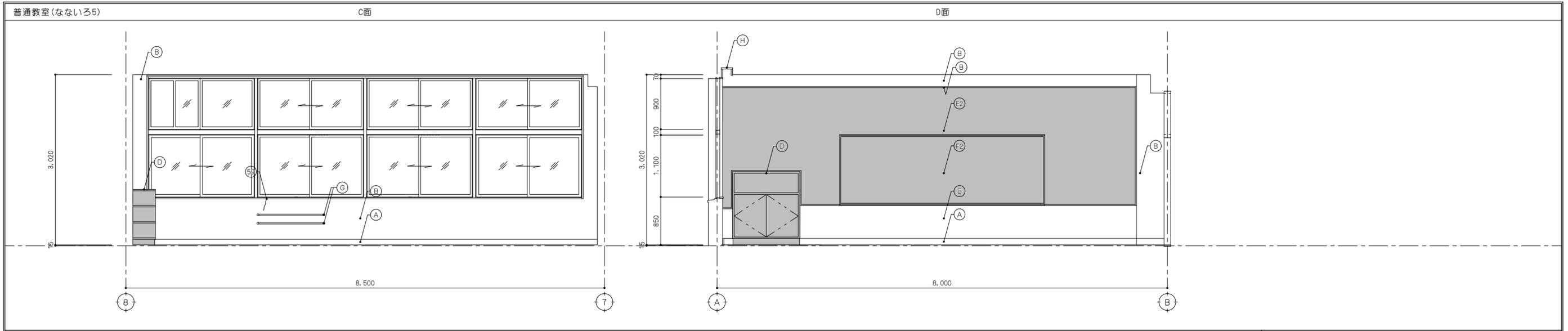


■欠損部、クラック		
状態	改修仕様	測定長さ
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I <sup>A</sup> *ネ樹脂モルタル充填	
クラック 1mm未満	I <sup>A</sup> *ネ樹脂注入工法	
クラック 1mm以上	Uカッター充填工法	80cm程度 90cm程度

■凡例

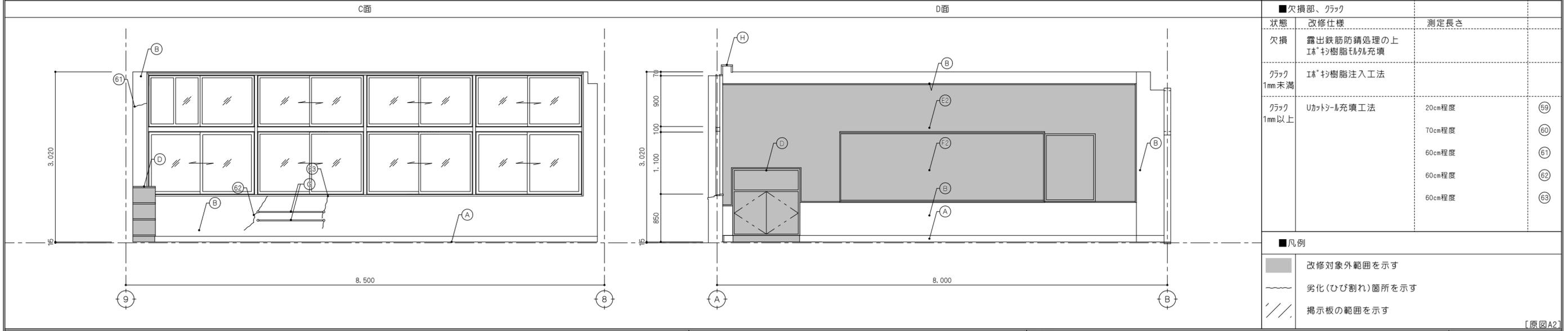
- 改修対象外範囲を示す
- 劣化(ひび割れ)箇所を示す
- 掲示板の範囲を示す

[原図A2]



■仕上げ表			
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	アクリル塗 H115(廊下)	EP-G塗	Ⓐ
壁	アクリル塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
梁型共	珪藻土 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	—	既存のまま	Ⓒ
家具	—	既存のまま	Ⓓ
掲示加工	撤去(押縁一時撤去)	新設(加工のみ張替) 押縁復旧	Ⓔ
掲示加工	—	既存のまま	Ⓕ
黒板	一時撤去	復旧	Ⓖ
黒板	—	既存のまま	Ⓕ
タテ掛	—	既存のまま	Ⓖ
CB	—	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製A <sup>+</sup> -テジョン(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う



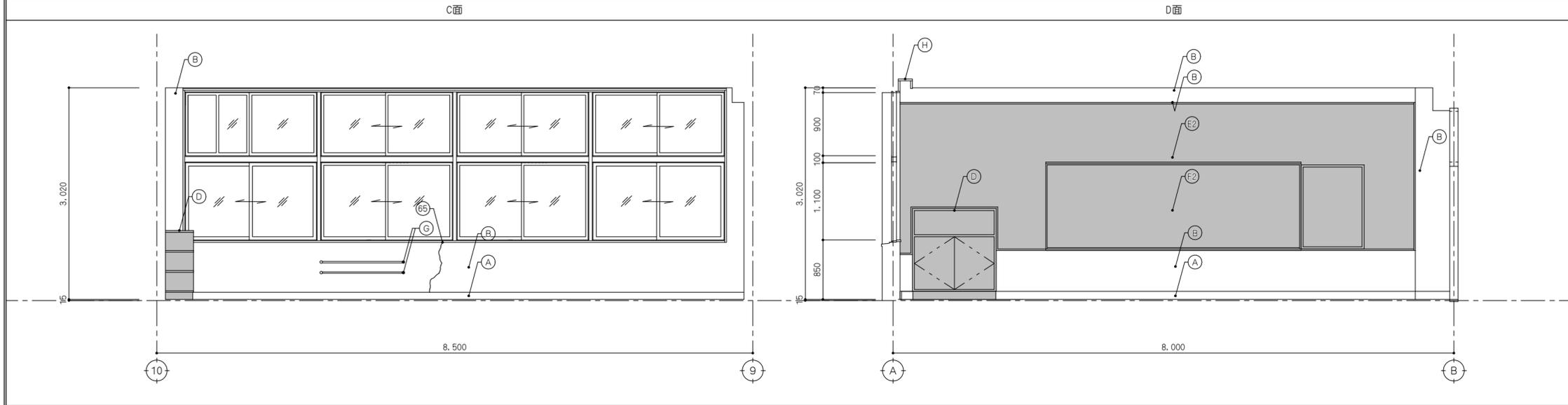
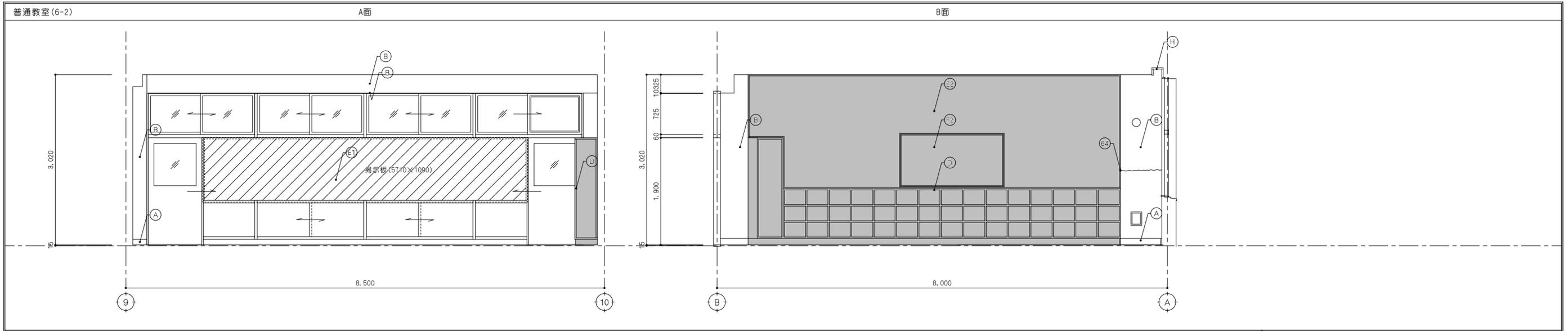
■欠損部、クラック		
状態	改修仕様	測定長さ
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I <sup>+</sup> キチ樹脂モルタル充填	
クラック 1mm未満	I <sup>+</sup> キチ樹脂注入工法	
クラック 1mm以上	Uカッパール充填工法	20cm程度 70cm程度 60cm程度 60cm程度

Ⓜ 61  
Ⓜ 62  
Ⓜ 63

■凡例

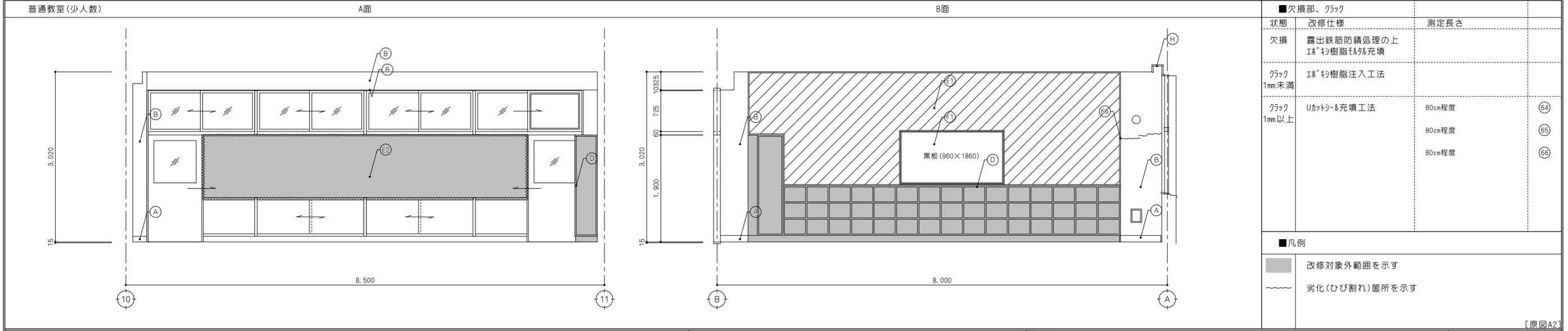
- 改修対象外範囲を示す
- 劣化(ひび割れ)箇所を示す
- 掲示板の範囲を示す

[原図A2]



■仕上げ表			
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	720OS塗 H115(廊下)	EP-G塗	(A)
壁	720OS塗 H100(教室)	EP-G塗	(B)
壁	珞外金付 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	(B)
屋内消火栓	-	既存のまま	(C)
家具	-	既存のまま	(D)
掲示加入	撤去(押縁一時撤去)	新設(加入のみ張替) 押縁復旧	(E1)
掲示加入	-	既存のまま	(E2)
黒板	一時撤去	復旧	(F1)
黒板	-	既存のまま	(F2)
タテ掛	-	既存のまま	(G)
CB	-	既存のまま	(H)
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	(I)
PT	木製A <sup>+</sup> -テジョン(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	(J)

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う



■欠損部、クラック		
状態	改修仕様	測定長さ
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I <sup>A</sup> キチ樹脂珞外充填	
クラック 1mm未満	I <sup>A</sup> キチ樹脂注入工法	
クラック 1mm以上	Uカット珞外充填工法	80cm程度 80cm程度 80cm程度

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺

■凡例	
	改修対象外範囲を示す
	劣化(ひび割れ)箇所を示す

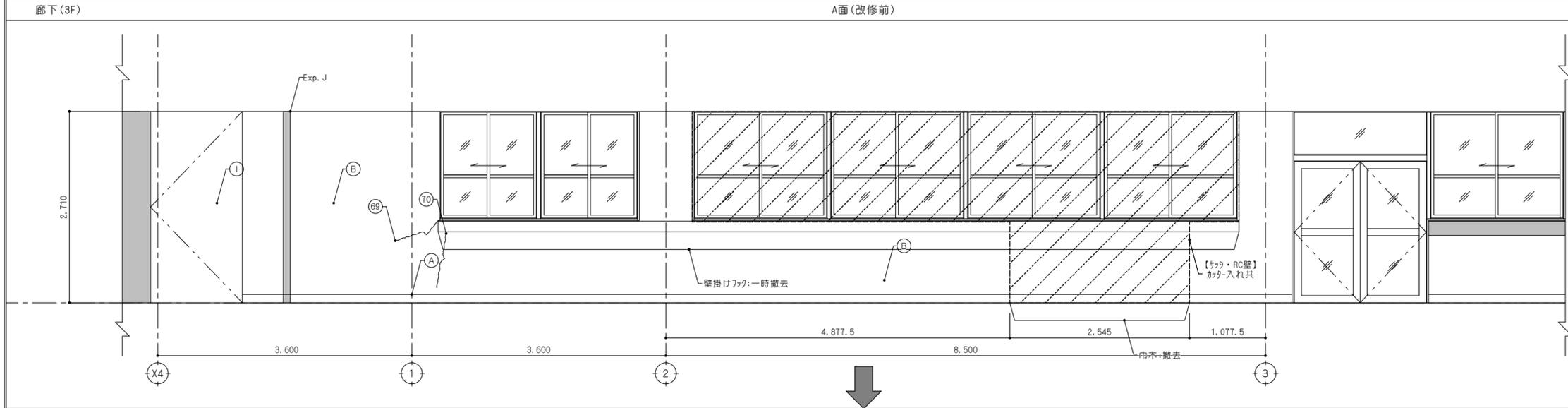
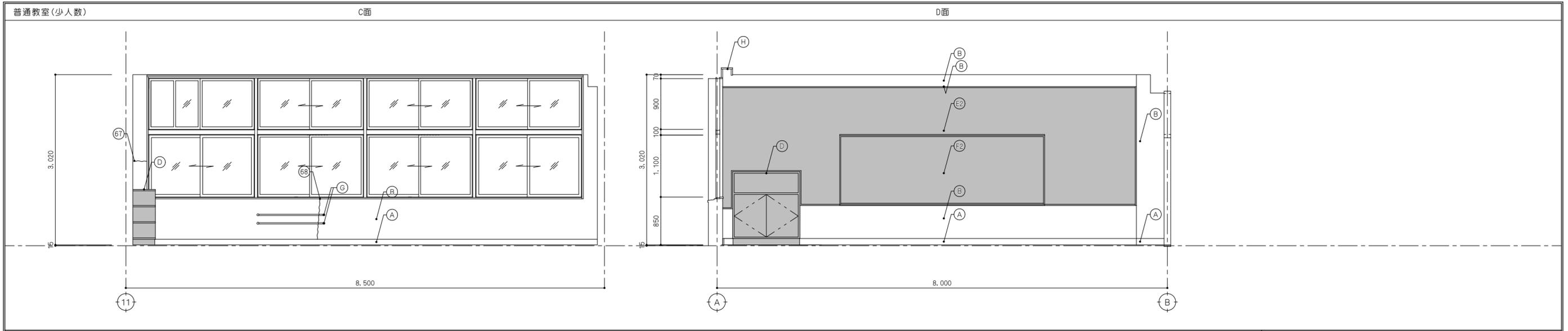
[原図A2]

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	展開図19(3階:普通教室6-2・少人数)	SCALE	A2:1/50 A3:1/70
Design	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号		

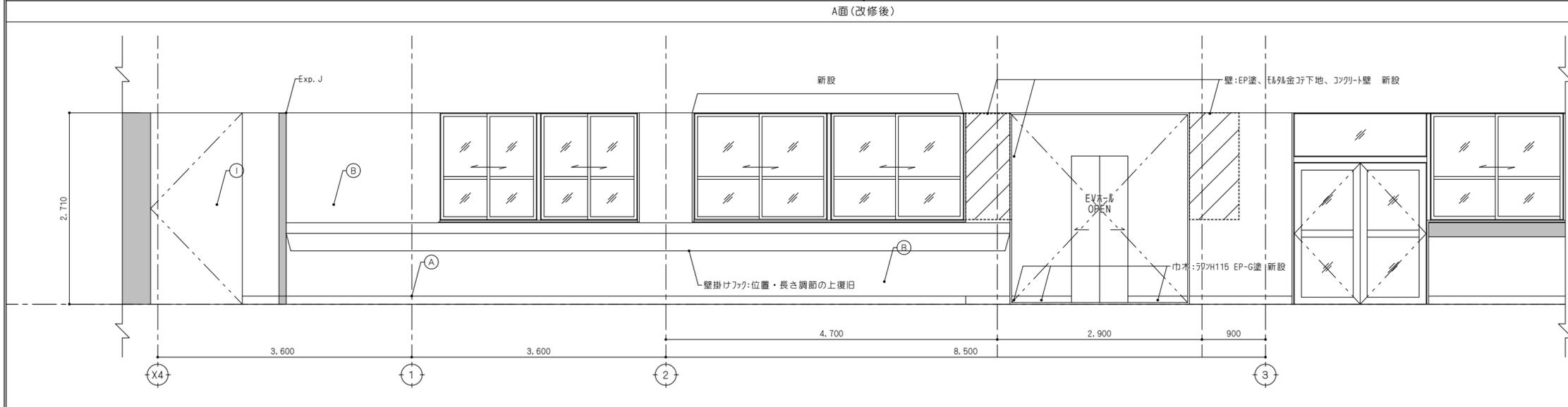
A - 6 3



**■仕上げ表**

部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	珪藻土塗 H115(廊下) 珪藻土塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁	珪藻土塗 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	—	既存のまま	Ⓒ
家具	—	既存のまま	Ⓓ
掲示カド	撤去(押縁一時撤去)	新設(加のみ張替) 押縁復旧	Ⓔ
掲示カド	—	既存のまま	Ⓔ
黒板	一時撤去	復旧	Ⓕ
黒板	—	既存のまま	Ⓖ
タテ掛	—	既存のまま	Ⓖ
CB	—	既存のまま	Ⓗ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓘ
PT	木製A <sup>+</sup> テジョン(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓙ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板他付随物等の養生を行う



**■欠損部、クラック**

状態	改修仕様	測定長さ
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I <sup>+</sup> キヤトール樹脂注入	
クラック 1mm未満	I <sup>+</sup> キヤトール樹脂注入工法	
クラック 1mm以上	Uカトール充填工法	80cm程度 80cm程度 80cm程度 80cm程度

**■凡例**

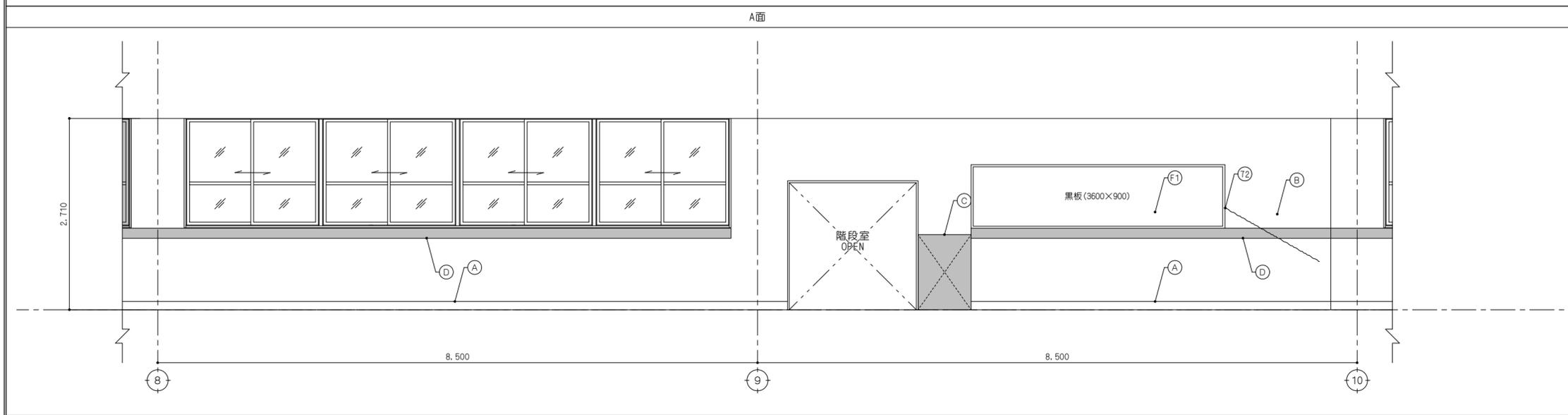
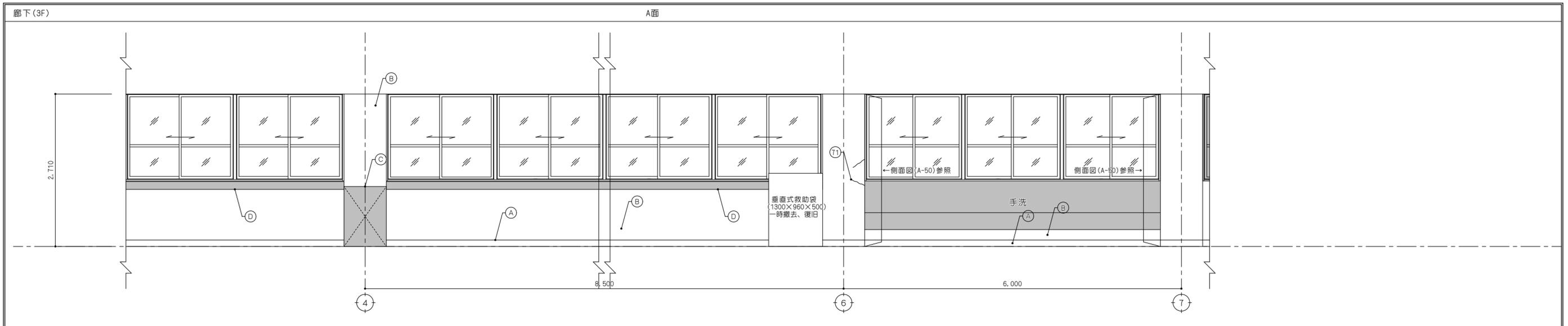
- 改修対象外範囲を示す
- 劣化(ひび割れ)箇所を示す

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

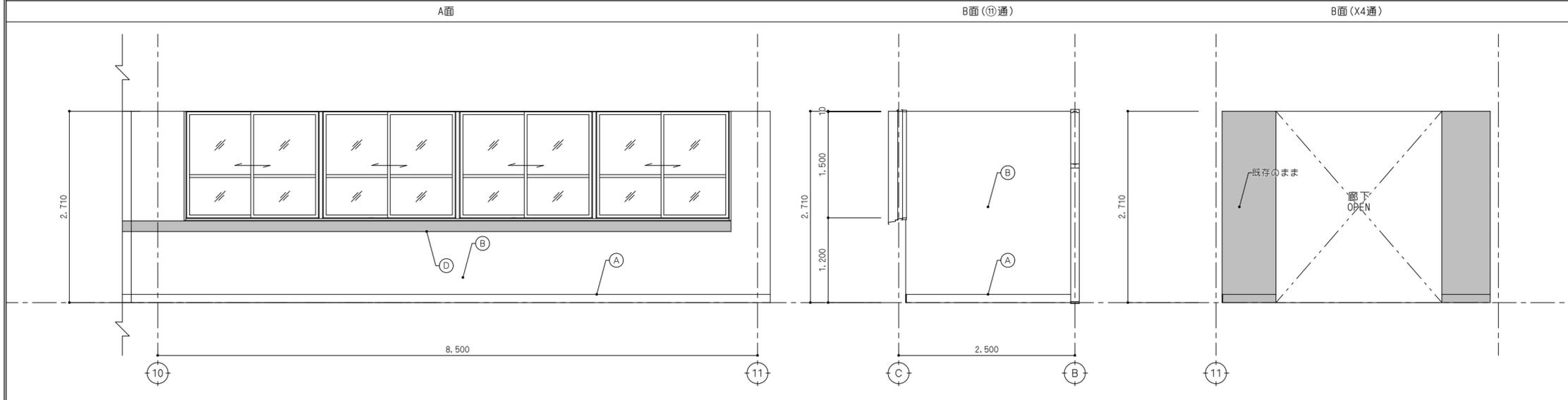
Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	展開図20(3階:普通教室少人数、廊下)	SCALE	A2:1/50 A3:1/70
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号		

A-64



■仕上げ表			
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ツツOS塗 H115(廊下) ツツOS塗 H100(教室)	EP-G塗	(A)
壁	珪藻土 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	(B)
屋内消火栓	-	既存のまま	(C)
家具	-	既存のまま	(D)
掲示物	撤去(押縁一時撤去)	新設(加のみ張替) 押縁復旧	(E)
掲示物	-	既存のまま	(E2)
黒板	一時撤去	復旧	(F1)
黒板	-	既存のまま	(F2)
タテ掛	-	既存のまま	(G)
CB	-	既存のまま	(H)
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	(I)
PT	木製A <sup>+</sup> -テジョン(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	(J)

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示物、黒板他付随物等の養生を行う



■欠損部、クラック		
状態	改修仕様	測定長さ
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I <sup>+</sup> キ樹脂モルタル充填	
クラック 1mm未満	I <sup>+</sup> キ樹脂注入工法	
クラック 1mm以上	Uカット・ル充填工法	50cm程度 150cm程度

■凡例

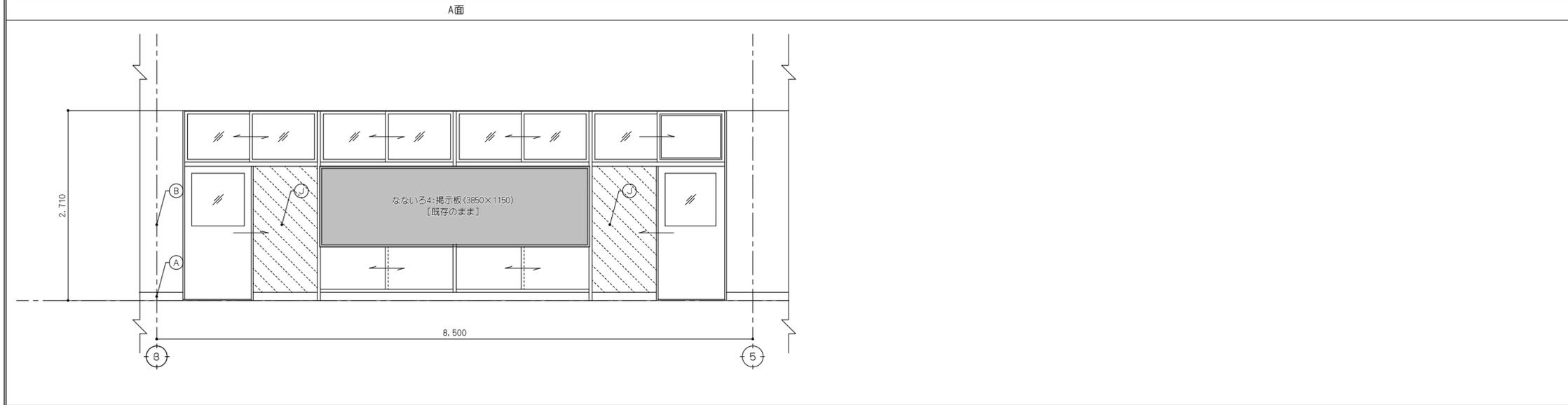
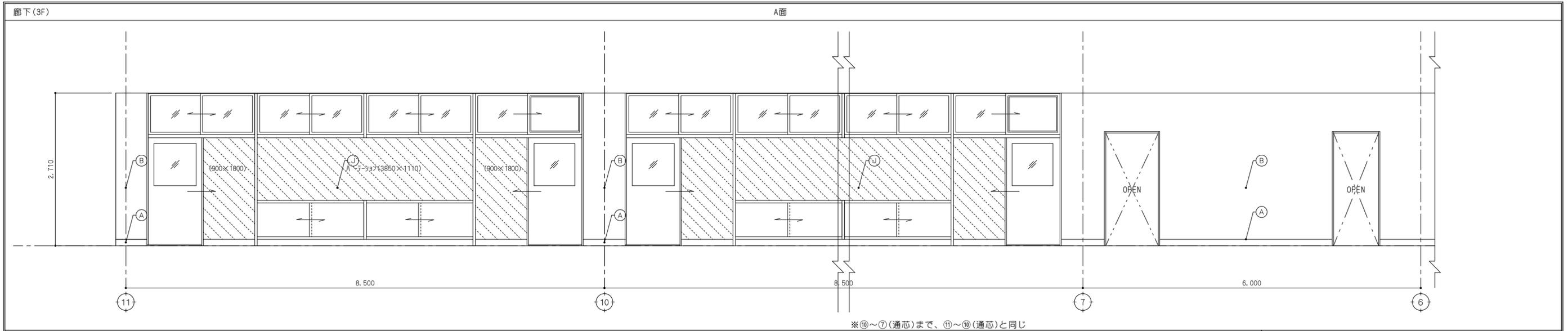
- 改修対象外範囲を示す
- 劣化(ひび割れ)箇所を示す
- 掲示物の範囲を示す

[原図A2]

■ : NOTE

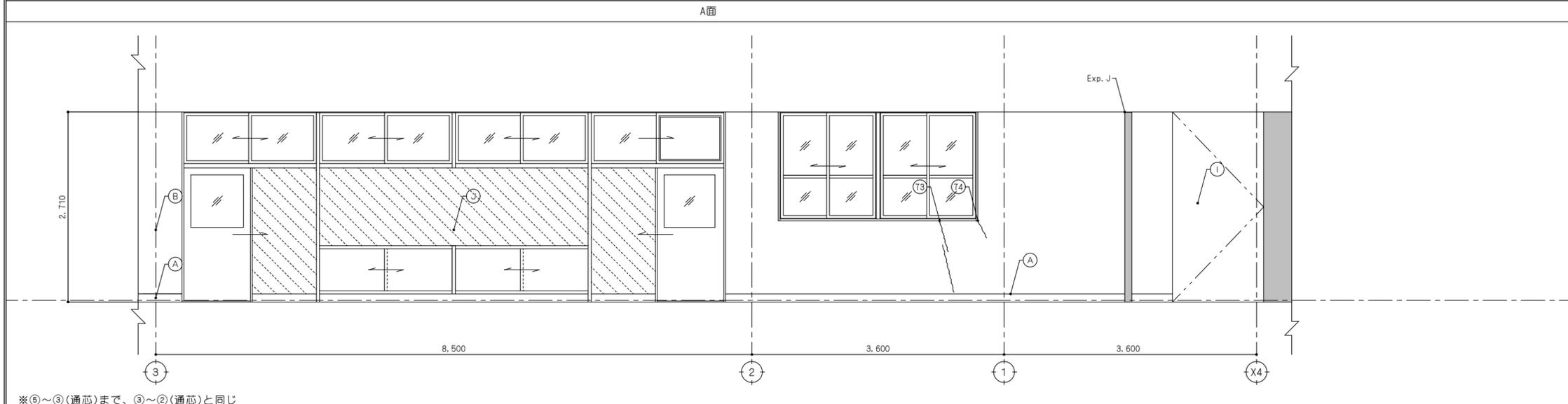
**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	展開図21(3階・廊下)	SCALE	A2:1/50 A3:1/70
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号	A - 6 5	



■仕上げ表			
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	ラクス塗 H115(廊下) ラクス塗 H100(教室)	EP-G塗	Ⓐ
壁	珪藻土 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	Ⓑ
屋内消火栓	—	既存のまま	Ⓒ
家具	—	既存のまま	Ⓓ
掲示加工	撤去(押縁一時撤去)	新設(加工のみ張替) 押縁復旧	Ⓔ
掲示加工	—	既存のまま	Ⓕ
黒板	一時撤去	復旧	Ⓖ
黒板	—	既存のまま	Ⓕ
タル掛	—	既存のまま	Ⓖ
CB	—	既存のまま	Ⓖ
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓖ
PT	木製A <sup>+</sup> -テジョン(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	Ⓖ

※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板  
他付随物等の養生を行う



■欠損部、クラック		
状態	改修仕様	測定長さ
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I <sup>+</sup> キチ樹脂モルタル充填	
クラック 1mm未満	I <sup>+</sup> キチ樹脂注入工法	
クラック 1mm以上	ウレタン樹脂充填工法	100cm程度 30cm程度

⑬ ⑭

Exp. J

①

④

■凡例

改修対象外範囲を示す

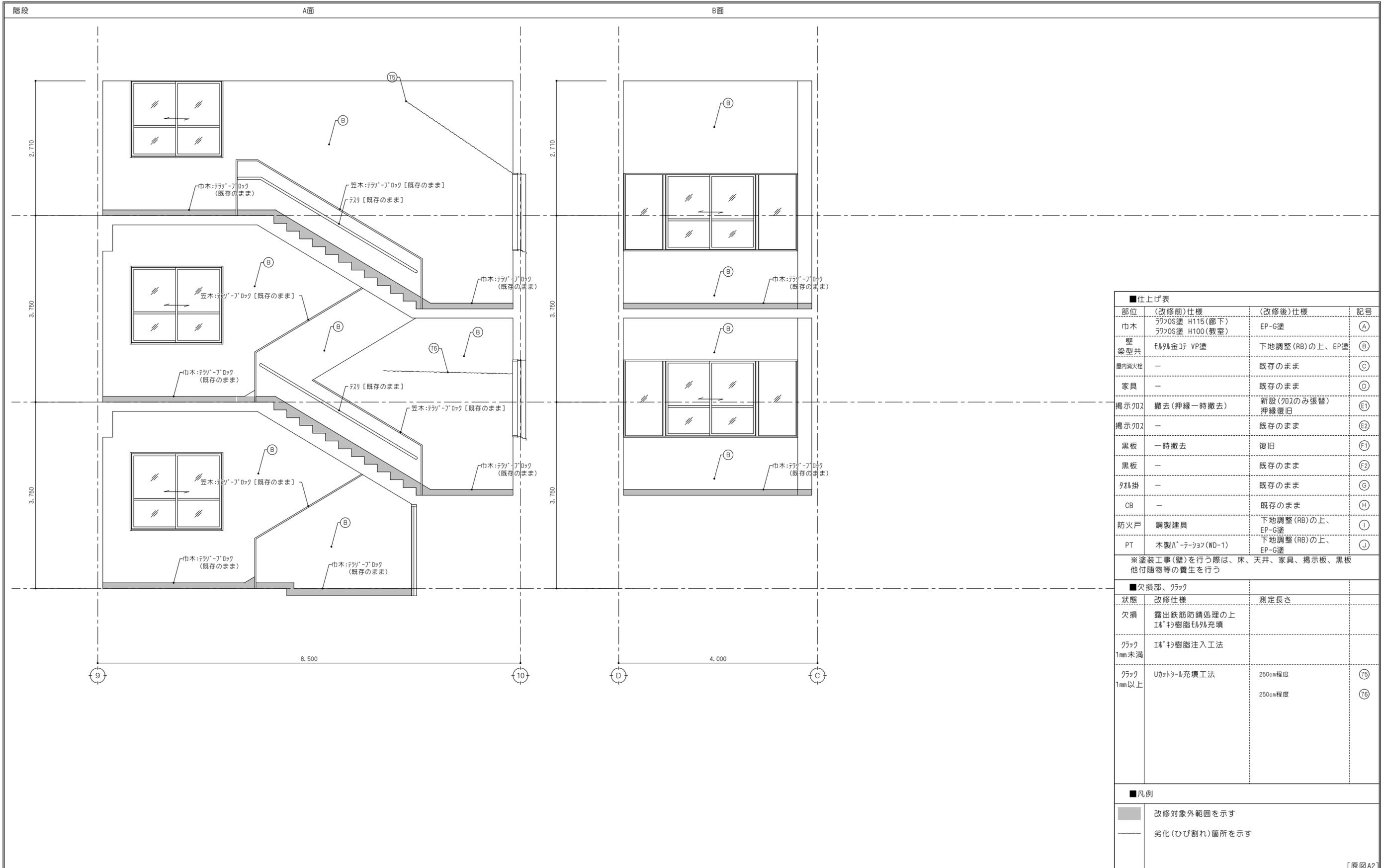
劣化(ひび割れ)箇所を示す

[原図A2]

■ : NOTE

**NISSHIN  
SEKKEI**  
日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	展開図22(3階:廊下)	SCALE	A2:1/50 A3:1/70
設計担当	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号		A-66



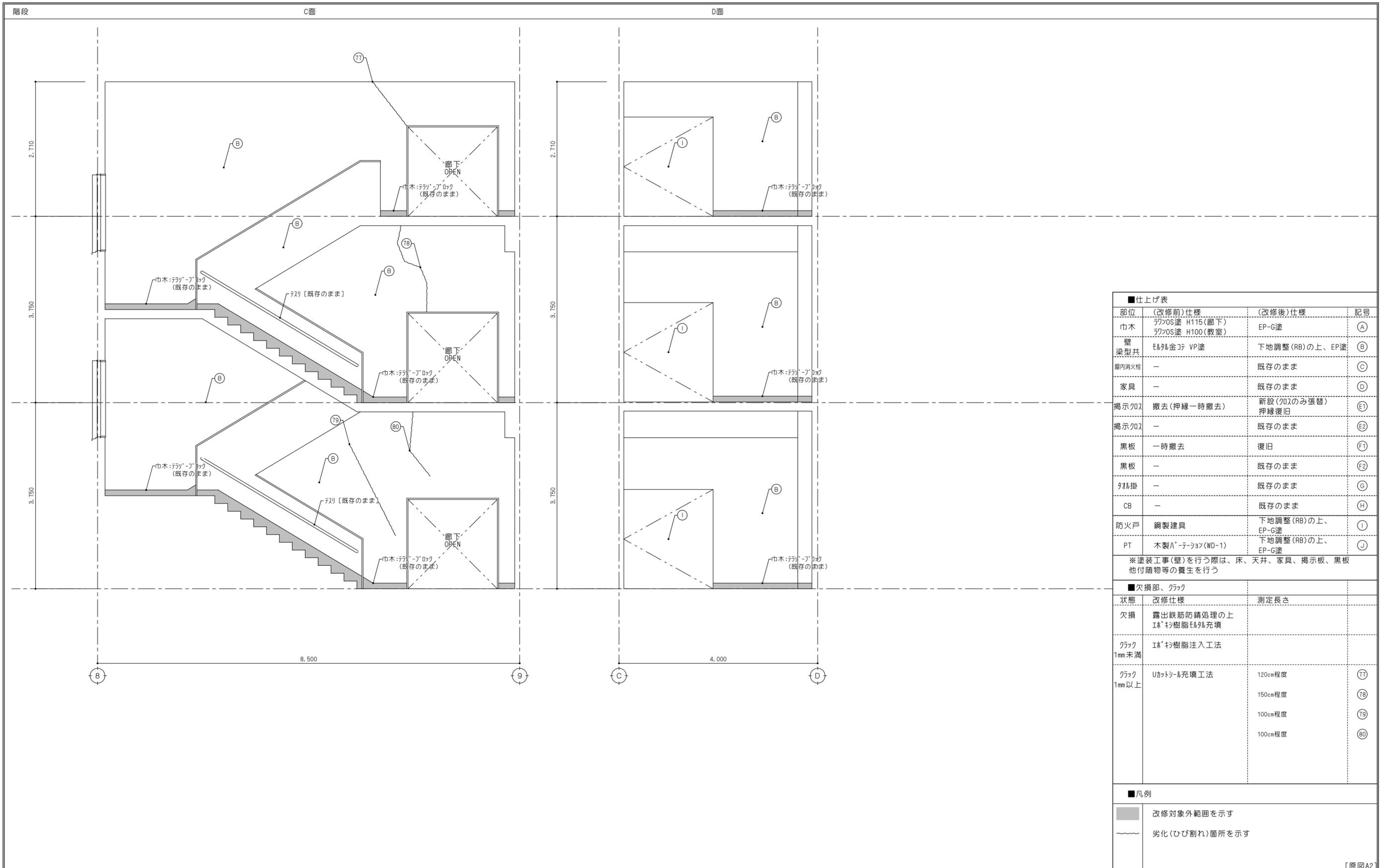
■仕上げ表			
部位	(改修前)仕様	(改修後)仕様	記号
巾木	テラコ塗 H115(廊下) テラコ塗 H100(教室)	EP-G塗	(A)
壁 梁型共	珪藻土 VP塗	下地調整(RB)の上、EP塗	(B)
屋内消火栓	—	既存のまま	(C)
家具	—	既存のまま	(D)
掲示クロス	撤去(押縁一時撤去)	新設(加入のみ張替) 押縁復旧	(E)
掲示クロス	—	既存のまま	(E2)
黒板	一時撤去	復旧	(F)
黒板	—	既存のまま	(F2)
タム掛	—	既存のまま	(G)
CB	—	既存のまま	(H)
防火戸	鋼製建具	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	(I)
PT	木製ハンゲション(WD-1)	下地調整(RB)の上、 EP-G塗	(J)
※塗装工事(壁)を行う際は、床、天井、家具、掲示板、黒板 他付随物等の養生を行う			
■欠損部、クラック			
状態	改修仕様	測定長さ	
欠損	露出鉄筋防錆処理の上 I&A*キヤンチン樹脂注入		
クラック 1mm未満	I&A*キヤンチン樹脂注入工法		
クラック 1mm以上	Uカクシール充填工法	250cm程度	(T5)
		250cm程度	(T6)
■凡例			
	改修対象外範囲を示す		
	劣化(ひび割れ)箇所を示す		

■: NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事		DATE	2023
Drawing Title	展開図23(階段)		SCALE	A2:1/50 A3:1/70
Design	多湖 弘樹	設計担当	A - 6 7	
Contractor	一級建築士 第382361号			

[原図A2]



■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事

Drawing Title 展開図24(階段)

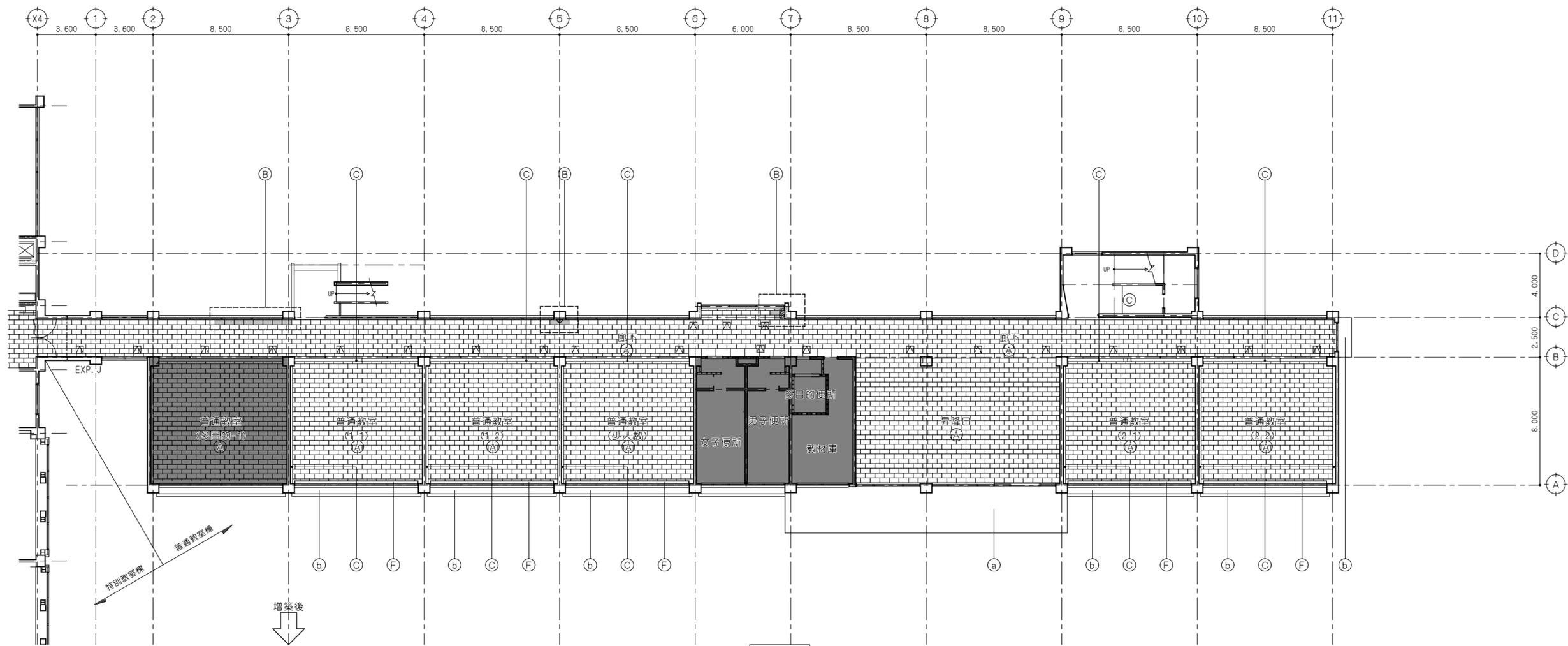
設計担当 多湖 弘樹

一級建築士 第382361号

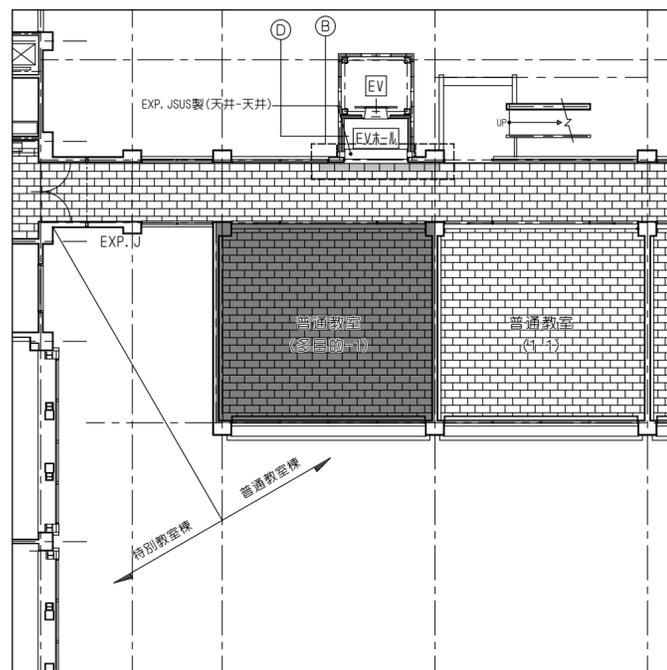
DATE 2023

SCALE A2:1/50 A3:1/70

A - 6 8



1階天井伏図



□凡例

- 天井漏水箇所を示す
- 化粧石膏ホ-ト張替箇所を示す(計77枚)
- 既存天井点検口を示す(既存のまま)
- 改修対象範囲外を示す
- ホ-ト割付目地を示す
- クラック部を示す

□備考

- ・ひび割れ等は、施工数量調査を行う
- ・塗装工事を行う際は、塗装面以外の養生を行うこと
- ・(★) : PSホ-ル含有建材を示す

■天井改修仕様(屋外)			
部位	内容		記号
軒天 (昇降口庇)	改修前	コンクリート打ち放し、セメント吹付(★)、撤去。目地切	a
	改修後	下地調整(C-2)、外装薄塗材E	
軒天 (窓上庇)	改修前	コンクリート打ち放し、アクリル系リソ吹付(★)撤去。目地切	b
	改修後	下地調整(C-2)、外装薄塗材E	
■天井改修仕様(屋内)			
部位	内容		記号
天井 (全体)	改修前	吸音テックst9(★) PBt9	A
	改修後	既存のまま	
天井 (劣化箇所) (増築取合部)	改修前	吸音テックst9(★) PBt9 撤去	B
	改修後	岩綿吸音板t9.0、PBt9.5下地 新設	
天井 (梁型共)	改修前	珪藻土 VP塗	C
	改修後	下地調整(RB)の上、EP塗	
天井 (EVホ-ル)	改修前	—	D
	改修後	岩綿吸音板t9.0、PBt12.5下地、軽量鉄骨下地 新設	
カテナック	改修前	木製カテナック	F
	改修後	既存のまま	



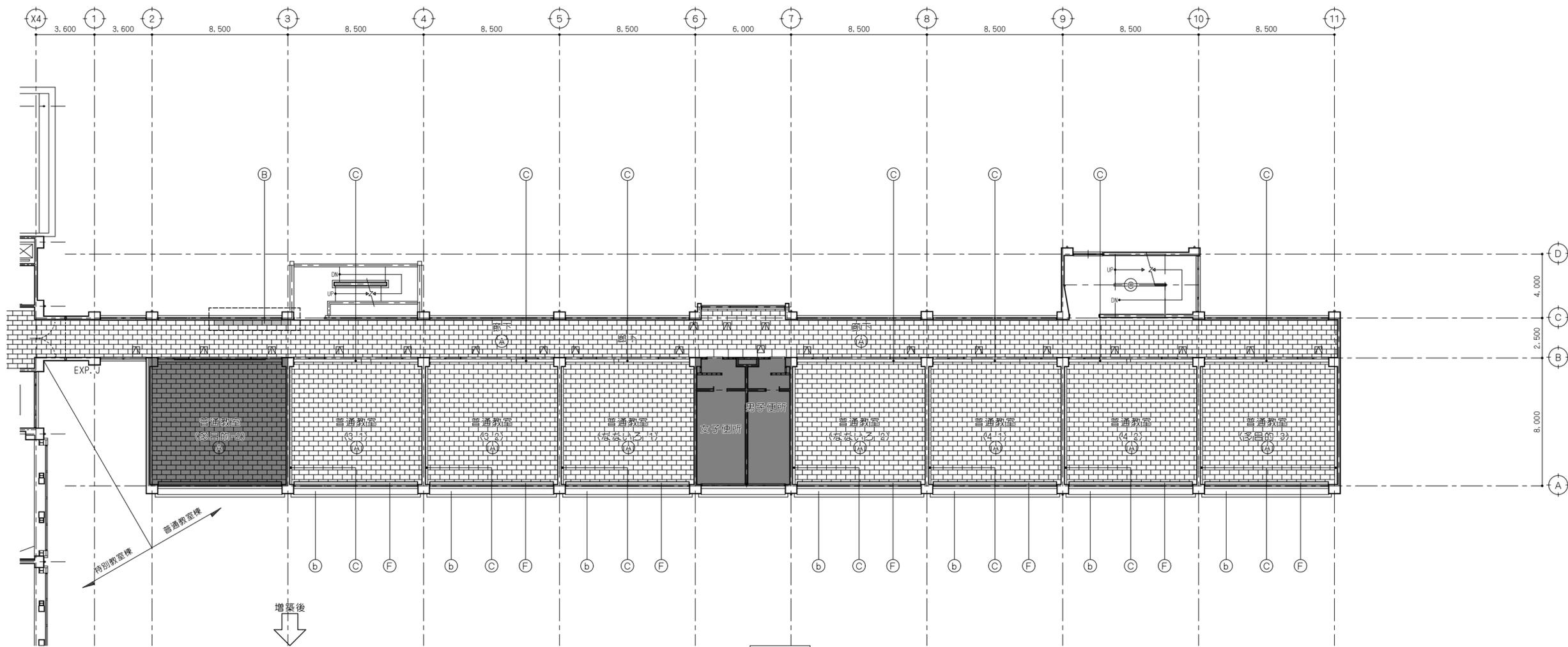
【原図A2】

■ : NOTE

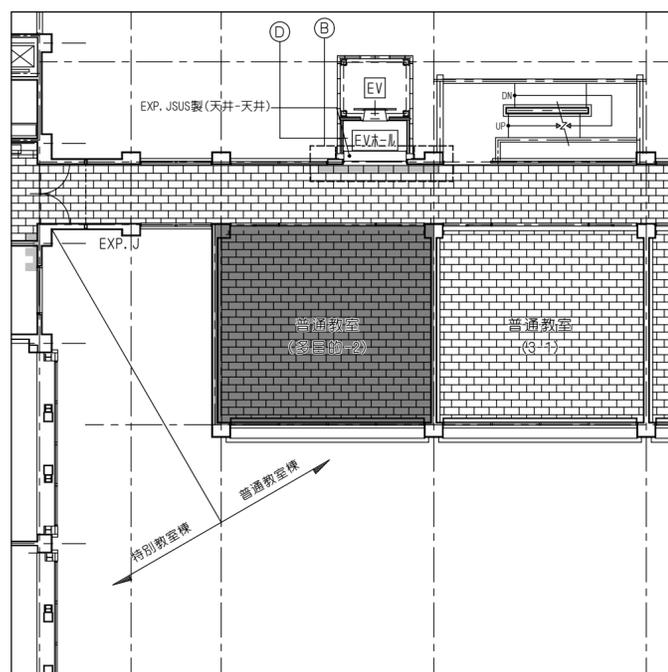
**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事		
Drawing Title	1階天井伏図		
設計担当	多湖 弘樹		
一級建築士 第382361号			

DATE	2023
SCALE	A2:1/200 A3:1/280
A - 69	

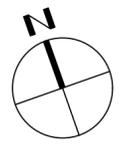


2階天井伏図



■天井改修仕様(屋外)			
部位	内容		記号
軒天 (昇降口庇)	改修前	コンクリート打ち放し、セメント吹付(★)、撤去。目地切	a
	改修後	下地調整(C-2)、外装薄塗材E	
軒天 (窓上庇)	改修前	コンクリート打ち放し、アクリルシリコン吹付(★)撤去。目地切	b
	改修後	下地調整(C-2)、外装薄塗材E	
■天井改修仕様(屋内)			
部位	内容		記号
天井 (全体)	改修前	吸音テックスt9(★) Pbt9	A
	改修後	既存のまま	
天井 (劣化箇所) (増築取合部)	改修前	吸音テックスt9(★) Pbt9 撤去	B
	改修後	岩綿吸音板t9.0、Pbt9.5下地 新設	
天井 (梁型共)	改修前	珪藻土 VP塗	C
	改修後	下地調整(RB)の上、EP塗	
天井 (EVホール)	改修前	—	D
	改修後	岩綿吸音板t9.0、Pbt12.5下地、軽量鉄骨下地 新設	
カーテンボックス	改修前	木製カーテンボックス	F
	改修後	既存のまま	

- 凡例
- 天井漏水箇所を示す
  - 化粧石膏ボード張替箇所を示す(計77枚)
  - 既存天井点検口を示す(既存のまま)
  - 改修対象範囲外を示す
  - ホール割付目地を示す
  - クラック部を示す
- 備考
- ・ひび割れ等は、施工数量調査を行う
  - ・塗装工事を行う際は、塗装面以外の養生を行うこと
  - ・(★)：アスベスト含有建材を示す



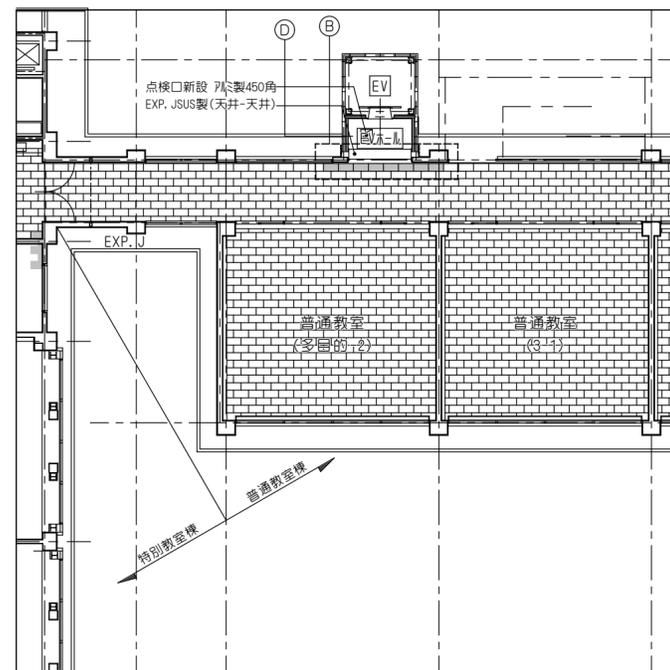
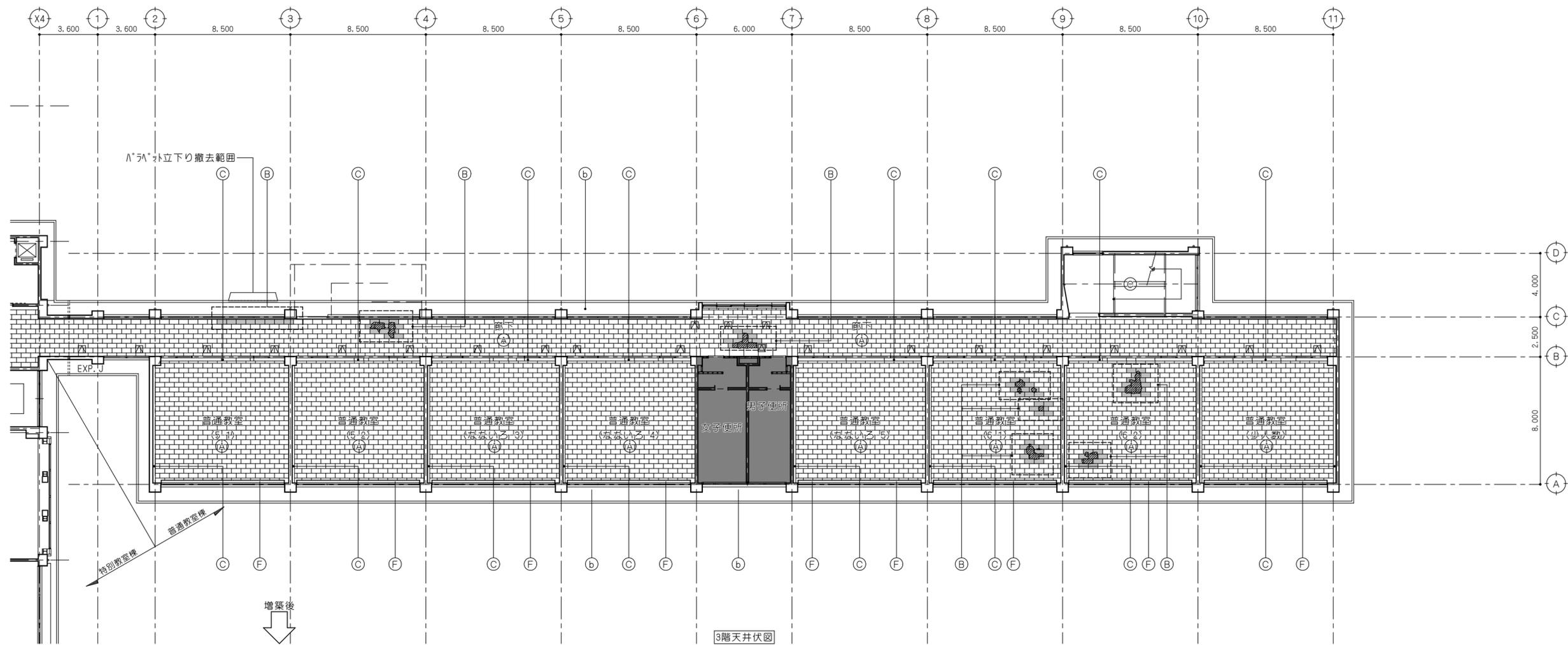
【原図A2】

■: NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事  
 Drawing Title 2階天井伏図  
 設計担当 多湖 弘樹  
一級建築士 第382361号

DATE 2023  
 SCALE A2:1/200 A3:1/280  
 A-70



- 凡例
- 天井漏水箇所を示す
  - 化粧石膏ボード張替箇所を示す(計77枚)
  - 既存天井点検口を示す(既存のまま)
  - 改修対象範囲外を示す
  - ノット割付目地を示す
  - クラック部を示す
- 備考
- ・ひび割れ等は、施工数量調査を行う
  - ・塗装工事を行う際は、塗装面以外の養生を行うこと
  - ・(★) : 2x4材含有建材を示す

■天井改修仕様(屋外)			
部位	内容		記号
軒天 (昇降口庇)	改修前	コンクリート打ち放し、セラミック吹付(★)、撤去。目地切	a
	改修後	下地調整(C-2)、外装薄塗材E	
軒天 (窓上庇)	改修前	珪砂引下地、アクリル系リソ吹付(★)撤去。目地切	b
	改修後	下地調整(C-2)、外装薄塗材	
■天井改修仕様(屋内)			
部位	内容		記号
天井 (全体)	改修前	吸音テックt9(★) PBt9	A
	改修後	既存のまま	
天井 (劣化箇所) (増築取合部)	改修前	吸音テックt9(★) PBt9 撤去	B
	改修後	岩綿吸音板t9.0、PBt9.5下地 新設	
天井 (梁型共)	改修前	珪砂金コリ VP塗	C
	改修後	下地調整(RB)の上、EP塗	
天井 (EVホールド)	改修前	—	D
	改修後	岩綿吸音板t9.0、PBt12.5下地、軽量鉄骨下地 新設	
カーテンボックス	改修前	木製カーテンボックス	F
	改修後	既存のまま	

■ : NOTE

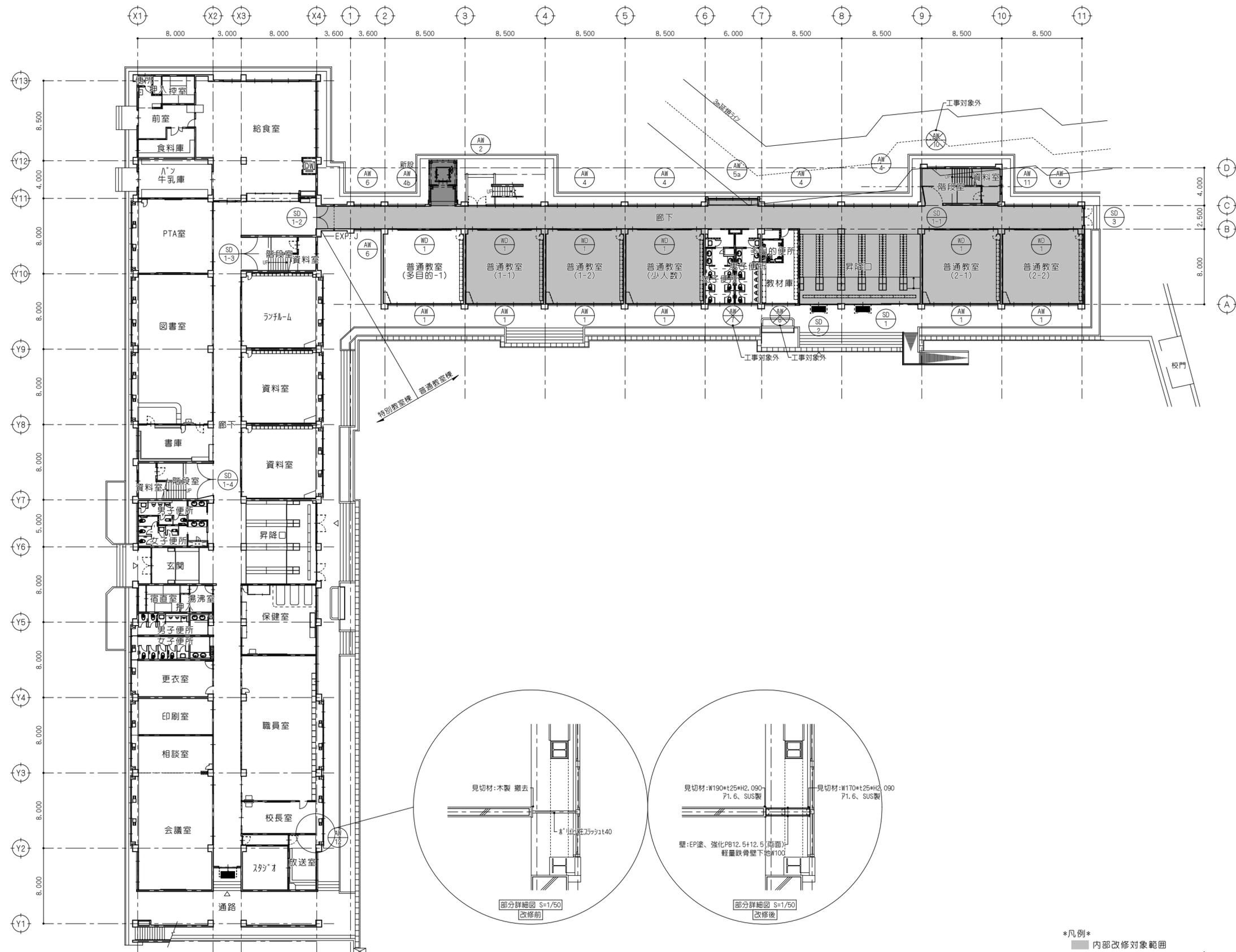
**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title 津市立育生小学校長寿命化改修工事  
 Drawing Title 3階天井伏図  
 多湖 弘樹  
 一級建築士 第382361号

DATE 2023  
 SCALE A2:1/200 A3:1/280  
**A-71**



[原図A2]



\*凡例\*  
 内部改修対象範囲



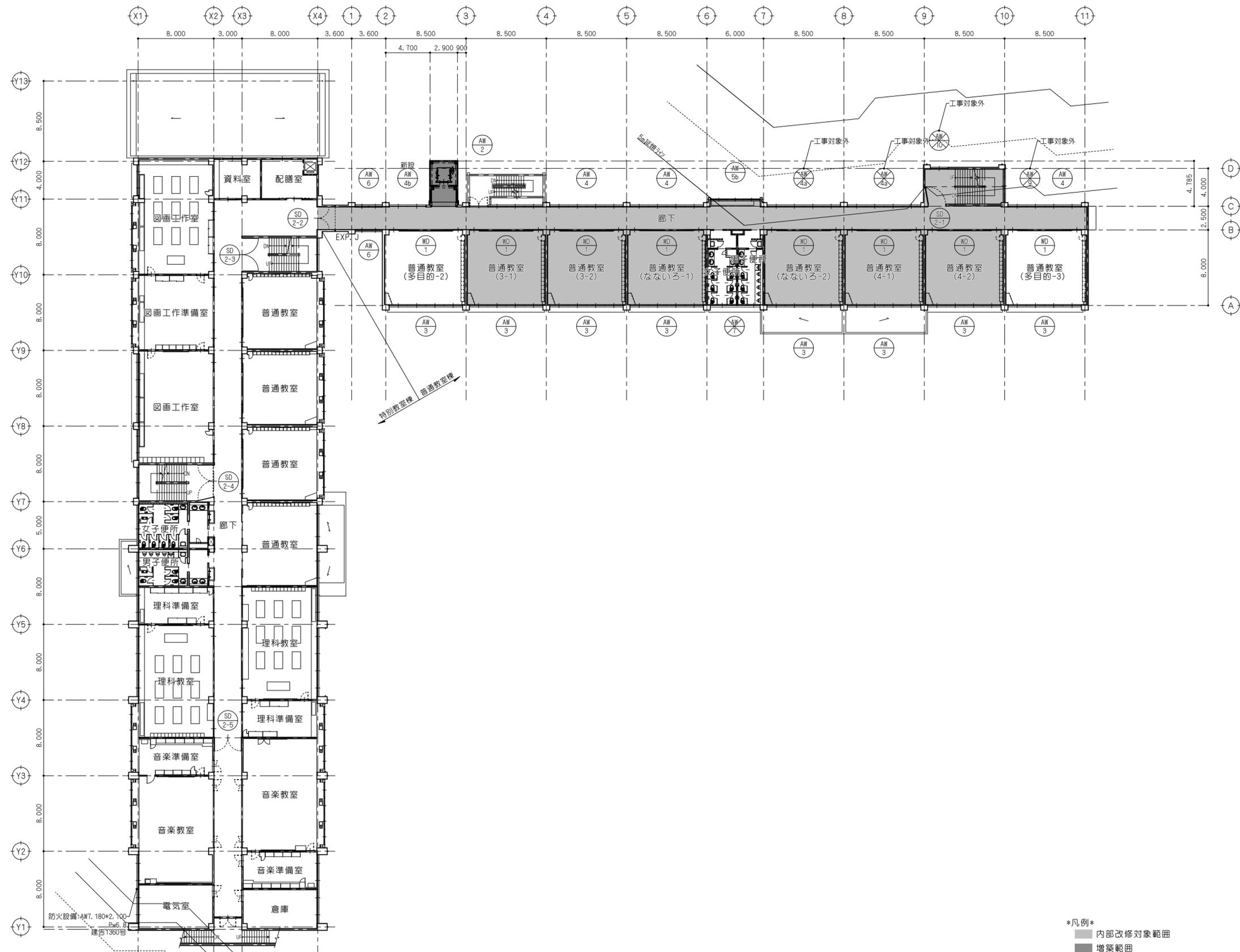
[原図A2]

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校校長寿命化改修工事
Drawing Title	1階建具配置図
Design Responsibility	設計担当
Designer	多湖 弘樹
Registered Architect	一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/300 A3:1/420
Sheet No.	A-72



\*凡例\*

- 内部改修対象範囲
- 増築範囲



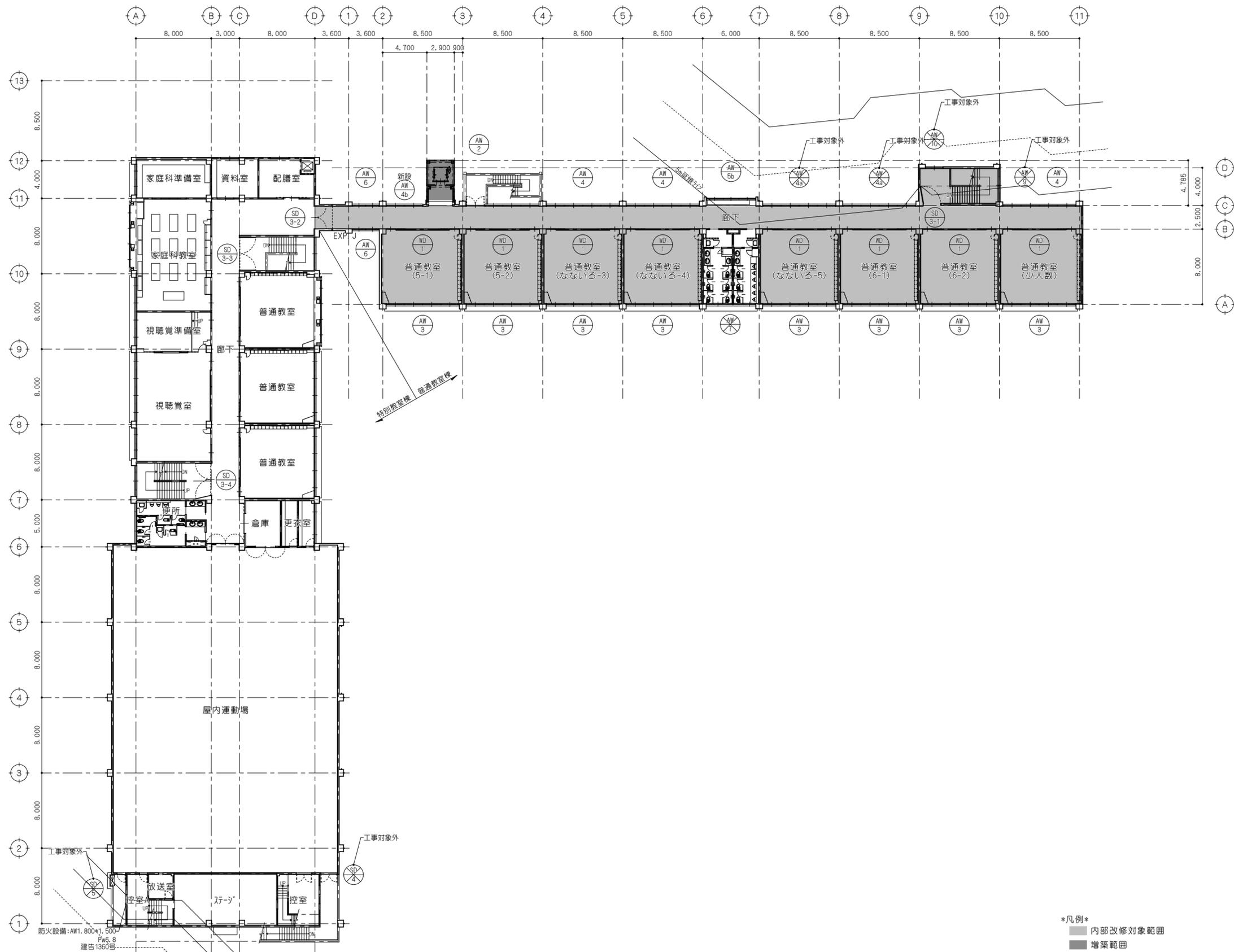
[原図A2]

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	2階建具配置図
Design	多湖 弘樹
Architect	一級建築士 第382361号

DATE	2023
SCALE	A2:1/300 A3:1/420
A - 7 3	



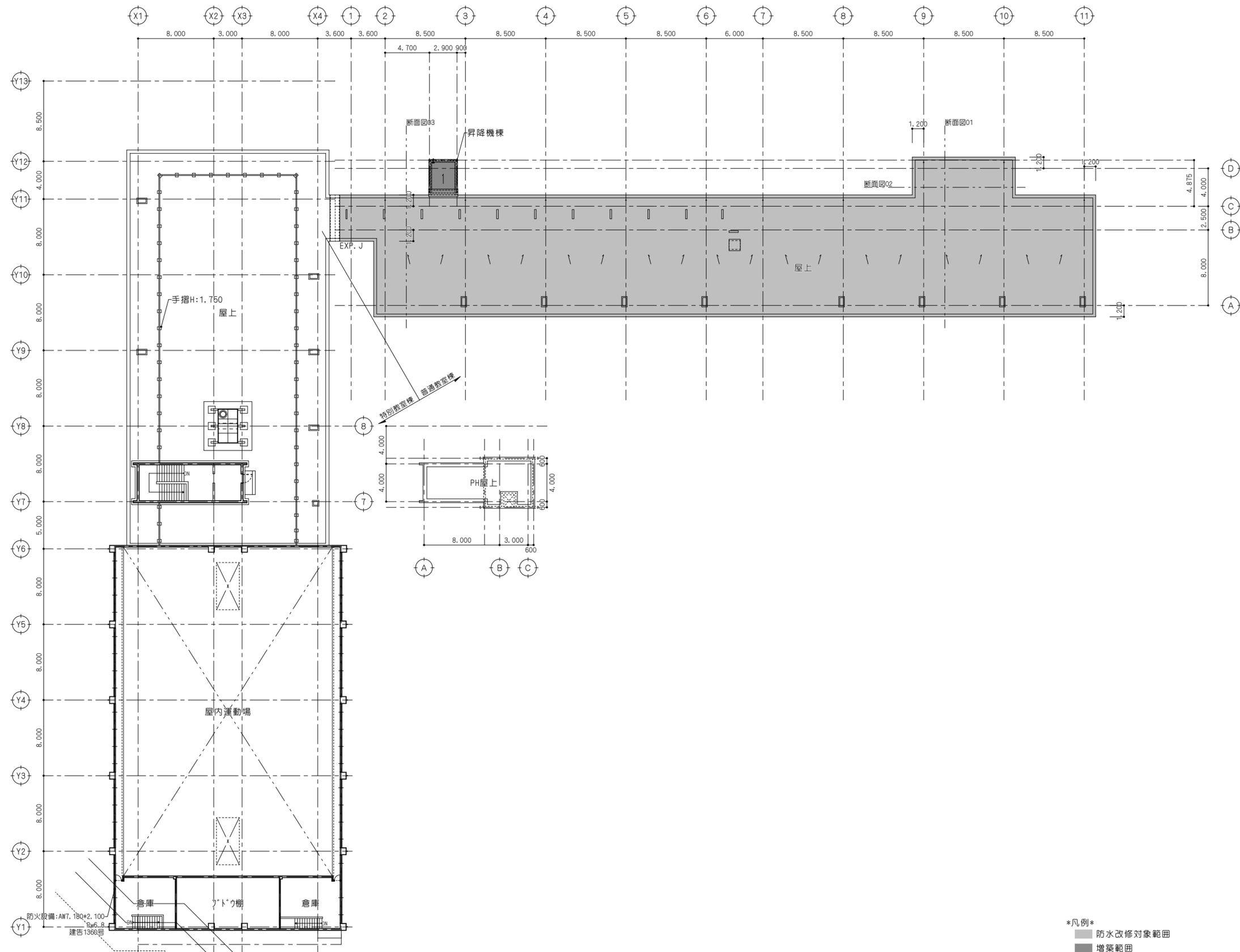
■ : NOTE

NISSHIN  
SEKKEI  
日新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校校長寿命化改修工事
Drawing Title	3階建具配置図
設計担当	多湖 弘樹
一級建築士 第382361号	

DATE	2023
SCALE	A2:1/300 A3:1/420
A - 7 4	

[原図A2]



■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**目新設計株式会社**  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	R階建具配置図
設計担当	多湖 弘樹
一級建築士 第382361号	

DATE	2023
SCALE	A2:1/300 A3:1/420
A - 75	

[原図A2]

建具記号	室名・数量	昇降口	1カ所	昇降口	1カ所	廊下	1カ所	屋内運動場(特別教室棟)	1カ所	屋内運動場(特別教室棟)	1カ所
窓図											
寸法見込	7.680 * 2.930	枠100、ﾄﾞﾌﾞ40		3.970 * 2.930	枠100、ﾄﾞﾌﾞ40		1.700 * 2.000	枠100、ﾄﾞﾌﾞ40		850 * 2.000	枠100、ﾄﾞﾌﾞ40
形式材質	両開ﾄﾞﾌﾞ、嵌殺窓	ｽﾌｰﾙ		両開ﾄﾞﾌﾞ、嵌殺窓	ｽﾌｰﾙ		両開ﾄﾞﾌﾞ、嵌殺窓	ｽﾌｰﾙ		両開ﾄﾞﾌﾞ、嵌殺窓	ｽﾌｰﾙ
付属金物	ｺﾝﾌﾟﾗｯｼﾞ、ｼﾘﾝｸﾞ-本締錠、ﾌﾞﾗｼﾞ落、ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ握棒			ｺﾝﾌﾟﾗｯｼﾞ、ｼﾘﾝｸﾞ-本締錠、ﾌﾞﾗｼﾞ落、ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ握棒			ﾋﾞｯﾁ、ﾄﾞﾌﾞﾌﾞ、握玉付ｼﾘﾝｸﾞ-錠			ﾋﾞｯﾁ、ﾄﾞﾌﾞﾌﾞ、握玉付ｼﾘﾝｸﾞ-錠(外部解錠可能)	
硝子塗装	PW6.8(下部FIX窓、出入口)、FL5(上部FIX窓)	OP		PW6.8(下部FIX窓、出入口)、FL5(上部FIX窓)	OP		PW6.8			PW6.8	
備考											
窓図											
寸法見込	7.680 * 2.950	70		7.680 * 2.700	70	7.680 * 2.100	70	7.680 * 1.500	70	7.680 * 1.500	70
形式材質	引違窓	ｱﾙﾐ		両開窓欄間嵌殺窓+引違窓	ｱﾙﾐ	引違窓	ｱﾙﾐ	引違窓	ｱﾙﾐ	引違窓	ｱﾙﾐ
付属金物	ﾙﾍﾞﾄ、引手、戸車、額縁(55*35)			ﾙﾍﾞﾄ、引手、戸車、額縁(55*35)、丁番、握玉付ｼﾘﾝｸﾞ-錠、ﾄﾞﾌﾞﾌﾞ		ﾙﾍﾞﾄ、引手、戸車、額縁(55*35)		ﾙﾍﾞﾄ、引手、戸車、額縁(55*35)		ﾙﾍﾞﾄ、引手、戸車、額縁(55*35)	
硝子塗装	PW6.8(掃出窓)、F3(上部)、FL3(下部)	ｱﾙﾐ処理		PW6.8(開き戸)、FL5(FIX窓)、FL3(上部)、F3(下部)	ｱﾙﾐ処理	F3(上部)、FL3(下部)	ｱﾙﾐ処理	FL3(上部)、F3(下部)	ｱﾙﾐ処理	PW6.8	ｱﾙﾐ処理
備考											
窓図											
寸法見込	5.180 * 1.500	70		5.180 * 1.500	70	2.780 * 1.500	70	5.180 * 1.500	70	3.180 * 1.500	70
形式材質	引違窓	ｱﾙﾐ		引違窓	ｱﾙﾐ	引違窓	ｱﾙﾐ	引違窓	ｱﾙﾐ	引違窓	ｱﾙﾐ
付属金物	ﾙﾍﾞﾄ、引手、戸車、額縁(55*25)			ﾙﾍﾞﾄ、引手、戸車、額縁(55*25)		方違・ﾙﾍﾞﾄ・ﾙﾍﾞｯｼﾞ下ﾀｲﾌﾟP6.8mm		ﾙﾍﾞﾄ、引手、戸車、額縁(55*35)		ﾙﾍﾞﾄ、引手、戸車、額縁(55*25)	
硝子塗装	FL3 → PW6.8	ｱﾙﾐ処理		PW6.8、FL3 → PW6.8	ｱﾙﾐ処理	FL5	ｱﾙﾐ処理	強化ｶﾞﾗｽF4	ｱﾙﾐ処理	強化ｶﾞﾗｽF4	ｱﾙﾐ処理
備考											

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**目新設計株式会社**  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	建具表01	SCALE	A2:1/100 A3:1/140
Design	多湖 弘樹	設計担当	
Address	一級建築士 第382361号		
		A-76	

[原図A2]

建具記号	室名・数量	階段室 2カ所	階段室 3カ所	資料室 1カ所							
窓図	建告1360号										
寸法見込	3.430 * 1.500	70	1.800 * 1.500	70	1.800 * 600	70					
形式材質	引違窓嵌殺窓	PM	引違窓	PM	引違窓	PM					
付属金物	ルレト、引手、戸車、額縁(55*25)		ルレト、引手、戸車、額縁(55*25)		ルレト、引手、戸車、額縁(55*25)						
硝子塗装	Pw5.8	PMリ付処理	Pw5.8	PMリ付処理	FL3	PMリ付処理					
備考											
窓図	AW 4	普通教室棟 廊下 3カ所	AW 4b	普通教室棟 廊下 3カ所	AW 12	特別教室棟 放送室 1カ所	AW 12	特別教室棟 放送室 1カ所			
寸法見込	撤去	7.680 * 2.100	70	新設	3.805 * 2.100	70	撤去	6.500 * 2.090	70	6.500 * 2.090	70
形式材質	引違窓	PM	引違窓	PM	引違窓、嵌殺窓	PM	引違窓、嵌殺窓	PM	引違窓、嵌殺窓	PM	
付属金物	ルレト、引手、戸車、額縁(55*35)		ルレト、引手、戸車、額縁(55*35)		水切、ルレト錠、額縁(25*60)		水切、ルレト錠、額縁(25*60)		水切、ルレト錠、額縁(25*60)		
硝子塗装	上部FL3、下部F3	PMリ付処理	上部強化ガラスFL4、強化ガラス下部F4	PMリ付処理	FL5	PMリ付処理	Pw6.8	PMリ付処理			
備考											
窓図	WD 1	普通教室(廊下側) 22カ所									
寸法見込	7.700 * 2.685	100									
形式材質	引違ガラス戸+引手+欄間引違窓										
付属金物	リッパ-外錠錠、戸車、リッパ-ル										
硝子塗装	FL3(引手)、F3(上部)	戸OP、枠OS									
備考											

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
 目新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

[原図A2]

Job Title	津市立育生小学校校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	建具表02	SCALE	A2:1/100 A3:1/140
Design	多湖 弘樹	設計担当	
Check	一級建築士 第382361号		

A - 7 7

建具記号	SD 1-1	普通教室棟 階段室	1カ所	SD 1-2	特別教室棟 廊下	1カ所	SD 1-3	特別教室棟 階段室	1カ所	SD 1-4	特別教室棟 階段室	1カ所			
図	(特定防火設備)遮煙性能 建告第2564号 建告第1369号		(特定防火設備) 建告第1369号		(特定防火設備)遮煙性能 建告第2564号 建告第1369号		(特定防火設備)遮煙性能 建告第2564号 建告第1369号		(特定防火設備)遮煙性能 建告第2564号 建告第1369号						
寸法見込	1,800 * 2,000		2,280 * 2,700		3,350 * 2,000		3,440 * 2,000								
形式材質	防火戸(＜＜り戸付)		防火戸		防火戸		防火戸		防火戸						
付属金物	70ピッチ、シリツダ-本締錠、ワス落、スワシ握棒		70ピッチ、シリツダ-本締錠、順位調整器、ワス落、スワシ握棒、収納枠		70ピッチ、シリツダ-本締錠、順位調整器、ワス落、スワシ握棒、収納枠		70ピッチ、シリツダ-本締錠、順位調整器、ワス落、スワシ握棒、収納枠		70ピッチ、シリツダ-本締錠、順位調整器、ワス落、スワシ握棒、収納枠						
設備塗装	煙感知器連動、＜＜り戸、連動制御器		煙感知器連動、＜＜り戸、連動制御器		煙感知器連動、＜＜り戸、連動制御器		煙感知器連動、＜＜り戸、連動制御器		煙感知器連動、＜＜り戸、連動制御器						
備考	改修内容:EP-G塗装(枠共)		改修内容:EP-G塗装(枠共)、扉建付調整		改修内容:EP-G塗装(枠共)、順位調整器交換		改修内容:EP-G塗装(枠共)、順位調整器交換		改修内容:EP-G塗装(枠共)、順位調整器交換						
図	SD 2-1	普通教室棟 階段室	1カ所	SD 2-2	特別教室棟 廊下	1カ所	SD 2-3	特別教室棟 階段室	1カ所	SD 2-4	特別教室棟 階段室	1カ所	SD 2-5	特別教室棟 廊下	1カ所
寸法見込	1,800 * 2,000		2,280 * 2,700		3,350 * 2,000		3,440 * 2,000		3,440 * 2,000		3,440 * 2,000		3,440 * 2,000		
形式材質	防火戸(＜＜り戸付)		防火戸		防火戸		防火戸		防火戸		防火戸		防火戸		
付属金物	70ピッチ、シリツダ-本締錠、ワス落、スワシ握棒		70ピッチ、シリツダ-本締錠、順位調整器、ワス落、スワシ握棒、収納枠		70ピッチ、シリツダ-本締錠、順位調整器、ワス落、スワシ握棒、収納枠		70ピッチ、シリツダ-本締錠、順位調整器、ワス落、スワシ握棒、収納枠		70ピッチ、シリツダ-本締錠、順位調整器、ワス落、スワシ握棒、収納枠		70ピッチ、シリツダ-本締錠、順位調整器、ワス落、スワシ握棒、収納枠		70ピッチ、シリツダ-本締錠、順位調整器、ワス落、スワシ握棒、収納枠		
設備	煙感知器連動、連動制御器		煙感知器連動、連動制御器		煙感知器連動、連動制御器		煙感知器連動、連動制御器		煙感知器連動、連動制御器		煙感知器連動、連動制御器		煙感知器連動、連動制御器		
備考	改修内容:EP-G塗装(枠共)		改修内容:EP-G塗装(枠共)		改修内容:EP-G塗装(枠共)、順位調整器交換		改修内容:EP-G塗装(枠共)、閉鎖速度調整、順位調整器交換		改修内容:EP-G塗装(枠共)、閉鎖速度調整、順位調整器交換		改修内容:EP-G塗装(枠共)		改修内容:EP-G塗装(枠共)		
図	SD 3-1	普通教室棟 階段室	1カ所	SD 3-2	特別教室棟 廊下	1カ所	SD 3-3	特別教室棟 階段室	1カ所	SD 3-4	特別教室棟 階段室	1カ所			
寸法見込	1,800 * 2,000		2,280 * 2,700		3,350 * 2,000		3,440 * 2,000		3,440 * 2,000						
形式材質	防火戸(＜＜り戸付)		防火戸		防火戸		防火戸		防火戸						
付属金物	70ピッチ、シリツダ-本締錠、ワス落、スワシ握棒		70ピッチ、シリツダ-本締錠、順位調整器、ワス落、スワシ握棒、収納枠		70ピッチ、シリツダ-本締錠、順位調整器、ワス落、スワシ握棒、収納枠		70ピッチ、シリツダ-本締錠、順位調整器、ワス落、スワシ握棒、収納枠		70ピッチ、シリツダ-本締錠、順位調整器、ワス落、スワシ握棒、収納枠						
設備	煙感知器連動、連動制御器		煙感知器連動、連動制御器		煙感知器連動、連動制御器		煙感知器連動、連動制御器		煙感知器連動、連動制御器						
備考	改修内容:EP-G塗装(枠共)、扉建付調整		改修内容:EP-G塗装(枠共)		改修内容:EP-G塗装(枠共)、順位調整器取付		改修内容:EP-G塗装(枠共)、順位調整器取付		改修内容:EP-G塗装(枠共)、扉建付調整、順位調整器取付						

■ : NOTE

**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**目新設計株式会社**  
 三重県知事登録第1-518号

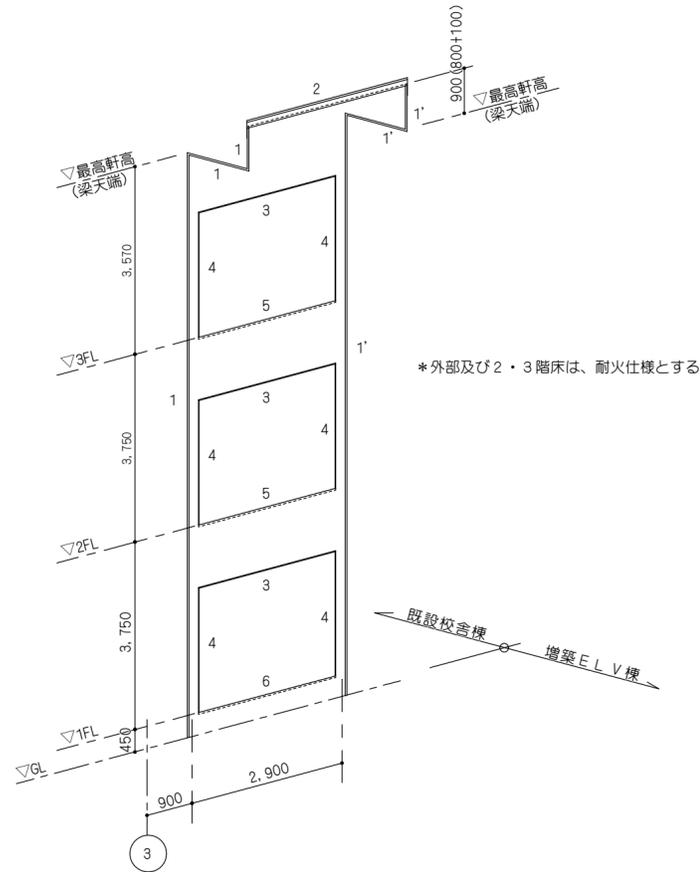
[原図A2]

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	建具表03	SCALE	A2:1/100 A3:1/140
設計担当	多湖 弘樹		
一級建築士 第382361号			

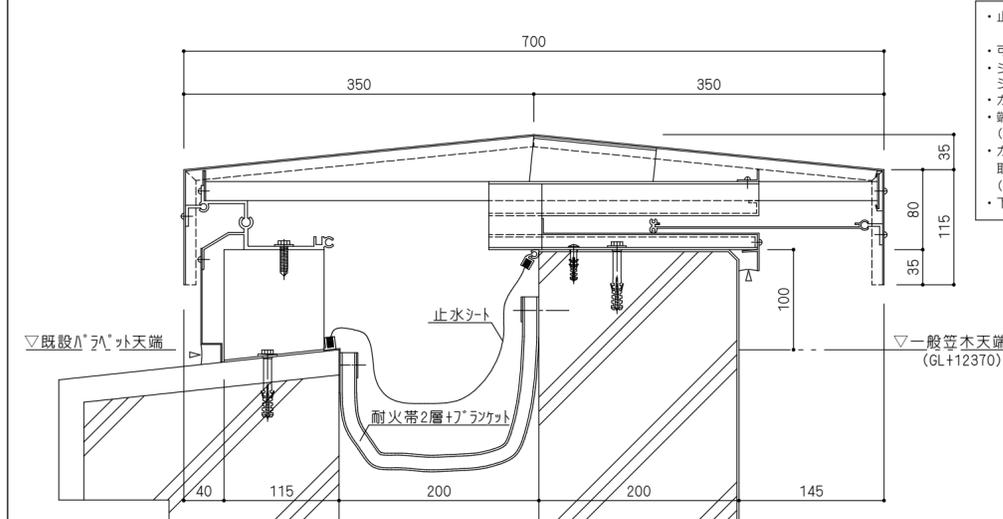
A - 7 8

EXP・J キープラン

- ・EXP・Jシステムに於いては、ステンレス・アルミ製、三次元可動方式とする。
  - ・200mmクリアランス、±100mm可動仕様とする。
  - ・構造体の変位時に脱落・破壊が無い事を確認出来る仕様とする。
- \*以上の点を留意し、各仕様毎の条件を厳守する事により、各性能を保持する事。

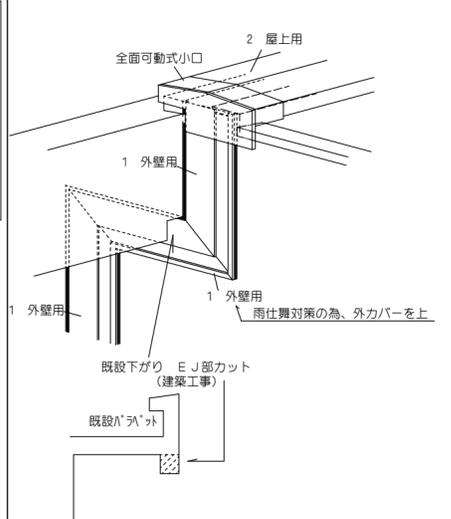


2 屋上用 SUS t=1.6  $\Lambda^*$ ラッパ

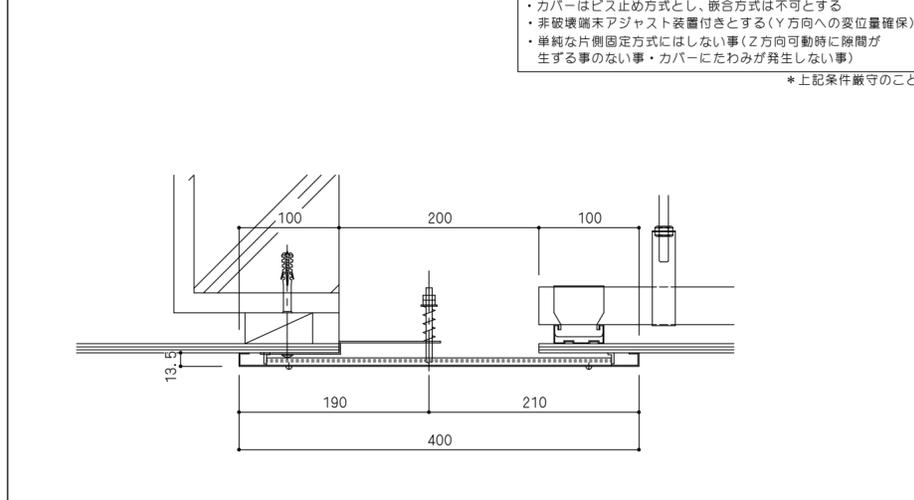


- ・止水シートは、Y方向可動用レール使用の事。(Y方向可動時にシートを破断させない事)
  - ・可動式回転軸仕様とする(Z方向可動対策)
  - ・ジョイントは本体曲げ荷重地ジョイント方式とし、ジョイント材仕様は不可とする。
  - ・カバーはビス止め方式とし、嵌合方式は不可とする
  - ・端小口は全面可動式小口蓋とし、一部分の可動は不可とする。(一部分の可動ではXYZ三次元運動に対応出来ない為)
  - ・カバー・下地材にて外部と内部を遮断し、下地材及びゴムを取付ける為に隙間が生ずる事のないようにする。(気密性を高める)
  - ・下地材は、立角方式とする。
- \*上記条件厳守のこと

屋上小口納まり

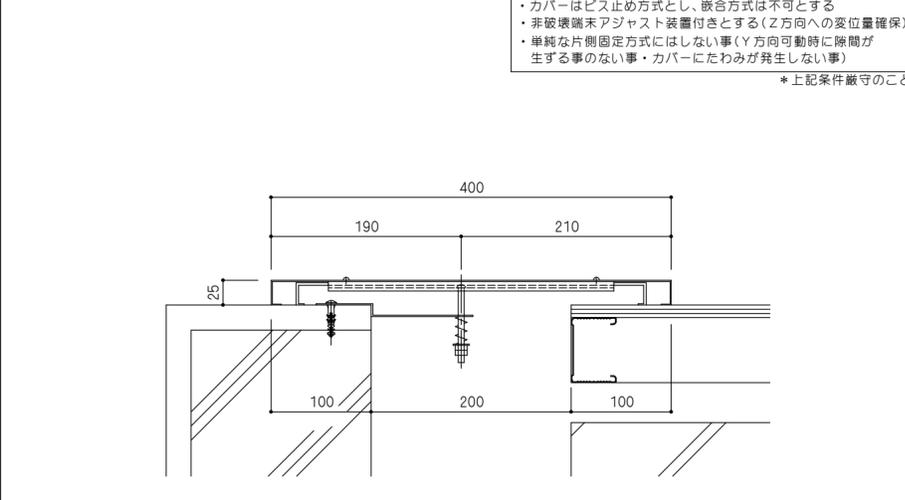


3 天井用 SUS t=1.6  $\Lambda^*$ ラッパ



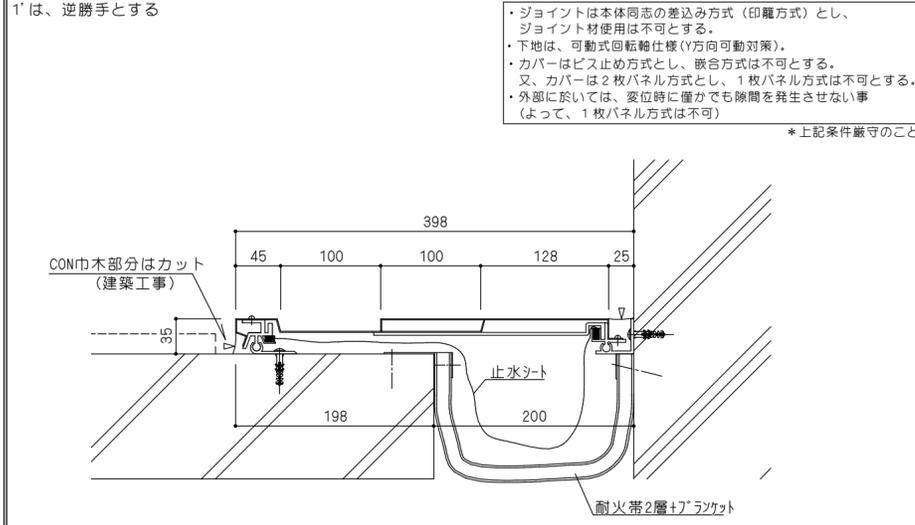
- ・カバーはビス止め方式とし、嵌合方式は不可とする
  - ・非破壊端アジャスト装置付きとする(Y方向への変位量確保)
  - ・単純な片側固定方式にはしない事(Z方向可動時に隙間が生ずる事のない事・カバーにたわみが発生しない事)
- \*上記条件厳守のこと

4 内壁用 SUS t=1.6  $\Lambda^*$ ラッパ



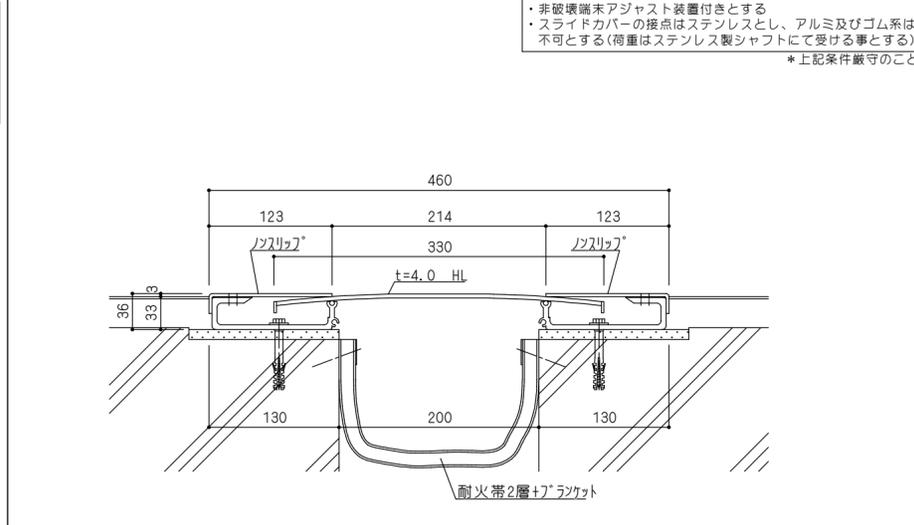
- ・カバーはビス止め方式とし、嵌合方式は不可とする
  - ・非破壊端アジャスト装置付きとする(Z方向への変位量確保)
  - ・単純な片側固定方式にはしない事(Y方向可動時に隙間が生ずる事のない事・カバーにたわみが発生しない事)
- \*上記条件厳守のこと

1 外壁用 SUS t=1.6  $\Lambda^*$ ラッパ



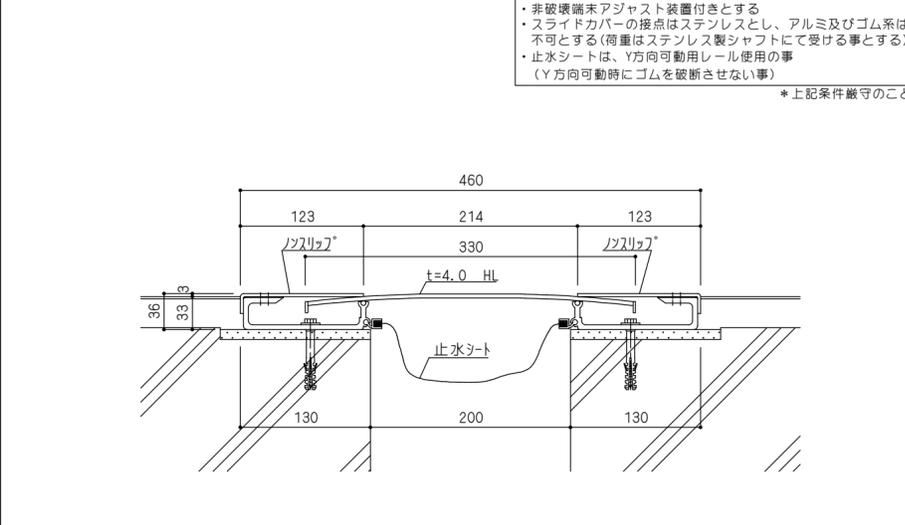
- ・ジョイントは本体同志の差込み方式(印籠方式)とし、ジョイント材使用は不可とする。
  - ・下地は、可動式回転軸仕様(Y方向可動対策)。
  - ・カバーはビス止め方式とし、嵌合方式は不可とする。又、カバーは2枚パネル方式とし、1枚パネル方式は不可とする。
  - ・外部に於いては、変位時に僅かでも隙間を発生させない事(よって、1枚パネル方式は不可)
- \*上記条件厳守のこと

5 床用 SUS304 t=3.0 GP-1(ノスリャ)・スライカ $\Lambda^*$  t=4.0 HL



- ・非破壊端アジャスト装置付きとする
  - ・スライカカバーの接点はステンレスとし、アルミ及びゴム系は不可とする(荷重はステンレス製シャフトにて受ける事とする)
- \*上記条件厳守のこと

6 床用 SUS304 t=3.0 GP-1(ノスリャ)・スライカ $\Lambda^*$  t=4.0 HL



- ・非破壊端アジャスト装置付きとする
  - ・スライカカバーの接点はステンレスとし、アルミ及びゴム系は不可とする(荷重はステンレス製シャフトにて受ける事とする)
  - ・止水シートは、Y方向可動用レール使用の事(Y方向可動時にゴムを破断させない事)
- \*上記条件厳守のこと

■ : NOTE

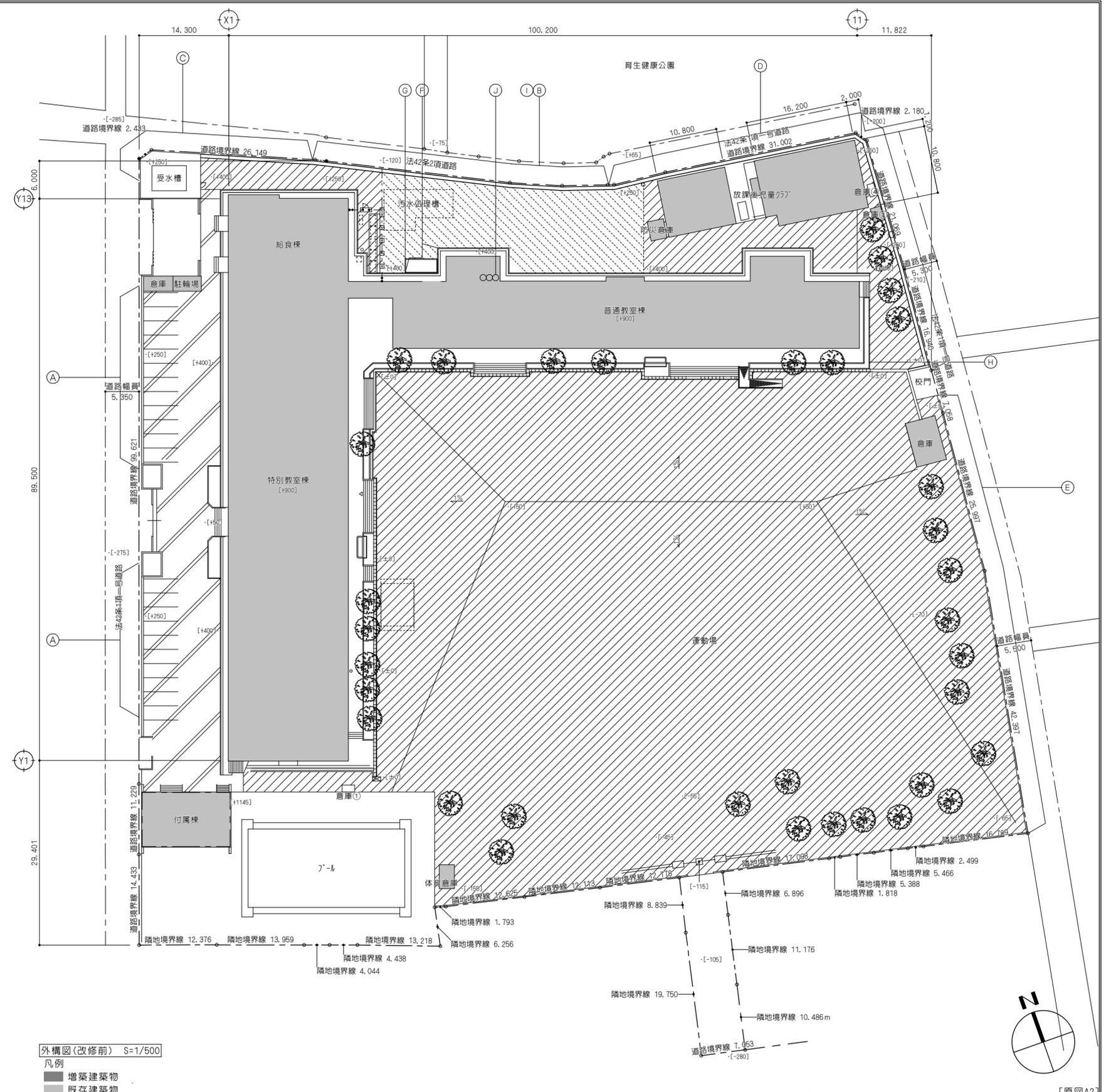
**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**目新設計株式会社**  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	EXP・J 詳細図
設計担当	多湖 弘樹
一級建築士 第382361号	

DATE	2023
SCALE	A2:1/5 A3:1/7
A-79	

[原図A2]

凡例		
	グラウト舗装	既存のまま
	コンクリート舗装	既存のまま
	ビートン(詳細図参照)	撤去
	芝生張り	既存のまま
Ⓐ	CB塀 H2,000 控え壁 @4,000	CB部分4段 撤去
Ⓑ	CB塀 H1,450~H1,800 控え壁 @4,000	撤去(基礎共)
Ⓒ	CB塀 H2,000 控え壁 @4,000	CB部分6段 撤去
Ⓓ	CB塀 H1,450~H1,800 控え壁 @4,000	CB部分3段 撤去
Ⓔ	CB塀 H1,200~H1,350 控え壁 @4,000	一段目のみ撤去
Ⓕ	側溝U300、土間コンクリート	撤去
Ⓖ	花壇[5,150 x 2,250 x 500] 積石共	撤去
Ⓗ	ビートン案内看板W1,000 * H800	撤去
Ⓘ	側溝	撤去
Ⓙ	ビートン用ドラム缶	撤去
	樹木	既存のまま



外構図(改修前) S=1/500  
 凡例  
 ■ 増築建築物  
 ■ 既存建築物

■ : NOTE

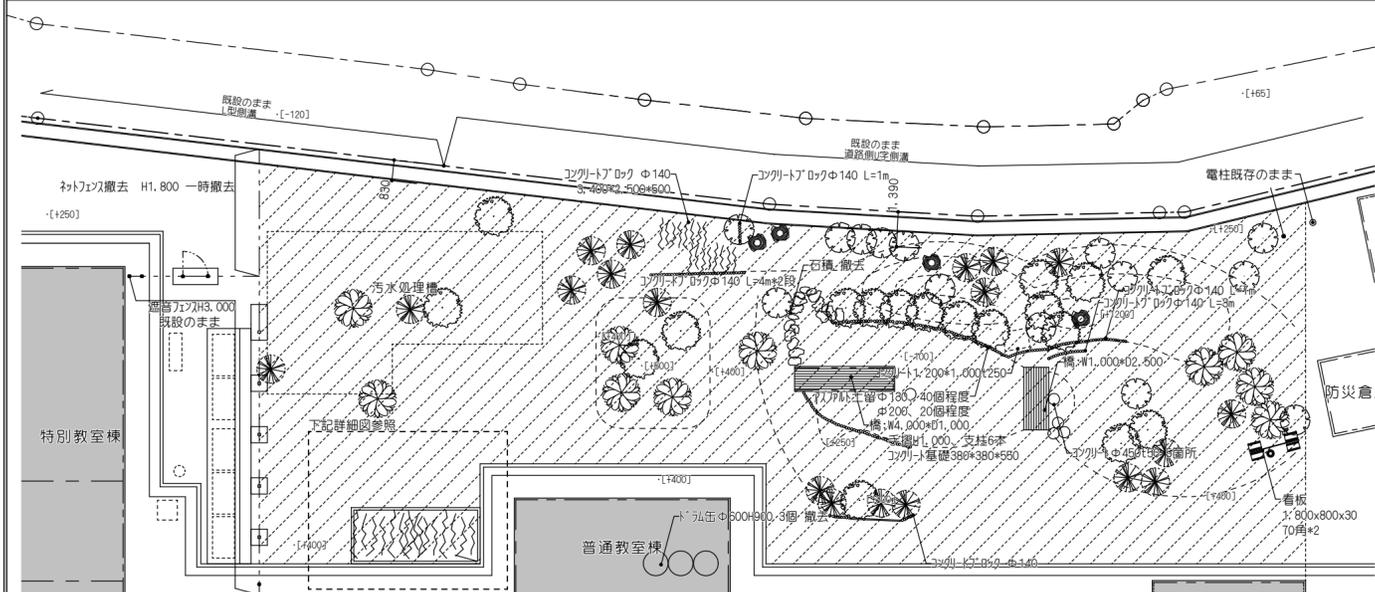
**NISSHIN**  
**SEKKEI**  
**日新設計株式会社**  
 三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事
Drawing Title	外構図(改修前)
Design	多湖 弘樹 一級建築士 第382361号

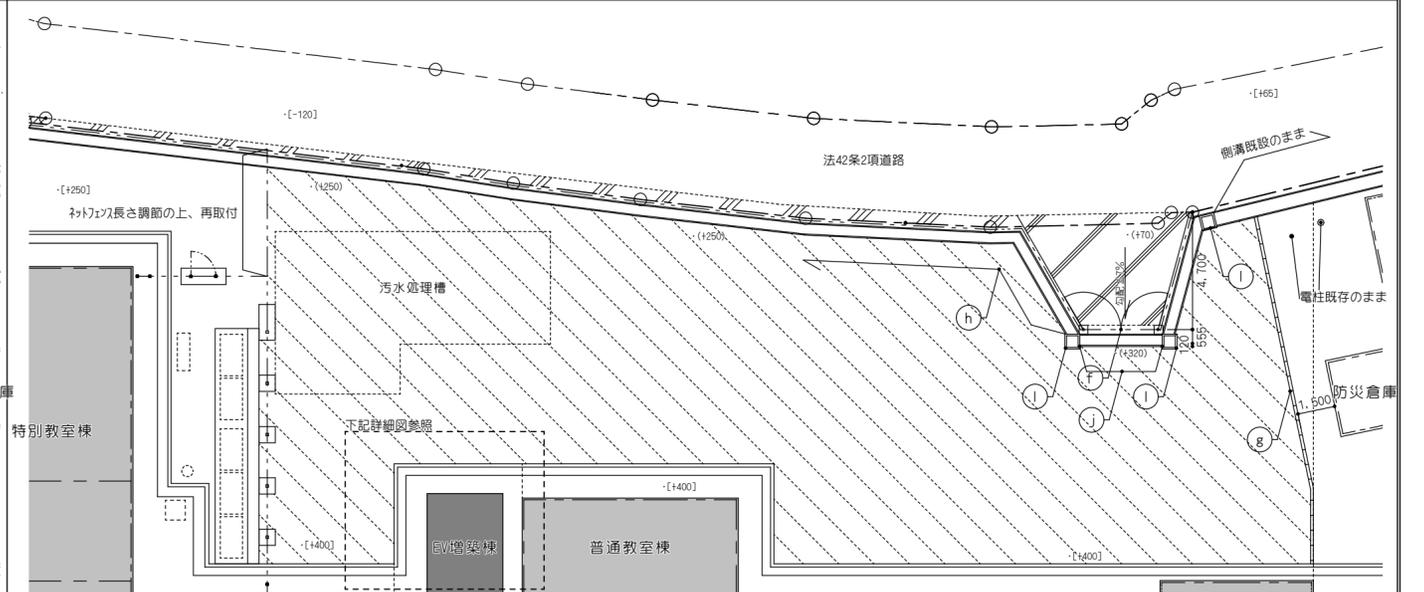
DATE	2023
SCALE	A2:1/50-500 A3:1/70-700
A-80	

[原図A2]

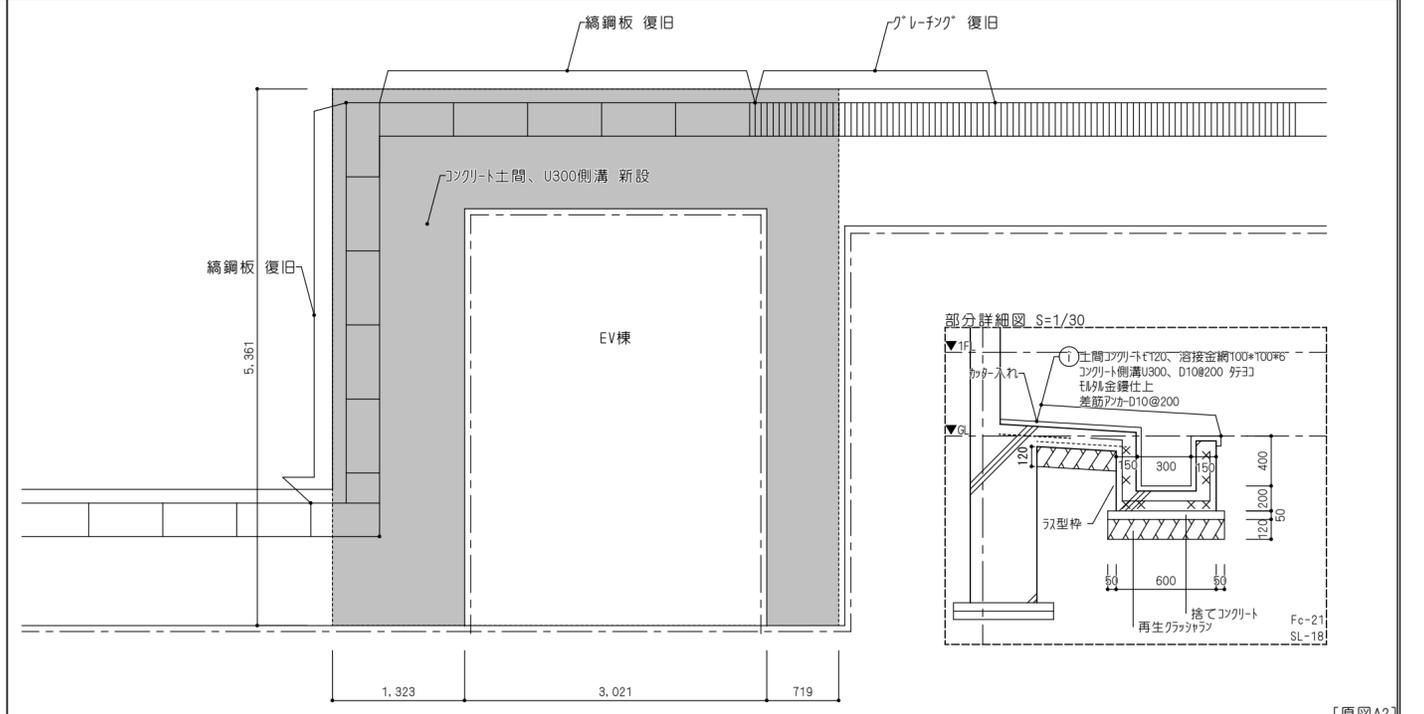
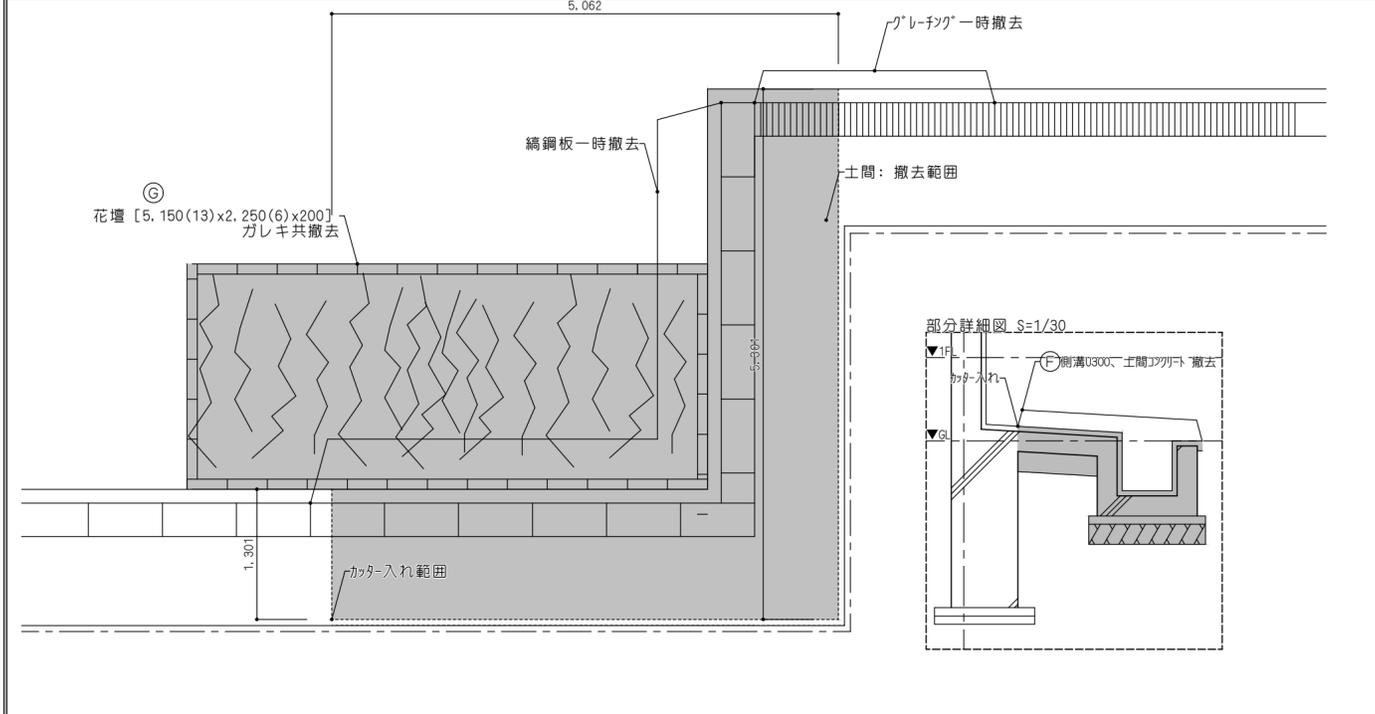




	ビートアップ 撤去範囲
	伐木(低木) 樹高:1m未満
	樹木(低木) 樹高:1m~2m未満
	樹木(中木) 樹高:2m~3m未満
	樹木(高木) 樹高:3m~4m未満
	樹木(高木) 樹高:4m以上



	砂利敷き[C-40] t150
	無筋コンクリート舗装 t200
	コンクリート舗装 t200 溶接金網150*150*6

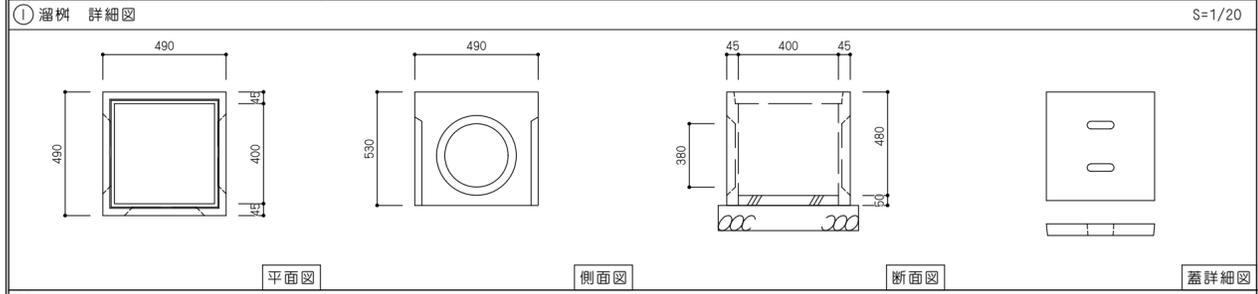
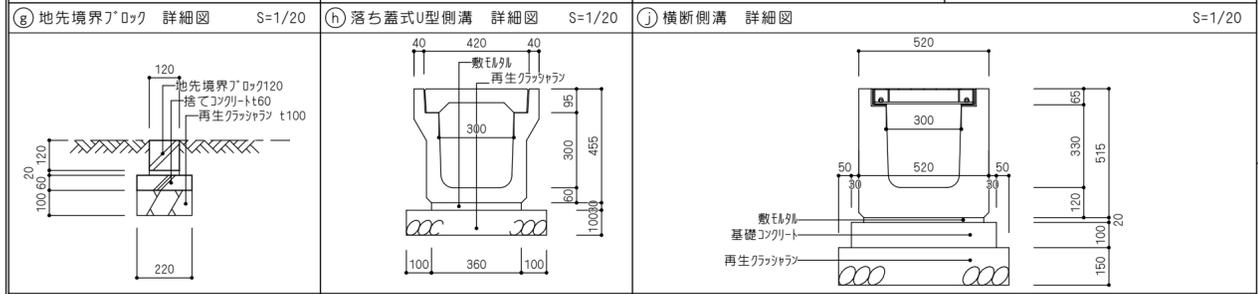
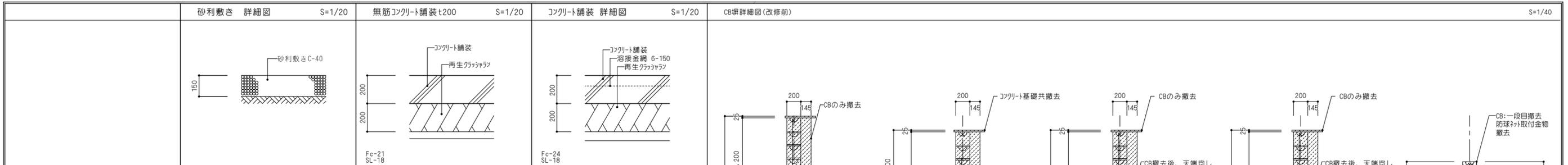


■ : NOTE

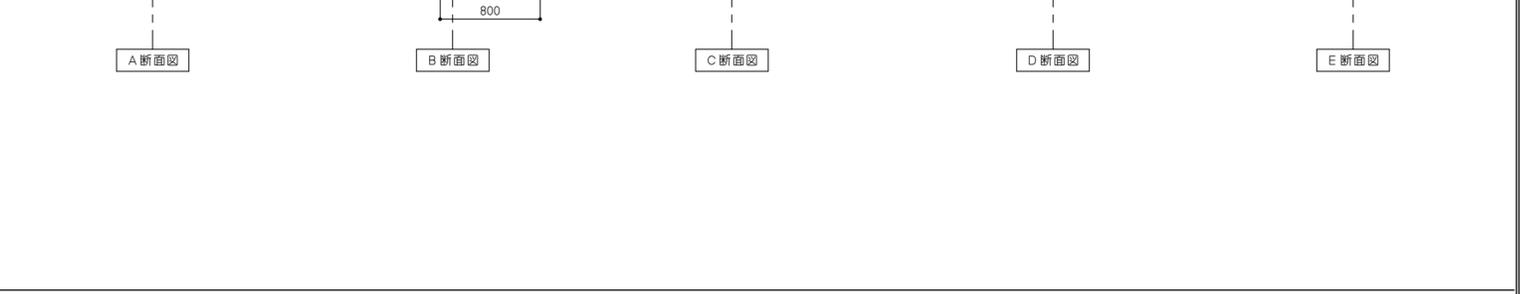
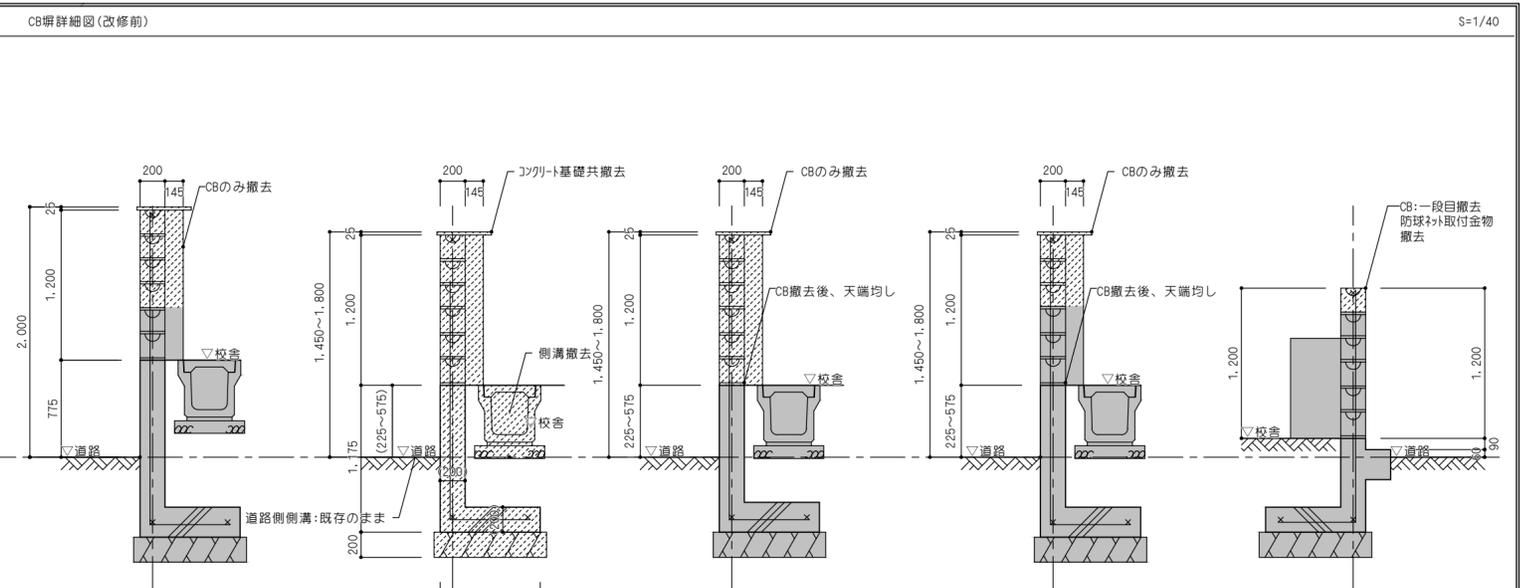
**NISSHIN SEKKEI**  
目新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	外構詳細図01	SCALE	A2:1/50・200 A3:1/70・280
Design	多湖 弘樹	設計担当	
Registered	一級建築士 第382361号		

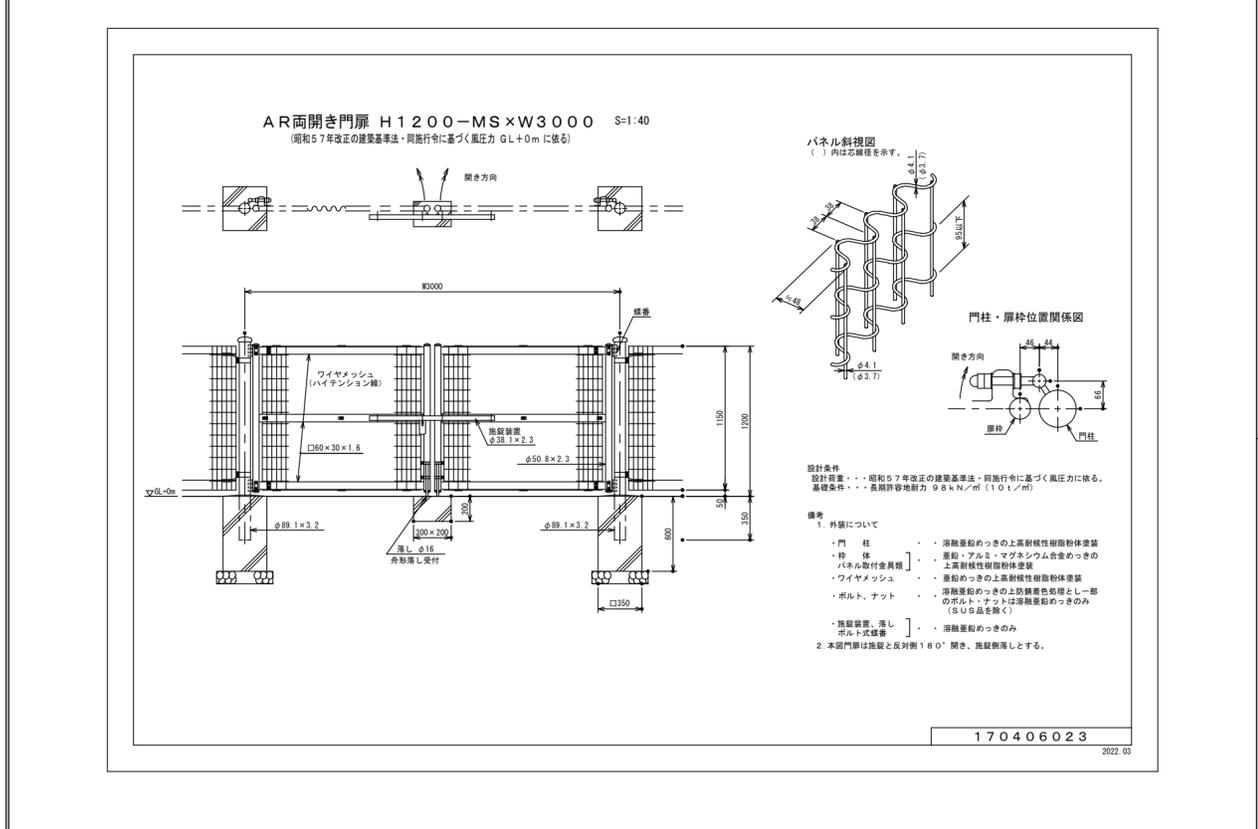
(原図A2)  
A-82



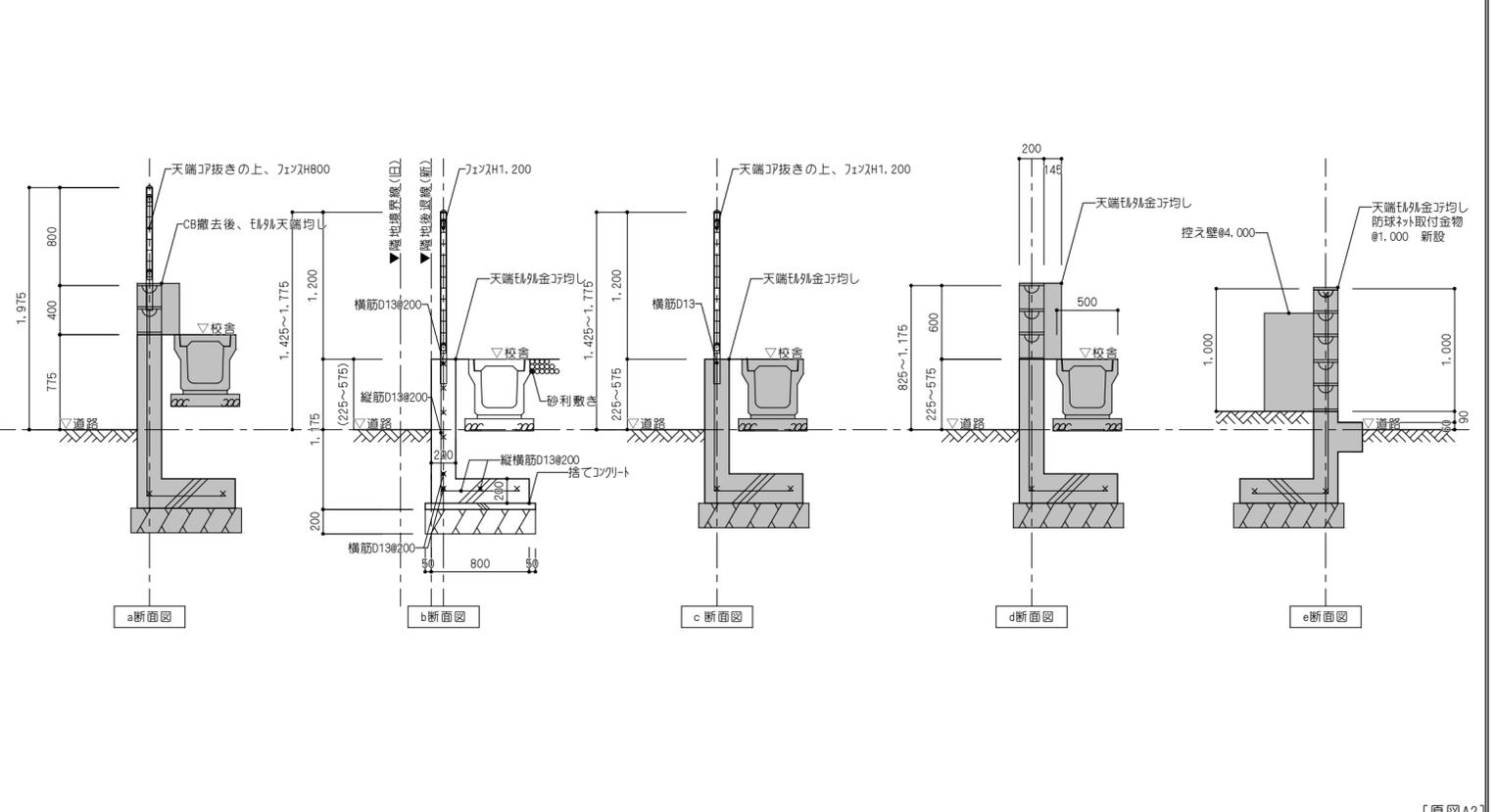
① 藩樹 詳細図 S=1/20



CB撤詳細図(改修後) S=1/40



■ : NOTE



**NISSHIN SEKKEI**  
目新設計株式会社  
三重県知事登録第1-518号

Job Title	津市立育生小学校長寿命化改修工事	DATE	2023
Drawing Title	外構詳細図02	SCALE	A2: 1/20・30・40 A3: 1/30・40・50
Design	多湖 弘樹	設計担当	
Registered Architect	一級建築士 第382361号		

(原図A2)  
A-83